【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 令和1年6月21日

【発行者名】 三井住友DSアセットマネジメント株式会社

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 松下 隆史

東京都港区愛宕二丁目5番1号 【本店の所在の場所】

【事務連絡者氏名】 植松 克彦

【電話番号】 03-5405-0784

【届出の対象とした募集内国投資信託 SMBCファンドラップ・日本バリュー株 SMBCファンドラップ・日本グロース株

SMBCファンドラップ・日本中小型株

SMBCファンドラップ・米国株

SMBCファンドラップ・欧州株 SMBCファンドラップ・新興国株

SMBCファンドラップ・日本債 SMBCファンドラップ・米国債

SMBCファンドラップ・欧州債

SMBCファンドラップ・新興国債 SMBCファンドラップ・J-REIT

SMBCファンドラップ・G-REIT

SMBCファンドラップ・コモディティ

SMBCファンドラップ・ヘッジファンド

【届出の対象とした募集内国投資信託

受益証券に係るファンドの名称】

受益証券の金額】

各ファンドにつき、1兆円を上限とします。

【縦覧に供する場所】 該当ありません。

EDINET提出書類 三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2019年3月15日付をもって提出した有価証券届出書(以下「原届出書」といいます。)の記載事項のうち、半期報告書の提出等に伴う訂正事項がありますので、本訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正個所および訂正事項】

第一部【証券情報】

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

(2)内国投資信託受益証券の形態等

(以下略)

ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律(以下「社振法」といいます。)の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後述の「(11)振替機関に関する事項」に記載の振替機関及び当該振替機関の下位の口座管理機関(社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。)の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります(以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。)。委託会社である三井住友アセットマネジメント株式会社(2019年4月1日より、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となります(予定)。以下、新会社名を記載します。)は、やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

(以下略)

(4)発行(売出)価格

(以下略)

照会先の名称	電話番号	ホームページ
三井住友DSアセットマネジメント株式会社	0120-88-2976	https://www.smd-am.co.jp

(注)委託会社に対する照会先の情報は、2019年4月1日現在(予定)のものです(以下同じ。)。 お問い合わせは、午前9時~午後5時(土、日、祝・休日を除く)までとさせていただきます。 (以下略)

<訂正後>

(2)内国投資信託受益証券の形態等

(以下略)

ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律(以下「社振法」といいます。)の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後述の「(11)振替機関に関する事項」に記載の振替機関及び当該振替機関の下位の口座管理機関(社振法第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。)の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります(以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。)。委託会社である三井住友DSアセットマネジメント株式会社は、やむを得ない事情等がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

(以下略)

(4)発行(売出)価格

(以下略)

照会先の名称	電話番号	ホームページ
三井住友 D S アセットマネジメント株式会社	0120-88-2976	https://www.smd-am.co.jp

お問い合わせは、午前9時~午後5時(土、日、祝・休日を除く)までとさせていただきます。 (以下略) 第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

(2)ファンドの沿革

(以下略)

2019年4月1日 ファンドの委託会社としての業務を大和住銀投信投資顧問株式会社から三井住友 D S アセットマネジメント株式会社へ承継(予定)

(3)ファンドの仕組み

(以下略)

委託会社等の概況

- ・資本金の額 20億円(2019年4月1日現在(予定))
- ・会社の沿革 1985年7月15日 三生投資顧問株式会社設立

(以下略)

2019年4月1日 大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、三井住友DSア セットマネジメント株式会社に商号変更(予定)

・大株主の状況(2019年4月1日現在(予定))

(以下略)

<訂正後>

(2)ファンドの沿革

(以下略)

2019年4月1日 ファンドの委託会社としての業務を大和住銀投信投資顧問株式会社から三井住友 D S アセットマネジメント株式会社へ承継

(3)ファンドの仕組み

(以下略)

委託会社等の概況

- ・資本金の額 20億円 (2019年4月1日現在)
- ・会社の沿革 1985年7月15日 三生投資顧問株式会社設立

(以下略)

2019年4月1日 大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社に商号変更

・大株主の状況 (2019年4月1日現在)

(以下略)

- 2 投資方針
- (1)投資方針

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

各ファンドの投資方針

(以下略)

	・J-REITマザーファンドへの投資を通じて、わが国の不動産投資信託証券(J-REIT)を主要投資対象とします。
F W.J-REIT	・マザーファンドの運用に当たっては、三井住友トラスト・アセットマネジメ ント株式会社からの投資助言を受けて行います。
1 000-1/211	・銘柄選定は、個別銘柄の流動性、成長性・収益性などを勘案して行います。 ・東証REITインデックス(配当込み)をベンチマークとし、中長期的にベンチ
	マークを上回る投資成果を目指します。

(以下略)

(注1)ファンド・オブ・ファンズ形式で運用されるファンドは、主に以下の指定投資信託証券へ投資するものとします。

(以下略)

ファンド名	主な投資対象である指定投資信託証券
	SMAM/F0Fs用日本グロース株F(適格機関投資家限定)
	ノムラFOFs用・ジャパン・アクティブ・グロース(適格機関投資家
	専用) ^(注)

(以下略)

	GIM/FOFs用新興国株F(適格機関投資家限定)
FW新興国株	Amundi Funds Equity Emerging Focus
	<u>(Amundiファンズ・エクイティ・エマージング・フォーカス)</u>

(以下略)

F	 = Wヘッジファンド	大和住銀 / FOF s 用日本株MN (適格機関投資家限定)
---	----------------	---------------------------------

上記ファンドのうちFW米国株を除くファンドは、三井住友DSアセットマネジメント株式会社を委託会社とし、三井住友信託銀行株式会社を受託会社として締結された親投資信託「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」へも投資します。なお、投資対象とする親投資信託は、将来変更になる場合があります。

(注) ノムラFOFs用・ジャパン・アクティブ・グロース(適格機関投資家専用)は、2019年4月1日付でFW日本グロース株の指定投資信託証券へ追加される予定です。

< ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドの概要 > (以下略)

<訂正後>

各ファンドの投資方針

ファンド名	投資方針
///	

(以下略)

・J-REITマザーファンドへの投資を通じて、わが国の不動産投資信託証券(J-REIT)を主要投資対象とします。

- ・マザーファンドの運用に当たっては、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社からの投資助言を受けて行います。
- ・銘柄選定は、個別銘柄の流動性、成長性・収益性などを勘案して行います。
- ・東証REITインデックス(配当込み)をベンチマークとし、中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。

F WJ-REIT

当ファンドは特化型運用を行います。特化型運用ファンドとは、投資対象に一般社団法人投資信託協会規則に定める寄与度が10%を超える支配的な銘柄が存在し、または存在することとなる可能性が高いファンドを言います。 当ファンドが実質的な主要投資対象とするわが国の不動産投資信託証券(J-REIT)には、寄与度が10%を超えるまたは超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄へ投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

(以下略)

(注1)ファンド・オブ・ファンズ形式で運用されるファンドは、主に以下の指定投資信託証券へ投資するものとします。

(以下略)

ファンド名	主な投資対象である指定投資信託証券
	SMAM/F0Fs用日本グロース株F(適格機関投資家限定)
FW日本グロース株	ノムラFOFs用・ジャパン・アクティブ・グロース (適格機関投資家専用)

(以下略)

	GIM/FOFs用新興国株F(適格機関投資家限定)
FW新興国株	Amundi Funds Emerging Markets Equity Focus (Amundiファンズ・エマージング・マーケッツ・エクイティ・フォーカス) *

(以下略)

	大和住銀 / FOF s 用日本株MN (適格機関投資家限定)
	SOMPO / FOF s 用日本株MN (適格機関投資家限定)
F Wヘッジファンド	ノムラFOFs用・日本株IPストラテジー・ベータヘッジ戦略ファンド(適格機関投資家専用)
	SMDAM/F0Fs用日本グロース株MN(適格機関投資家限定)

上記ファンドのうちFW米国株を除くファンドは、三井住友DSアセットマネジメント株式会社を委託会社とし、三井住友信託銀行株式会社を受託会社として締結された親投資信託「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」へも投資します。なお、投資対象とする親投資信託は、将来変更になる場合があります。

*2019年6月1日付で、ファンドの名称を「Amundi Funds Equity Emerging Focus (Amundiファンズ・エクイティ・エマージング・フォーカス)」より変更しております。以下、同じです。

< ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドの概要 > (以下略)

次へ

(2)投資対象

SMBCファンドラップ・シリーズが投資対象とする指定投資信託証券等の概要

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

SMBCファンドラップ・シリーズが投資対象とするマザーファンドおよび指定投資信託証券(以下「指定投資信託証券等」)の概要は以下の通りです。

指定投資信託証券等の概要は、2019年6月21日現在で委託会社が知り得る情報を基に作成しています。今後、指定投資信託証券の各運用会社の都合等により、記載内容が変更になることがあります。

また、今後繰上償還などにより指定投資信託証券から除外される場合や、以下に記載した投資信託証券以外の投資信託証券が新たに指定投資信託証券に追加される場合があります。

1.国内株式マザーファンド

<マザーファンドの概要>

投資信託委託会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
基本的性格	親投資信託
	わが国の株式を主要投資対象とし、バリューを重視したアクティブ運用
運用基本方針	により、TOPIX (東証株価指数・配当込み)を中長期的に上回る投資成果
	を目指します。
ベンチマーク	TOPIX (東証株価指数・配当込み)
主要投資対象	わが国の株式を主要投資対象とします。
	TOPIX(東証株価指数・配当込み)をベンチマークとし、バリュー・ア
	プローチを基本としたアクティブ運用により中長期的にベンチマーク
投資態度	を上回る投資成果を目指します。
	マクロ経済動向および産業動向等の分析により、業種・規模別配分等
	を行います。
	株式への投資割合には、制限を設けません。
	投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とし
 主な投資制限	ます。
	外貨建資産への投資は行いません。
	デリバティブ取引(有価証券先物取引等、スワップ取引、金利先渡取
	引をいいます。)の利用はヘッジ目的に限定しません。
設定日	2007年 2 月20日
信託期間	無期限
信託報酬	ありません。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
その他費用等	ファンドの組入れ有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料等を信
	託財産から支弁します(その他費用については、運用状況等により変動
	するものであり、事前に料率、上限額等を記載することができませ
	h.).
決算日	毎年7月25日(休業日の場合は、翌営業日)

ベンチマークについて	TOPIX(東証株価指数)は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利は株式会社東京証券取引所が有しています。TOPIXの算出において、電子計算機の障害または天災地変その他やむを得ない事由が発生した場合は、その算出を延期または中止することがあります。また、株式会社東京証券取引所は、TOPIXがいかなる場合においても真正であることを保証するものではなく、同指数の算出において、数値に誤謬が発生しても、
	株式会社東京証券取引所は一切その賠償の責めを負いません。
その他	-

< 投資信託委託会社の概要 >

三井住友DSアセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に、三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社が合併して誕生した会社です。

国内トップクラスの資産運用会社として、最高品質の資産運用サービスの提供を通じ、お客さまの 資産形成に貢献しています。国内外の株式、債券、リート等に投資する豊富なラインナップの中か ら、お客さまのニーズに合った特徴あるファンドをご提供します。

<運用プロセス>

1. 銘柄選択

「バリュエーション比較」と「ファンダメンタル判断」の組み合わせで銘柄選択をします。銘柄選定に関しては、バリュー銘柄に重点をおき、ファンダメンタル価値対比の割高 / 割安判断を業種・規模毎に行います。

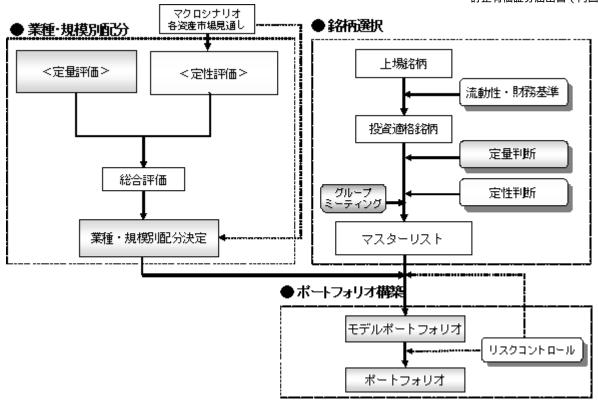
2.業種規模別配分

トップダウンアプローチとアナリスト等によるボトムアップを融合することで業種配分等を決定します。

3. リスクコントロール

ベンチマーク特性との乖離および組み入れ制限の管理等

銘柄選択及びポートフォリオ構築プロセス



2 . SMAM/FOFs用日本グロース株F(適格機関投資家限定)

< 指定投資信託証券の概要 >

投資信託委託会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社		
受託会社	三井住友信託銀行株式会社		
(再信託受託会社)	(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)		
基本的性格	追加型投信/国内/株式		
運用基本方針	当ファンドは、国内株式リサーチ&集中投資型マザーファンド受益証券		
建用基本刀到	への投資を通じて、信託財産の成長を目指した運用を行います。		
ベンチマーク	なし		
十两机次针色	国内株式リサーチ&集中投資型マザーファンド(以下「マザーファン		
主要投資対象 	ド」といいます。)受益証券を主要投資対象とします。		
	マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の株式に		
	投資することにより、信託財産の成長を目指した運用を行います。		
	個別企業のファンダメンタルズ分析に基づき、魅力度の高い個別銘柄		
	への集中投資により中長期的に良好なリターンを獲得することを目指		
	します。		
	ポートフォリオの構築にあたっては、個別銘柄の相対的魅力度や時価総		
投資態度	額等を勘案して組入銘柄の構成比を決定します。		
	個別銘柄については、委託会社による業績予想を基に目標株価を決定		
	し、目標株価の達成確度が高いと判断される銘柄に投資します。		
	実質的な株式の組入比率は原則として高位を保ちます。ただし、ファ		
	ンドの資金動向、市況動向等により弾力的に対応する場合がありま		
	す。また、先物取引等を利用して実質的な組入比率を変動させること		
	があります。		
	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への実質		
 主な投資制限 	投資割合には制限を設けません。		
	外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以下と		
	します。		
設定日	2009年12月24日		

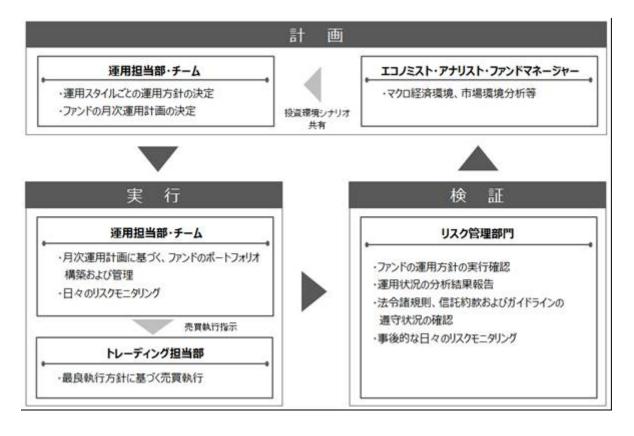
	可止有侧趾分周山首(內国汉	
信託期間	無期限	
収益分配	年1回(原則として7月25日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、委託会社が基準価額・市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。	
信託報酬	純資産総額に対して年率0.6048% * (税抜:0.56%) * 消費税率が10%となった場合は年率0.616%となります。	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他費用等	有価証券の売買時の手数料および先物取引・オプション取引等に要する 費用、外国における資産の保管等に要する費用ならびに信託財産にかか る監査費用等(これらの費用にかかる消費税等相当額を含みます。)を 信託財産から支弁します。(その他費用については、運用状況等により 変動するものであり、事前に料率、上限額等を記載することができません。)	
決算日	毎年7月25日(休業日の場合翌営業日)	
ベンチマークについて	なし	
その他	当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズのみに取得させることを目的 とするものです。	

< 投資信託委託会社の概要 >

三井住友DSアセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に、三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社が合併して誕生した会社です。

国内トップクラスの資産運用会社として、最高品質の資産運用サービスの提供を通じ、お客さまの 資産形成に貢献しています。国内外の株式、債券、リート等に投資する豊富なラインナップの中か ら、お客さまのニーズに合った特徴あるファンドをご提供します。

ファンドの運用体制



リスク管理部門の人員数は、約50名です。

ファンドの運用体制は、委託会社の組織変更等により、変更されることがあります。

2 . ノムラFOFs用・ジャパン・アクティブ・グロース(適格機関投資家専用)

< 指定投資信託証券の概要 >

投資信託委託会社	野村アセットマネジメント株式会社
受託会社	株式会社りそな銀行
(再信託受託会社)	(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
基本的性格	追加型投信/国内/株式
運用基本方針	信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
ベンチマーク	(参考指数:TOPIX(東証株価指数))
	ジャパン・アクティブ・グロース マザーファンド(以下、「マザーファ
主要投資対象	ンド」という場合があります。)受益証券を主要投資対象とします。な
	お、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的にわが国の株式を主
	要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを
	基本とします。
	│ わが国の株式の中から、個別企業の調査・分析等に基づいたボトム │
	マップアプローチにより、企業の経営戦略や財務戦略などを通じて長
	期的な株主資本成長や利益成長が期待できる銘柄を選定します。
	ポートフォリオの構築にあたっては、株主資本や利益等の成長率の高
	さ及びその継続性等に関する評価に基づき組入銘柄を決定し、バリュ │
投資態度	エーション評価 (株価の割高・割安の度合い)等を勘案して組入比率 を決定します。
	マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持することを基本によれ
	とを基本とします。
	株式の実質組入比率は、原則として高位を基本とします。
	非株式割合(株式以外の資産への実質投資割合)は、原則として信託 財産総額の50%以下とすることを基本とします。
	資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合
	Ŋ·めリみy。

ェスレン・ <u>訂正有価証券届出書(内国投</u>資信託受益証券)

	訂正有価証券届出書(内国投資
	株式への実質投資割合には制限を設けません。
	外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の
	10%以下とします。
	同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額
	の10%以内とします。
	デリバティブの利用はヘッジ目的に限定します。
	新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、
	信託財産の純資産総額の20%以内とします。
	同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投
	資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
	同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債へ
	の実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内としま
 主な投資制限	す。
T-01X201X	投資信託証券(マザーファンド受益証券および上場投資信託
	証券を除きます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産
	総額の5%以内とします。
	一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により
	算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなるデ
	リバティブ取引等(同規則に定めるデリバティブ取引等をい
	います。)の利用は行ないません。
	一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクス
	ポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクス
	ポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれ
	ぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることと
	なった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なう
+1	こととします。
設定日	2019年3月29日
信託期間	無期限
収益分配	分配を行ないません。
信託報酬	純資産総額に対して年率0.5778% (税抜:0.535%)
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	1万口につき基準価額の0.3%
	その他の費用・手数料として、以下の費用等がファンドから支払われま
	す。これらの費用等は、運用状況等により変動するものであり、事前に
その他費用等	料率、上限額等を表示することができません。
	・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料
	・外貨建資産の保管等に要する費用
	・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
	・ファンドに関する租税 等
決算日	毎年7月25日(休業日の場合翌営業日)
ベンチマークについて	
その他	当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズのみに取得させることを目的
	とするものです。

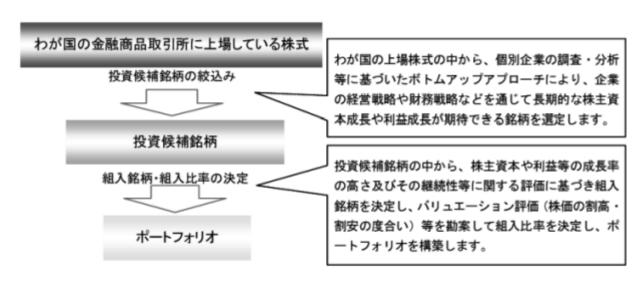
< 投資信託委託会社の概要 >

野村アセットマネジメントは、野村ホールディングス株式会社を持株会社とする野村グループの 資産運用会社です。

1997年10月、野村證券投資信託委託株式会社(1959年設立)と野村投資顧問株式会社(1981年設立)が合併し、日本を代表する資産運用会社として優れた実績を築いてきました。 また、早くから運用と顧客基盤のグローバル化に取り組み、アメリカ、ヨーロッパ、アジア等、海外への積極的な展開を図っています。

<運用プロセス>

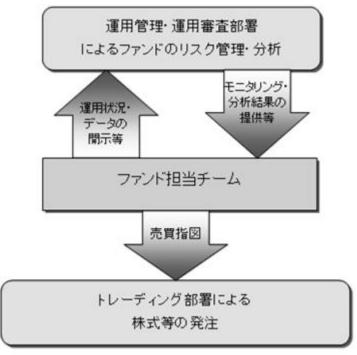
ポートフォリオの構築プロセスは以下の通りです。



*上記ポートフォリオの構築プロセスは、今後変更となる場合があります。

<運用体制>

ファンドの運用体制は以下の通りです。



※運用体制はマザーファンドを含め記載されております。

当社では、ファンドの運用に関する社内規程として、運用担当者に関する規程並びにスワップ取引、信用リスク管理、資金の借入、外国為替の予約取引等、信用取引等に関して各々、取扱い基準を設けております。

3 . 日興アセット / FOF s 用日本中小型株F (適格機関投資家限定) < 指定投資信託証券の概要 >

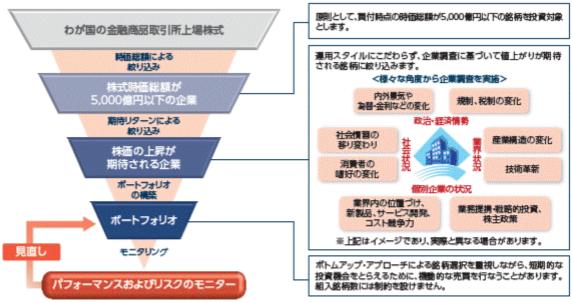
投資信託委託会社	日興アセットマネジメント株式会社		
受託会社	三井住友信託銀行株式会社		
(再信託受託会社)	(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)		
基本的性格	追加型投信/国内/株式		
 運用基本方針	主として、日本中小型株式アクティブ・マザーファンド受益証券に投資		
建用基本기面	を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。		
ベンチマーク	-		
主要投資対象	日本中小型株式アクティブ・マザーファンド受益証券を主要投資対象と		
土安仅貝刈豕 	します。		
	主として、日本中小型株式アクティブ・マザーファンド受益証券に投		
	資を行ない、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行ないます。		
	マザーファンド受益証券の組入比率は、高位を保つことを原則としま		
	す。なお、資金動向等によっては組入比率を引き下げることもありま		
	す。		
 投資態度	株式以外の資産への実質投資割合(マザーファンドの信託財産に属す		
汉县忠反 	る株式以外の資産のうち、この投資信託の信託財産に属するとみなした		
	割合を含みます。)は、原則として、信託財産の総額の50%以下としま		
	す。		
	ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期		
	間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったとき等やむを得ない事		
	情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。		

	・株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への実質
	投資割合には、制限を設けません。
	・投資信託証券(マザーファンドの受益証券および上場投資信託証券を
	除きます。)への実質投資割合は、信託財産の総額の5%以下としま
	す。
	・外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下と
	します。
 主な投資制限	・デリバティブ取引等について、一般社団法人投資信託協会規則の定め
工名汉英师代	るところに従い、合理的な方法により算出した額が信託財産の純資産
	総額を超えないものとします。
	・一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクス
	ポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エク
	スポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、
	それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率
	を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託
	協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。
設定日	2017年12月25日
信託期間	無期限
 収益分配	毎決算時に、分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向などを勘案
	して決定します。
信託報酬	純資産総額に対して年率0.6372% (税抜:0.59%)
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
	・運用報告書などの作成および交付に係る費用、計理等の業務に係る費
	用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などにつ
	いては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の
	信託期間を通じた合計を上限として、信託財産から支払うことができ
その他費用等	ます。
	・組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸
	費用、信託財産に関する租税などについては、その都度、信託財産か
	ら支払われます。
	上記費用に付随する消費税等相当額を含みます。
決算日	毎年7月25日(休業日の場合翌営業日)
ベンチマークについて	-
│ その他	

< 投資信託委託会社の概要 >

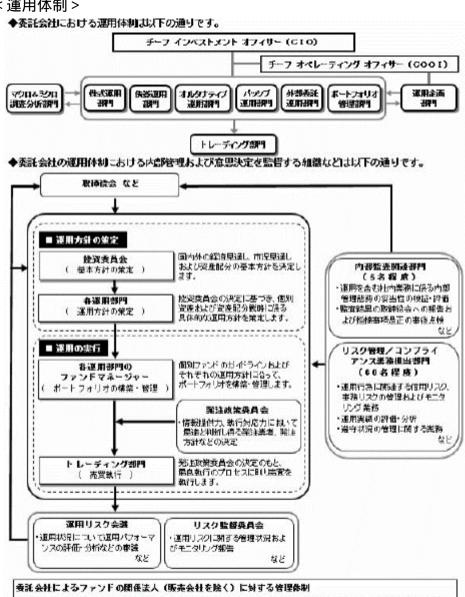
日興アセットマネジメント株式会社は、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用やETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。

<運用プロセス>



※上記は2018年11月末現在の運用プロセスであり、将来変更される可能性があります。

<運用体制>



「受託会社」に対しては、日々の経資産時合、月次の勘定残蓄照合などおうなっております。また、独立した監査法人が所定の手 続きて受託業務について監査を行なっており、内割銃制が有効に機能している旨の監査報告書を定期的に受け取っております。

※上記体制は2018年11月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

3 . S B I / FOF s 用日本中小型株F (適格機関投資家限定)

投資信託委託会社	SBIアセットマネジメント株式会社
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本マスタートラスト信託銀行株式会社)
基本的性格	追加型投信/国内/株式
運用基本方針	この投資信託は信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
ベンチマーク	-
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式のうち、中小型株を主な投資対象とする、中小型割安成長株・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資することもあります。
投資態度	主として、マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的にわが国の中小型株式へ投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。 投資銘柄の選定に当たっては、次のポイントを重視します。 (1)株価が下落して過小評価された銘柄から、財務安定性に優れ、収益の回復による株価上昇余地が高く、回復によってわが国の経済社会に貢献すると考えられる企業 (2)株価水準、財務安定性、短期業績の安定性と明確かつ妥当性のある中長期経営戦略、企業経営者の理念・志、等を総合的に評価判断 マザーファンド受益証券の組入れ比率は、原則として高位を維持します。 資金動向、市況動向の急激な変化が生じたとき等並びに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。 マザーファンド受益証券の運用に関しては、エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社より投資助言を受けます。
主な投資制限	マザーファンド受益証券への投資割合には制限を設けません。 株式への実質投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 同一銘柄の転換社債並びに新株予約権付社債のうち、会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの(以下会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号及び第8号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資は行いません。 投資信託証券(マザーファンド受益証券を除きます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャー及びデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
 設定日	2017年12月21日
信託期間	無期限
収益分配	年1回決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。
LV⊞기비	〒「日小井で川バ、 水皿川町川町に至しいて川町で川があり。

信託報酬	純資産総額に対して年率0.5832%(税抜:0.54%)
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
その他費用等	ファンドの監査費用、有価証券売買時の売買手数料、信託事務の諸費用 及びこれらに対する税金をファンドより間接的にご負担いただきます。 その他の費用については、運用状況などにより変動するものであり、事 前に料率、上限額などを示すことができません。
決算日	毎年7月25日(休業日の場合翌営業日)
ベンチマークについて	-
その他	当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズのみに取得させることを目的とするものです。

<投資信託委託会社の概要>

SBIアセットマネジメント株式会社は、1986年8月設立のSBIグループの資産運用会社です。今日、投資信託ビジネス、運用会社のビジネスは第一ステージの変革期から第二ステージの変革期に入っていると考えられます。これは、個人の資産運用に対するアプローチが「貯蓄から投資へ」から「貯蓄から資産形成へ」に遷りかわり、これに金融をより身近に、そして解かりやすくするフィンテックという新しい技術とサービスが加わった大きな潮流、変革であると考えられます。

日本の個人金融資産額は、今や1,800兆円とも言われますが、欧米に比べ株式や投資信託などの 比率が低いことも然りながら、その多くを高齢層が保有しており、現役世代や若い世代の保有が小 さいことが注目点でもあると考えます。 現役世代や若い世代における資産形成が社会としても課 題となっております。

私ども、SBIアセットマネジメントは正にフィンテックの先駆者であるSBIグループの一員として、この大きな潮流、変革期の中で、お客様の資産形成に資するよう、グループのノウハウを結集し、お客様の資産形成に役立つ商品の開発・提供を行ってまいります。また、商品や商品の運用にかかわる情報については、タイムリーでかつ分かりやすい開示に努めます。

弊社は、フィデューシャリー・デューティー、顧客中心主義の下、お客様のお役に立てる会社になると共に社会にも必要とされる会社となることを目指してまいります。

<投資助言会社>

エンジェル・ジャパン・アセットマネジメント株式会社は、2001年12月設立の独立系の投資助言会社です。「企業家精神を応援し続け、経済社会の活性化に貢献する」という明快な理念の元、革新的な成長企業などへの投資に対する助言を行っています。

なお、同社が行う助言の特徴は次のとおりです。

革新的な成長企業(新規株式公開企業等を含む)を中心とした調査・分析・投資助言に特化 徹底した個別直接面談調査に基づく厳選投資

投資リスク軽減のため、投資後も定期的な企業訪問を行い、充実した調査・分析を継続

<運用プロセス>

マザーファンドの運用に関しては、エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社より投資助言を受けます。なお、資金動向、市況動向の急激な変化が生じたとき等ならびに信託財産の規模によっては、次のような運用ができない場合があります。

マザーファンドの運用の投資方針

○個別直接面談調査

投資に際しては、徹底した個別直接面談調査・分析を行い、a.株価水準、b.財務安定性、c.短期業績の安定性と中長期戦略、d.企業経営者の理念・志、等を総合的に評価判断します。

○「銘柄分散」、「時間分散」を考慮した分散投資

総合判断した企業群は、a.銘柄数を分散する「銘柄分散」、b.一度に組入れず徐々に投資していく 「時間分散」、その他1銘柄ごとの組入比率にも制限を設ける等、慎重な分散投資を行います。

ボト	- ムア	ップ調	査	企業群を① 既存組入企業群 ②新規株式公開企業群 ③組入候補企業群 の3つに分類し、社長インタビュー・現場視察等を行い、その際の面談記録・データ 検証をもとに、継続的に調査を行うことによる銘柄選択を実践します。
分	散	投	資	「銘柄分散」、「時間分散」、「組入比率制限」等による分散投資を行います。
情	報	開	示	投資者の皆様との信頼関係構築のために、定期的にレポート等を作成し情報開示に努めていきます。

≪助言銘柄選定のプロセス≫

投資助言会社であるエンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社における助言銘柄選定のプロセスは以下の通りです。



<運用体制>

1. 運用方針の決定に係る過程

ア) 市場環境分析・企業分析

ファンドマネジャー、アナリストによる市場環境、業種、個別企業などの調査・分析及び基本投資 戦略の協議・策定を行います。

イ) 投資基本方針の策定

最高運用責任者のもとで開催される「運用会議」において、市場動向・投資行動・市場見通し・投資 方針等を策定します。

最高運用責任者は、組織規程の運用部門の長とします。

ウ) 運用基本方針の決定

「運用会議」の策定内容を踏まえ、常勤役員、最高運用責任者及び運用部長をもって構成される「投資 戦略委員会」において運用の基本方針が決定されます。

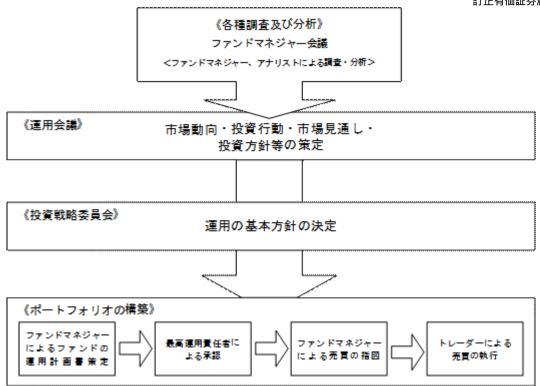
エ) 投資銘柄の策定、ポートフォリオの構築

ファンドマネジャーは、この運用の基本方針に沿って、各ファンドの運用計画書を策定し、最高運 用責任者の承認後、売買の指図を行います。

ただし、未公開株及び組合への投資を行う場合は、それぞれ「未公開株投資委員会」、「組合投資 委員会」での承認後、売買の指図等を行います。

オ) パフォーマンス分析、リスク分析・評価

ファンドのリスク特性分析、パフォーマンスの要因分析の報告及び監視を行い、運用方針の確認・ 見直しを行う。



上記体制は、今後、変更となる場合があります。

4 . ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV

USラージキャップ・グロース・エクイティ・ファンド(以下「ラージキャップ・グロースF」) USラージキャップ・バリュー・エクイティ・ファンド(以下「ラージキャップ・バリューF」) USブルーチップ・エクイティ・ファンド(以下「ブルーチップF」)

< 指定投資信託証券の概要 >

運用会社	ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド (T. Rowe Price International Ltd)所在地:英国
投資顧問会社	ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インク (T. Rowe Price Associates, Inc.)所在地:米国
事務代行会社	JPモルガン・バンク・ルクセンブルグ・エス・エイ
基本的性格	ルクセンブルグ籍証券投資法人 / 米ドル建て
運用基本方針	〈ラージキャップ・グロースF〉 米国株の中から、独自の成長性分析とファンダメンタルズ分析により、高い利益成長が見込まれる企業へ投資します。 〈ラージキャップ・バリューF〉 米国株の中から、過去の株価水準や企業の本質的な価値に比べて、相対的に割安な企業へ投資します。 〈ブルーチップF〉 米国株の中から業界での地位が高く、強固な財務体質を有し、平均以上の利益率を確保できる企業へ投資します。

	,
	<ラージキャップ・グロースF>
	ラッセル1000グロース・インデックス
参考指標	<ラージキャップ・バリューF>
	ラッセル1000バリュー・インデックス
	<ブルーチップF>
十	S & P 500インデックス
主要投資対象	米国の株式を主要投資対象とします。
	〈ラージキャップ・グロースF>
	2003年7月31日
) 日設定日	〈ラージキャップ・バリューF〉
	2001年 6 月28日
	〈ブルーチップF>
/	2001年7月28日
信託期間	無期限
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
	運用報酬や事務代行会社等への報酬はかかりません。
	上記のほか信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用およ
管理報酬および	び組入有価証券の保管に関する費用、信託財産にかかる監査報酬、ファ
その他費用等	ンドの設立費用等は、指定投資信託証券から支弁されます。(その他費
	┃ 用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上 ┃
	限額等を記載することができません。)
毎計算期間終了日	毎年12月末日
参考指標について	-
その他	-

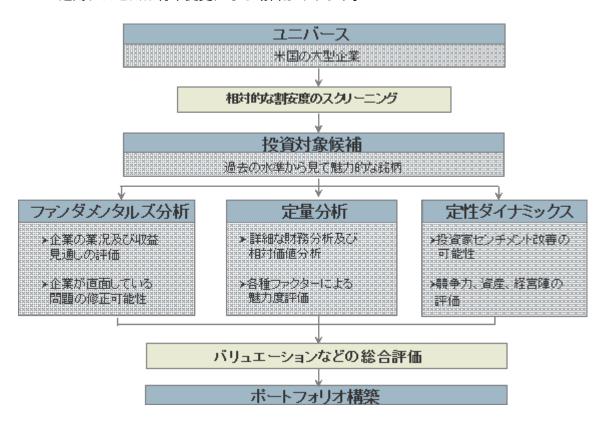
<運用会社の概要>

ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドは、米国ティー・ロウ・プライス・グループの運用会社です。同グループの代表的な会社であるティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクは、1937年に設立された会社で、グローバルに資産運用業務を行っております。ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクの親会社であるティー・ロウ・プライス・グループ・インクは、米国の上場会社であり、また、S&P500インデックスの採用銘柄です。ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドは、ティー・ロウ・プライス・グループの運用技術および調査能力を活用することができます。

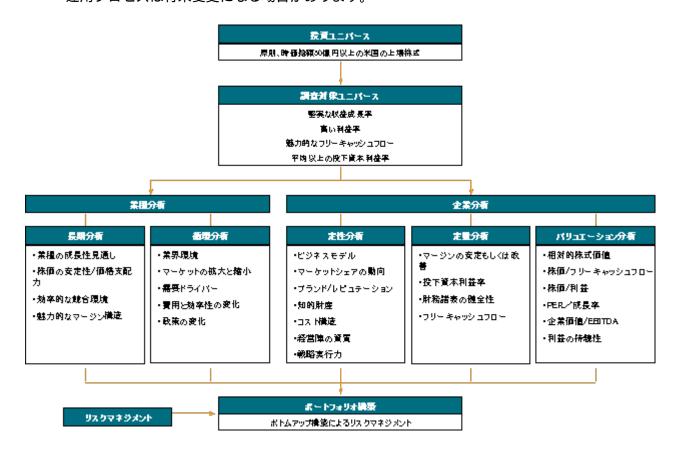
< ラージキャップ・グロースFの運用プロセス > 運用プロセスは将来変更になる場合があります。

ユニバース	成長性	ファンダメンタル	ポートフォリオ構築
	スクリーニング	調査および分析	およびリスク 管 理
米国の大型 企業	定量スクリーニング 実質配容(3株あたり の利益)成長率 ヒストリカルROE 成 長力が鈍化または長 期成長性が低い企業 の排除 等	独自の業界・企業調査 アナリストの調査結果 の確認 バリュエーション分析 等	今後3年間について最も説得力の高 い投資アイディアによる投資 銘柄配分およびセクター配分 アクティブ・リスク管理

運用プロセスは将来変更になる場合があります。



< ブルーチップ F の運用プロセス > 運用プロセスは将来変更になる場合があります。



5.シュローダー / FOF s 用欧州株F(適格機関投資家限定)

< 指定投資信託証券の概要 >

投資信託委託会社 シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社

受託会社	三井住友信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
商品分類	追加型投信 / 海外 / 株式
	主としてシュローダー・ヨーロピアン・オープン・マザーファンド受益証
運用基本方針	券への投資を通じて、欧州の株式等に投資を行うことにより、信託財産の
	成長を図ることを目的として運用を行います。
ベンチマーク	
主要投資対象	シュローダー・ヨーロピアン・オープン・マザーファンド受益証券
	主として、マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州各
	国の株式等およびそれに準ずるものについて、成長性を重視した銘柄選
	│ 択を行いながら積極的に分散投資を行い、信託財産の成長を目指しま │ │ ★
	│ す。 │ 株式等への実質組入比率は原則として高位でのぞむ方針ですが、ファン │
	「株式寺への美真組代に華は原則として高位とのとも力」ですが、ファン ドの運用状況また市況等を勘案し、弾力的に変更します。
	「の実質投資配分については各国の市場動向等投資環境を勘案し、弾
投資態度	力的に変更します。
	実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	マザーファンドの運用にあたっては、シュローダー・インベストメン
	ト・マネージメント・リミテッドに外貨建資産の運用の指図に関する権
	限を委託します。
	資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合が
	あります。
	株式への実質投資割合には、制限を設けません。
	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	投資信託証券(マザーファンド受益証券を除きます。)への実質投資割
	合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
	デリバティブの利用はヘッジ目的に限定します。
 主な投資制限	一般社団法人投資信託協会の規則に定める一の者に対する株式等エクス
	ポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクス
	ポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞ
	れ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなっ
	た場合には、一般社団法人投資信託協会の規則にしたがい当該比率以内
	となるよう調整を行うこととします。
設定日	2007年2月21日
信託期間	無期限
	毎決算時(毎年7月25日、当該日が休業日の場合は翌営業日)に、委託会
収益分配	社は、分配対象額および市況動向等を勘案し収益分配金額を決定します。
	ただし、市況動向等によっては、収益分配を行わない場合があります。
信託報酬	純資産総額に対して年率0.7236% (税抜0.67%)
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
 その他費用等	売買委託手数料、先物取引、オプション取引等に要する費用およびこれら
	にかかる消貨税等相当額、外負建負産の休官寺に関する賃用、信託事務の 処理等費用(監査費用等)等を信託財産でご負担いただきます。(これら
「この心臭川寺	
	しては、
 決算日	毎年7月25日(当該日が休業日の場合は翌営業日)
ベンチマークについて	-
	 当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズのみに取得させることを目的と
その他	するものです。

< 投資信託委託会社の概要 >

シュローダー・グループについて

- ・1804年の創業以来、200年を超える歴史と実績を誇る、英国屈指の独立系資産運用グループです。
- ・英国ロンドンを本拠地とし、グローバルで幅広い資産運用サービスを展開しています。
- ・運用資産総額は約57兆円*(4,072億英ポンド)に上ります。
- ・1870年(明治3年)、日本政府が初めて起債した外債の主幹事として、日本初の鉄道敷設(新橋駅横浜駅間)の資金調達に貢献しました。
- ・1974年、東京事務所を開設。年金基金、機関投資家、個人投資家向けに、資産運用サービスを提供しています。

2018年12月末現在。 *1英ポンド = 139.73円換算。

<運用体制>

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社(外国株式運用担当)がファンドおよびマザーファンドの運用を行います。

なお、ファンドの主要投資対象であるシュローダー・ヨーロピアン・オープン・マザーファンドの運用にあたっては、シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッドに外貨建 資産の運用の指図に関する権限を委託します。

運用にあたっては、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社が「投資運用業務に係る業務運営規程」(社内規則)に則り、以下の体制(委託会社と委託会社のグループ全体での運用体制を示しています。)で臨みます。

[当社]

[シュローダー・グループ各海外拠点]

国内株式運用*1

国内债券運用*2

外国株式運用*3

外国债券運用*4

マルチアセット運用*5

オルタナティブ運用*6

株式運用

グローバル株式 エマージング株式 アジア(除く日本)株式 欧州株式 米国株式 計量株式運用 他 企業リサーチ

债券運用

グローバル債券 米国債券 欧州債券 アジア債券 新興国債券ベンチマーク型 転換社債 保険リンク証券 他

経済分析

クレジットリサーチ

マルチアセット運用

ポートフォリオ・ソリューション

オルタナティブ運用

新興国債券絶対収益型 コモディティー 不動産 他

- *1 国内株式運用における、個別銘柄分析、ポートフォリオの構築およびリスク管理、国内投資信託の運用指図
- *2 国内債券運用に関する指図の権限の委託(委託先は、マニュライフ・アセット・マネジメント株式会社)、国内投資信託の運用指図
- *3 外国株式運用に関する指図の権限の委託(委託先は、シュローダー・グループ内の各関連会社)、国内投資信託の運用指図
- *4 外国債券運用に関する指図の権限の委託(委託先は、シュローダー・グループ内の各関連会社)、国内投資信託の運用指図
- *5 マルチアセット運用に関する指図の権限の委託(委託先は、シュローダー・グループ内の各関連会社)、国内投資信託の運用指図
- *6 オルタナティブ運用に関する指図の権限の委託(委託先は、シュローダー・グループ内の各関連会社)、国内投資信託の運用指図

<運用プロセス>

Plan (計画)	基本的な運用方針は、シュローダー・グループのエコノミスト・チームが提供
	するマクロリサーチ情報および各運用チームによる企業リサーチ、マーケット
	分析等の情報を踏まえ、各運用チームの銘柄選定会議およびポートフォリオ構
	築会議等の運用会議を経て決定されます。
Do (実行)	各運用チームのファンドマネジャーは、運用会議の議論内容等を踏まえ、運用
	基本方針および顧客毎の運用ガイドラインに従って、ポートフォリオを構築し
	ます。
See (検証)	プロダクトマネジャーは月次でSchroder Investment Risk Exception
	Notification[SIREN]システムに於いて、各ポートフォリオが個別の運用ガイド
	ラインに抵触していないかの確認、サインオフを行います。SIRENシステムは、
	運用チームから独立した、専任のインベストメント・リスク・チームによって
	管理され、その内容は四半期毎にリスク・コミッティー(株式ヘッドおよび債券
	ヘッドが主催)で承認されます。問題が生じた場合は、Schroder Investment
	Risk Framework[SIRF]にて議論されます。

6 .GIM/FOFs用新興国株F(適格機関投資家限定)

< 指定投資信託証券の概要 >

投資信託委託会社	JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本マスタートラスト信託銀行株式会社)
基本的性格	追加型投信/海外/株式
	主としてGIMエマージング株式マザーファンド(適格機関投資家専用)
運用基本方針	(以下「マザーファンド」といいます。)に投資を行い、信託財産の中長
	期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
 ベンチマーク	MSCIエマージング・マーケッツ・インデックス(税引後配当込み、円
	ベース)
	マザーファンドを通じて以下の投資対象に投資を行います。
	世界の新興国で上場または取引されている株式に主として投資します。
	│ ここで「新興国」とは、J.P.モルガン・インベストメント・マネージ │
	メント・インクが、国内経済が成長過程にあると判断する国をいいま
	す 。
	上記の株式には、以下の有価証券を含みます。
	イ . 上記 の株式にかかる預託証券(金融商品取引法第 2 条第 1 項第20
	号で定めるものをいいます。以下同じ。)
主要投資対象	口.金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるオプションを表示する
	証券または証書のうち、上記の株式(複数の銘柄の場合を含みま
	す。)または上記 の株式で構成される株価指数の価格に連動する
	投資成果を得ることを目的とするもの(以下「カバード・ワラン
	ト」といいます。)
	八.社債(外国法人の発行するものを含みます。)のうち、上記 の株
	式(複数の銘柄の場合を含みます。)または上記の株式で構成さ
	れる株価指数の価格に連動する投資成果を得ることを目的とするも
	の(以下「株価連動社債」といいます。)

	マザーファンドを通じて、以下の運用を行います。
投資態度	主に、上記主要投資対象の株式の中から収益性・成長性などを総合
	的に勘案して選択した銘柄に投資を行い、信託財産の中長期的な成長
	を目指します。
投貝忠反 	投資にあたっては、直接投資に加えて預託証券、カバード・ワラント
	または株価連動社債を用いた投資も行います。
	外貨建資産(外国通貨表示の有価証券、預金その他の資産をいいま
	す。以下同じ。)については、為替ヘッジを行いません。
	株式への投資には、制限を設けません。
	外貨建資産への投資には、制限を設けません。
	有価証券先物取引等は、信託約款に定める範囲で行います。
	投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下としま
	す 。
	デリバティブ取引等を行う場合(マザーファンドを通じて実質的にデリ
	バティブ取引等を行う場合を含みます。)は、デリバティブ取引等によ
	る投資についてのリスク量(以下「市場リスク量」といいます。)が、
	信託財産の純資産総額の80%以内となるよう管理するものとします。た
	だし、実際にはデリバティブ取引等を行っていない場合には、当該管理
 主な投資制限	を行わないことができます。市場リスク量は、平成19年金融庁告示第59
	号「金融商品取引業者の市場リスク相当額、取引先リスク相当額及び基
	礎的リスク相当額の算出の基準等を定める件」における「市場リスク相
	当額」の算出方法のうち、内部管理モデル方式(バリュー・アット・リ
	スク方式)による市場リスク相当額の算出方法を参考に算出するものと
	一般社団法人投資信託協会規則に定める、一の者に対する「株式等エク
	スポージャー」、「債券等エクスポージャー」および「デリバティブ等
	エクスポージャー」それぞれの信託財産の純資産総額に対する比率は、
	原則として、それぞれで10%、合計で20%を超えないものとし、当該比
	率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協
/	無期限
信託期間	無知限 計算期間終了後に、以下の方針に基づき分配を行います。
	計算期间終了後に、以下の力量に基づされ配を行いより。 分配対象額の範囲
	対記対象領の範囲 計算期間終了日における、信託約款に定める受益者に分配することがで
	収益分配金の分配方針
 収益分配	委託者は、上記 の分配対象額の範囲内で、基準価額水準、市況動向等
Man 73 Ho	を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものでは
	ありません。
	収益を留保した場合の留保益の運用方針
	留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	元本部分と同一の運用を行います。
信託報酬	純資産総額に対して年率0.8208%(税抜:0.76%)
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
	ファンドの組入れ有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建
スの仏典四笠	資産の保管費用、信託財産に関する租税等を信託財産から支弁します。
その他費用等 	(その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に
	料率、上限額等を記載することができません。)
決算日	毎年7月25日(休業日の場合翌営業日)

ベンチマークについて	MSCIエマージング・マーケッツ・インデックスは、MSCI Inc. が発表しています。同インデックスに関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しています。MSCIエマージング・マーケッツ・インデックス(税引後配当込み、円ベース)は、同社が発表したMSCIエマージング・マーケッツ・インデックス(税引後配当込み、米ドルベース)を委託会社にて円ベースに換算したものです。
7.00	当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズのみに取得させることを目的と
その他	するものです。

< 投資信託委託会社の概要 >

- ᠍JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社は世界有数の金融持株会社であるJPモルガン・
 チェース・アンド・カンパニー傘下の資産運用部門であるJ.P.モルガン・アセット・マネジメン
 ト*の日本拠点です。
- ᠍当社グループは、日本市場の成長性に着目し、1971年東京に駐在員事務所を開設以来、85年には 外資系としていち早く投資顧問業に参入、同じく90年には投資信託業務に参入するなど、わが国 においても40年以上の歴史を培って参りました。

<運用再委託先>

J.P. モルガン・インベストメント・マネージメント・インク

J.P. モルガン・アセット・マネジメント*の米国(ニューヨーク)拠点で、南北アメリカ地域の中心として資産運用を提供しています。

* J.P. モルガン・アセット・マネジメント

J.P.モルガン・アセット・マネジメントは、JPモルガン・チェース・アンド・カンパニーおよび世界の関連会社の資産運用ビジネスのブランドであり、約182兆円^{**}の運用資産を有する世界最大級の資産運用グループです。約140年におよぶ長い歴史の中で蓄積してきた運用ノウハウを活かして、常に競争力のある運用サービスを提供しています。

ポートフォリオ・マネジャー、アナリストなど約1,080名 (2018年12月末時点)の運用プロフェッショナルを擁し、世界約30ヵ国 (2018年12月末時点、運用拠点以外の拠点も含む)に展開しています。

**1米ドル109.72円で換算、2018年12月末現在。

<運用プロセス>

マザーファンドにおける運用プロセスは次のとおりです。

なお、資金動向や市況動向により、次のような運用ができない場合があります。

運用委託先であるJ.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インク(以下「JPMIM 社」といいます。)は、以下のプロセスにしたがい運用を行います。

定量分析

投資対象銘柄を以下のバリュー(割安度)およびモメンタム(勢い・方向性)の観点から数値データを用いて分析・点数化(定量分析)し、その合計評価により投資対象となる銘柄の候補(投資候補銘柄)を絞り込みます。

投資対象は、定量分析するためのデータが取得できる銘柄とします。

- 市場全体に対して、また、国別・業種別等の類似グループ内において割安であるか
- ・ 企業収益予想・株価のモメンタム(勢い・方向性)が良好であるか

ファンダメンタルズ分析(定性分析)

前記 で絞り込まれた投資候補銘柄について、エマージング・マーケット・アンド・アジア・パシ フィック・エクイティーズ・チーム *1 (以下「EMAP」といいます。)に属するアナリスト等に よる情報(国・業種の情報(地政学リスク*2、産業構造の変化等)を含みます。)も活用しなが ら、前記 の定量分析で使用したデータの妥当性を検証し、また定量分析のみで把握できない事象 (企業買収、会計基準変更等)を加味した検証(定性分析)をポートフォリオ・マネジャーが行い、 投資候補銘柄を更に絞り込みます。

* 1 J.P.モルガン・アセット・マネジメント内で横断的に構成された、新興国および日本を含むアジア太 平洋地域の各国への投資を担当するチームです。合わせて、後記「運用体制」をご参照ください。

JPMIM社および委託会社は、J. P. モルガン・アセット・マネジメントの一員です。

*2 「地政学リスク」とは、ある国が抱える政治的・軍事的な緊張の高まりが、地理的な位置関係によりその 国・関連地域または世界の経済の先行きを不透明にするリスクをいいます。

ポートフォリオ構築

前記 ・ で絞り込まれた投資候補銘柄について、国別配分や業種配分が偏らないよう考慮しなが ら、組入銘柄を選別し、ポートフォリオを構築します(2018年12月末時点の組入銘柄数は約70銘柄で す。)。組入銘柄の見直しは随時行います。

<運用体制>

当ファンドの主要投資先であるマザーファンドにおける運用体制

マザーファンドの運用の指図に関する権限をJPMIM社に委託します。EMAP(約100名) に属する、同社のポートフォリオ・マネジャーがマザーファンドの運用を担当します。

EMAPには、マザーファンドを含むエマージング・マーケット株式ポートフォリオの運用を行 うポートフォリオ・マネジャーと、マクロ・ストラテジスト^{*}およびアナリストが所属していま

* 「マクロ・ストラテジスト」とは、経済環境や相場環境等様々な視点から投資環境を分析し、投資方針を提供

マザーファンドのポートフォリオ・マネジャー(JPMIM社所属)は、EMAPに所属するア ナリスト、マクロ・ストラテジストおよび他のファンドのポートフォリオ・マネジャーから情報の 提供を受け、マザーファンドにおける投資判断を行います。

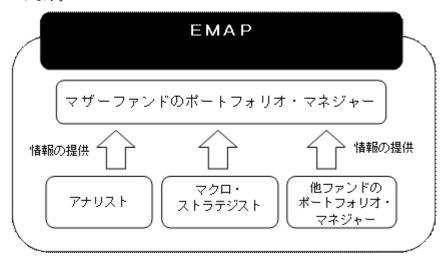
有価証券等の売買執行業務は、運用部門から独立しているトレーディング部門で行われます。な お、当該執行業務は、当該運用部門の拠点以外のJ.P.モルガン・アセット・マネジメントに所 属する他の拠点で行われる場合があります。

JPMIM社においては、運用部門から独立した以下の部門が以下に掲げる事項その他のリスク 管理を行います。

- ・ インベストメント・ダイレクターは、達成した運用成果やマザーファンドが取ったリスクが妥 当な水準であるか、およびマザーファンドの運用がその投資目標にしたがっているかを定期的に チェックし、必要があれば是正を求めます。
- コンプライアンス部門は、取引価格の妥当性、利益相反取引の有無等、有価証券等の取引が適 正であるかのチェックを行います。
- リスク管理部門は、投資ガイドライン「の遵守状況を取引前・取引後においてモニターし、そ の結果必要があれば、マザーファンドのポートフォリオ・マネジャーに対し、適切な対応を求め る等、管理・監督を行います。また、有価証券等の取引の相手先である証券会社等のブローカー

の信用リスクを管理し、特定のブローカーとの取引を制限する必要がある場合はその旨をトレー ディング部門に指示します。

* 「投資ガイドライン」とは、マザーファンドの投資範囲、投資制限等の詳細を定めた内部のガイドラインをいいます。



- (注1)運用体制については、JPMIM社を含めたJ.P.モルガン・アセット・マネジメントのものを記載しています。
- (注2)前記の運用体制、組織名称等は、2018年12月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。
- 6 . Amundi ファンズ・エマージング・マーケッツ・エクイティ・フォーカス (Amundi Funds Emerging Markets Equity Focus)

< 指定投資信託証券の概要 >

管理会社	アムンディ・ルクセンブルク エス・エイ (Amundi Luxembourg S.A.)
投資運用会社	アムンディ・アセットマネジメント (Amundi Asset Management)
基本的性格	ルクセンブルク籍外国投資法人 / 米ドル建て
	新興国における家計消費、国内投資やインフラ開発等により恩恵を受ける
運用基本方針	であろう新興国の内需関連銘柄へ主に投資することにより、投資信託財産
	の長期的な成長を目標とした運用を行います。
ベンチマーク	MSCIエマージング・マーケット・インデックス
主要投資対象	株式および新興国企業の株式リンク商品、またPノートも投資対象となる
工女以員以3家	場合があります。
設定日	2007年10月16日
信託期間	無制限
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
管理報酬および	年率0.50%
その他費用等	十字0.50%
毎計算期間終了日	毎年6月30日
	MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCIが開発した指数で
ベンチマークについて	す。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属し
	ます。
その他	2019年6月1日にAmundiファンズ・エクイティ・エマージング・フォーカス
	(Amundi Funds Equity Emerging Focus)より名称変更しました。

< 投資運用会社の概要 >

アムンディ・アセットマネジメントは、2009年12月に欧州有数の銀行グループである、クレディ・アグリコルS.A.と、ソシエテ ジェネラルの運用部門を統合して設立された資産運用会社です。

2017年7月、85年の長い歴史を持つ資産運用会社、パイオニア・インベストメンツの買収を経て、アムンディは名実ともに世界有数の資産運用会社としてさらに大きく躍進します。

2018年12月末現在で約1.4兆ユーロ(約180兆円、1ユーロ=127円で換算)の運用資産額を有する世界トップクラスの運用会社の1つであり、すべてのアセットクラスや主要通貨を網羅する広範囲な運用商品を提供しています。

弊社の特徴としましては以下の点が挙げられます。

・グローバルなビジネス展開、地域に根差した各拠点

主要運用拠点をパリ、ロンドン、ダブリン、ミラノ、東京、ボストンに置き、その他10都市に地域運用拠点を置くグローバルな運用会社です。

またグローバルな販売ネットワークを通じ、お客様と密接で長期的な信頼関係を構築します。

・多様で広範な運用プロダクトを提供

アクティブ

債券:欧州債券、グローバル債券、クレジット関連投資、エマージング債券、米国債券の運用 における世界的なリーダーの一角

株式:欧州株式運用の分野で確立されたプレゼンス、グローバル・米国・エマージング株式運用における高度な専門性

マルチアセット:アセット・アロケーション・ソリューションやバランス型ALMなどバランス型 / マルチアセット運用のリーダー的運用会社

パッシブ:急速に成長するパッシブ・プラットフォーム(ETF、インデックス、スマート・ベータ)

マネーマーケット: 欧州マネー・マーケット・ファンドでNo.1 (Source: Broadridge, March 2017, open ended funds domiciled in Europe)

ストラクチャード:保証型商品で欧州No.1

リアルアセット:不動産、プライベート・エクイティ、プライベートデット、オルタナティブ、 インフラストラクチャーなど分野で成長

・多様な投資家にサービスを提供する、信頼されるパートナー

パートナーネットワークを通じ、世界中の1億人以上の個人投資家のお客様のニーズに応えるべく貯蓄・投資手段の提供に力を注いでいます。

また、世界30カ国以上において1,000以上の機関投資家および販売会社のお客様に、個別の要望やリスク許容度に応じた、革新的で良好なパフォーマンスを生み出すような商品を開発、提供しています。

<運用プロセス>

当ファンドの運用プロセスは下図に示すように主にファンダメンタル分析を中心としたアクティブなアプローチを基盤としています。

当ファンドの組み入れ対象銘柄は、売上または収益の過半を新興国からあげている世界(先進国を含む)の上場企業が中心となります。

収益源泉の要素は、国別配分、セクター配分、銘柄選択と3つあり、新興市場固有の運用やリスクに おける特徴を考慮するために十分試行されたトップダウンとボトムアップの要素を持ち合わせたアプローチに組み込まれています。

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券) ウォッチリスト:



なお、ポートフォリオ構成のベンチマークからのかい離幅の制限は、国別配分が±10%、セクター構成が±15%、個別銘柄のオーバーウェイト幅は+2%かつ純資産額の10%が上限となっております。流動性については、過去3か月の日次平均売買高の30%を前提としてポートフォリオの90%以上が今後10営業日以内に売却できる範囲に管理しています。

<運用体制>

グローバル・エマージングマーケット株式運用チームでは、各地域毎に運用チームおよびアナリストが銘柄リサーチを担当しています。



出所: アムンディ・アセットマネジメント。2018年9月末現在。

パリ在籍のポートフォリオ・マネジャーが当ファンドのリードマネジャーを務め、意思決定の権限、 説明責任を有しています。

EDINET提出書類

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

その他、アムンディのストラテジストおよび株式リサーチアナリスト、ならびに上図における各地 域・各国拠点の運用チームとも情報交換を密にし、連携をとっており、当該ポートフォリオ運用に活 用しています。

<u>次へ</u>

7. 三井住友 / FOF s 用日本債F (適格機関投資家限定)

< 指定投資信託証券の概要 >

投資信託委託会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
基本的性格	追加型投信/国内/債券
	主として国内債券マザーファンド(B号)受益証券への投資を通じて、実
 運用基本方針	質的にわが国の公社債に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを
	目標に運用を行います。
ベンチマーク	NOMURA - BPI (総合)
主要投資対象	国内債券マザーファンド(B号)受益証券を主要投資対象とします。
	主として国内債券マザーファンド(B号)受益証券に投資を行い、中長
	期的にNOMURA-BPI(総合)(ベンチマーク)を上回る投資成
	果を目指して運用を行います。
	国内債券マザーファンド(B号)受益証券等への投資を通じて、実質的
	に次のような運用を行います。
 投資態度	a . 主としてわが国の公社債に投資します。
	b.運用にあたっては、リスクを一定以下に抑えて収益の安定性を確保
	しつつ、定量的相対価値分析を駆使し、残存・セクター・銘柄間の
	割高割安を判断するだけでなく、ポートフォリオのデュレーション
	をベンチマーク対比で乖離させることにより、ベンチマークを上回
	る収益の獲得を目指します。
	外貨建資産への投資は行いません。
	国債、地方債および特別の法律により法人の発行する債券以外の債券を
	取得する場合は、主要格付機関のいずれかよりBBB格相当以上の格付を
	得ていることを条件とします。
主な投資制限	上記の債券について、いずれの格付機関の格付もBBB格相当を下回る
	こととなった場合には、委託会社は、同一の発行体が発行した債券への
	実質投資割合およびBBB格相当未満の債券合計への実質投資割合がそれ
	ぞれ信託財産の純資産総額の5%以下および10%以下となるよう、当該
	債券の売却等の指図を行うものとします。
設定日	2007年 2 月21日
信託期間	無期限
	年1回(原則として7月25日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、委
 収益分配	託会社が基準価額・市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社
以三刀钳	の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよ
	びその金額について保証するものではありません。
/ * *	* 純資産総額に対して年率0.216% * (税抜0.20%)
信託報酬	* 消費税率が10%となった場合は年率0.22%となります。
	ありません。
信託財産留保額	ありません。
	ありなどれ。 有価証券の売買時の手数料および先物取引・オプション取引等に要する費
その他費用等	査費用等(これらの費用にかかる消費税等相当額を含みます。)を信託財
	直負用等(これらの負用にかかる内負机等相当語を占いより。)を旧記別 産から支弁します。(その他費用については、運用状況等により変動する
	ものであり、事前に料率、上限額等を記載することができません。)
 決算日	毎年7月25日(休業日の場合翌営業日)
	#T / /15v日 (

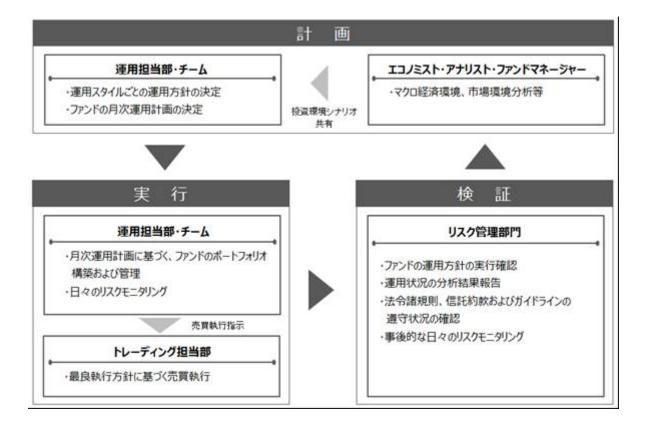
	「NOMURA - BPI(総合)」とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスで、国債の他、地方債、政府保証債、金融債、事業債、円建外債で構成されており、ポート
ベンチマークについて	フォリオの投資収益率・利回り・クーポン・デュレーション等の指標が 日々公表されています。「NOMURA-BPI(総合)」は野村證券株
	式会社の知的財産であり、当ファンドの運用成果に関し、野村證券株式会
	社は一切関係ありません。
その他	当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズのみに取得させることを目的と
	するものです。

< 投資信託委託会社の概要 >

三井住友DSアセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に、三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社が合併して誕生した会社です。

国内トップクラスの資産運用会社として、最高品質の資産運用サービスの提供を通じ、お客さまの 資産形成に貢献しています。国内外の株式、債券、リート等に投資する豊富なラインナップの中か ら、お客さまのニーズに合った特徴あるファンドをご提供します。

ファンドの運用体制



リスク管理部門の人員数は、約50名です。

ファンドの運用体制は、委託会社の組織変更等により、変更されることがあります。

8. ブラックロック / FOF s 用米国債F (適格機関投資家限定)

< 指定投資信託証券の概要 >

投資信託委託会社	ブラックロック・ジャパン株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
基本的性格	追加型投信 / 海外 / 債券

	11年月順冊为相山自(13日)
運用基本方針	主として米ドル建ての公社債(国債、政府機関債、社債、MBS、CMB
	S、ABS等)に投資を行うことにより、信託財産の着実な成長と安定し
	た収益の確保を目指して運用を行ないます。
ベンチマーク	ブルームバーグ・バークレイズ米国総合インデックス(円ベース)
 主要投資対象	ブラックロック米国債券マザーファンド受益証券を主要投資対象としま
工女汉英人	す。
	ブラックロック米国債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主
	として米ドル建ての公社債(国債、政府機関債、社債、MBS、CMB
	S、ABS等)に投資します。
	ブルームバーグ・バークレイズ米国総合インデックス(円ベース)をベ
	ンチマークとし、ベンチマークを上回る投資成果を目指します。
	公社債の投資においては、原則として投資適格格付(BBBマイナス、
	B a a 3 または同等の格付、またはそれ以上の格付)が付与されている
投資態度	もの、または同等の信用度を有すると判断されるものへの実質投資割合
	を信託財産の純資産の90%以上とすることを目指します。
	デュレーション・リスク、イールド・カーブ・リスク、セクター・リス
	ク等の調整にあたっては、債券先物取引等のデリバティブを活用するこ
	とがあります。
	外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	ブラックロック・ファイナンシャル・マネジメント・インクに外国債券
	等にかかる運用の指図に関する権限を委託します。
	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への実質投
	資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。
	同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下
	とします。
	投資信託証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下と
	します。
主な投資制限	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に係る株式等エクスポー
	ジャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポー
	ジャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ
	10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった
	場合には、同規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行ないま
	す。
設定日	2007年 2 月21日
信託期間	無期限
	原則として、年1回の毎決算時(原則として7月25日。休業日の場合は翌
	営業日。)に、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買
収益分配	損益(繰越欠損補填後、評価損益を含みます。)等の全額を分配対象額の
	範囲として分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況
	動向等を勘案して決定します。
信託報酬	純資産総額に対して年率0.4428%(税抜0.41%)
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
	ファンドの組入れ有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、信託財
その他費用等	産にかかる監査報酬等を信託財産から支弁します。(その他費用について
	は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を記載
	することができません。)
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	毎年7月25日(休業日の場合、翌営業日)
	ブルームバーグ・バークレイズ米国総合インデックス(Bloomberg
ベンチマークについて	Barclays U.S. Aggregate Index)とは、米ドル建ての固定利付投資適格
	債券市場のパフォーマンスをあらわす債券インデックスです。
	1

その他 当ファンドは、原則としてファンド・オブ・ファンズのみに取得させることを目的とするものです。

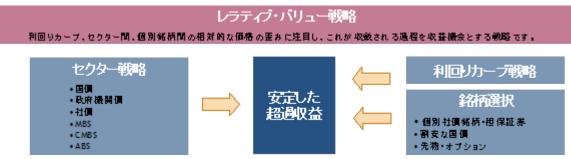
< 投資信託委託会社の概要 >

ブラックロックは、運用資産残高約5.97兆ドル^{*} (約655兆円)を持つ世界最大級の独立系資産運用グループであり、当社はその日本法人です。グループの持ち株会社である「ブラックロック・インク」はニューヨーク証券取引所に上場されています。当グループは、世界各国の機関投資家及び個人投資家のため、株式、債券、キャッシュ・マネジメントおよびオルタナティブ商品といった様々な資産クラスの運用を行っております。

* 2018年12月末現在。(円換算レートは1ドル=109.715円を使用)

<ブラックロックの債券運用の特色>

ブラックロックは、金利・デュレーションについての相場観に過度に依存しない投資機会、計算可能な相対価値(「レラティブ・バリュー」)に基づく投資機会を発見し、レラティブ・バリューに基づき、多種多様な投資機会を積み重ねていくことにより、安定した超過収益をあげることが可能であると考えています。



< 投資対象債券の概要 >



<ファンドの運用体制・投資プロセス>

プラックロックの債券運用体制の特徴は、ポートフォリオ・マネジャーが協調しながら運用にあたる「チーム運用体制」を取っていることにあります。

基本戦略は、週次で行われる2つのインベストメント・ストラテジー・ミーティング(投資戦略会議)が中核となっています。マーケット・アウトルック・ミーティングには全ての債券運用プロフェッショナルが参加し、各セクター・チームにて事前に開催するチーム・ミーティングによって導き出された見解を、各チームのリード・マネジャーが発表します。次に、全チームのリード・マネジャー及びリスク・クオンツ分析部の代表者が参加するポートフォリオ・ストラテジー・ミー

ティングにおいて、セクター配分、ポートフォリオのリスク、投資テーマ等について議論を行います。

各ポートフォリオ・チームは、運用を担当するポートフォリオにとって適切と考える金利リスク、期限前償還リスク、利回りカーブ・リスク、信用リスク、流動性パイアス、及びセクター・アロケーションをそれぞれ独自に決定しますが、ポートフォリオ・ストラテジー・ミーティングでは各ポートフォリオ・チームの投資アイデアを共有することを主な目的とします。

ポートフォリオ・チームの1つであるグローバル債券チームは、セクター・チームと協働して、ポートフォリオの投資目的及びガイドラインを遵守しつつ、銘柄選択、タイミング、売買執行において、チームのレラティブ・バリューによる見通しをポートフォリオに反映します。グローバル債券チームは投資方針を策定し、その投資方針に基づいてセクター・スペシャリストが売買を執行します。投資テーマについては、週次で開催されるミーティングで定期的かつ継続的に議論され、必要に応じて修正されます。



ファンドの運用体制等は変更となる場合があります。

9. ドイチェ / FOF s 用欧州債F (適格機関投資家限定)

< 指定投資信託証券の概要 >

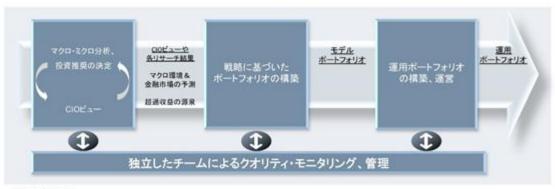
投資信託委託会社	ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本マスタートラスト信託銀行株式会社)
基本的性格	追加型投信/海外/債券
運用基本方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行うことを
連用基本刀刺 	基本とします。
ベンチマーク	ブルームバーグ・バークレイズ汎欧州総合インデックス(円ベース ヘッジ
	なし)
主要投資対象	ドイチェ・ヨーロッパ インカム オープン マザーファンド受益証券への
	投資を通じて、欧州通貨建で発行される国債、政府機関債、事業債等へ投
	資します。

	主としてマザーファンド受益証券を通じて、欧州諸国の現地通貨建公社 債を主要投資対象とします。
	ポートフォリオの平均格付は、原則としてA格相当以上に維持すること
	を目指します。 ウ質(4) とは(3) 次文(5) では、 医型として社内でできます。 ジャグル
投資態度	実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い
	ません。
	マザーファンドの運用の指図に関する権限を、DWSインターナショナ
	ルGmbHに委託します。
	資金動向及び市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合 ・バー・カー・
	があります。
 主な投資制限	株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。
+====	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
設定日	2007年 2 月21日
信託期間	無期限
	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。
	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当収入と売買
収益分配	益(評価益を含みます。)等の全額とし、基準価額の水準等を勘案して分
	配します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わない場合が
	あります。
 信託報酬	 純資産総額に対して年率0.5184% * (税抜0.48%)
1亩亩七羊风料11	* 消費税率が10%になった場合は、年率0.528%となります。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等は信託財産中か
その他費用等	ら支弁します(その他費用については、運用状況等により変動するもので
	あり、事前に料率、上限額等を記載することができません。)。
決算日	毎年7月25日(休業日の場合は翌営業日)
	ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標及
ベンチマークについて	びサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されて
	いるバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標及びサービスマークで
	す。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー及びその関係会社(以下
	「ブルームバーグ」と総称します。)またはブルームバーグのライセン
	サーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独
	占的権利を有しています。
その他	当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズのみに取得させることを目的と
	するものです。

< 投資信託委託会社の概要 >

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社は、ドイツ銀行グループの資産運用部門の日本における拠点であり、投資信託ビジネス・公的年金・企業年金運用の長年にわたる経験、ノウハウ及び実績を有します。グローバルな運用体制と独自の洞察力を駆使した質の高いサービスを提供するとともに、日本市場の資産運用ニーズに的確に応えることを目指します。

<運用プロセス>



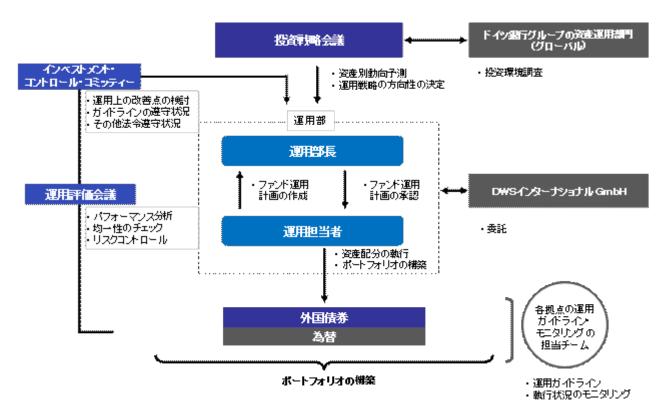
ミクロ分析



- (注1)上記運用プロセスはマザーファンドに関するものです。
- (注2)上記は本書作成時点のものであり、今後変更となることがあります。
- (注)市況動向及び資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

<運用体制>

当ファンドの運用体制は以下の通りです。



委託会社は、マザーファンドに係る運用指図に関する権限を、DWSインターナショナルGmbH(所在地:ドイツ フランクフルト)に委託します(以下「運用委託先」という場合があります。)。運用計画の作成、法令等の遵守状況確認、運用評価及びリスク管理等のその他運用に関連する業務は、委託会社の運用部が行います。当該運用部における主な意思決定機関は、投資戦略会議、運用評価会議、インベストメント・コントロール・コミッティーの3つがあります。これらはいずれも運用部長が主催し、各運用担当者及び必要に応じて関係部署の代表者が参加して行われます。

投資戦略会議では、投資環境予測や運用戦略の方向性の決定など、運用計画の作成に必要な基本的な事項を審議します。運用評価会議では、超過収益率の要因分析や投資行動、均一性等を含めて審議します。インベストメント・コントロール・コミッティーでは、顧客勘定における運用リスクに係る諸問題等を把握し、必要な意思決定を行います。これらの運用体制については、社内規程及び運用部部内規程により定められています。

運用委託先の管理体制については、当該委託先との継続的な情報交換及び定期的な訪問などを通じて、 運用面、法令遵守面、業務執行面から評価を行います。評価結果は上述のインベストメント・コント ロール・コミッティーに報告され、同コミッティーは必要に応じて適切な措置を行います。

(注)運用体制は、今後変更となる場合があります。

10. FOF s 用新興国債F (適格機関投資家限定)

< 指定投資信託証券の概要 >

投資信託委託会社	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社
受託会社	みずほ信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(資産管理サービス信託銀行株式会社)
基本的性格	追加型投信/海外/債券
運用基本方針	新成長国債券を実質的な主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。新成長国とは、国内経済が成長過程にあるとゴールドマン・サックス・グループが判断した、いわゆる先進国を除いた国および地域をいいます(一般的には、開発途上国、エマージング諸国と呼ばれる国を含みます。)。
参考指標	JPモルガン・エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース)
主要投資対象	新成長国債券マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。) の受益証券を主要投資対象とします。

主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入れ比率を高位に保ちます(ただし、投資環境等により、当該受益証券の組入れ比率を引き下げる場合もあります。)。

信託財産は、マザーファンドを通じて主として新成長国の政府・政府関係機関が発行する米ドル建ての債券に投資します。投資にあたっては、以下を含む債券に投資することを基本とします。新成長国とは、国内経済が成長過程にあるとゴールドマン・サックスが判断した、いわゆる先進国を除いた国および地域をいいます。

- ・新成長国の政府・政府関係機関等が発行する債券
- ・国際機関の発行する債券
- ・1989年のブレディ提案に基づいて新成長国が発行し、米国市場やユーロ市場等の国際的な市場で流通する債券(ブレディ債)
- · 計信
- ・アセットバック証券
- ・モーゲージ証券
- ・仕組み債

信託財産は、マザーファンドを通じて米ドル建ての債券を中心に投資を行いますが、その他の新成長国通貨を含むいずれの通貨建ての証券にも 投資することができます。なお、米ドル以外の通貨建て証券に関して は、原則として米ドルに為替ヘッジします。

投資にあたっては、原則として次の範囲内で行います。

・新成長国単一国への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以内とします。

実質外貨建資産については、原則として対円での為替へッジは行いません。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルおよびゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント(シンガポール)ピーティーイー・リミテッドに債券および通貨の運用の指図に関する権限(デリバティブ取引等にかかる運用の指図を含みます。)を委託します。

投資態度

主な投資制限	株式への投資は転換社債を転換、新株引受権を行使および新株予約権(会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしている新株予約権付社債(以下会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。)の新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。)の新株予約権に限ります。)を行使したものに限り、株式への実質投資割合は、信託財産の10%以下とします。同一銘柄の株式への実質投資割合は、取得時において信託財産の3%以下とします。 投資信託証券(マザーファンドの受益証券を除きます。)への実質投資割合は、信託財産の5%以下とします。外貨建資産の組入れについては制限を設けません。同一銘柄の債券への実質投資割合は、信託財産の5%以下とします。ただし、国債、政府関係機関債および短期金融商品についてはかかる上限は適用されないものとします。同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、取得時において信託財産の3%以下とします。デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。新成長国の現地通貨建資産への実質投資割合は、信託財産の30%以下とします。デリバティブ取引等については、一般社団法人投資信託協会規則に従い、委託者が定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。一般社団法人投資信託協会の規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以下とし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協会の規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
設定日	2007年2月21日
	無期限
収益分配	年1回決算を行い、毎計算期末(毎年7月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)に原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。分配金額は、委託者が収益分配方針に従って、基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、基準価額水準、市場動向等によっては分配を行わないこともあります。また、基準価額が当初元本を下回る場合においても分配を行うことがあります。
信託報酬	純資産総額に対して年率0.6912% (税抜0.64%)
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
その他費用等	ファンドの組入れ有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料等を信託 財産から支弁します。その他、信託財産に係る監査費用等として信託財産 の純資産総額に対して年率0.05%を信託財産から支弁します(なお、当該 率については、年率0.05%を上限として変更する場合があります。)。
	毎年7月25日(休業日の場合翌営業日)
参考指標について	-
	1

その他 当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズのみに取得させることを目的と するものです。

<投資信託委託会社の概要>

*米ドルの円貨換算は便宜上、2018年12月末現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=111.00円)により計算しております。

運用体制およびリスク管理体制

本ファンドの運用は、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメントのグローバル債券・通貨運用グループによって行われます。同グループは世界各地に運用拠点を展開し、幅広い調査能力ならびに専門性を活用した運用を行っています。なお、グローバル債券・通貨運用グループには委託会社の債券通貨運用部も属しており、本ファンドの運用の一部を行うことがあります。

また、運用チームとは独立したマーケット・リスク管理専任部門がファンドのリスク管理を行います。

グローバル債券・適貨運用グループ

豊富な実務経験を有する人材で構成されています。 メンバーの中には、Σ3/5スト経験者、中央銀行出身者、 銀行のディーラーなどの出身者もいます。



マーケット・リスク管理専任部門

マーケットリスク管理専任部門では、運用テームとは独立 した立場で、運用テームにより構築されたボグションのリスク 水準をモニタリングと、各運用テーム、委託会社のリスク検 耐委員会に報告します。

- (注1)リスク管理とは、ポートフォリオのリスクを監視し、一定水準に管理することをめざしたものであり、必ずしもリスクの低減を目的とするものではありません。
- (注2)上記運用体制およびリスク管理体制は、将来変更される場合があります。

運用プロセス

本ファンドの運用は、以下のプロセスに従って行われます。



- *「クロス・マクロ」とは、トップダウンのマクロ経済分析において、各資産クラス間から生じる非効率性を捉えることで収益を上げる戦略をいいます。
- (注)本運用プロセスがその目的を達成できる保証はありません。また本運用プロセスは変更される場合があります。

<u>前へ</u> 次へ

11. J-REITマザーファンド

<マザーファンドの概要>

受託会社 (再信託受託会社) (日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社) 基本的性格 親投資信託 わが国の不動産投資信託証券 (以下「J-REIT」といいます。)を主要資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ること目標として運用を行います。 わが国の取引所に上場(これに準じるものを含みます。)している不産投資信託証券(一般社団法人投資信託協会規則に定める不動産投資託証券をいいます。)とします。 マンチマーク 東証REITインデックス(配当込み)
基本的性格 親投資信託
おが国の不動産投資信託証券 (以下「J-REIT」といいます。)を主要 資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ること 目標として運用を行います。 わが国の取引所に上場(これに準じるものを含みます。)している不 産投資信託証券(一般社団法人投資信託協会規則に定める不動産投資 託証券をいいます。)とします。 ベンチマーク 東証REITインデックス(配当込み)
資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ること 国標として運用を行います。 わが国の取引所に上場(これに準じるものを含みます。)している不 産投資信託証券(一般社団法人投資信託協会規則に定める不動産投資 託証券をいいます。)とします。 ベンチマーク 東証REITインデックス(配当込み)
│主要投資対象 │ わが国の不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主としてJ-REITを投資対象とします。 東証REITインデックス(配当込み)をベンチマークとし、中長期的に ンチマークを上回る投資成果を目指します。 銘柄選定は、個別銘柄の流動性、成長性・収益性などを勘案して行い す。
投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30 以内とします。 外貨建資産への投資は行いません。
設定日 2007年2月20日
信託期間無期限
信託報酬 ありません。
申込手数料 ありません。
信託財産留保額 ありません。
ファンドの組入れ有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料等を信 その他費用等 財産から支弁します(その他費用については、運用状況等により変動す ものであり、事前に料率、上限額等を記載することができません。)。
決算日 毎年7月25日 (休業日の場合翌営業日)
東証REIT指数は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、この指数算出、数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は株式会社東証券取引所が有しています。東証REIT指数の算出において、電子計算機障害または天災地変その他やむを得ない事由が発生した場合は、その算を延期または中止することがあります。また、株式会社東京証券取引は、東証REIT指数がいかなる場合においても真正であることを保証するのではなく、同指数の算出において、数値に誤謬が発生しても、株式会東京証券取引所は一切その賠償の責めを負いません。
その他 -

< 投資信託委託会社の概要 >

三井住友DSアセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に、三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社が合併して誕生した会社です。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社は、2018年10月に三井住友信託銀行株式会社の資産運用機能を統合しました。この統合により、日本のみならず、アジアで最大級の運用残高を誇る資産運用会社となりました。経済・市場環境が大きく変化する中、運用力と商品開発力、世界各地に広がるビジネスネットワーク等、運用会社としての総合力を活かし、これまでと変わらずお客さまの長期的な資産形成や社会の発展に貢献します。J-REIT運用においては、不動産の分野に特化したシンクタンクである三井住友トラスト基礎研究所の分析情報を活用するなど、グループの総力を結集した質の高い運用商品を提供しています。

<マザーファンドの運用体制>

個別銘柄の流動性を考慮し、投資環境分析や個別銘柄分析等によりポートフォリオを構築します。 運用にあたっては、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社より投資助言を受けます。



三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社では、グループ内の三井住友信託銀行不動産 関連部署による、REITが保有する物件の調査・分析等の情報を最大限に活用します。また、不動 産市場・不動産金融の分野に特化したシンクタンクである三井住友トラスト基礎研究所による、 資産運用会社の分析等の情報を活用します。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社は、上記の保有物件の分析(立地状況や建物の設備状況などの定性評価)や個別REITの企業価値創出能力の評価に加えて、財務分析、配当利回り、PBRなどのバリュエーションなどを勘案して銘柄推奨等の投資助言を行います。

上記の運用体制および運用方法などは将来変更になる場合があります。

12. 大和住銀 / プリンシパルFOF s 用外国リートF (適格機関投資家限定)

< 指定投資信託証券の概要 >

投資信託委託会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
基本的性格	追加型投信/海外/不動産投信
	外国リートマザーファンド受益証券への投資を通じて、世界各国の不動産
運用基本方針	投資信託証券を主要投資対象とすることにより、安定した収益の確保と信
	託財産の長期的な成長を図ることを目指して運用を行います。
ベンチマーク	S&P先進国REIT指数 (除く日本、配当込み、円換算)
主要投資対象	外国リートマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。

Γ	
投資態度	外国リートマザーファンド受益証券(以下「マザーファンド」といいま
	す。)への投資を通じて、世界各国の不動産投資信託証券を主要投資対
	象とします。
	運用にあたっては、「事業のファンダメンタルズの改善とその持続
	性」、「株価上昇のカタリスト」、「バリュエーション」の観点からの
	ボトムアップ・アプローチをベースとし、十分に分散の効いたポート
	フォリオを構築します。
	S&P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円換算)をベンチマークと
	し、中長期的にベンチマークを上回る投資成果を目指します。
	マザーファンドの運用の指図に関する権限をプリンシパル・リアルエス
	テート・インベスターズ・エルエルシーに委託します。
	1
	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合が
	あります。
	投資信託証券(マザーファンドおよび金融商品取引所上場の投資信託証
	券を除きます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以
	内とします。
主な投資制限	同一銘柄の投資信託証券(マザーファンドを除く)への実質投資割合
	は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。
	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	デリバティブ取引はヘッジ目的に限定しません。
信託期間	無期限
	毎決算時に分配対象額の範囲内で、基準価額水準、市況動向等を勘案し
 収益分配	て、委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額な場合等には、分
<u>水皿ガ脂</u> 	配を行わないことがあります。
	HD C 3 2 3 2 3 3 3 4 4 4 4 4 4 4
	純資産総額に対して
	純資産総額に対して
	純資産総額に対して 150億円までの部分 年率0.648% [*] (税抜0.60%)
信託報酬	
信託報酬	150億円までの部分 年率0.648% * (税抜0.60%)
信託報酬	150億円までの部分年率0.648% * (税抜0.60%)150億円超500億円までの部分年率0.594% * (税抜0.55%)500億円超の部分年率0.540% * (税抜0.50%)
信託報酬	150億円までの部分 年率0.648% (税抜0.60%) 150億円超500億円までの部分 年率0.594% (税抜0.55%)
信託報酬申込手数料	150億円までの部分 年率0.648% * (税抜0.60%) 150億円超500億円までの部分 年率0.594% * (税抜0.55%) 500億円超の部分 年率0.540% * (税抜0.50%) *消費税率が10%となった場合は、それぞれ年率0.66%、年率0.605%、
	150億円までの部分 年率0.648% [*] (税抜0.60%) 150億円超500億円までの部分 年率0.594% [*] (税抜0.55%) 500億円超の部分 年率0.540% [*] (税抜0.50%) *消費税率が10%となった場合は、それぞれ年率0.66%、年率0.605%、 年率0.55%となります。
申込手数料	150億円までの部分 年率0.648% *(税抜0.60%) 150億円超500億円までの部分 年率0.594% *(税抜0.55%) 500億円超の部分 年率0.540% *(税抜0.50%) *消費税率が10%となった場合は、それぞれ年率0.66%、年率0.605%、年率0.55%となります。 ありません。
申込手数料信託財産留保額	150億円までの部分 年率0.648% * (税抜0.60%) 150億円超500億円までの部分 年率0.594% * (税抜0.55%) 500億円超の部分 年率0.540% * (税抜0.50%) *消費税率が10%となった場合は、それぞれ年率0.66%、年率0.605%、年率0.55%となります。 ありません。 ありません。
申込手数料	150億円までの部分 年率0.648% (税抜0.60%) 150億円超500億円までの部分 年率0.594% (税抜0.55%) 500億円超の部分 年率0.540% (税抜0.50%) *消費税率が10%となった場合は、それぞれ年率0.66%、年率0.605%、 年率0.55%となります。 ありません。 ありません。 財務諸表の監査に要する費用、有価証券売買時の売買委託手数料、外国に
申込手数料信託財産留保額	150億円までの部分 年率0.648% (税抜0.60%) 150億円超500億円までの部分 年率0.594% (税抜0.55%) 500億円超の部分 年率0.540% (税抜0.50%) *消費税率が10%となった場合は、それぞれ年率0.66%、年率0.605%、年率0.55%となります。 ありません。 ありません。 財務諸表の監査に要する費用、有価証券売買時の売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用等は信託財産から支払われます(その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上
申込手数料信託財産留保額	150億円までの部分 年率0.648% * (税抜0.60%) 150億円超500億円までの部分 年率0.594% * (税抜0.55%) 500億円超の部分 年率0.540% * (税抜0.50%) *消費税率が10%となった場合は、それぞれ年率0.66%、年率0.605%、年率0.55%となります。 ありません。 ありません。 財務諸表の監査に要する費用、有価証券売買時の売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用等は信託財産から支払われます(その他

	- ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	S&P先進国REIT指数(除く日本)(以下「当指数」)はS&P Dow Jones
	Indices LLC(以下「SPDJI」)の商品であり、これを利用するライセンス ┃
	┃が三井住友DSアセットマネジメント株式会社に付与されています。当指┃
	数に対する一切の権利はS&P Global の一部門であるSPDJIに帰属し、全部
	または一部を問わずSPDJIの書面による承諾なく再流通または再生産させ
	ることは禁じられております。S&P®はS&P Globalの登録商標で、
ベンチマークについて	DowJones®はDow Jones Trademark Holdings LLC(以下「Dow Jones」)の
	│登録商標です。SPDJI、Dow Jonesまたはそれぞれの関連会社は、当指数が│
	│当該資産クラスまたはセクターを正確に表象しているかについていかなる│
	│表明も保証も行いません。SPDJI、Dow Jonesまたはそれぞれの関連会社│
	┃は、当指数またはそれに含まれるデータの誤り、欠落、または中断に対し┃
	│て一切の責任も負いません。S&P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、│
	円換算)とは、米ドルベースのS&P先進国REIT指数(除く日本、配当込
	み)を委託会社が円換算したものです。
その他	-

< 投資信託委託会社の概要 >

三井住友DSアセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に、三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社が合併して誕生した会社です。運用再委託先のプリンシパル・リアルエステート・インベスターズ・エルエルシーは、米国アイオワ州で設立されたプリンシパル・ファイナンシャル・グループ傘下の不動産運用に特化した運用会社です。プリンシパルでは約60年にわたる不動産投資の実績を有しており、公募不動産エクイティ(REIT)のほか、私募不動産エクイティ、私募不動産デット、公募不動産デットの4つの不動産運用サービスを提供しています。

<運用プロセス>



リサーチおよび銘柄推奨

・アナリストがファンダメンタルズ、レラティブ・バリュー、カタリストに着目した広範かつ徹底し たリサーチに基づき、銘柄推奨を行います。

推奨銘柄についての議論

- ・週次で開催する地域ミーティング(南北アメリカ、欧州・中東・アフリカ、アジア・パシフィック)において、銘柄の推奨根拠や投資アイデアについて、チーム全体で議論を行います。
- ・自社開発の定量分析ツールのランキングも補完的に活用します。

ポートフォリオ構築

- ・グローバル・ポートフォリオ・マネジャーが意思決定の主体となり、これまでのプロセスで深化した推奨銘柄や投資アイデアに基づき、銘柄選択を実施し、アクティブウェイトを決定します。
- ・ポートフォリオ全体のリスクレベルをコントロールする観点から、マクロ見通しに基づいてポジ ションの調整を行うことがあります。

モニタリング

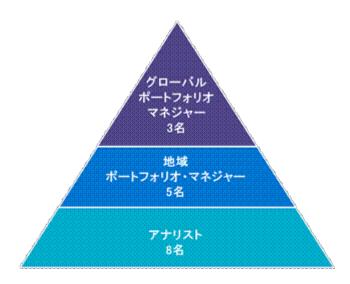
- ・グローバル・ポートフォリオ・マネジャーが、国やセクターのアクティブウェイトやベータに加え、サイズ、グロースおよびレバレッジなどといった様々なファクターについて、ポートフォリオのアクティブリスクを検証します。
- ・ボトムアップをベースとするポートフォリオのアロケーションがマクロ見通しと整合的であること を確認し、状況に応じて、ポートフォリオのポジションを調整します。

<運用体制>

当ファンドの運用は、プリンシパル・リアルエステート・インベスターズの一部門である、公募不動産エクイティ(REIT運用チーム)が行います。



REIT運用チームは、経験豊富なグローバル・ポートフォリオ・マネジャーを中心とする16名の運用プロフェッショナルを米国(デモイン、シカゴ)、ロンドン、シンガポール、シドニーの5拠点に配置しています。



運用にあたっては、プリンシパル・リアルエステート・インベスターズの他の3部門に加え、グループ内のプリンシパル・グローバル・インベスターズのリソース(マクロ見通し、株式チーム)も活用しています。

上記体制は2019年3月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

13.パインブリッジ / FOFs用コモディティF (適格機関投資家限定)

<指定投資信託証券の概要>

投資信託委託会社	パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本マスタートラスト信託銀行株式会社)
基本的性格	追加型投信 / 海外 / その他資産 (商品)
運用基本方針	主として「パインブリッジ・コモディティマザーファンド」(以下「マ
	ザーファンド」といいます。)受益証券を通じて、Bloomberg Commodity
	Index SM (以下「ブルームバーグ商品指数」といいます。)の騰落率に償
	還価額等が連動する米国ドル建ての債券(以下「商品指数連動債」とい
	います。)に投資することにより、ブルームバーグ商品指数が表す世界
	の商品市況に中長期的な動きが概ね反映される投資成果を目指した運用
	を行います。
ベンチマーク	-
主要投資対象	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド受益証券への投資を通じて、商品指数連動債に投資す
	ることで、ブルームバーグ商品指数(円換算)と概ね連動する投資成
	果を目指します。
投資態度	実質組入れの外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行い
	ません。
	資金動向や市況動向によっては、上記のような運用が出来ない場合が
	あります。
- 1- 1- 20 to 1	株式への直接投資は行いません。
主な投資制限 	マザーファンド受益証券への投資には制限を設けません。
+1	実質組入れの外貨建て資産への投資割合には、制限を設けません。
設定日	2007年 2 月21日
信託期間	無期限
	毎決算時に、以下の方針に基づいて分配を行います。
	利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の範囲内で分
収益分配 	┃ 配を行うこととし、分配金額は、基準価額の水準、市況動向、運用状況 ┃ 等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合 ┃
	等を倒染して安託去社が次定します。 たたし、方配対象額が少額の場合 等、分配を行わないことがあります。
	等、分配を行わないことがありより。 純資産総額に対して年率0.3888% (税抜0.36%)
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
旧印沙注用外积	めりよどれ。 ファンドの組入れ有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料や、資
	アンドの組入れた日間に分の光質の際に光エッる光質安配子数杯で、質 産を外国で保管する場合の保管費用等を信託財産から支払います。(そ
その他費用等	
 決算日	毎年7月25日(休業日の場合は翌営業日)
L	

	1
	Bloomberg Commodity Index SM (ブルームバーグ商品指数)は、商品市場 全体の動きを示す代表的な指数です。
インデックスについて	ブルームバーグ商品指数 (Bloomberg Commodity Index SM) および「ブルームバーグ(Bloomberg®)」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー (Bloomberg Finance L.P.) およびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)のサービスマークであり、パインブリッジ・インベストメンツ株式会社による一定の目的での利用のためにライセンスされています。 ブルームバーグ 商品指数 (Bloomberg Commodity Index SM) は、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー(UBS Securities LLC)の間の契約に従ってブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグ、ならびにUBSセキュリティーズ・エル・エル・シーおよびその関係会社(以下「UBS」と総称します。)のいずれも、パインブリッジ・インベストメンツ株式会社の関係会社ではなく、ブルームバーグおよびUBSは、当ファンドを承認し、是認し、レビューしまたは推奨するものではありません。ブルームバーグおよびUBSのいずれも、ブルームバーグ商品指数 (Bloomberg Commodity Index SM) に関連するいかなるデータまたは情報の適時性、正確性または完全性も保証するものではありません。
その他	当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズのみに取得させることを目的 とするものです。

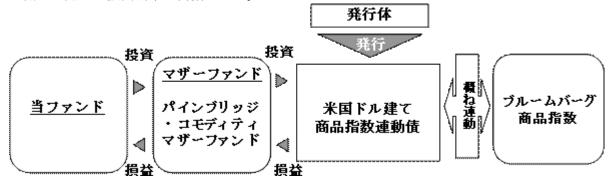
< 投資信託委託会社の概要 >

パインブリッジ・インベストメンツ株式会社は、世界各地に拠点を持つグローバルな資産運用グループ「PineBridge Investments」の一員として、主に個人投資家に対する投資信託業務と年金基金・機関投資家等に対する投資一任・助言業務を展開しております。

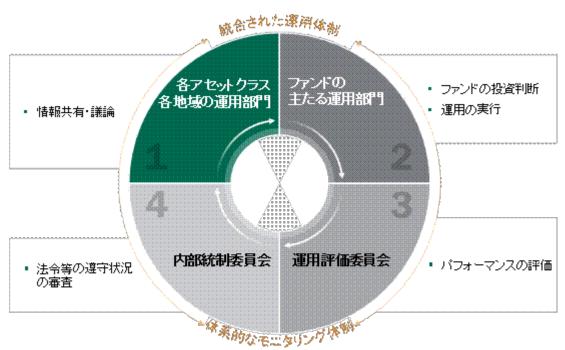
当社が属する「PineBridge Investments」は、ニューヨークに本部を置くグローバルな資産運用グループです。世界各地の拠点で、投資チーム・顧客サービスチームのプロフェッショナルが、世界中に広がるネットワ - クを活用し、資産の運用管理に専念しております。

運用プロセス

マザーファンド受益証券への投資を通じて、ブルームバーグ商品指数の騰落率に償還価額等が連動する米国ドル建ての債券(商品指数連動債)に投資することで、ブルームバーグ商品指数(円換算)と概ね連動する投資成果を目指します。



実質組入れの外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。



1.投資判断

・運用判断を行うにあたり、下記の図のとおり、各運用チームごと、運用チーム間、各地域内、および各地域間、テーマごと等の各種定例会議において様々な情報共有、意見交換、議論を行います。 これらの情報・議論に基づき、運用部門(10名)の担当者は各ファンドの運用基本方針、各運用戦略の投資プロセスに則り、最終的な投資判断を行います。



2.パフォーマンス評価とリスク管理

- ・運用業務部(10名)において運用実績の分析・評価を行い、運用評価委員会に上程します。
- ・法務コンプライアンス部(4名)において運用業務の考査および諸法令等の遵守状況に関する監理を行い、必要に応じて指導、勧告を行うとともに、内部統制委員会に報告します。
- ・運用評価委員会および内部統制委員会において、パフォーマンス評価と法令等の遵守状況の審査が 行われます。
- 3.ファンドの関係法人に対する管理体制
 - ・ファンドの受託会社に対しては、日々の純資産照合、月次の勘定残高照合などの信託財産の管理業務を通じて、信託事務の正確性・迅速性・システム対応力等を総合的に検証しています。また、受託会社より、内部統制の有効性についての報告書を受取っています。

当社では、運用の適正化および投資者保護を目的として、社内規程等で信託財産の運用にあたって必要な事項を定めております。

上記運用体制等は2019年3月末現在のものであり、今後変更することがあります。

14 . 大和住銀 / FOFs用日本株MN (適格機関投資家限定)

< 指定投資信託証券の概要 >

投資信託委託会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
基本的性格	追加型投信/国内/株式/特殊型(絶対収益追求型)
	わが国の株式へ投資するとともに、株価指数先物取引等の派生商品取引
運用基本方針	を活用し、株式市場の変動リスクの低減を図りつつ、安定的な収益の獲
	得を目指して運用を行います。
ベンチマーク	-
大巫师次是在	大和住銀ジャパン・スペシャル・マザーファンドへの投資を通じて、わ
	が国の株式を主要投資対象とします。また、株式市場の変動リスクの低
主要投資対象 	減を図ることを目的として、株価指数先物取引等の派生商品取引を活用
	します。
	マザーファンドへの投資を通じて、わが国の株式を主要投資対象と
	し、銘柄調査を重視したアクティブ運用を行います。
	運用にあたっては、ボトムアップ・アプローチにより、「ファンダメ
	ンタル価値対比割安なバリュー銘柄」と「将来収益への成長期待が高
投資態度	いグロース銘柄」を中心に投資します。
	実質株式組入について、株式市場の変動リスクの低減を図ることを目
	的として、株価指数先物取引等の派生商品取引を活用します。
	資金動向、市況動向等によっては、あるいはやむを得ない事情が発生
	した場合は上記のような運用ができない場合があります。
	株式への実質投資割合には、制限を設けません。
	同一銘柄の株式への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資
	産総額の10%以内とします。
 主な投資制限	投資信託証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内
工仏投具削収 	とします。ただし、マザーファンドへの投資割合には制限を設けませ
	h_{\circ}
	外貨建資産への実質投資は行いません。
	デリバティブ取引の利用はヘッジ目的に限定しません。
設定日	2007年 2 月21日
信託期間	無期限
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
	財務諸表の監査に要する費用、有価証券売買時の売買委託手数料等は信
 その他費用等	託財産から支払われます(その他費用については、運用状況等により変
ての他負用等 	動するものであり、事前に料率、上限額等を記載することができませ
	<i>h</i> 。)。
	毎決算時に分配対象額の範囲内で、基準価額水準、市況動向等を勘案し
収益分配	て、委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額な場合等には、
	分配を行わないことがあります。
/ * * * + D = '''	純資産総額に対して年率0.3672% [*] (税抜0.34%)
信託報酬	* 消費税率が10%となった場合は年率0.374%となります。
 決算日	毎年7月25日(休業日の場合翌営業日)
 	毎年 7 月23日 (怀未日の場合立己未日) -
ハンティークについて	-

その他 当ファンドは、原則としてファンド・オブ・ファンズのみに取得させる ことを目的とするものです。

< 投資信託委託会社の概要 >

三井住友DSアセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に、三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社が合併して誕生した会社です。

国内トップクラスの資産運用会社として、最高品質の資産運用サービスの提供を通じ、お客さまの 資産形成に貢献しています。国内外の株式、債券、リート等に投資する豊富なラインナップの中から、お客さまのニーズに合った特徴あるファンドをご提供します。

<運用プロセス>

主として組入れられた大和住銀ジャパン・スペシャル・マザーファンド(現物株式ポートフォリオ)の 損益と派生商品取引(主にTOPIX先物の売建てを活用)の損益の合計により、当ファンドの収益が決 定されます。これにより、当ファンドにおける主な収益の源泉は、個別銘柄選択・業種配分等となりま す。

株式のリスク=株式市場の変動リスク + 個別銘柄固有のリスク等

この部分を派生商品取引の活用により、リスクの低減を図ります

マザーファンドの組み入れは概ね信託財産の純資産総額の80%程度となります。

「大和住銀ジャパン・スペシャル・マザーファンド」の運用について

- 1.わが国の株式を主要投資対象とし、銘柄調査を重視したアクティブ運用を行います。
- 2. 運用にあたっては、ボトムアップ・アプローチにより、「ファンダメンタル価値対比割安 なバリュー銘柄」と「将来収益への成長期待が高いグロース銘柄」を中心に投資します。
- 3.組織運用による銘柄選定、業種別・規模別配分等を行います。
- 4. TOPIX(東証株価指数)をベンチマークとし、ベンチマークに対するリスクコントロールを重視しつつ、ベンチマークを上回る超過収益を安定的に獲得することを目指します。

運用スタイル

ファンダメンタル・アプローチをベースとしたリサーチ・アクティブ運用 特定なスタイルに極端に偏ることなく、"バリュー"と"グロース"の双方をふまえ た運用

銘柄選択

独自の「バリュエーション評価モデル」による定量分析と社内アナリストとファンドマネージャーによるボトムアップ・アプローチによる定性分析の組み合わせで銘柄選択をします。

業種別・規模別配分

トップダウン・アプローチとアナリスト等によるボトムアップを融合することで業種配分等を決定します。

リスクコントロール

ベンチマーク特性との乖離を意識してリスクコントロールを行います。

5. その他

株式への投資は、原則として信託財産総額の50%以上とします。

資金動向、市況動向等によっては、あるいはやむを得ない事情が発生した場合は上記のような運用ができない場合があります。

14 . SOMPO / FOF s 用日本株MN (適格機関投資家限定)

< 指定投資信託証券の概要 >

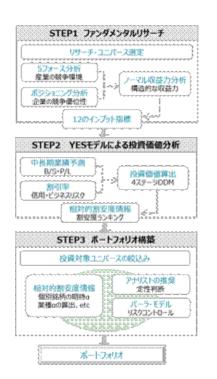
投資信託委託会社	損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
基本的性格	追加型投信/国内/株式/特殊型(絶対収益追求型)
運用基本方針	この投資信託は、信託財産の成長を図ることを目的とします。
ベンチマーク	_
	SOMPO 日本株バリュー シングル・アルファ マザーファンド受益証券
 主要投資対象 	50㎞0 日本体バウュー・シングル・アルファーマッーファンド支量証分 を主要投資対象とします。なお、わが国の株式に直接投資することもで
	きます。 SOMPO 日本株バリュー シングル・アルファ マザーファンド(以下
	「親投資信託」といいます。)受益証券への投資を通じて、わが国の
	株式を主要投資対象に、株価指数先物取引を主要取引対象とし、信託
小次能在	財産の成長を目指して運用を行います。
投資態度 	親投資信託の株式ポートフォリオにおいて株式市場全体に対する超過
	収益の獲得を狙う運用に、同額程度の株価指数先物の売り建てヘッジ
	を組み合わせて、絶対収益の獲得を目指します。
	資金動向、市況動向、残存信託期間その他特殊な状況等によっては、
	上記のような運用ができない場合があります。
	株式への実質投資割合には制限を設けません。
	外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以内と
	します。
	新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産
	の純資産総額の10%以内とします。
	同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以
 主な投資制限 	│ 内とします。 │ 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合
	は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクス
	ポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクス
	ポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、そ
	れぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えること
	となった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以
	内となるよう調整を行うこととします。
 信託期間	無期限
収益分配	期中無分配とします。
信託報酬	純資産総額に対して年率0.3996%(税抜:0.37%)
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
	売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用、信託財産に
その他費用等	関する監査報酬、租税等
	「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであ
	り、事前に料率、上限額等を表示することができません。
	毎年7月25日(休業日の場合翌営業日)
ベンチマークについて	-
	当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズのみに取得させることを目的
その他	ヨンテントは、ファント・オン・ファンスののに取得させることを目的 とするものです。

< 投資信託委託会社の概要 >

当社は、1986年に設立された資産運用会社です。SOMPOホールディングス (100%)を株主としたグループの資産運用の中核会社として、また、「資産をお預けいただいたお客さまにベンチマーク以上の運用成果をもたらし、中長期の資産形成に貢献すること」を存在意義とするアクティブ・バリュー・マネージャーとして、常に運用成績の向上に取り組んでおります。

<運用プロセス>

- ・当社独自で算出した割安度情報に基づいて構築した現物株式ポートフォリオを買い持ちし、同額程度の 株価指数先物を売り建てヘッジすることによりベータを相殺して現物株式ポートフォリオのアルファ部分 を取り出し、絶対リターン化することを目指します。
- ・現物株式ポートフォリオの、売り建て対象であるTOPIXに対するトラッキングエラーを管理することで、下方リスクを抑制します。
- ・ロングする株式ポートフォリオ構築のプロセスは、以下のとおりです。



\$X\$H1.2%292749899.5%

- ***(サーラーで「ボースの対象を7003099、20080889***(2009)、3209098896等を対象しておなりよう。
 **(ガースを2007)では2007280968できるが2008896(シェン、8002)の15を20074です。
- 19-14: 1524-238(1459-15748)(2000), 2004年300年3876(365)
 12-43(32)(2000), 354(365)
 23(365)(2000)

STEP2. YESET&ELARMSMSSX

- ※ 19号・チ・フェルーでを発送のプースを保めたみが必要づかを決定支援等発送、結合を使え降級も分割 を含むするにできない。
- * **方式を見込まり、1.05-28本の終めを認識を認識し、特殊を設定を必要を終わる認証 (を対象はなな)、ためので認識していませんがようとうない。

SOCIES WYS Zalidek

- プログランスでグラインディースの記憶の名のディスを紹介をより行った機能はおきだと示す。
- ※ 野风水金砂管の砂造である原物が影響を続き込める際にあったまでは全球機会です。
- 6.5% SAPPORTS, CHERRICH STREET, SCHOOL SPECK SPECK STREET, STREET
- 6. ORCHORDY (A860), WARMOND OF DETROCKING.

<運用体制>

- ・投資判断は、株式運用部長、及び株式運用部日本株式グループのメンバーが参加する投資戦略会議において、組織的に行います。
- ・日本株式グループメンバーは、全員がポートフォリオマネージャーとアナリストを兼務し、ファンダメンタルリサーチ、投資価値分析、投資判断までの全ての工程に関与します。
- ・上記以外のメンバーが投資判断に関与することはありません。
- <投資の意思決定プロセス>



< 意思決定の為の機関 >

名 称	総合投資会議
開催頻度	毎月8回(市場が大きく動いた場合は適宜開催)
目的	投資額開業競における受託資産及び投資信託委託業における投資信託財産に関る基本運 用方針の分析と協議
協議事項	運用担当部が所管する資産に関して、熱月の分析と振り返りを行い、次月の基本運用方針 を協議
主要メンバー	運用担当部担当役員、運用担当部各部長および部長の指名する者
名 称	国内株式投資收略会議
開催頻度	毎月3回(市場が大きく動いた場合は速宣開性)
目的	総合投資会議の基本運用方針に基づき、株式運用部日本株式グループが所管する運用資 産の分析及び運用方針の決定
決定事項	株式運用部日本株式グループが所管する運用資産に関して、収填の分析、決定を行う。 (1) ポートフォリオのリスク・リターン分析 (2) 市場環境分析 (3) 運用方針の決定 (4) 株主議決権の行使実策定
主要メンバー	株式運用部長、グループメンバーおよび画部長の指名するメンバー

14 . ノムラFOFs用・日本株IPストラテジー・ベータヘッジ戦略ファンド (適格機関投資家専用) < 指定投資信託証券の概要 >

投資信託委託会社	野村アセットマネジメント株式会社
受託会社	野村信託銀行株式会社
基本的性格	追加型投信/国内/株式/特殊型(絶対収益追求型)
運用基本方針	信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。
ベンチマーク	-
主要投資対象	野村日本株IPストラテジー マザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)受益証券を主要投資対象とし、TOPIX(東証株価指数)を対象とした株価指数先物取引(以下、「株価指数先物取引」といいます。)を主要取引対象とします。

< ノムラFOFs用・日本株IPストラテジー・ベータヘッジ戦略ファンド (適格機関投資家専用) >

マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、TOPIXを対象とした株価指数先物取引を主要取引対象とし、信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。

マザーファンド受益証券に投資を行なうとともに、株価指数先物取引を活用します。株価指数先物取引の活用にあたっては、実質的に投資する株式に対する株式市場全体の変動の影響を抑えることを目指し、株価指数先物取引の売建てを行ないます。マザーファンド受益証券への投資割合および株価指数先物取引の売建ての枚数は、市場環境やマザーファンドの特性等を考慮し、適宜調整を行なうことを基本とします。

マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として信託財産の純資産総額の70%~90%程度を維持することを基本とします。

非株式割合は、原則として信託財産総額の50%以下とすることを基本とします。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

<野村日本株IPストラテジー マザーファンド>

信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。

株式への投資にあたっては、企業の収益力と当該企業が行なう投資の 関係に着目した独自の評価尺度を用いて銘柄の魅力度評価を行ない、 投資候補銘柄を選別します。

ポートフォリオの構築にあたっては、当該投資候補銘柄について、時価総額、流動性、財務リスク等を勘案して組入銘柄および組入比率を 決定します。

株式の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合 があります。

投資態度

マリカラFOFs用・日本株IPストラテジー・ベータへッジ戦略ファンド (適格機関投資家専用) > 株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。 新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以内とします。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 投資信託証券(マザーファンド受益証券を除きます)への実質投資割
株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。 新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産 の純資産総額の20%以内とします。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以 内とします。 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合 は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投 資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。 新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以内とします。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
します。 デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。 新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以内とします。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。 新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産 の純資産総額の20%以内とします。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以 内とします。 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合 は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投 資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の20%以内とします。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
の純資産総額の20%以内とします。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以 内とします。 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合 は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投 資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
内とします。 同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合 は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投 資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合 は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投 資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投 資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
主な投資制限 同一銘柄の転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債への実質投 資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
至な投資制限 資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
投資信託証券(マザーファンド受益証券を除きます)への実質投資割
合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。
一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した
額が、信託財産の純資産総額を超えることとなるデリバティブ取引等
(同規則に定めるデリバティブ取引等をいいます。)の利用は行ない
ません。
一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクス
ポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクス
ポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれ
ぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることと
なった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なう
こととします。
設定日 2019年6月20日
信託期間無期限
収益分配 期中無分配とします。
信託報酬 純資産総額に対して年率0.4158%(税抜:0.385%)
申込手数料 ありません。
信託財産留保額 1万口につき基準価額の0.15%
その他の費用・手数料として、以下の費用等がファンドから支払われま
す。これらの費用等は、運用状況等により変動するものであり、事前に
料率、上限額等を表示することができません。
その他費用等・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料
・外貨建資産の保管等に要する費用
・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
・ファンドに関する租税 等
決算日 毎年7月25日 (休業日の場合翌営業日)
ベンチマークについて -
当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズのみに取得させることを目的
とするものです。

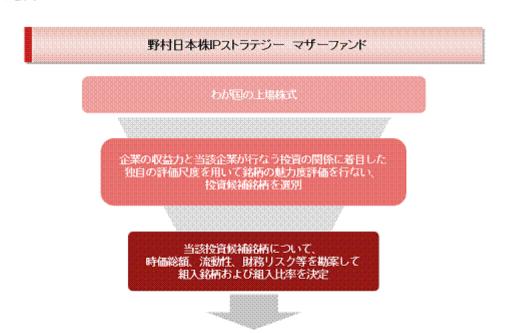
< 投資信託委託会社の概要 >

<u>訂正有価証券届出書(内国投資</u>信託受益証券)

野村アセットマネジメントは、野村ホールディングス株式会社を持株会社とする野村グループの 資産運用会社です。

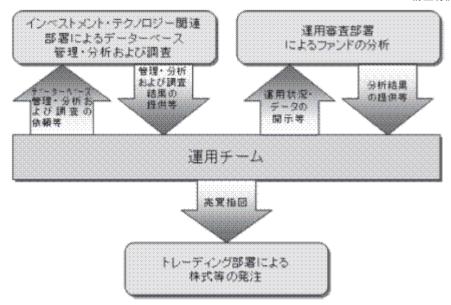
1997年10月、野村證券投資信託委託株式会社(1959年設立)と野村投資顧問株式会社(1981年設立)が合併し、日本を代表する資産運用会社として優れた実績を築いてきました。 また、早くから運用と顧客基盤のグローバル化に取り組み、アメリカ、ヨーロッパ、アジア等、海外への積極的な展開を図っています。

<運用プロセス>



市場環境やマザーファンドの特性を考慮して株式ヘッジ比率を決定し、 株価指数先物の売建てを行ない株価変動リスクを抑制

<運用体制>



当社では、ファンドの運用に関する社内規程として、運用担当者に関する規程並びにスワップ取引、信用リスク管理、資金の借入、外国為替の予約取引等、信用取引等に関して各々、取扱い基準を設けております。

14 . SMDAM/FOFs用日本グロース株MN(適格機関投資家限定)

<指定投資信託証券の概要>

投資信託委託会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
基本的性格	追加型投信/国内/株式/特殊型(絶対収益追求型)
運用基本方針	日本グロース株MNマザーファンド受益証券を通じて、日本の株式を主要投資対象としつつ、株式市場の変動リスクの低減を図ることを目的と
	して、日本の株価指数先物取引の売建てを行うことで安定的な収益の獲得を目指します。
ベンチマーク	-
主要投資対象	日本グロース株MNマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
投資態度 主な投資制限	日本グロース株MNマザーファンド受益証券への投資を通じて、日本の株式を主要投資対象としつつ、株式市場の変動リスクの低減を図ることを目的として、日本の株価指数先物取引の売建てを行うことで安定的な収益の獲得を目指します。 銘柄選定に関しては、ボトムアップ・アプローチによる定性分析とバリュエーション分析を重視し、組織運用による銘柄選定を行います。 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。 株式への実質投資割合には制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
	外貨建資産への直接投資は行いません。
設定日	2019年 6 月20日
信託期間	無期限
収益分配	毎決算時に分配対象額の範囲内で、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額な場合等には、 分配を行わないことがあります。

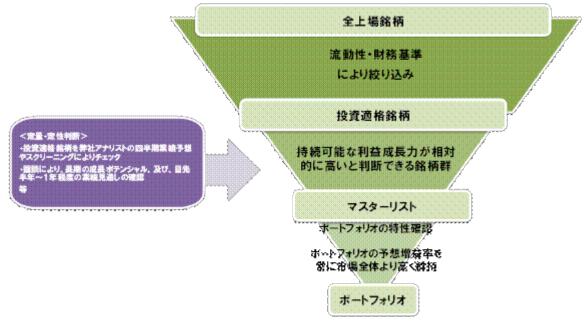
信託報酬	純資産総額に対して年率0.378% * (税抜:0.35%) * 消費税率が10%となった場合は年率0.385%となります。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
その他費用等	財務諸表の監査に要する費用、有価証券売買時の売買委託手数料等は信託財産から支払われます(その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を記載することができません。)。
決算日	毎年7月25日(休業日の場合翌営業日)
ベンチマークについて	-
その他	-

< 投資信託委託会社の概要 >

三井住友DSアセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に、三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社が合併して誕生した会社です。

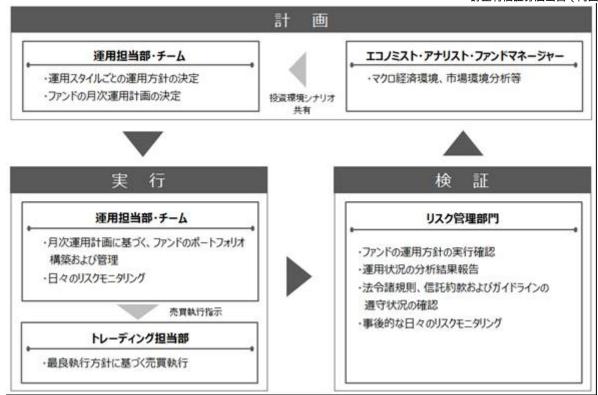
国内トップクラスの資産運用会社として、最高品質の資産運用サービスの提供を通じ、お客さまの 資産形成に貢献しています。国内外の株式、債券、リート等に投資する豊富なラインナップの中か ら、お客さまのニーズに合った特徴あるファンドをご提供します。

<ファンドの運用プロセス>



ファンドの運用プロセスは将来見直される場合があります。

<ファンドの運用体制>



リスク管理部門の人員数は、約50名です。

ファンドの運用体制は、委託会社の組織変更等により、変更されることがあります。

15. キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

<マザーファンドの概要>

カタゲナイチナイクカ	
_ 投資信託委託会社 	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
(再信託受託会社)	(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)
基本的性格	親投資信託
運用基本方針	安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。
ベンチマーク	-
主要投資対象	本邦通貨建て公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
	本邦通貨建て公社債および短期金融商品等に投資を行い、利息等収入
 投資態度	の確保を図ります。
投貝您反 	資金動向、市況動向によっては上記のような運用ができない場合があ
	ります。
	株式への投資は行いません。
十十八次生17日	外貨建資産への投資は行いません。
主な投資制限 	デリバティブ取引(有価証券先物取引等、スワップ取引、金利先渡取
	引をいいます。)の利用はヘッジ目的に限定しません。
設定日	2007年 2 月20日
信託期間	無期限
信託報酬	ありません。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
	ファンドの組入れ有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料等を信
フの仏典田笠	託財産から支弁します(その他費用については、運用状況等により変動
その他費用等 	するものであり、事前に料率、上限額等を記載することができませ
	<i>h</i> 。)。
決算日	毎年7月25日(休業日の場合翌営業日)

EDINET提出書類 三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

ベンチマークについて	-	
その他	-	

< 投資信託委託会社の概要 >

三井住友DSアセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に、三井住友アセットマネジメント株式会社と大和住銀投信投資顧問株式会社が合併して誕生した会社です。

国内トップクラスの資産運用会社として、最高品質の資産運用サービスの提供を通じ、お客さまの 資産形成に貢献しています。国内外の株式、債券、リート等に投資する豊富なラインナップの中か ら、お客さまのニーズに合った特徴あるファンドをご提供します。

<u>前へ</u> 次へ

(3)運用体制

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

委託会社によるファンドの関係法人(販売会社を除く)に対する管理体制

ファンドの受託会社に対しては、信託財産の日常の管理業務(保管・管理・計算等)を通じて、信託事務の正確性・迅速性の確認を行い、問題がある場合は適宜改善を求めています。

運用委託先は、運用実績の優位性、運用会社の信用力・運用体制・資産管理体制の状況を確認の上、選定しています。また、定性・定量面における評価を継続的に実施するとともに、運用委託契約の継続可否を定期的に判断します。

上記の運用体制は、2019年4月1日現在(予定)のものです。

<訂正後>

委託会社によるファンドの関係法人(販売会社を除く)に対する管理体制

ファンドの受託会社に対しては、信託財産の日常の管理業務(保管・管理・計算等)を通じて、信託事務の正確性・迅速性の確認を行い、問題がある場合は適宜改善を求めています。

運用委託先は、運用実績の優位性、運用会社の信用力・運用体制・資産管理体制の状況を確認の上、選定しています。また、定性・定量面における評価を継続的に実施するとともに、運用委託契約の継続可否を定期的に判断します。

(5)投資制限

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

信託約款に定める投資制限

<FW日本バリュー株>

(以下略)

カ.デリバティブ取引等に係る投資制限

委託会社は、デリバティブ取引等(金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、新株予約権証券またはオプションを表示する証券もしくは証書に係る取引および選択権付債券売買を含みます。)については、一般社団法人投資信託協会の規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなる投資の指図をしません。

ヨ.資金の借入れ

(以下略)

タ. 受託会社による資金の立替

(以下略)

< FW日本グロース株、FW日本中小型株、FW日本債>

イ.主な投資制限

(以下略)

- (ロ)投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
- (八)同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
- (二)外貨建資産への直接投資は行いません。
- 口.公社債の借入れの指図

(以下略)

八.資金の借入れ

(以下略)

二.受託会社による資金の立替

(以下略)

<FW米国株、FW欧州株、FW新興国株、FW米国債、FW欧州債、FW新興国債、FWG-REIT、F Wコモディティ、FWヘッジファンド>

イ.主な投資制限

(以下略)

- (ロ)投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
- (八)同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
- (二)外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
- 口.公社債の借入れの指図

(以下略)

八.特別な場合の外貨建有価証券への投資制限

(以下略)

二.外国為替予約の指図および範囲

(以下略)

ホ.資金の借入れ

(以下略)

へ. 受託会社による資金の立替

(以下略)

< F WJ-REIT >

(以下略)

口.公社債の借入れの指図

(以下略)

(二)(イ)の借入れにかかる品借料は信託財産中から支弁するものとします。

八.資金の借入れ

(以下略)

二.受託会社による資金の立替

(以下略)

<訂正後>

信託約款に定める投資制限

< F W 日本バリュー株 >

(以下略)

カ.デリバティブ取引等に係る投資制限

委託会社は、デリバティブ取引等(金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、新株予約権証券またはオプションを表示する証券もしくは証書に係る取引および選択権付債券売買を含みます。)については、一般社団法人投資信託協会の規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなる投資の指図をしません。

ヨ.信用リスク集中回避のための投資制限

一般社団法人投資信託協会の規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会の規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

タ.資金の借入れ

(以下略)

レ.受託会社による資金の立替

(以下略)

<FW日本グロース株、FW日本中小型株、FW日本債>

イ.主な投資制限

(以下略)

(口)投資信託証券への投資割合には制限を設けません。

(八)外貨建資産への直接投資は行いません。

口.信用リスク集中回避のための投資制限

- (イ)同一銘柄の投資信託証券への投資割合には、原則として制限を設けません。ただし、委託会社 は、当該投資信託証券が一般社団法人投資信託協会の規則に定めるエクスポージャーがルック スルーできる場合に該当しないときは、信託財産に属する当該同一銘柄の投資信託証券の時価 総額が、信託財産の純資産総額の100分の10を超えることとなる投資の指図をしません。
- (ロ)一般社団法人投資信託協会の規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会の規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
- 八.公社債の借入れの指図

(以下略)

二.資金の借入れ

(以下略)

ホ. 受託会社による資金の立替

(以下略)

<FW米国株、FW欧州株、FW新興国株、FW米国債、FW欧州債、FW新興国債、FWG-REIT、F Wコモディティ、FWヘッジファンド>

イ.主な投資制限

(以下略)

- (ロ)投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
- (八)外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

口.信用リスク集中回避のための投資制限

- (イ)同一銘柄の投資信託証券への投資割合には、原則として制限を設けません。ただし、委託会社 は、当該投資信託証券が一般社団法人投資信託協会の規則に定めるエクスポージャーがルック スルーできる場合に該当しないときは、信託財産に属する当該同一銘柄の投資信託証券の時価 総額が、信託財産の純資産総額の100分の10を超えることとなる投資の指図をしません。
- (ロ)一般社団法人投資信託協会の規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会の規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。
- 八.公社債の借入れの指図

(以下略)

二.特別な場合の外貨建有価証券への投資制限

(以下略)

ホ.外国為替予約の指図および範囲

(以下略)

へ.資金の借入れ

(以下略)

ト.受託会社による資金の立替

(以下略)

< F WJ-REIT>

EDINET提出書類 三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(以下略)

口.公社債の借入れの指図

(以下略)

(二)(イ)の借入れにかかる品借料は信託財産中から支弁するものとします。

八.信用リスク集中回避のための投資制限

一般社団法人投資信託協会の規則に定める一の者に対するエクスポージャーの信託財産の純資産 総額に対する比率は、原則として、100分の35を超えないものとし、当該比率を超えることとなっ た場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会の規則に従い当該比率以内となるよう調整を 行うこととします。

二.資金の借入れ

(以下略)

ホ. 受託会社による資金の立替

(以下略)

前へ 次へ

3 投資リスク

< その他の留意点 >

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

(1)収益分配金に関する留意事項

(以下略)

(2)繰上償還について

(以下略)

(3)資産および投資先の配分について

(以下略)

(4)ベンチマークに関する留意点

(以下略)

(5)換金請求の受付に関する留意点

(以下略)

(6)クーリング・オフについて

(以下略)

(7)法令・税制・会計等の変更可能性について

(以下略)

(8)その他

(以下略)

<訂正後>

(1)特化型運用について

FWJ-REITは特化型運用を行います。したがって、特定の銘柄へ投資が集中することがあり、当該銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

(2)収益分配金に関する留意事項

(以下略)

(3)繰上償還について

(以下略)

(4)資産および投資先の配分について

(以下略)

(5)ベンチマークに関する留意点

(以下略)

(6)換金請求の受付に関する留意点

(以下略)

(7)クーリング・オフについて

(以下略)

(8)法令・税制・会計等の変更可能性について

(以下略)

(<u>9</u>)その他

(以下略)

<リスクの管理体制>

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

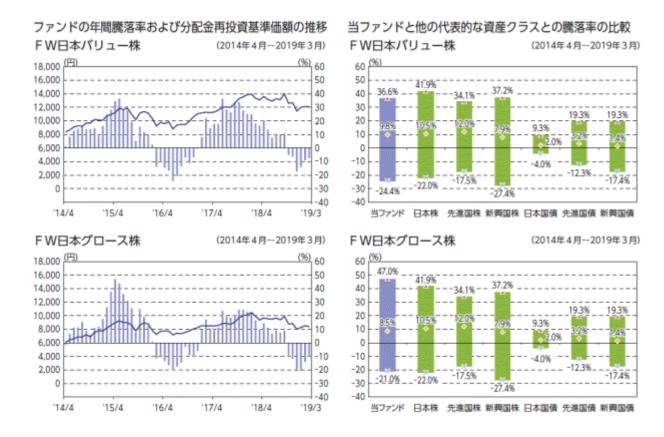
委託会社では、運用部門から独立した組織を設置し、リスク管理部において信託約款等に定める各種 投資制限・リスク指標のモニタリング等、コンプライアンス部において法令・諸規則等の遵守状況の確 認等を行っています。当該モニタリングおよび確認結果等は、運用評価会議、リスク管理会議およびコ ンプライアンス会議に報告されます。(2019年4月1日現在(予定))

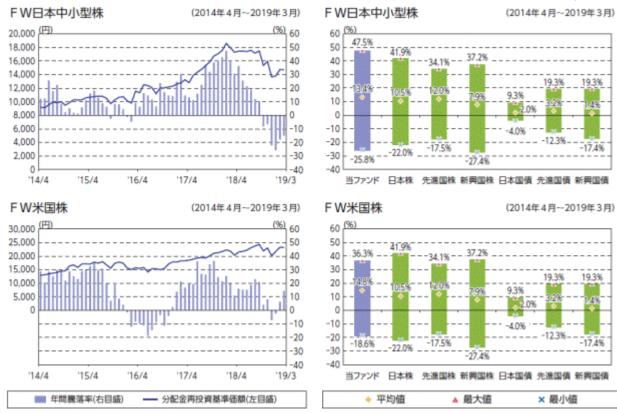
<訂正後>

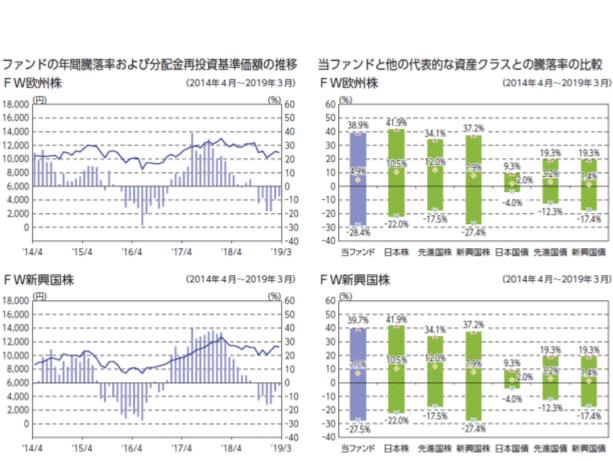
委託会社では、運用部門から独立した組織を設置し、リスク管理部において信託約款等に定める各種 投資制限・リスク指標のモニタリング等、コンプライアンス部において法令・諸規則等の遵守状況の確 認等を行っています。当該モニタリングおよび確認結果等は、運用評価会議、リスク管理会議およびコ ンプライアンス会議に報告されます。

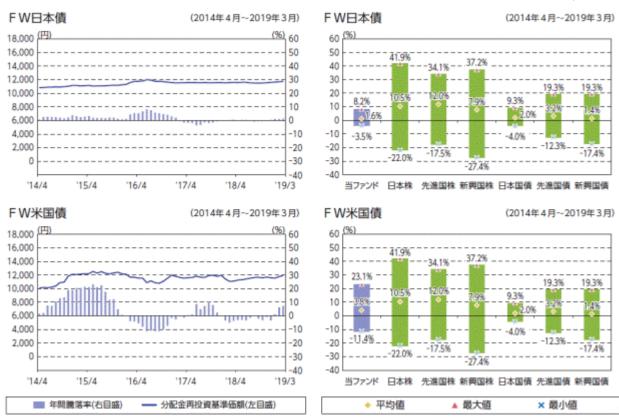
<参考情報>

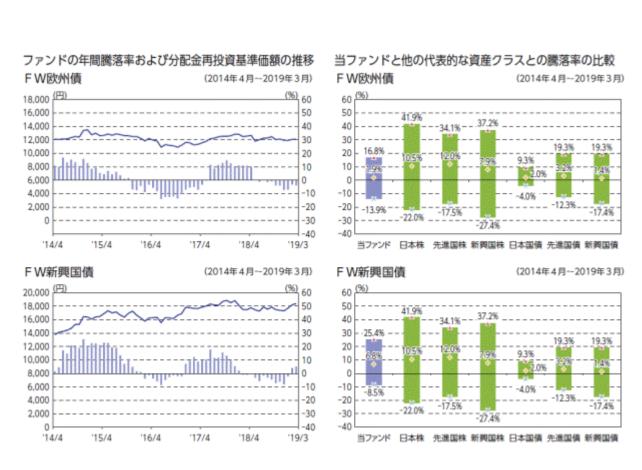
原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

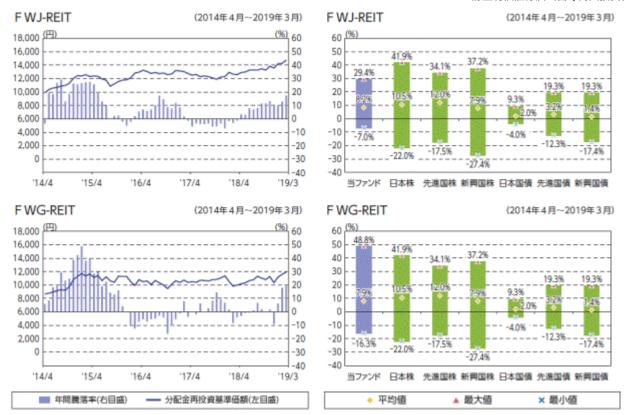




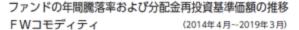


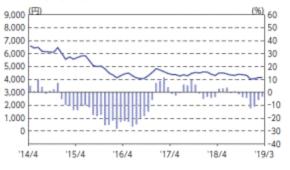


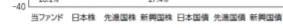




(2014年4月~2019年3月)







FWヘッジファンド

-28.2%

FWコモディティ

41.9%

60 (%)

50

30

20

10

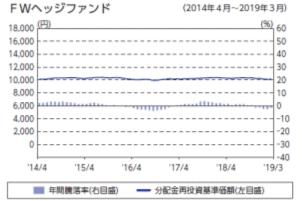
0

-10

-20

(2014年4月~2019年3月)

-- -4.0% ---





当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

--34.1%---37.2% _

▲ 最大値

- ※年間騰落率は、上記期間の各月末における直近1年間 の騰落率を表示しています。
- ※年間騰落率および分配金再投資基準価額は、税引前の 分配金を再投資したものとして計算しているため、実 際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率および実 際の基準価額とは異なる場合があります。
- ※上記グラフは、上記期間の各月末における直近1年 間の騰落率の平均値・最大値・最小値を表示したも のであり、当ファンドと代表的な資産クラスを定量 的に比較できるように作成しています。全ての資産 クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- ※ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資 したものとして計算しているため、実際の基準価額 に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があ ります。

<各資産クラスの指数について>

資産クラス	指数名	権利者
日本株	TOPIX (配当込み)	株式会社東京証券取引所
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)	MSCI Inc.
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)	MSCI Inc.
日本国債	NOMURA-BPI国債	野村證券株式会社
先進国債	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)	FTSE Fixed Income LLC
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)	J.P.Morgan Securities LLC

(注) 上記指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、各権利者に帰属します。各権利者は、当ファンドの 運用に関して一切の責任を負いません。

前へ次へ

4 手数料等及び税金

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

- (1)申込手数料ありません。
- (2)換金(解約)手数料 ありません。

(3)信託報酬等

<FW日本バリュー株、FW日本グロース株、FW日本中小型株、FW米国株、FW欧州株、FW新興国株、FW米国債、FW欧州債、FW新興国債、FWJ-REIT、FWG-REIT、FWコモディティ、FWヘッジファンド>

委託会社および受託会社の信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に以下 に掲げる率を乗じて得た金額とします。委託会社は販売会社に対して、販売会社の行う業務に対する代 行手数料を支払います。委託会社、販売会社および受託会社の間の配分は以下の表のとおりです。

ファンド名	委託会社	販売会社	受託会社	合計
FW日本バリュー株	年率0.60%	年率0.10%	年率0.03%	年率0.7884% ^{*1}
	(税抜)	(税抜)	(税抜)	(税抜0.73%)
FW日本グロース株 FW日本中小型株 FW欧州株 FW新興国株 FW米国債 FW欧州債 FWG-REIT FWG-REIT FWコモディティ FWヘッジファンド ^(注)	各ファンド につき 年率0.15% (税抜)	各ファンド につき 年率0.10% (税抜)	各ファンド につき 年率0.03% (税抜)	各ファンド につき 年率0.3024% ^{*2} (税抜0.28%)
FW米国株	年率0.90%	年率0.10%	年率0.03%	年率1.1124% ^{*3}
	(税抜)	(税抜)	(税抜)	(税抜1.03%)
F WJ-REIT	年率0.44%	年率0.10%	年率0.03%	年率0.6156% ^{*4}
	(税抜)	(税抜)	(税抜)	(税抜0.57%)

FW日本バリュー株、FWJ-REITではマザーファンドで信託報酬は収受されませんので、実質的な信託報酬は上記と同じです。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンドにおいては、信託報酬は収受されません。

上記の委託会社、販売会社および受託会社の間の信託報酬の配分はそれぞれ「ファンドの運用等の対価」、「購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価」および「運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価」です。

(注) F Wヘッジファンドは、2019年6月22日以降適用される信託報酬率を記載しています。

- * 1 消費税率が10%になった場合は、年率0.803%となります。
- *2 消費税率が10%になった場合は、年率0.308%となります。
- *3 消費税率が10%になった場合は、年率1.133%となります。
- * 4 消費税率が10%になった場合は、年率0.627%となります。

< F W 日本債 >

委託会社および受託会社の信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に年率 0.2484% * 5 (税抜0.23%) ~ 年率0.3024% * 6 (税抜0.28%) を乗じて得た金額とします。信託報酬

率は、前月最終営業日の新発10年国債利回り(日本相互証券株式会社発表終値。以下「新発10年国債利回り」といいます。)に応じて以下のとおりとし、毎月の第1営業日の計上分より適用します。

委託会社は販売会社に対して、販売会社の行う業務に対する代行手数料を支払います。委託会社、販売会社および受託会社の間の配分は以下の表のとおりです。

新発10年国債利回り	委託会社	販売会社	受託会社	合計
0.5%未満	年率0.10% (税抜)	年率0.10%	年率0.03%	年率0.2484% ^{*5} (税抜0.23%)
0.5%以上	年率0.15% (税抜)	(税抜) (税抜)	(税抜)	年率0.3024% ^{*6} (税抜0.28%)

キャッシュ・マネジメント・マザーファンドにおいては、信託報酬は収受されません。

上記の委託会社、販売会社および受託会社の間の信託報酬の配分はそれぞれ「ファンドの運用等の対価」、「購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価」および「運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価」です。

- *5 消費税率が10%になった場合は、年率0.253%となります。
- * 6 消費税率が10%になった場合は、年率0.308%となります。

信託報酬は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支弁するものとします。

信託報酬にかかる消費税等相当額を信託報酬支弁のときに信託財産中から支弁します(税額は、税法 改正時には変更となります。)。

信託報酬の販売会社への配分は、委託会社が一旦信託財産から収受した後、各販売会社毎の取扱残高に応じて支払います。委託会社は、信託報酬を収受したときは、販売会社に対して代行手数料を遅滞なく支払うものとします。なお、販売会社への配分には、消費税等相当額がかかります。

ファンド・オブ・ファンズは他のファンドを投資対象としており、実質的な信託報酬は投資対象ファンドの信託報酬を加算したものとなります。ファンド・オブ・ファンズ形式で運用されるファンドにおける実質的な信託報酬は以下の通りです。

ファンド名 ファンドの信託報酬	投資対象とする指定投資信託証券 指定投資信託証券の信託報酬	実質的な信託報酬
F W日本グロース株	S M A M / F0F s 用日本グロース株F (適格機関投資家限定) 年率0.56%(税抜)	最大
年率0.28%(税抜)	ノムラFOFs用・ジャパン・アクティブ・グロース(適格機関投資家専用) 年率0.535%(税抜)	年率0.9072% ^{*7} (税抜0.84%)
F W日本中小型株	日興アセット / FOF s 用日本中小型株 F(適格機関投資家限定) 年率0.59%(税抜)	最大
年率0.28%(税抜)	SBI/FOFs用日本中小型株F(適格機関投資家限定) 年率0.54%(税抜)	年率0.9396% ^{*8} (税抜0.87%)

		訂正有価証券届出書(内国投資化
	T.Rowe Price Funds SICAV - U.S. Large-Cap Growth Equity Fund なし	
F W米国株 年率1.03%(税抜)	T.Rowe Price Funds SICAV - U.S. Large-Cap Value Equity Fund なし	年率1.1124% ^{*9} (税抜1.03%)
	T.Rowe Price Funds SICAV - U.S. Blue Chip Equity Fund なし	
F W欧州株 年率0.28%(税抜)	シュローダー / FOF s 用欧州株F (適格機関投資家限定) 年率0.67%(税抜)	最大 年率1.026% ^{*10} (税抜0.95%)
FW新興国株	GIM/F0Fs用新興国株F (適格機関投資家限定) 年率0.76%(税抜)	最大
年率0.28%(税抜)	Amundi Funds Emerging Markets Equity Focus 年率0.50%	年率1.1232% ^{*11} (税抜1.04%)
FW日本債 年 率 0.23%(税 抜)~ 年率0.28%(税抜)	三井住友 / FOF s 用日本債F (適格機関投資家限定) 年率0.20%(税抜)	最大 年 率 0.4644% ^{*12} (税 抜 0.43%)~ 最大 年率0.5184% ^{*13} (税抜0.48%)
F W米国債 年率0.28%(税抜)	ブラックロック / FOF s 用米国債F (適格機関投資家限定) 年率0.41%(税抜)	最大 年率0.7452% ^{*14} (税抜0.69%)
F W欧州債 年率0.28%(税抜)	ドイチェ / FOF s 用欧州債F (適格機関投資家限定) 年率0.48%(税抜)	最大 年率0.8208% ^{*15} (税抜0.76%)
F W新興国債 年率0.28%(税抜)	FOF s 用新興国債F (適格機関投資家限定) 年率0.64%(税抜)	最大 年率0.9936% ^{*16} (税抜0.92%)
F WG-REIT 年率0.28%(税抜)	大和住銀/プリンシパルFOF s 用外国 リートF(適格機関投資家限定) 最大 年率0.60%(税抜)	最大 年率0.9504% ^{*17} (税抜0.88%)
F Wコモディティ 年率0.28%(税抜)	パインブリッジ / FOF s 用コモディティF (適格機関投資家限定) 年率0.36% (税抜)	最大 年率0.6912% ^{*18} (税抜0.64%)

F Wヘッジファンド 年率0.28%(税抜)	大和住銀 / FOF s 用日本株MN (適格機関投資家限定) 年率0.34%(税抜)	
	SOMPO / FOF s 用日本株MN (適格機関投資家限定) 年率0.37%(税抜)	最大
	ノムラFOFs用・日本株IPストラテ ジー・ベータヘッジ戦略ファンド (適格機関投資家専用) 年率0.385%(税抜)	年率0.7182% ^{*19} (税抜0.665%)
	SMDAM/F0Fs用日本グロース株MN(適格機関投資家限定) 年率0.35%(税抜)	

- (注 1)指定投資信託証券の信託報酬は2019年 6 月21日現在のものであり、今後変更となる場合があります。
- (注2)指定投資信託証券が国内籍の場合は、信託報酬や売買委託手数料、監査費用等の費用が別途かかります。また、指定投資信託証券が外国籍の場合は、ファンドの設立費用、監査費用等の費用が別途かかります。なお、いずれも申込手数料はかかりません。
- (注3)ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬、管理報酬等の詳細については、「SMB Cファンドラップ・シリーズが投資対象とする指定投資信託証券等の概要」をご参照ください。
- (注4) F W米国株の信託報酬から支弁される投資顧問報酬に、指定投資信託証券の信託報酬等は含まれています。
- * 7 消費税率が10%になった場合は、年率0.924%となります。
- *8 消費税率が10%になった場合は、年率0.957%となります。
- *9 消費税率が10%になった場合は、年率1.133%となります。
- *10 消費税率が10%になった場合は、年率1.045%となります。
- *11 消費税率が10%になった場合は、年率1.144%となります。
- *12 消費税率が10%になった場合は、年率0.473%となります。
- *13 消費税率が10%になった場合は、年率0.528%となります。
- *14 消費税率が10%になった場合は、年率0.759%となります。
- *15 消費税率が10%になった場合は、年率0.836%となります。
- *16 消費税率が10%になった場合は、年率1.012%となります。
- *17 消費税率が10%になった場合は、年率0.968%となります。
- *18 消費税率が10%になった場合は、年率0.704%となります。
- *19 消費税率が10%になった場合は、年率0.7315%となります。

FW米国株の委託会社の報酬には、ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドへの 投資顧問報酬(信託財産の純資産総額に対し、年率0.60%以内の率を乗じて得た額(含む組入投資信 託証券の運用報酬))が含まれ、委託会社が報酬を受け取った後、当該報酬から支弁するものとしま す。

運用管理費用(信託報酬)の概要 [消費税率が8%の場合]

		訂止有価証券届出書(内国投
	SMBCファンドラップ・シ	リーズ	
投資対象	委託会社:三井住友DSアセット	運用管理費用	+
	ファンド名	(信託報酬) の総額	
	SMBCファンドラップ・日本バリュー株	年率0.73% (税抜)	
	3775とファントフック・日本バラユー株	++0.7370 (0tax)	
国内株式	SMBCファンドラップ・日本グロース株	年率0.28% (税抜)	+
FRIL 1147A			'
	SMBCファンドラップ・日本中小型株	年率0.28% (税抜)	
	SMBCファンドラップ・米国株	年率1.03% (税抜)	
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
外国株式			+
> Family 2-0	SMBCファンドラップ・欧州株	年率0.28% (税抜)	'
	SMBCファンドラップ・新興国株	年率0.28% (税抜)	
		在本0.000 (AH+)]
国内債券	SMBCファンドラップ・日本債	年率0.23% (税抜) ~	+
		年率0.28%(税抜)	
]
	SMBCファンドラップ・米国債	年率0.28%(税抜)	
外国債券	SMBCファンドラップ・欧州債	年率0.28% (税抜)	+
	SMBCファンドラップ・新興国債	年率0.28% (税抜)	1
	SivibCファフトフラフ・利央国頃	4年0.20% (稅級)	
	SMBCファンドラップ・J-REIT	年率0.57% (税抜)	
REIT			+
	SMBCファンドラップ・G-REIT	年率0.28% (税抜)	ĺ
	STATE OF THE STATE	7-7-0.2070 (7/6307)	
コモディティ	SMBCファンドラップ・コモディティ	年率0.28% (税抜)	+
			ĺ
ヘッジファンド	SMBCファンドラップ・ヘッジファンド	年率0.28%(税抜)	+

			нэ	正月四世7周四首(17百)
投資対象とするマザーファンドおよび指定投資信託証券				実質的な
ファンド名*1	委託会社 (運用会社) (実質的な運用主体)	運用管理費用 (信託報酬) の総額	=	連用管理費用(信託報酬)
国内株式マザーファンド	三井住友DSアセットマネ ジメント	なし*2		年率0.7884% (税抜0.73%)
SMAM/FOF s 用日本グロース株F	三井住友DSアセットマネジメント	年率0.56% (税抜)	_	最大 年率0.9072%
ノムラFOF s用・ジャパン・アクティブ・グロース	野村アセットマネジメント	年率0.535% (税抜)	=	(税抜0.84%)
日興アセット/FOF s 用日本中小型株F	日興アセットマネジメント	年率0.59% (税抜)		最大 年率0.9396%
S B I / FOF s 用日本中小型株F	SBIアセットマネジメント	年率0.54% (税抜)		(税抜0.87%)
USラージキャップ・グロース・エクイ ティ・ファンド USラージキャップ・バリュー・エクイ ティ・ファンド USブルーチップ・エクイティ・ファンド	- ティー・ロウ・プライス・ インターナショナル・リミ テッド	なし*2		年率1.1124% (税抜1.03%)
シュローダー/FOF s 用欧州株F	シュローダー・インベスト メント・マネジメント	年率0.67%(税抜)	=	最大 年率1.026% (税抜0.95%)
GIM/FOF s 用新興国株F	JPモルガン・アセット・ マネジメント	年率0.76% (税抜)		最大 年率1.1232%
Amundiファンズ・エマージング・マー ケッツ・エクイティ・フォーカス	アムンディ・アセットマネ ジメント	年率0.50%		(税抜1.04%)
三井住友/FOF s 用日本債F	三井住友DSアセットマネ ジメント	年率0.20%(税抜)	=	最大 年率0.4644% (税抜0.43%) ~ 最大 年率0.5184% (税抜0.48%)
プラックロック/FOF s 用米国債F	ブラックロック・ジャパン	年率0.41%(税抜)		最大 年率0.7452% (税抜0.69%)
ドイチェ/FOF s 用欧州債F	ドイチェ・アセット・マネ ジメント	年率0.48%(税抜)	=	最大 年率0.8208% (税抜0.76%)
FOF s 用新興国債F	ゴールドマン・サックス・ アセット・マネジメント	年率0.64%(税抜)		最大 年率0.9936% (税抜0.92%)
J-REITマザーファンド	三井住友DSアセットマネ ジメント (投資助言会社:三井住友 トラスト・アセットマネジ メント)	なし*2	=	年率0.6156% (税抜0.57%)
大和住銀/プリンシパルFOF s 用 外国リートF	三井住友DSアセットマネ ジメント	最大 年率0.60%(税抜)		最大 年率0.9504% (税抜0.88%)
パインブリッジ/FOF s 用コモディティF	パインブリッジ・インベス トメンツ	年率0.36%(税抜)	=	最大 年率0.6912% (税抜0.64%)
大和住銀/FOFs用日本株MN	三井住友DSアセットマネ ジメント	年率0.34% (税抜)		
SOMPO/FOF s 用日本株MN	損保ジャパン日本興亜ア セットマネジメント	年率0.37%(税抜)	=	最大 年率0.7182%
ノムラFOFs用・日本株IPストラテジー・ ベータヘッジ戦略ファンド	野村アセットマネジメント	年率0.385% (税抜)	_	(税抜0.665%)
S MD A M / FOF s 用日本グロース株MN	三井住友DSアセットマネ ジメント	年率0.35%(税抜)		
	100 A - A 1 A 1			

運用管理費用(信託報酬)の概要 [消費税率が10%の場合]

^{*1} ファンド名の一部を省略して記載している場合があります。 *2 連用管理費用(信託報酬)はSMBCファンドラップ・シリーズの運用管理費用(信託報酬)に含まれております。

		訂止有価証券届出書(内国投
	SMBCファンドラップ・シ	リーズ	
投資対象	委託会社:三井住友DSアセット	運用管理費用	+
	ファンド名	(信託報酬) の総額	
	SMBCファンドラップ・日本パリュー株	年率0.73% (税抜)]
	340007777777	++0.7570 (Max)	-
国内株式	SMBCファンドラップ・日本グロース株	年率0.28% (税抜)	+
			┤ .
	SMBCファンドラップ・日本中小型株	年率0.28% (税抜)	
			1
	SMBCファンドラップ・米国株	年率1.03% (税抜)	
外国株式	SMBCファンドラップ・欧州株	年率0.28% (税抜)	+
	SIVIDED FOR THE BOTTOM	+ 40.20% (1701X)	-
	SMBCファンドラップ・新興国株	年率0.28% (税抜)	
	SIVIDCファントラック・新典国体	午半0.20% (优级)	
]
	CMDC - NUMBER - P. FITTE	年率0.23% (税抜)	
国内債券	SMBCファンドラップ・日本債	~ 年率0.28% (税抜)	+
	SMBCファンドラップ・米国債	年率0.28% (税抜)	
外国債券	SMBCファンドラップ・欧州債	年率0.28% (税抜)	+
	SMBCファンドラップ・新興国債	年率0.28% (税抜)	
	SIVIDCファンドフラフ・新発国資	440.20% (%bx)	
DEIT	SMBCファンドラップ・J-REIT	年率0.57% (税抜)	
REIT			+
	SMBCファンドラップ・G-REIT	年率0.28%(税抜)	
コモディティ	SMBCファンドラップ・コモディティ	年率0.28% (税抜)	+
JC/1/1	SIVIDED FOR THE STATE OF THE STA	4=0.20% (0tbx)	'
ヘッジファンド	SMBCファンドラップ・ヘッジファンド	年率0.28% (税抜)	+

投資対象とするマザー	ファンドおよび指定投資信託	証券		実質的な
ファンド名*1	委託会社 (運用会社) (実質的な運用主体)	運用管理費用 (信託報酬) の総額	=	運用管理費用 (信託報酬)
国内株式マザーファンド	三井住友 D S アセットマネ ジメント	なし*2		年率0.803% (税抜0.73%)
SMAM/FOF s 用日本グロース株F	三井住友DSアセットマネジメント	年率0.56% (税抜)		最大 年率0.924%
ノムラFOF s用・ジャパン・アクティブ・グロース	野村アセットマネジメント	年率0.535% (税抜)	=	(税抜0.84%)
日興アセット/FOF s 用日本中小型株F	日興アセットマネジメント	年率0.59% (税抜)		最大 年率0.957%
S B I /FOF s 用日本中小型株F	SBIアセットマネジメント	年率0.54% (税抜)		(税抜0.87%)
USラージキャップ・グロース・エクイ ティ・ファンド USラージキャップ・バリュー・エクイ ティ・ファンド USブルーチップ・エクイティ・ファンド	ティー・ロウ・プライス・ インターナショナル・リミ テッド	なし*²		年率1.133% (税抜1.03%)
シュローダー/FOF s 用欧州株F	シュローダー・インベスト メント・マネジメント	年率0.67%(税抜)	=	最大 年率1.045% (税抜0.95%)
GIM/FOF s 用新興国株F	JPモルガン・アセット・ マネジメント	年率0.76%(税抜)		最大 年率1.144%
Amundiファンズ・エマージング・マー ケッツ・エクイティ・フォーカス	アムンディ・アセットマネ ジメント	年率0.50%		(税抜1.04%)
三井住友/FOF s 用日本債F	三井住友DSアセットマネ ジメント	年率0.20%(税抜)	=	最大 年率0.473% (税抜0.43%) ~ 最大 年率0.528% (税抜0.48%)
ブラックロック/FOF s 用米国債F	ブラックロック・ジャパン	年率0.41% (税抜)		最大 年率0.759% (税抜0.69%)
ドイチェ/FOF s 用欧州債F	ドイチェ・アセット・マネ ジメント	年率0.48%(税抜)	=	最大 年率0.836% (税抜0.76%)
FOF s 用新興国債F	ゴールドマン・サックス・ アセット・マネジメント	年率0.64%(税抜)		最大 年率1.012% (税抜0.92%)
J-REITマザーファンド	三井住友DSアセットマネ ジメント (投資助言会社:三井住友 トラスト・アセットマネジ メント)	なし*2	=	年率0.627% (税抜0.57%)
大和住銀/プリンシパルFOF s 用 外国リートF	三井住友DSアセットマネ ジメント	最大 年率0.60%(税抜)		最大 年率0.968% (税抜0.88%)
パインブリッジ/FOF s 用コモディティF	パインブリッジ・インベス トメンツ	年率0.36%(税抜)	=	最大 年率0.704% (税抜0.64%)
大和住銀/FOFs用日本株MN	三井住友DSアセットマネ ジメント	年率0.34%(税抜)		
SOMPO/FOF s 用日本株MN	損保ジャパン日本興亜ア セットマネジメント	年率0.37%(税抜)	_	最大 年率0.7315%
ノムラFOFs用・日本株IPストラテジー・ ベータヘッジ戦略ファンド	野村アセットマネジメント	年率0.385% (税抜)	_	(税抜0.665%)
SMD AM / FOF s 用日本グロース株MN	三井住友 D S アセットマネ ジメント	年率0.35%(税抜)		

*1 ファンド名の一部を省略して記載している場合があります。 *2 運用管理費用(信託報酬)はSMBCファンドラップ・シリーズの運用管理費用(信託報酬)に含まれております。

(4)その他の手数料等

組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料は、信託財産が負担します。この他に、売買委託 手数料に対する消費税等相当額、先物取引・オプション取引・コール取引等に要する費用および外国 における資産の保管等に要する費用についても信託財産が負担します。信託財産の証券取引等に伴う 手数料や税金は信託財産が負担しますが、売買委託手数料等の証券取引に伴う手数料等は国や市場に よって異なります。また、売買金額によっても異なります。

有価証券の売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用などについては、取引または 請求のつど、信託財産で負担することになります。これらの費用および当ファンドが投資対象とす るマザーファンドおよび指定投資信託証券における信託財産で間接的にご負担いただく費用は、事 前に計算できないため、その総額や計算方法等を具体的に記載しておりません。

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立替えた立替金の利息および信 託財産にかかる監査報酬ならびに当該監査報酬にかかる消費税等相当額は、受益者の負担とし、信託 財産中から支弁します。

信託財産の財務諸表の監査に要する費用は、計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に対し以下に掲げる率を乗じて得た額とし、毎計算期末または信託終了時に信託財産中から支弁します。また、委託会社は信託財産の規模等を考慮してその率または金額を変更することができます。

ファンド名	監査報酬率の上限
FW日本グロース株 FW日本中小型株 FW米国株 FW欧州株 FW新興国株 FW日本債 FW米国債 FW米国債 FWSM興国債 FWG-REIT FWコモディティ FWヘッジファンド	各ファンドにつき 年率0.00648% ^{*1} (税抜0.0060%)
F WJ-REIT	年率0.00864% ^{*2} (税抜0.0080%)
FW日本バリュー株	年率0.00972% ^{*3} (税抜0.0090%)

(注)上記の内容は、今後変更になる場合があります。

- * 1 消費税率が10%になった場合は、年率0.0066%となります。
- *2 消費税率が10%になった場合は、年率0.0088%となります。
- *3 消費税率が10%になった場合は、年率0.0099%となります。

信託財産留保額はありません。

(5)課税上の取扱い

当ファンドは、課税上は株式投資信託として取扱われます。

受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなります。なお、税法等が改正された場合は、以下の内容が変更になることがあります。

個人の受益者に対する課税

・収益分配金の課税

収益分配金のうち課税対象となる普通分配金については、配当所得として20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%)の税率で源泉徴収され確定申告不要となります。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することができます(「FW日本バリュー株」のみ、配当控除の適用があります。)。

・解約時および償還時の課税

譲渡益(解約価額および償還価額から取得費を控除した利益をいいます。)については、譲渡所得として20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%)の税率が適用され、申告分離課税となります。なお、源泉徴収選択口座を選択した場合には、原則として確定申告不要となります。

所得税については、2013年1月1日から2037年12月31日までの間、基準所得税額に対して2.1%の 税率で復興特別所得税が付加されます。

<損益通算について>

解約時および償還時の譲渡損失(または譲渡益)については、上場株式等の譲渡益(または譲渡損失)との相殺が可能です。当該相殺後の譲渡損失については、確定申告により、上場株式等の配当所得等(配当所得については申告分離課税を選択したものに限ります。)との損益通算が可能です。

また、源泉徴収選択口座内においても、解約時および償還時の譲渡損失(または譲渡益)については、上場株式等の譲渡益(または譲渡損失)と相殺され、当該相殺後の譲渡損失については、上場株式等の配当所得等との損益通算が可能です。

上場株式等には、取引所に上場されている株式等、公募株式等証券投資信託、公募公社債投資信託 託および特定公社債が含まれます。

法人の受益者に対する課税

収益分配金のうち課税対象となる普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額に対し

ては、15.315% (所得税15%および復興特別所得税0.315%)の税率 で源泉徴収されます。

所得税については、2013年1月1日から2037年12月31日までの間、基準所得税額に対して2.1%の 税率で復興特別所得税が付加されます。

< 益金不算入制度について >

当ファンドは、益金不算入制度の適用はありません。

(参考)

<個別元本について>

- ・追加型証券投資信託を保有する受益者毎の取得元本が個別元本にあたります。
- ・受益者が同一ファンドを複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。
- ・同一ファンドを複数の販売会社で取得する場合については販売会社毎に、個別元本の算出が行われる場合があります。また、同一販売会社であっても複数支店等で同一ファンドを取得する場合は当該支店毎に、「分配金受取型」と「分配金自動再投資型」の両コースで取得する場合にはコース別に、個別元本の算出が行われる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります(「元本払戻金(特別分配金)」については、下記の〈収益分配金の課税について〉を参照)。

< 収益分配金の課税について >

収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区別があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、

当該収益分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合は、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

- *上記の内容は2019年3月末現在のものですので、税法等が変更・改正された場合には、変更になることがあります。
- *課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

前へ次へ

5 運用状況

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

SMBCファンドラップ・日本バリュー株

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

<u></u>	-		
投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
親投資信託受益証券 (国内株式マザーファンド)	日本	74,818,621,611	100.06%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)		48,142,567	0.06%
純資産総額	74,770,479,044	100.00%	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

		銘柄名 国· 地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
	1		親投資信託受益 証券	57,668,122,099	1.4697	1.2974	-	100.06%
-		日本	-		84,755,831,308	74,818,621,611	-	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
親投資信託受益証券	100.06%
合計	100.06%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件

(2019年3月末現在)

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

(2019年3月末現在)

該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

	純資産総額(百万円)	1口当りの純資産額(円)		
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)	
第 3 計算期間末 (2009年 9 月25日)	7,435	-	0.5734		
第4計算期間末 (2010年9月27日)	5,507	-	0.5497		
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	3,315	-	0.4907		
第 6 計算期間末 (2012年 9 月25日)	2,962	-	0.5307		
第7計算期間末 (2013年9月25日)	2,583	-	0.8622		
第 8 計算期間末 (2014年 9 月25日)	11,327	-	0.9735		
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	35,140	-	1.0365		
第10計算期間末 (2016年 9 月26日)	48,036	-	0.9493		
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	69,552	-	1.2474		
2018年3月末日	86,164	-	1.3085		
2018年 4 月末日	75,913	-	1.3601		
2018年 5 月末日	74,576	-	1.3165		
2018年6月末日	74,390	-	1.2925		
2018年7月末日	77,136	-	1.3265	·	
2018年8月末日	77,865	-	1.3149		
第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	82,948	-	1.3891		

2018年 9 月末日	83,539	1	1.3988	1
2018年10月末日	76,816	-	1.2611	-
2018年11月末日	78,414	=	1.2676	-
2018年12月末日	71,298	•	1.1469	•
2019年 1 月末日	74,551	-	1.2000	-
2019年 2 月末日	75,164	•	1.2120	•
2019年 3 月末日	74,770	-	1.2108	-

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

WIII - 421E-12	
期間	収益率
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	14.0%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	4.1%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	10.7%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	8.2%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	62.5%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	12.9%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	6.5%
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	8.4%
第11期 (2016年9月27日~2017年9月25日)	31.4%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	11.4%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	14.4%

(注) 収益率=(当計算期末分配付基準価額-前計算期末分配落基準価額)÷前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

期間	設定総額(円)	解約総額(円)
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	5,036,400,188	5,144,521,088
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	5,386,534,371	8,335,037,844
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	2,300,452,646	5,561,583,125
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	2,160,367,297	3,335,854,771
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	853,829,286	3,439,495,669
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	10,053,724,381	1,413,836,894
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	27,654,661,355	5,388,389,943
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	24,820,561,609	8,122,413,735
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	22,067,375,761	16,910,315,197
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	23,465,753,940	19,508,711,616
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	5,674,131,441	3,639,114,889

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

(参考)マザーファンドの運用状況

国内株式マザーファンド

(1) 投資状況

(2019年3月末現在)

<u>(= = = + = + = + = + = + = + = + = + = </u>			
投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
株式	日本	73,365,495,750	98.06%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	1,455,117,403	1.94%	
純資産総額	74,820,613,153	100.00%	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

	銘柄名	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
	国∙地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
1	三菱UFJフィナンシャル・グ ループ	株式	6,371,200	690.21	550.00	-	4.68%
l	日本	銀行業		4,397,499,143	3,504,160,000	-	
2	豊田自動織機	株式	611,200	6,047.54	5,550.00	-	4.53%
	日本	輸送用機器		3,696,258,751	3,392,160,000	-	
3	日本電信電話	株式	634,000	4,825.32	4,703.00	-	3.99%
	日本	情報·通信業		3,059,258,273	2,981,702,000	-	
4	三菱商事	株式	958,000	3,121.52	3,074.00	-	3.94%

	le :	I NV				业务届出書(内国投資信託
	日本	卸売業		2,990,417,063	2,944,892,000	
5	日本ユニシス	株式	955,300	2,645.87	2,932.00	- 3.74%
	日本	情報·通信業		2,527,606,784	2,800,939,600	
6	ソフトバンクグループ	株式	258,400	9,306.92	10,745.00	- 3.71%
	日本 オリックス	情報・通信業	4 740 500	2,404,910,243	2,776,508,000	- 2 70%
1		株式	1,743,500	1,825.81	1,589.50	- 3.70%
_	日本 ソニー	その他金融業	540,400	3,183,314,656	2,771,293,250	- 2 40%
ð	ソー 日本	株式 電気機器	548,400	6,105.07	4,645.00	- 3.40%
_	<u>口平</u> 三井不動産	株式	077 000	3,348,022,695	2,547,318,000	- 2 200
9	二升个勤度 日本	休式 不動産業	877,000	2,695.38 2,363,856,698	2,782.50 2,440,252,500	- 3.26%
10	日本たばこ産業	株式	781,800	2,926.21	2,745.00	- 2.87%
10	日本にはこ産業	食料品	701,000	2,926.21	2,745.00	- 2.07%
11	NIPPO	株式	908,900	2,055.98	2,064.00	- 2.51%
''	日本	建設業	300,300	1,868,687,348	1,875,969,600	- 2.31/0
12	日立製作所	株式	467,000	3,926.95	3,585.00	- 2.24%
12	日本	電気機器	407,000	1,833,889,179	1,674,195,000	- 2.27/0
	バンダイナムコホールディング	İ				
13	ス	株式	322,000	4,549.29	5,190.00	- 2.23%
	日本	その他製品		1,464,874,245	1,671,180,000	-
14	J X T Gホールディングス	株式	3,173,500	792.47	506.50	- 2.15%
	日本	石油·石炭製品	,,	2,514,906,845	1,607,377,750	-
15	東映	株式	108,500	10,901.70	14,730.00	- 2.14%
	日本	情報·通信業	,	1,182,834,980	1,598,205,000	-
16	日本航空	株式	404,500	4,171.94	3,899.00	- 2.11%
	日本	空運業		1,687,552,902	1,577,145,500	-
17	住友商事	株式	953,500	1,739.05	1,531.00	- 1.95%
	日本	卸売業		1,658,190,909	1,459,808,500	-
18	三井物産	株式	827,400	1,943.70	1,718.50	- 1.90%
	日本	卸売業		1,608,220,772	1,421,886,900	-
19	大和ハウス工業	株式	389,700	3,901.76	3,519.00	- 1.83%
	日本	建設業		1,520,518,044	1,371,354,300	-
20	日本新薬	株式	164,100	6,580.55	8,060.00	- 1.77%
	日本	医薬品		1,079,869,692	1,322,646,000	
21	信越化学工業	株式	136,900	9,973.98	9,280.00	- 1.70%
	日本	化学		1,365,437,869	1,270,432,000	
22	ダイセル	株式	976,300	1,202.27	1,202.00	- 1.57%
	日本	化学		1,173,785,664	1,173,512,600	
23	西武ホールディングス	株式	573,200	1,859.80	1,937.00	- 1.48%
	日本ニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー	陸運業	000 000	1,066,040,183	1,110,288,400	- 4 400/
24		株式	399,600	2,574.72	2,728.00	- 1.46%
٥٢	日本	食料品	400, 400	1,028,858,936	1,090,108,800	
25	T D K 日本	株式 電気機器	123,400	10,934.14 1,349,273,828	8,670.00 1,069,878,000	- 1.43%
26	太平洋工業	株式	664,900	1,701.80	1,556.00	- 1.38%
20	<u> </u>	徐 弘 輸送用機器	004,900	1,131,527,684	1,034,584,400	
27	ADEKA	株式	585,800	1.768.29	1,623.00	- 1.27%
21	日本	化学	303,000	1,035,864,804	950,753,400	
28	大塚ホールディングス	株式	202,800	5,141.96	4,349.00	- 1.18%
20	日本	医薬品	202,000	1,042,791,329	881,977,200	-
29	セーレン	株式	538,200	1,816.09	1,635.00	- 1.18%
_5	日本	繊維製品	000,200	977,421,289	879,957,000	-
30	コムシスホールディングス	株式	289,700	2,793.52	3,020.00	- 1.17%
	日本	建設業		809,284,655	874,894,000	

日本建設業809,284,655(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口 . 投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
株式	98.06%
合計	98.06%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

八.投資株式の業種別投資比率

· 1000 100 100 100 100 100 100 100 100 1	
業種別	投資比率
(国内)	
情報·通信業	14.01%
電気機器	10.42%
卸売業	8.57%
輸送用機器	7.78%
建設業	7.14%
化学	6.42%
不動産業	5.62%
銀行業	5.52%

EDINET提出書類 三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

食料品	4.55%
その他金融業	4.36%
その他製品	3.66%
医薬品	2.95%
機械	2.94%
石油·石炭製品	2.15%
小売業	2.13%
空運業	2.11%
精密機器	1.62%
電気・ガス業	1.62%
陸運業	1.48%
繊維製品	1.48%
保険業	0.76%
非鉄金属	0.47%
証券、商品先物取引業	0.13%
ゴム製品	0.11%
サービス業	0.07%
小計	98.06%
合計	98.06%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該業種の時価の比率です。

投資不動産物件 (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

前へ 次へ

SMBCファンドラップ・日本グロース株

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
親投資信託受益証券 (キャッシュ・マネジメント・マザーファンド)	日本	154,476,950	0.46%
投資信託受益証券	日本	32,646,698,617	97.70%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	612,844,779	1.83%	
純資産総額	33,414,020,346	100.00%	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

_								
Γ		銘柄名	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
L		国・地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
ſ	1	SMAM/F0Fs用日本グロース 株F(適格機関投資家限定)	投資信託受益証 券	17,673,613,370	2.1442	1.8472	-	97.70%
L		日本	-		37,897,197,219	32,646,698,617	1	
Ī	2		親投資信託受益 証券	151,909,677	1.0170	1.0169	-	0.46%
L		日本	-		154,506,430	154,476,950	1	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
投資信託受益証券	97.70%
親投資信託受益証券	0.46%
合計	98.17%

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件 (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

	純資産総額	(百万円)	1口当りの純資産額(円)		
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)	
第 3 計算期間末 (2009年 9 月25日)	5,972	•	0.4795	-	
第 4 計算期間末 (2010年 9 月27日)	3,532	-	0.4360	-	
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	1,875	-	0.3976	-	
第 6 計算期間末 (2012年 9 月25日)	1,610	-	0.4071	-	
第7計算期間末 (2013年9月25日)	1,305	-	0.6527	-	
第8計算期間末 (2014年9月25日)	4,594	-	0.7042	-	
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	10,503	-	0.7963	-	
第10計算期間末 (2016年 9 月26日)	21,701	•	0.7494	1	
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	28,166	-	0.8990	-	
2018年 3 月末日	34,722	-	0.9364	-	
2018年 4 月末日	34,903	•	0.9681	-	
2018年 5 月末日	34,862	•	0.9539	-	
2018年 6 月末日	35,164	•	0.9472	-	
2018年 7 月末日	36,319	•	0.9677	-	
2018年8月末日	35,830	-	0.9384	-	

第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	37,794	-	0.9810	-
2018年 9 月末日	38,156	-	0.9897	•
2018年10月末日	34,542	-	0.8793	-
2018年11月末日	35,218	-	0.8828	•
2018年12月末日	32,156	1	0.8012	•
2019年 1 月末日	33,173	-	0.8274	-
2019年 2 月末日	34,102	-	0.8519	•
2019年 3 月末日	33,414	=	0.8388	-

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

期間	収益率
知间	以血平
第 3 期 (2008年 9 月26日~2009年 9 月25日)	22.7%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	9.1%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	8.8%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	2.4%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	60.3%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	7.9%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	13.1%
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	5.9%
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	20.0%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	9.1%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	13.3%

(注) 収益率 = (当計算期末分配付基準価額 - 前計算期末分配落基準価額) - 前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

期間	設定総額(円)	解約総額(円)
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	4,940,633,859	2,700,176,797
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	4,469,165,797	8,822,744,281
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	1,065,139,568	4,449,712,030
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	1,451,949,596	2,214,254,648
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	582,706,649	2,537,722,187
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	5,960,494,053	1,436,144,132
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	11,829,659,270	5,162,624,523
第10期 (2015年9月26日~2016年9月26日)	18,854,476,313	3,086,362,580
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	12,551,439,628	10,179,999,803
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	14,018,184,667	6,822,883,958
第13期中 (2018年9月26日~2019年3月25日)	3,675,754,009	2,351,349,224

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

前へ 次へ

(参考)指定投資信託証券の状況

SMAM/FOFs用日本グロース株F(適格機関投資家限定)

(1)投資状況

2019年 3月29日現在

資産の種類	国 / 地域	時価合計 (円)	投資比率	
 親投資信託受益証券 	日本	32,811,064,192	100.11	
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		34,562,824	0.11	
合計(純資産総額)		32,776,501,368	100.00	

(注)投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。以下同じ。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ 主要投資銘柄

2019年 3月29日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	帳簿単価	帳簿価額	評価額 単価 (円)	評価額	投資 比率 (%)
日本		国内株式リサーチ&集中投資型マ ザーファンド	13,590,864,134	2.7731	37,689,559,958	2.4142	32,811,064,192	100.11

以上が、当ファンドが保有する有価証券のすべてです。

ロ 種類別の投資比率

2019年 3月29日現在

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	100.11

合計 100.11

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

(参考)

国内株式リサーチ&集中投資型マザーファンド

投資状況

2019年 3月29日現在

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率
株式	日本	31,570,302,300	94.23
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		1,931,822,110	5.77
合計(純資産総額)		33,502,124,410	100.00

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ 主要投資銘柄(上位30銘柄)

2019年 3月29日現在

国/					帳簿単価	帳簿価額	評価額	評価額	投資
地域	種類	銘柄名	業種	数量			単価	(円)	比率
1613%					(円)	(円)	(円)	(口)	(%)

		i e						田田自(四田以	
日本	株式	トヨタ自動車	輸送用機 器	345,900	6,871.27	2,376,773,176	6,487.00	2,243,853,300	6.70
日本	株式	武田薬品工業	医薬品	435,600	4,407.33	1,919,832,948	4,521.00	1,969,347,600	5.88
日本	株式	日本電信電話	情報・通 信業	404,200	4,774.96	1,930,042,358	4,703.00	1,900,952,600	5.67
日本	株式	三菱商事	卸売業	552,600	3,251.18	1,796,603,923	3,074.00	1,698,692,400	5.07
日本	株式	東海旅客鉄道	陸運業	63,100	22,601.93	1,426,182,262	25,710.00	1,622,301,000	4.84
日本	株式	キーエンス	電気機器	21,800	63,026.20	1,373,971,339	68,970.00	1,503,546,000	4.49
日本	株式	三菱UFJフィナンシャ ル・グループ	銀行業	2,451,400	677.27	1,660,259,678	550.00	1,348,270,000	4.02
日本	株式	日本電産	電気機器	94,700	15,077.73	1,427,861,061	14,025.00	1,328,167,500	3.96
日本	株式	三井不動産	不動産業	469,800	2,624.50	1,232,993,850	2,782.50	1,307,218,500	3.90
日本	株式	オリックス	その他金融業	805,300	1,786.90	1,438,992,593	1,589.50	1,280,024,350	3.82
日本	株式	ダイキン工業	機械	96,300	13,058.04	1,257,489,856	12,970.00	1,249,011,000	3.73
日本	株式	ソフトバンクグループ	情報・通 信業	107,400	10,396.40	1,116,573,532	10,745.00	1,154,013,000	3.44
日本	株式	日本航空	空運業	281,100	3,942.76	1,108,311,774	3,899.00	1,096,008,900	3.27
日本	株式	キリンホールディングス	食料品	411,900	2,557.26	1,053,336,389	2,642.50	1,088,445,750	3.25
日本	株式	ヤマトホールディングス	陸運業	357,200	3,174.70	1,134,003,908	2,859.00	1,021,234,800	3.05
日本	株式	任天堂	その他製 品	32,000	38,306.22	1,225,799,250	31,560.00	1,009,920,000	3.01
日本	株式	ヤフー	情報・通 信業	3,238,900	373.96	1,211,242,729	271.00	877,741,900	2.62
日本	株式	デンソー	輸送用機器	202,500	5,383.64	1,090,187,100	4,317.00	874,192,500	2.61
日本	株式	出光興産	石油・石 炭製品	203,000	4,699.01	953,899,270	3,705.00	752,115,000	2.24
日本	株式	コムシスホールディングス	建設業	235,800	2,946.57	694,801,206	3,020.00	712,116,000	2.13
日本	株式	小松製作所	機械	259,800	3,201.32	831,702,936	2,570.50	667,815,900	1.99
日本	株式	y=-	電気機器	140,700	6,175.56	868,901,292	4,645.00	653,551,500	1.95
日本	株式	王子ホールディングス	パルプ・ 紙	951,200	769.07	731,539,384	687.00	653,474,400	1.95

三井住友DSアセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

日本	株式	島津製作所	精密機器	199,700	2,715.23	542,231,883	3,200.00	639,040,000	1.91
日本	株式	ライオン	化学	272,900	2,321.50	633,537,350	2,330.00	635,857,000	1.90
日本	株式	ツルハホールディングス	小売業	67,500	12,432.14	839,169,450	9,000.00	607,500,000	1.81
日本	株式	大陽日酸	化学	267,000	1,772.13	473,158,710	1,686.00	450,162,000	1.34
日本	株式	オリンパス	精密機器	352,000	1,116.81	393,119,757	1,202.00	423,104,000	1.26
日本	株式	デンカ	化学	112,000	3,760.77	421,206,240	3,190.00	357,280,000	1.07
日本	株式	第一生命ホールディングス	保険業	170,800	2,213.00	377,980,400	1,538.00	262,690,400	0.78

ロ 種類別・業種別の投資比率

2019年 3月29日現在

1壬 米西	国内 / 外国	** 144	投資比率
種類	国内 / 外国	業種	(%)

			訂正有価証券
株式	国内	建設業	2.13
		食料品	3.25
		パルプ・紙	1.95
		化学	4.85
		医薬品	5.88
		石油・石炭製品	2.24
		機械	5.72
		電気機器	10.40
		輸送用機器	9.31
		精密機器	3.17
		その他製品	3.01
		陸運業	7.89
		空運業	3.27
		情報・通信業	11.74
		卸売業	5.07
		小売業	1.81
		銀行業	4.02
		保険業	0.78
		その他金融業	3.82
		不動産業	3.90
合計			94.23

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

<u>前へ</u> 次へ

SMBCファンドラップ・日本中小型株

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
親投資信託受益証券 (キャッシュ・マネジメント・マザーファンド)	日本	37,397,454	0.38%
投資信託受益証券	日本	9,772,946,212	98.02%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)		159,927,437	1.60%
純資産総額	9,970,271,103	100.00%	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

	銘柄名	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
	国・地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
,	日興アセット/F0Fs用日本中小型株F(適格機関投資家限定)	投資信託受益証 券	7,401,270,659	0.9440	0.8076	-	59.95%
	日本	-		6,987,520,476	5,977,266,184	-	
2	SBI/F0Fs用日本中小型株F (適格機関投資家限定)	投資信託受益証 券	5,258,631,239	0.8417	0.7218	1	38.07%
	日本	-		4,426,429,483	3,795,680,028	-	
(キャッシュ・マネジメント・マ ザーファンド	親投資信託受益 証券	36,775,941	1.0170	1.0169	-	0.38%
	日本	-		37,404,506	37,397,454	-	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
投資信託受益証券	98.02%
親投資信託受益証券	0.38%
合計	98.40%

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件 (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

	純資産総額	(百万円)	1口当りの純資産額(円)		
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)	
第 3 計算期間末 (2009年 9 月25日)	1,268	-	0.6069	-	
第 4 計算期間末 (2010年 9 月27日)	701	-	0.5011	-	
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	470	-	0.4981	-	
第 6 計算期間末 (2012年 9 月25日)	401	-	0.4713	-	
第 7 計算期間末 (2013年 9 月25日)	342	-	0.9149	-	
第 8 計算期間末 (2014年 9 月25日)	2,021	-	0.9853	-	
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	6,200	-	0.9825	-	
第10計算期間末 (2016年 9 月26日)	8,447	-	1.1768	-	
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	9,228		1.5455	-	
2018年 3 月末日	12,252	-	1.7287	-	
2018年 4 月末日	10,691	-	1.7454	-	
2018年 5 月末日	10,842	-	1.7460	-	

2018年 6 月末日	10,976	-	1.7401	
2018年7月末日	11,215	•	1.7573	-
2018年8月末日	11,141	ı	1.7154	•
第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	11,343	-	1.7301	-
2018年 9 月末日	11,478	-	1.7493	-
2018年10月末日	10,272	•	1.5350	-
2018年11月末日	10,832	•	1.5938	•
2018年12月末日	9,338	-	1.3656	•
2019年 1 月末日	9,424	-	1.3803	-
2019年 2 月末日	10,053	•	1.4742	-
2019年 3 月末日	9,970		1.4690	-

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

期間	収益率
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	9.4%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	17.4%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	0.6%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	5.4%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	94.1%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	7.7%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	0.3%
第10期 (2015年9月26日~2016年9月26日)	19.8%
第11期 (2016年9月27日~2017年9月25日)	31.3%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	11.9%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	15.4%

(注)収益率=(当計算期末分配付基準価額·前計算期末分配落基準価額)÷前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

· / KACA C N1 N3 C AND		
期間	設定総額(円)	解約総額(円)
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	647,398,603	540,923,306
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	465,472,398	1,155,580,066
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	372,347,957	826,969,195
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	362,819,100	455,869,925
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	115,951,264	594,216,195
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	1,876,820,898	199,392,711
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	5,153,245,689	893,558,566
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	4,209,996,351	3,342,293,888
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	2,794,504,021	4,002,229,232
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	2,747,359,780	2,162,084,376
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	641,425,594	408,463,151

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

前へ次へ

(参考)指定投資信託証券の状況

日興アセット / FOFs用日本中小型株F (適格機関投資家限定)

以下の運用状況は2019年 3月29日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1)投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	5,968,559,521	99.58
コール・ローン等、その他資産(負債控除後)		25,276,324	0.42
合計 (純資産総額)		5,993,835,845	100.00

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ.評価額上位銘柄明細

国· 地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本		日本中小型株式アクティブ・マザー ファンド	3,110,730,975	2.2612	7,033,984,881	1.9187	5,968,559,521	99.58

口.種類別の投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.58
合 計	99.58

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

(参考)

日本中小型株式アクティブ・マザーファンド

以下の運用状況は2019年 3月29日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株式	日本	9,527,198,500	90.89
コール・ローン等、その他資産(負債控除後)		955,049,538	9.11
合計(純資産総額)		10,482,248,038	100.00

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ.評価額上位銘柄明細

国· 地域	種類	銘柄名	業種	数量又は 額面総額	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	株式	アルヒ	その他金融業	86,200	1,935.96	166,880,325	2,203.00	189,898,600	1.81
日本		GMOペイメントゲート ウェイ	情報・通 信業	22,700	5,484.93	124,507,911	7,860.00	178,422,000	1.70
日本	株式	弁護士ドットコム	サービス 業	39,400	3,907.42	153,952,348	4,390.00	172,966,000	1.65

									72 111 11
日本	株式	シップヘルスケアホール ディングス	卸売業	33,500	4,364.21	146,201,035	4,545.00	152,257,500	1.45
日本	株式	ラクト・ジャパン	卸売業	15,900	7,664.15	121,859,985	8,970.00	142,623,000	1.36
日本	株式	スクウェア・エニックス・ ホールディングス	情報・通 信業	35,700	3,389.86	121,018,002	3,880.00	138,516,000	1.32
日本	株式	マツモトキヨシホールディ ングス	小売業	36,700	3,797.04	139,351,368	3,685.00	135,239,500	1.29
日本	株式	日本製紙	パルプ・ 紙	53,200	2,179.14	115,930,248	2,286.00	121,615,200	1.16
日本	株式	e B A S E	情報・通 信業	99,800	818.59	81,695,282	1,189.00	118,662,200	1.13
日本	株式	イビデン	電気機器	64,700	1,582.78	102,405,866	1,682.00	108,825,400	1.04
日本	株式	丹青社	サービス 業	82,000	1,165.26	95,551,320	1,308.00	107,256,000	1.02
日本	株式	IBJ	サービス 業	119,700	778.12	93,140,964	893.00	106,892,100	1.02
日本	株式	ALBERT	情報・通 信業	7,000	11,451.43	80,160,010	15,000.00	105,000,000	1.00
日本	株式	ノーリツ鋼機	精密機器	41,700	1,953.20	81,448,440	2,463.00	102,707,100	0.98
日本	株式	太陽誘電	電気機器	46,800	2,003.00	93,740,441	2,177.00	101,883,600	0.97
日本	株式	アンリツ	電気機器	49,200	1,983.75	97,600,500	2,050.00	100,860,000	0.96
日本	株式	ナブテスコ	機械	30,900	3,187.35	98,489,115	3,225.00	99,652,500	0.95
日本	株式	ジャパンベストレスキュー システム	サービス 業	65,600	1,487.26	97,564,256	1,518.00	99,580,800	0.95
日本	株式	カナモト	サービス 業	36,200	3,109.71	112,571,502	2,740.00	99,188,000	0.95
日本	株式	トクヤマ	化学	37,600	2,845.44	106,988,544	2,612.00	98,211,200	0.94
日本	株式	ラクスル	情報・通 信業	21,200	4,357.06	92,369,672	4,585.00	97,202,000	0.93
日本	株式	東急不動産ホールディング ス	不動産業	144,800	657.41	95,192,968	662.00	95,857,600	0.91
日本	株式	不二製油グループ本社	食料品	25,100	3,738.46	93,835,346	3,790.00	95,129,000	0.91
日本	株式	日立化成	化学	37,600	2,035.22	76,524,272	2,452.00	92,195,200	0.88

三井住友DSアセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

日本	株式	ベネフィット・ワン	サービス	42,000	1,695.34	71,204,585	2,172.00	91,224,000	0.87
			業						
日本	株式	第一工業製薬	化学	26,100	2,643.40	68,992,740	3,480.00	90,828,000	0.87
日本	株式	デジタルガレージ	情報・通	27,800	3,008.71	83,642,138	3,245.00	90,211,000	0.86
			信業						
日本	株式	ユーザベース	情報・通	28,900	2,682.76	77,531,856	3,020.00	87,278,000	0.83
			信業						
日本	株式	南海電気鉄道	陸運業	28,500	2,995.85	85,382,008	3,055.00	87,067,500	0.83
日本	株式	タカラバイオ	化学	33,800	2,691.22	90,963,236	2,567.00	86,764,600	0.83

口.種類別及び業種別の投資比率

	国内/国外	举 種	投資比率(%)
俚無	国内 / 国外	美俚 	投質比率(%)

			<u>訂正有価証券</u>
株式	国内	水産・農林業	0.58
		建設業	2.54
		食料品	2.95
		パルプ・紙	1.98
			9.27
		石油・石炭製品	0.50
		ガラス・土石製品	2.33
		金属製品	0.56
		機械	7.72
		電気機器	8.20
		輸送用機器	1.16
		精密機器	0.98
		その他製品	0.54
		陸運業	1.36
		倉庫・運輸関連業	0.57
		情報・通信業	22.54
		卸売業	5.09
		小売業	5.01
		証券、商品先物取引業	0.78
		その他金融業	1.81
		不動産業	2.94
		サービス業	11.48
合 計			90.89

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

<u>前へ</u>



(参考)指定投資信託証券の状況

SBI/FOFs用日本中小型株F(適格機関投資家限定)

(1)投資状況

(2019年 3月29日現在)

資産の種類	国 名	時価合計	投資比率
親投資信託受益証券	日本	3,843,195,561	100.23
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		8,694,814	0.23
合計(純資産総額)		3,834,500,747	100.00

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄明細

(2019年 3月29日現在)

順位	立国 / 地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本		中小型割安成長株・マザーファン ド	834,171,636	5.4679	4,561,167,089	4.6072	3,843,195,561	100.23

口. 種類別投資比率

(2019年 3月29日現在)

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	100.23
合計	100.23

+л.	次	7	壬十	産	₩.	14
ヤヤ	Ħ	A	甲川	压	1//	114

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

(参考)

中小型割安成長株・マザーファンド

投資状況

(2019年 3月29日現在)

資産の種類	時価合計 国 名 (円)		投資比率	
株式 日本		67,037,595,200	97.72	
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		1,564,200,883		
合計(純資産総額)		68,601,796,083	100.00	

(注)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年 3月29日現在)

国/地域	種類	銘 柄 名	業種	数量	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)		投資 比率 (%)
日本	株式	SHOEI	その他製品	522,300	4,410.00	2,303,343,000	4,725.00	2,467,867,500	3.60

		<u> </u>			-			油山青(内国投)	7 1011
日本	株式	ジェイエイシーリクルート メント	サービス 業	1,000,000	2,358.00	2,358,000,000	2,444.00	2,444,000,000	3.56
日本	株式	プレステージ・インターナ ショナル	サービス 業	1,755,800	1,486.88	2,610,663,904	1,390.00	2,440,562,000	3.56
日本	株式	ダイセキ	サービス 業	880,000	3,000.91	2,640,800,800	2,691.00	2,368,080,000	3.45
日本	株式	ラウンドワン	サービス 業	1,626,500	1,658.00	2,696,737,000	1,401.00	2,278,726,500	3.32
日本	株式	ニチハ	ガラス・	738,800	3,763.28	2,780,311,264	3,050.00	2,253,340,000	3.28
日本	株式	大塚商会	情報・通 信業	525,000	4,015.53	2,108,157,031	4,135.00	2,170,875,000	3.16
日本	株式	ジョイフル本田	小売業	1,532,500	1,656.00	2,537,820,000	1,398.00	2,142,435,000	3.12
日本	株式	ポールトゥウィン・ピット クルーホールディングス	情報・通 信業	1,800,000	1,374.44	2,474,007,279	1,109.00	1,996,200,000	2.91
日本	株式	くらコーポレーション	小売業	387,700	6,820.00	2,644,114,000	5,070.00	1,965,639,000	2.87
日本	株式	アミューズ	サービス 業	815,000	2,826.76	2,303,812,129	2,346.00	1,911,990,000	2.79
日本	株式	日精エー・エス・ビー機械	機械	495,000	5,834.80	2,888,228,796	3,785.00	1,873,575,000	2.73
日本	株式	プロトコーポレーション	情報・通 信業	911,900	1,399.23	1,275,957,837	1,999.00	1,822,888,100	2.66
日本	株式	セリア	小売業	428,000	4,970.79	2,127,498,120	3,815.00	1,632,820,000	2.38
日本	株式	TOA	電気機器	1,425,900	1,171.36	1,670,242,224	1,116.00	1,591,304,400	2.32
日本	株式	ユーシン精機	機械	1,574,100	1,202.98	1,893,619,213	1,005.00	1,581,970,500	2.31
日本	株式	ブロードリーフ	情報・通 信業	2,700,000	628.66	1,697,390,715	582.00	1,571,400,000	2.29
日本	株式	サックスバー ホールディ ングス	小売業	1,340,000	959.22	1,285,360,758	1,148.00	1,538,320,000	2.24
日本	株式	リゾートトラスト	サービス 業	1,020,000	1,982.80	2,022,456,000	1,500.00	1,530,000,000	2.23
日本	株式	M C J	電気機器	1,880,000	803.63	1,510,837,561	809.00	1,520,920,000	2.22
日本	株式	日進工具	機械	557,500	3,010.67	1,678,450,407	2,538.00	1,414,935,000	2.06
日本	株式	ディップ	サービス 業	732,300	2,818.63	2,064,082,749	1,912.00	1,400,157,600	2.04

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

							H1 TT 1 100 HT 21		Z IHHU
日本	株式	福井コンピュータホール	情報・通	670,000	2,031.07	1,360,817,433	2,064.00	1,382,880,000	2.02
		ディングス	信業						
日本	株式	ヨコオ	電気機器	840,000	1,418.06	1,191,177,459	1,614.00	1,355,760,000	1.98
日本	株式	エン・ジャパン	サービス	390,000	5,266.36	2,053,880,400	3,220.00	1,255,800,000	1.83
			業						
日本	株式	ローランド ディー.	電気機器	530,000	2,391.36	1,267,422,081	2,330.00	1,234,900,000	1.80
		ジー .							
日本	株式	有沢製作所	化学	1,527,600	1,147.00	1,752,157,200	793.00	1,211,386,800	1.77
日本	株式	アオイ電子	電気機器	493,600	3,570.00	1,762,152,000	2,423.00	1,195,992,800	1.74
日本	株式	ヒラノテクシード	機械	660,100	2,907.00	1,918,910,700	1,730.00	1,141,973,000	1.66
日本	株式	リニカル	サービス	787,300	2,512.00	1,977,697,600	1,361.00	1,071,515,300	1.56
			業						

(注)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

種類別・業種別構成比率

(2019年 3月29日現在)

種類	業種	投資比率(%)
----	----	---------

株式	パルプ・紙	0.83
		2.24
	ガラス・土石製品	3.28
	非鉄金属	1.50
	金属製品	0.59
		10.20
	電気機器	12.93
	精密機器	1.22
	その他製品	5.03
	倉庫・運輸関連業	1.64
	情報・通信業	16.91
	卸売業	1.51
	小売業	10.61
	サービス業	29.21
合 計		97.72

(注)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

<u>前へ</u> 次へ

SMBCファンドラップ・米国株

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

-				
	投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
	投資証券	ルクセンブルグ	64,935,580,900	97.69%
	コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	1,535,262,644	2.31%	
	純資産総額	66,470,843,544	100.00%	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ・主要銘柄の明細

	銘柄名	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
	国• 地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
	T.Rowe Price Funds SICAV-						
	1 U.S. Large-Cap Growth Equity	投資証券	6,132,786	4,222	4,240	-	39.13%
1	Fund						
	ルクセンブルグ	-		25,895,062,452	26,008,706,135	-	
	T.Rowe Price Funds SICAV-						
1	2 U.S. Large-Cap Value Equity	投資証券	11,008,337	2,448	2,347	-	38.88%
	Fund						
	ルクセンブルグ	-		26,951,621,938	25,841,394,469	-	
	T.Rowe Price Funds SICAV-	投資証券	3,154,035	4.136	4,148	_	19.69%
1	U.S. Blue Chip Equity Fund	汉县此分	3,154,035	4,130	4,140	_	19.09%
1	ルクセンブルグ	-		13,047,524,249	13,085,480,294	-	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率	
投資証券	97.69%	
合計	97.69%	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件 (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

	純資産総額	(百万円)	1口当りの純資	資産額(円)
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第3計算期間末 (2009年9月25日)	4,703	•	0.6046	-
第 4 計算期間末 (2010年 9 月27日)	3,202	-	0.6065	-
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	1,762	•	0.5578	-
第6計算期間末 (2012年9月25日)	1,579	-	0.7299	-
第7計算期間末 (2013年9月25日)	1,322	-	1.1374	-
第8計算期間末 (2014年9月25日)	5,536	•	1.4561	-
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	18,783	-	1.6056	-
第10計算期間末 (2016年9月26日)	29,112	-	1.4937	-
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	46,147	•	2.0089	-
2018年 3 月末日	55,114	-	2.0314	-
2018年 4 月末日	55,713	-	2.1479	-
2018年 5 月末日	57,224	-	2.1765	-
2018年 6 月末日	59,217	-	2.2191	-
2018年7月末日	62,305	-	2.3104	-

2018年8月末日	65,173		2.3766	-
第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	66,872	•	2.4177	,
2018年 9 月末日	67,313	-	2.4319	-
2018年10月末日	61,876	=	2.1920	-
2018年11月末日	65,914	-	2.2989	-
2018年12月末日	58,108	-	2.0123	-
2019年 1 月末日	62,680	•	2.1759	-
2019年 2 月末日	66,838	-	2.3246	-
2019年 3 月末日	66,470	-	2.3238	-

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

期間	収益率
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	14.6%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	0.3%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	8.0%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	30.9%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	55.8%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	28.0%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	10.3%
第10期 (2015年9月26日~2016年9月26日)	7.0%
第11期 (2016年9月27日~2017年9月25日)	34.5%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	20.3%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	4.1%

(注) 収益率 = (当計算期末分配付基準価額 - 前計算期末分配落基準価額) ÷前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

4) 成足及UIII 10 关旗		
期間	設定総額(円)	解約総額(円)
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	6,346,277,218	3,824,279,114
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	2,707,343,662	5,208,724,761
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	948,382,782	3,068,784,142
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	937,114,880	1,932,546,789
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	289,893,562	1,290,986,466
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	3,376,312,918	736,094,583
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	9,627,474,849	1,731,611,617
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	10,271,965,052	2,480,533,134
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	9,295,643,901	5,813,700,221
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	9,940,497,440	5,252,349,469
第13期中 (2018年9月26日~2019年3月25日)	2,637,461,805	1,685,599,338

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

前へ次へ

SMBCファンドラップ・欧州株

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
親投資信託受益証券 (キャッシュ・マネジメント・マザーファンド)	日本	88,177,614	0.47%
投資信託受益証券	日本	18,100,837,327	97.47%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	381,571,859	2.05%	
純資産総額	18,570,586,800	100.00%	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

Г		銘柄名	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
L		国・地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
	1	シュローダー/F0Fs用欧州株F (適格機関投資家限定)	投資信託受益証 券	16,592,572,488	1.2183	1.0909	-	97.47%
L		日本	-		20,215,438,886	18,100,837,327	-	
Γ	2	キャッシュ・マネジメント・マ ザーファンド	親投資信託受益 証券	86,712,179	1.0170	1.0169	-	0.47%
L		日本	-		88,194,524	88,177,614	-	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
投資信託受益証券	97.47%
親投資信託受益証券	0.47%
合計	97.95%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件 (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

	純資産総額	(百万円)	1口当りの純資産額(円)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第 3 計算期間末 (2009年 9 月25日)	4,853	-	0.6478	-
第 4 計算期間末 (2010年 9 月27日)	3,518	-	0.6012	-
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	1,550	-	0.5069	-
第 6 計算期間末 (2012年 9 月25日)	1,488	-	0.6269	-
第 7 計算期間末 (2013年 9 月25日)	1,338	-	0.9512	-
第 8 計算期間末 (2014年 9 月25日)	5,148	-	1.0584	-
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	11,191	-	1.0344	-
第10計算期間末 (2016年 9 月26日)	14,609	-	0.9453	-
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	16,572	-	1.2375	-
2018年3月末日	18,634	1	1.1789	1
2018年 4 月末日	18,700	ı	1.2192	-
2018年 5 月末日	18,197	ı	1.1739	-
2018年 6 月末日	18,505	ı	1.1757	-
2018年7月末日	19,494	ı	1.2225	-
2018年8月末日	19,859	-	1.2233	-

第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	20,187	-	1.2319	•
2018年 9 月末日	20,294	-	1.2372	•
2018年10月末日	18,319	-	1.0948	-
2018年11月末日	18,963	-	1.1156	-
2018年12月末日	17,514	-	1.0216	•
2019年 1 月末日	18,215	-	1.0650	-
2019年 2 月末日	18,975	-	1.1116	•
2019年 3 月末日	18,570	-	1.0941	-

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

期間	収益率
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	9.2%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	7.2%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	15.7%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	23.7%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	51.7%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	11.3%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	2.3%
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	8.6%
第11期 (2016年9月27日~2017年9月25日)	30.9%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	0.5%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	8.3%

(注) 収益率 = (当計算期末分配付基準価額 - 前計算期末分配落基準価額) ÷前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

期間	設定総額(円)	解約総額(円)
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	5,062,492,042	1,404,677,178
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	3,350,707,668	4,989,965,728
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	629,905,219	3,423,398,918
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	1,125,914,546	1,811,032,774
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	565,113,556	1,531,649,047
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	4,266,583,728	809,633,519
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	10,144,295,452	4,189,344,571
第10期 (2015年9月26日~2016年9月26日)	8,334,951,011	3,699,027,697
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	5,998,726,005	8,061,988,500
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	5,891,431,500	2,896,340,931
第13期中 (2018年9月26日~2019年3月25日)	1,608,807,455	1,014,400,011

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

前へ次へ

(参考)指定投資信託証券の状況

シュローダー / FOF s 用欧州株F (適格機関投資家限定)

以下の運用状況は2019年 3月29日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(1)投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計 (円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	18,180,002,743	100.13
コール・ローン等、その他資産(負債控除後)		23,194,871	0.13
合計(純資産総額)		18,156,807,872	100.00

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ.評価額上位銘柄明細

国· 地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本		シュローダー・ヨーロピアン・オー プン・マザーファンド	8,436,979,183	2.3524	19,847,149,831	2.1548	18,180,002,743	100.13

口.種類別の投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	100.13
合 計	100.13

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

(参考)

シュローダー・ヨーロピアン・オープン・マザーファンド

以下の運用状況は2019年 3月29日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資状況

資	産の種類	国・地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株式		ドイツ	2,262,315,335	12.44
		イタリア	626,517,352	3.45
		フランス	3,095,476,844	17.03
		オランダ	890,027,715	4.90
		スペイン	942,166,183	5.18
		フィンランド	711,163,254	3.91
		イギリス	4,203,550,623	23.12
		スイス	2,916,911,671	16.04
		スウェーデン	1,077,529,276	5.93
		ノルウェー	864,215,629	4.75
		小計	17,589,873,882	96.76
コール・ローン等、る	その他資産(負債控除後)		589,868,513	3.24
	合計(純資産総額)		18,179,742,395	100.00

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ.評価額上位銘柄明細

国· 地域	種類	銘柄名	業種	数量又は 額面総額	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
スイス	株式	NESTLE SA-REG	食品・飲料・タバコ	90,229	10,414.83	939,719,950	10,615.75	957,848,687	5.27
スイス	株式	GENUSSCHE I N	医薬品・バ イオテク <i>ノ</i> ロジー・ラ イフサイエ ンス	24,721	31,030.02	767,093,206	30,258.23	748,013,914	4.11
フランス	株式	DANONE	食品・飲料・タバコ	64,113	8,430.63	540,513,586	8,485.02	544,000,549	2.99
オランダ	株式	AKZO NOBEL	素材	49,291	9,923.69	489,148,860	9,897.53	487,859,526	2.68
フランス	株式	TOTAL SA	エネルギー	77,159	6,190.63	477,662,974	6,140.18	473,770,549	2.61
ドイツ	株式	ADIDAS AG	耐久消費 財・アパレル	17,626	26,643.38	469,616,287	26,755.48	471,592,232	2.59
フランス	株式		医薬品・パ イオテク <i>ノ</i> ロジー・ラ イフサイエ ンス	46,498	9,060.49	421,294,868	9,804.11	455,871,860	2.51
イギリス	株式	LLOYDS BANKING GROUP PLC	銀行	4,942,449	89.74	443,548,322	89.80	443,834,945	2.44
ドイツ	株式	SAP SE	ソフトウェ ア・サービ ス	34,436	11,773.41	405,429,188	12,635.36	435,111,477	2.39
イギリス	株式	GLAXOSMITHKLINE PLC	医薬品・バ イオテク <i>丿</i> ロジー・ラ イフサイエ ンス	184,510	2,194.72	404,947,919	2,305.18	425,329,131	2.34

ンド スペイン オ フランス オ スペイン オ	株式 株式 株式	INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL AXA SA REPSOL SA	テクノロジー・ハードウェアおよび機器 小売 保険	118,591 134,433	3,271.54	423,821,918 387,975,881	628.52 3,231.08		
スペイン オフランス オスペイン オスイス オ	株式 株式 株式	INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL AXA SA REPSOL SA	ドウェアお よび機器 小売 保険		3,271.54	387,975,881	3,231.08	383,177.767	2 11
フランス オ スペイン オ スイス オ	株式 株式 株式	AXA SA REPSOL SA	小売保険		3,271.54	387,975,881	3,231.08	383,177,767	2 11
フランス オ スペイン オ スイス オ	株式 株式 株式	AXA SA REPSOL SA	小売保険		3,271.54	387,975,881	3,231.08	383,177,767	2 11
フランス オ スペイン オ スイス オ	株式 株式 株式	AXA SA REPSOL SA	保険		3,271.54	387,975,881	3,231.08	383,177,767	2 11
スペイン オスイス オ	株式	REPSOL SA		124 422				, ,	2.11
スイス *				134,433	2,718.52	365,459,067	2,772.08	372,659,406	2.05
	株式	SONOVA HOLDING AG-REG	エネルギー	196,348	1,885.42	370,199,153	1,885.83	370,280,598	2.04
		· · ·	ヘルスケア	16,380	20,690.68	338,913,346	21,789.05	356,904,704	1.96
			機器・サー						
1			ビス						
フランス 柞	株式	CARREFOUR SA	食品・生活	175,910	2,209.15	388,612,555	2,027.21	356,607,215	1.96
			必需品小売						
			IJ						
イギリス 木	株式	RECKITT BENCKISER GROUP	家庭用品・	37,311	8,459.58	315,635,501	9,264.22	345,657,387	1.90
		PLC	パーソナル						
			用品						
イギリス 柞	株式	STANDARD CHARTERED PLC	銀行	403,036	891.62	359,357,779	846.10	341,010,080	1.88
スウェー 柞	株式	BILLERUDKORSNAS AB	素材	235,290	1,481.75	348,641,898	1,439.96	338,809,129	1.86
デン									
イタリア 柞	株式	LEONARDO SPA	資本財	263,859	1,112.07	293,430,121	1,277.36	337,043,670	1.85
ドイツ オ	株式	VOLKSWAGEN AG-PFD	自動車・自	19,495	18,811.05	366,721,443	17,249.06	336,270,596	1.85
			動車部品						
ノル ‡	株式	YARA INTERNATIONAL ASA	素材	72,517	4,717.23	342,079,731	4,521.91	327,915,710	1.80
ウェー									
スイス 柞	株式	CIE FINANCIERE RICHEMON	耐久消費	41,187	8,590.73	353,826,413	7,939.51	327,004,681	1.80
			財・アパレ						
			ル						
イギリス 木	株式	JOHNSON MATTHEY PLC	素材	68,962	4,648.63	320,578,901	4,617.61	318,439,827	1.75
イギリス 木	株式	SUBSEA 7 SA	エネルギー	232,357	1,275.55	296,383,328	1,363.38	316,792,048	1.74
フランス 柞	株式	BUREAU VERITAS SA	商業・専門	121,136	2,481.23	300,566,907	2,612.02	316,410,042	1.74
			サービス						
フィンラ 柞	株式	UPM-KYMMENE OYJ	素材	100,122	3,434.11	343,830,883	3,148.87	315,271,843	1.73
ンド									

۴۰	イツ	株式	INFINEON TECHNOLOGIES AG	半導体・半	137,371	2,468.15	339,053,112	2,169.83	298,072,431	1.64
				導体製造装						
				置						
イタ	フリア	株式	INTESA SANPAOLO	銀行	1,064,017	258.64	275,206,763	269.54	286,803,483	1.58
	ル	株式	NORSK HYDRO ASA	素材	632,448	464.39	293,708,219	450.13	284,687,297	1.57
ゥ	I –									

口.種類別及び業種別の投資比率

種類	国内/国外	業種	投資比率(%)
株式	国外	エネルギー	6.39
		素材	12.97
		資本財	9.57
		商業・専門サービス	1.74
		自動車・自動車部品	1.85
		耐久消費財・アパレル	5.31
		小売	2.11
		食品・生活必需品小売り	1.96
		食品・飲料・タバコ	8.26
		家庭用品・パーソナル用品	3.14
		ヘルスケア機器・サービス	4.30
		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	11.48
		銀行	9.45
		各種金融	2.26
		保険	3.58
		不動産	1.04
		ソフトウェア・サービス	3.99
		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	3.19
		電気通信サービス	2.53
		半導体・半導体製造装置	1.64

EDINET提出書類

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

|--|

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

<u>前へ</u> 次へ

SMBCファンドラップ・新興国株

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
親投資信託受益証券 (キャッシュ・マネジメント・マザーファンド)	日本	43,124,665	0.36%
投資信託受益証券	日本	6,526,482,014	55.23%
投資証券	ルクセンブルグ	5,048,785,352	42.72%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	198,845,712	1.68%	
純資産総額	11,817,237,743	100.00%	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

	銘柄名	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
	国• 地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
1	GIM/F0Fs用新興国株F(適格機関投資家限定)	投資信託受益証 券	5,679,646,693	1.1215	1.1491	-	55.23%
	日本	-		6,370,135,599	6,526,482,014	-	
2	Amundi Funds Equity Emerging Focus	投資証券	30,018.379	163,517	168,189	-	42.72%
	ルクセンブルグ	ļ -		4,908,547,337	5,048,785,352	-	
3	キャッシュ・マネジメント・マ ザーファンド	親投資信託受益 証券	42,407,971	1.0170	1.0169	-	0.36%
	日本	-		43,132,804	43,124,665	-	

2019年6月1日付で、ファンドの名称を「Amundi Funds Emerging Markets Equity Focus」に変更しております。 (注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
投資信託受益証券	55.23%
投資証券	42.72%
親投資信託受益証券	0.36%
合計	98.32%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件 (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

	純資産総額	(百万円)	1 口当りの純資	資産額 (円)
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第3計算期間末 (2009年9月25日)	3,009	-	0.7297	-
第 4 計算期間末 (2010年 9 月27日)	1,704	-	0.7641	-
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	667	-	0.6174	-
第6計算期間末 (2012年9月25日)	647	-	0.6509	-
第7計算期間末 (2013年9月25日)	482	-	0.8642	-
第 8 計算期間末 (2014年 9 月25日)	2,082	-	0.9574	-
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	4,801	-	0.8307	-
第10計算期間末 (2016年9月26日)	8,928	-	0.8320	-
第11計算期間末 (2017年9月25日)	12,929	-	1.1444	-

2018年 3 月末日	15,518	1	1.1477	•
2018年 4 月末日	10,969	-	1.1437	-
2018年 5 月末日	10,945	=	1.1279	-
2018年 6 月末日	10,739	•	1.0900	-
2018年7月末日	11,402	-	1.1430	-
2018年8月末日	11,319	•	1.1182	-
第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	11,294	-	1.1076	-
2018年 9 月末日	11,378	-	1.1148	•
2018年10月末日	10,517	-	1.0122	-
2018年11月末日	11,365	ı	1.0786	•
2018年12月末日	10,737	•	1.0120	•
2019年 1 月末日	11,377	ı	1.0764	
2019年 2 月末日	12,022	•	1.1382	
2019年 3 月末日	11,817	ı	1.1233	-

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

期間	収益率
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	0.1%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	4.7%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	19.2%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	5.4%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	32.8%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	10.8%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	13.2%
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	0.2%
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	37.5%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	3.2%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	3.6%

(注)収益率=(当計算期末分配付基準価額-前計算期末分配落基準価額)÷前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

設定総額(円)	解約総額(円)
2,754,836,039	1,947,227,302
1,237,093,468	3,130,696,408
221,783,480	1,371,499,078
565,265,196	651,673,284
151,653,388	588,905,455
1,875,504,990	258,083,667
4,717,031,919	1,111,926,571
6,337,337,896	1,386,141,829
4,889,018,517	4,321,722,834
4,711,378,951	5,812,104,073
967,918,672	644,427,988
	2,754,836,039 1,237,093,468 221,783,480 565,265,196 151,653,388 1,875,504,990 4,717,031,919 6,337,337,896 4,889,018,517 4,711,378,951

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

<u>前へ</u> 次へ

(参考)指定投資信託証券の状況

GIM/FOFs用新興国株F(適格機関投資家限定)

(1)投資状況

(平成31年3月29日現在)

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	6,597,856,942	100.15
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	-	9,566,139	0.15
合計(純資産総額)		6,588,290,803	100.00

⁽注)投資比率とは、当ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。投資比率は四捨五入です。 親投資信託は、全て「GIMエマージング株式マザーファンド(適格機関投資家専用)」です(以下同じ)。

(参考) GIMエマージング株式マザーファンド(適格機関投資家専用)

(平成31年3月29日現在)

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株式	アメリカ	991,959,445	14.06
	メキシコ	291,990,270	4.14
	ブラジル	397,023,760	5.63
	オーストリア	87,294,530	1.24
	イギリス	320,428,829	4.54
	トルコ	29,791,054	0.42
	ハンガリー	77,181,243	1.09
	香港	1,597,241,990	22.63
	シンガポール	72,203,546	1.02
	タイ	39,689,676	0.56
	インドネシア	202,735,720	2.87
	韓国	1,055,780,093	14.96
	台湾	647,266,373	9.17
	中国	393,079,095	5.57
	インド	387,809,555	5.50
	南アフリカ	236,058,290	3.34
	小計	6,827,533,469	96.74
社債券	イギリス	80,755,747	1.14
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	-	149,030,715	2.11
合計(純資産総額)		7,057,319,931	100.00

⁽注1)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。投資比率は四捨五人です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(平成31年3月29日現在)

_		_					(1 /-/0		,, <u> </u>	
順	国/				帳簿価額	帳簿価額	評価額	評価額	投資	ĺ
順	国 /	種類	銘柄名	□ *h	単価	金額	単価	金額	比率	1
位	地域	作里天共	始 們有	口数	半川	並谼	半川	並谼	니쑤	ı
177	1557	l			(円)	(円)	(円)	(円)	(%)	ı
					(13)	(13)	(12/	(13)	I (′° /)	

⁽注2)上記の「国/地域」は、マザーファンドが保有する有価証券の発行地または上場取引所の国/地域を表しています。

Г	,	親投資信託	GIMエマージング株式マザーファンド	0 700 407 670	0.0400	0 500 404 557	0.0050	0 507 050 040	400.45	
	1 旧	受益証券	(適格機関投資家専用)	2,789,437,679	2.3438	6,538,161,557	2.3653	6,597,856,942	100.15	l

(参考) G I Mエマージング株式マザーファンド(適格機関投資家専用)

(平成31年3月29日現在)

	(平成31年3月29日現在									在)	
順	国 /						帳簿価額	帳簿価額	評価額	評価額	投資
位		投資国	種類	銘柄名	業種	数量	単価	金額	単価	金額	比率
Ë							(円)	(円)	(円)	(円)	(%)
1	アメリ	中国	株式	ALIBABA GROUP HOLDING	 小売	23,372	20,149.02	470,922,906	19,726.25	461,041,978	6.53
Ĺ	カ	. –		LTD-SP ADR	3,70			,	,		
2	香港	中国	株式	TENCENT HOLDINGS	メディア・娯楽	72,900	5.337.56	389,108,649	5.005.56	364,905,324	5.17
Ĺ	1,0		1711-20	LIMITED	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, 000					
3	台湾	台湾	株式	TAIWAN SEMICONDUCTOR	 半導体・半導体製造装置	334,000	907 76	303,194,312	868 78	290,172,520	4 11
Ľ	1/3	1,7	1711-20	MANUFACTURING	THE THEKEKE						
4	香港	中国	株式	PING AN INSURANCE	保険	206,500	1 055 40	217,942,083	1 212 50	250,382,283	3 55
Ľ	H/6	1111	17パエリ	GROUP COMP OF CHINA-H	INPX	200,000	1,000.40	217,042,000	1,212.00	200,002,200	0.00
5	インド	インド	株式	HOUSING DEVELOPMENT	】 銀行	71,408	3 218 80	229,848,685	3 130 56	223,547,350	3 17
Ľ	171		17171	FINANCE CORPORATION	נ ו אש	71,400	3,210.00	223,040,003	3, 130.30	220,047,000	3.17
6	イギリ	ロシア	株式	SBERBANK PAO-SPONSORED	銀行	119,496	1 /68 30	175,467,652	1 476 16	176,396,052	2 50
Ľ	ス	ш,	17171	ADR	נ ו אש	113,430	1,400.00	173,407,032	1,470.10	170,000,002	2.50
7	香港	中国	株式	AIA GROUP LTD	保険	158,400	969.57	153,581,440	1,080.29	171,118,886	2.42
	未进	Ð.	株式	CHINA LIFE INSURANCE	/只『全	EGE 000	202 00	150 702 000	207 74	160 E70 10E	2 20
l°	香港	中国	オエし	COMPANY LTD-H	保険	565,000	202.00	159,782,000	201.14	162,578,185	2.30
厂	アメリ	n > -7	+#- 	MMC NORILSK NICKEL	= ++	00 400	4 000 40	404 455 704	0 000 07	457 000 050	0.04
9	カ	ロシア	休式	PJSC-ADR	素材	68,462	1,920.12	131,455,734	2,306.37	157,898,853	2.24
	アメリ	Z > . 18	141-15	LIDEO DANK LED ADD	AB / -	40.040	44 470 04	101 010 051	10 011 70	100 711 011	
10	カ	インド	株式	HDFC BANK LTD-ADR	銀行	10,840	11,470.81	124,343,651	12,611.79	136,711,844	1.94
Ī.,	ブラジ	ブラジ	144_15	ITAU UNIBANCO HOLDING	AD / =						
11	ル	ル	株式	SA-PREF	銀行	139,863	890.39	124,533,819	969.12	135,544,310	1.92
Ī.,	メキシ	メキシ	144_15	GRUPO FINANCIERO	AT / =						
12	コ	⊐	株式	BANORTE SAB DE CV-O	銀行 	222,226	673.21	149,606,476	607.72	135,052,029	1.91
Ī.,	**-		14 5	SAMSUNG ELECTRONICS CO	テクノロジー・ハード						
13	韓国	韓国	株式	LTD-PREF	ウェアおよび機器	37,190	3,635.80	135,215,402	3,577.00	133,028,630	1.88
				SAMSUNG ELECTRONICS CO	テクノロジー・ハード						
14	韓国	韓国	株式		ウェアおよび機器	1,143	113,100.78	129,274,198	109,103.16	124,704,923	1.77
				TATA CONSULTANCY							
	インド			SERVICES	ソフトウェア・サービス	38,592	3,190.21	123,116,777	3,220.48	124,284,880	1.76
Г	インド ネシア	インド		PT BANK CENTRAL ASIA							
16	ネシア	ネシア	株式	TBK	銀行	558,500	195.55	109,216,797	214.11	119,580,435	1.69
T					テクノロジー・ハード						
17	台湾	台湾	株式	COMPANY LIMITED	ウェアおよび機器	7,000	18,757.75	131,304,250	16,639.65	116,477,550	1.65
H				SHINHAN FINANCIAL							
18	韓国	韓国	株式	GROUP CO LTD	銀行	28,251	4,337.18	122,529,842	4,120.90	116,419,546	1.65
H				CHINA OVERSEAS LAND &							
19	香港	中国	株式	INVESTMENT	不動産	286,000	352.79	100,898,798	406.52	116,266,150	1.65
	アメリ			THVEOTMENT							
20	アメリ カ	ペルー	株式	CREDICORP LIMITED	銀行	4,335	25,737.47	111,571,937	26,525.50	114,988,043	1.63
┝	73			CHINA MERCHANTS BANK							
21	香港	中国	株式	CO LTD- H	銀行	216,403	438.05	94,796,893	529.54	114,594,694	1.62
┢				OO ETB- II	<u>-</u> テクノロジー・ハード						_
22	韓国	韓国	株式	SAMSUNG SDI CO LTD	ウェアおよび機器	5,452	22,530.78	122,837,856	20,727.00	113,003,604	1.60
\vdash				FUBON FINANCIAL	ノエノいみし、「双記						
23	台湾	台湾	株式	HOLDING CO LTD	保険	648,000	179.96	116,618,421	161.90	104,917,032	1.49
24	 韓国	語回	-		素材	2 700	20 427 40	112,892,673	24 044 00	02 506 400	1 24
24	推圖	韓国	バエし		示 们	3,709	30,437.49	112,092,0/3	24,941.00	92,506,169	1.31
25	韓国	韓国	株式	HANA FINANCIAL GROUP	銀行	25,596	4,428.81	113,359,974	3,518.19	90,051,847	1.28
\vdash	→= ` `	→ = ``		INC							
26	ブラジ	ブラジ	株式	LOJAS RENNER SA	小売	73,504	897.21	65,949,215	1,202.16	88,364,010	1.25
	ル	ル	<u> </u>								

										7 I	
27	,オース トリア		株式	ERSTE GROUP BANK AG	銀行	21,617	4,519.03	97,688,018	4,038.23	87,294,530	1.24
28	イギリ ス	ロシア	株式	NOVATEK PJSC-SPONS GDR REG S	エネルギー	4,541	16,692.89	75,802,441	18,923.79	85,932,953	1.22
29	インド ネシア		株式	PT TELEKOMUNIKASI INDONESIA PERSERO TBK	電気通信サービス	2,740,600	30.38	83,262,169	30.34	83,155,285	1.18
30	香港	中国	株式	CHINA UNICOM HONG KONG LIMITED	電気通信サービス	564,000	137.58	77,596,361	145.64	82,142,088	1.16

(注)上記の「国/地域」は、マザーファンドが保有する有価証券の発行地または上場取引所の国/地域を表しています。 なお、「投資国」は、どこの国への投資であるかを委託会社が分類し、記載したものです。そのため、有価証券の 発行地と実質的な事業活動が行われている地域が異なる場合等には、上記の「国/地域」と「投資国」における国/ 地域名が異なる場合があります。

種類別および業種別投資比率

(平成31年3月29日現在)

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	100.15

(参考) G I Mエマージング株式マザーファンド (適格機関投資家専用)

(平成31年3月29日現在)

種類	国内 / 外国	業種	投資比率(%)
株式	外国	エネルギー	3.48
		素材	7.68
		資本財	2.31
		商業・専門サービス	0.82
		運輸	0.53
		自動車・自動車部品	0.91
		耐久消費財・アパレル	0.79
		消費者サービス	0.53
		メディア・娯楽	6.65
		小売	9.63
		食品・生活必需品小売り	0.97
		食品・飲料・タバコ	2.09
		ヘルスケア機器・サービス	0.51
		銀行	23.93
		各種金融	2.87
		保険	9.76
		不動産	2.89
		ソフトウェア・サービス	1.76
		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	9.36
		電気通信サービス	2.34
		公益事業	2.10
		半導体・半導体製造装置	4.83
小計			96.74
社債券		-	1.14

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

EDINET提出書類 三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

該当事項はありません。



SMBCファンドラップ・日本債

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
親投資信託受益証券 (キャッシュ・マネジメント・マザーファンド)	日本	1,005,859,837	0.47%
投資信託受益証券	日本	207,257,123,601	97.81%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	3,643,506,406	1.72%	
純資産総額	211,906,489,844	100.00%	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

Γ		銘柄名	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
L		国・地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
ſ	1	三井住友/F0Fs用日本債F(適格機関投資家限定)	投資信託受益証 券	168,009,989,949	1.2033	1.2336		97.81%
L		日本	-		202,177,146,648	207,257,123,601	-	
Ī	')	キャッシュ・マネジメント・マ ザーファンド	親投資信託受益 証券	989,143,315	1.0170	1.0169		0.47%
1		日本	-		1,006,051,180	1,005,859,837	-	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
投資信託受益証券	97.81%
親投資信託受益証券	0.47%
合計	98.28%

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件 (2019年3月末現在)

(2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

	純資産総額(百万円)		1口当りの純資	資産額(円)
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第 3 計算期間末 (2009年 9 月25日)	10,019	-	0.9980	-
第 4 計算期間末 (2010年 9 月27日)	6,513	-	1.0339	-
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	4,506	-	1.0434	-
第 6 計算期間末 (2012年 9 月25日)	3,933	-	1.0585	-
第 7 計算期間末 (2013年 9 月25日)	2,427	-	1.0735	-
第 8 計算期間末 (2014年 9 月25日)	12,499	-	1.0924	-
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	43,082	-	1.1168	-
第10計算期間末 (2016年 9 月26日)	99,955	-	1.1724	-
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	149,029	-	1.1592	-
2018年 3 月末日	177,239	-	1.1608	-
2018年 4 月末日	190,742	-	1.1579	-
2018年 5 月末日	193,889	-	1.1614	-
2018年 6 月末日	196,847	-	1.1610	-
2018年7月末日	196,951	-	1.1521	-
2018年8月末日	199,369	-	1.1513	•

第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	200,050	-	1.1491	-
2018年 9 月末日	200,283	•	1.1497	•
2018年10月末日	204,173	•	1.1513	-
2018年11月末日	208,069	•	1.1551	•
2018年12月末日	210,121	1	1.1603	1
2019年 1 月末日	211,497	•	1.1656	-
2019年 2 月末日	211,211	•	1.1683	•
2019年 3 月末日	211,906	-	1.1765	-

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

期間	収益率
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	0.5%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	3.6%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	0.9%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	1.4%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	1.4%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	1.8%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	2.2%
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	5.0%
第11期 (2016年9月27日~2017年9月25日)	1.1%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	0.9%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	2.2%

(注)収益率=(当計算期末分配付基準価額-前計算期末分配落基準価額)÷前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

期間	設定総額(円)	解約総額(円)
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	4,410,002,923	5,372,666,721
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	2,713,010,548	6,452,419,788
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	2,241,474,324	4,222,990,731
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	2,153,400,728	2,755,990,457
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	1,153,071,537	2,608,024,866
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	10,393,646,857	1,212,712,988
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	32,148,449,089	5,014,576,827
第10期 (2015年9月26日~2016年9月26日)	58,070,879,899	11,386,937,383
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	68,102,838,215	24,801,398,504
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	69,664,771,041	24,128,405,649
第13期中 (2018年9月26日~2019年3月25日)	16,482,796,096	10,548,978,402

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

前へ次へ

(参考)指定投資信託証券の状況

三井住友 / FOF s 用日本債F (適格機関投資家限定)

(1)投資状況

2019年 3月29日現在

資産の種類	国 / 地域	時価合計 (円)	投資比率
親投資信託受益証券	日本	207,197,412,333	100.04
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		77,357,840	0.04
合計(純資産総額)		207,120,054,493	100.00

(注)投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。以下同じ。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ 主要投資銘柄

2019年 3月29日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	帳簿単価	帳簿価額	評価額 単価 (円)	評価額	投資 比率 (%)
日本	親投資信託受 益証券	国内債券マザーファンド(B号)	145,739,194,157	1.3931	203,030,354,839	1.4217	207,197,412,333	100.04

以上が、当ファンドが保有する有価証券のすべてです。

ロ 種類別の投資比率

2019年 3月29日現在

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	100.04

合計 100.04

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

(参考)

国内債券マザーファンド (B号)

投資状況

2019年 3月29日現在

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率
国債証券	日本	96,290,401,220	43.17
地方債証券	日本	41,572,570,800	18.64
特殊債券	日本	42,408,511,492	19.01
社債券	日本	41,803,836,000	18.74
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		953,918,512	0.44
合計(純資産総額)		223,029,238,024	100.00

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ 主要投資銘柄(上位30銘柄)

2019年 3月29日現在

国/	種類	銘柄名	数量	帳簿単価	帳簿価額	評価額単価	評価額	利率	償還期限	投資比率
地域				(円)	(円)	(円)	(円)	(%)		(%)
日本		第 1 5 4 回利付国 債(20年)	12,070,000,000	114.36	13,803,493,400	116.13	14,017,011,700	1.200	2035/9/20	6.28
日本 		第153回利付国 債(20年)	7,780,000,000	115.97	9,023,166,200	117.65	9,153,170,000	1.300	2035/6/20	4.10
日本	国債証券	第59回利付国債(30年)	8,410,000,000	102.10	8,587,366,900	105.50	8,872,718,200	0.700	2048/6/20	3.98
日本		第395回利付国 債(2年)	6,670,000,000	100.43	6,698,906,000	100.46	6,701,215,600	0.100	2020/12/1	3.00
日本	地方債証券	第174回共同発 行市場公募地方債	6,400,000,000	100.63	6,440,768,000	100.97	6,462,272,000	0.145	2027/9/24	2.90
日本		第145回利付国債(20年)	4,440,000,000	121.00	5,372,577,600	122.51	5,439,754,800	1.700	2033/6/20	2.44
日本		第10回政府保証地方公共団体金融機構債券(4年)	4,400,000,000	100.15	4,406,644,000	100.19	4,408,448,000	0.001	2022/2/25	1.98
日本	国債証券	第164回利付国債(20年)	4,100,000,000	101.58	4,165,149,000	103.58	4,247,149,000	0.500	2038/3/20	1.90
日本		第112回大阪府公募公債(5年)	4,100,000,000	100.09	4,103,772,000	100.08	4,103,485,000	0.157	2019/11/27	1.84
日本		第353回利付国債(10年)	3,200,000,000	101.07	3,234,432,000	101.91	3,261,216,000	0.100	2028/12/20	1.46
日本	国債証券	第 1 0 回利付国債 (4 0 年)	2,900,000,000	106.48	3,088,123,000	111.34	3,228,918,000	0.900	2057/3/20	1.45
日本		第53回株式会社 ホンダファイナン ス無担保社債	2,900,000,000	99.82	2,895,012,000	99.92	2,897,941,000	0.050	2021/12/20	1.30
日本		第134回利付国債(20年)	2,300,000,000	121.32	2,790,544,000	122.62	2,820,375,000	1.800	2032/3/20	1.26
日本	国債証券	第 6 1 回利付国債 (3 0 年)	2,610,000,000	102.52	2,675,922,400	105.31	2,748,617,100	0.700	2048/12/20	1.23
日本		第 1 6 0 回利付国 債(20年)	2,400,000,000	105.75	2,538,192,000	107.64	2,583,480,000	0.700	2037/3/20	1.16
	•	•								

							印开日Ш町	лшы	i (1, 1) = 17 ;	<u> </u>
日本		第121回利付国債(20年)	2,100,000,000	120.94	2,539,908,000	122.00	2,562,105,000	1.900	2030/9/20	1.15
日本		第 1 4 7 回利付国 債(20年)	2,090,000,000	119.93	2,506,537,000	121.49	2,539,266,400	1.600	2033/12/20	1.14
日本	国債証券	第48回利付国債(30年)	1,900,000,000	120.24	2,284,598,000	123.49	2,346,367,000	1.400	2045/9/20	1.05
日本	社債券	第 5 回株式会社 ファーストリテイ リング無担保社債	2,000,000,000	99.77	1,995,460,000	99.86	1,997,320,000	0.110	2023/6/6	0.90
日本	社債券	第44回株式会社 日産フィナンシャ ルサービス無担保 社債	2,000,000,000	99.76	1,995,260,000	99.81	1,996,200,000	0.030	2020/6/19	0.90
日本	国債証券	第33回利付国債(30年)	1,470,000,000	130.82	1,923,068,700	133.48	1,962,214,800	2.000	2040/9/20	0.88
日本	特殊債券	第95回政府保証 日本高速道路保 有・債務返済機構 債券	1,900,000,000	101.00	1,919,171,000	100.94	1,917,917,000	1.200	2019/12/27	0.86
日本		第 3 1 回政府保証 株式会社日本政策 投資銀行社債	1,900,000,000	100.33	1,906,365,000	100.36	1,906,973,000	0.074	2021/11/17	0.86
日本	国債証券	第 3 4 回利付国債 (3 0 年)	1,260,000,000	135.35	1,705,460,400	138.16	1,740,816,000	2.200	2041/3/20	0.78
日本	地方債証券	第231回神奈川県公募公債	1,700,000,000	101 . 17	1,720,009,000	101.74	1,729,614,000	0.220	2027/12/20	0.78
日本		第166回利付国債(20年)	1,600,000,000	105.85	1,693,680,000	107.06	1,713,008,000	0.700	2038/9/20	0.77
日本	社債券	第7回日本電産株式会社無担保社債	1,700,000,000	100.10	1,701,700,000	100.21	1,703,621,000	0.114	2022/8/30	0.76
日本	地方債証券	第692回東京都公募公債	1,600,000,000	102.38	1,638,112,000	102.29	1,636,656,000	1.350	2020/12/18	0.73
日本	特殊債券	第53回地方公共団体金融機構債券	1,500,000,000	103.28	1,549,305,000	103.26	1,549,020,000	0.739	2023/10/27	0.69
日本	国債証券	第45回利付国債	1,200,000,000	122.42	1,469,076,000	125.50	1,506,072,000	1.500	2044/12/20	0.68
	-									

ロ 種類別の投資比率

2019年 3月29日現在

種類	投資比率(%)
国債証券	43.17
地方債証券	18.64
特殊債券	19.01
社債券	18.74
合計	99.57

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

<u>前へ</u> 次へ

SMBCファンドラップ・米国債

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
親投資信託受益証券 (キャッシュ・マネジメント・マザーファンド)	日本	115,631,717	0.47%
投資信託受益証券	日本	24,240,445,820	97.56%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	491,099,424	1.98%	
純資産総額	24,847,176,961	100.00%	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

銘柄名 国· 地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
1 プラックロック/F0Fs用米国債F (適格機関投資家限定)	投資信託受益証 券	18,123,697,810	1.3010	1.3375	-	97.56%
日本	-		23,580,683,924	24,240,445,820	-	
2 キャッシュ・マネジメント・マ ザーファンド	親投資信託受益 証券	113,710,018	1.0170	1.0169	-	0.47%
日本	-		115,653,810	115,631,717	-	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
投資信託受益証券	97.56%
親投資信託受益証券	0.47%
合計	98.02%

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件 (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

	純資産総額((百万円)	1口当りの純資産額(円)		
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)	
第 3 計算期間末 (2009年 9 月25日)	3,091	-	0.7774		
第4計算期間末 (2010年9月27日)	2,320	-	0.7744		
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	1,244	-	0.7384		
第 6 計算期間末 (2012年 9 月25日)	1,146	-	0.7826		
第7計算期間末 (2013年9月25日)	896	-	0.9600		
第 8 計算期間末 (2014年 9 月25日)	3,555	-	1.0831		
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	11,328	-	1.2201		
第10計算期間末 (2016年 9 月26日)	14,992	-	1.0750		
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	16,954	-	1.1863		
2018年3月末日	18,948	-	1.1119		
2018年 4 月末日	21,077	-	1.1258		
2018年 5 月末日	21,415	-	1.1314		
2018年 6 月末日	21,981	-	1.1432		
2018年 7 月末日	22,482	-	1.1532		
2018年 8 月末日	23,128	-	1.1644		

第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	23,317		1.1645	-
2018年 9 月末日	23,434	-	1.1688	•
2018年10月末日	23,682	-	1.1599	-
2018年11月末日	24,333	-	1.1713	-
2018年12月末日	24,279	-	1.1599	•
2019年 1 月末日	24,221	-	1.1556	-
2019年 2 月末日	24,594	-	1.1773	-
2019年 3 月末日	24,847	-	1.1946	•

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

状血中の作物	
期間	収益率
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	7.7%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	0.4%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	4.6%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	6.0%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	22.7%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	12.8%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	12.6%
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	11.9%
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	10.4%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	1.8%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	2.0%

(注) 収益率 = (当計算期末分配付基準価額 - 前計算期末分配落基準価額) - 前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

期間	設定総額(円)	解約総額(円)
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	3,609,216,197	594,543,271
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	2,171,143,751	3,152,387,718
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	615,878,625	1,926,168,220
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	805,087,600	1,026,169,237
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	305,493,136	835,897,478
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	2,983,993,163	635,322,839
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	7,531,764,914	1,529,487,777
第10期 (2015年9月26日~2016年9月26日)	8,030,873,913	3,369,580,985
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	6,463,211,471	6,117,737,725
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	8,406,059,475	2,674,351,594
第13期中 (2018年9月26日~2019年3月25日)	1,993,347,445	1,208,323,393

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

<u>前へ</u> 次へ

(参考)指定投資信託証券の状況

ブラックロック / FOF s 用米国債F(適格機関投資家限定)

以下の運用状況は2019年3月末現在のものです。

「ブラックロック / FOFs用米国債F(適格機関投資家限定)」

(1)投資状況

資産の種類		金額(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券		24,384,031,830	100.08
	内 日本	24,384,031,830	100.08
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)		18,522,285	0.08
純資産総額		24,365,509,545	100.00

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

順位	銘柄	国/地域	種類	数量(口)	簿価単価 (円)	簿価金額(円)	評価単価 (円)	評価金額(円)	投資比率 (%)
1	ブラックロック米国債券 マザーファンド	日本	親投資信託 受益証券	17,045,810,437	1.3689	23,334,429,222	1.4305	24,384,031,830	100.08

⁽注) 投資比率は、純資産総額に対する評価金額の比率です。

種類別投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	100.08

⁽注) 投資比率は、純資産総額に対する評価金額の比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの 該当事項はありません。

(参考情報)

「ブラックロック米国債券マザーファンド」

(1) 投資状況

	資産の種類	金額(円)	投資比率(%)
国債証券		7,878,963,687	32.31
	内 アメリカ	7,475,373,777	30.66
	内 メキシコ	147,191,493	0.60
	内 アルゼンチン	95,004,665	0.39
	内 コロンビア	69,031,317	0.28
	内 フィリピン	32,858,811	0.13
	内 パナマ	17,882,986	0.07
	内 ウルグアイ	17,480,925	0.07

ェスレン・こと <u>訂正有価証券届出書(内国投</u>資信託受益証券)

		訂.	正有価証券届出書(内国技
	内 インドネシア	12,972,921	0.05
	内 チリ	9,039,114	0.04
	内 ペルー	2,127,678	0.01
地方債証券	•	47,987,712	0.20
	内 アメリカ	47,987,712	0.20
特殊債券	•	5,947,755,830	24.39
	内 アメリカ	5,940,360,041	24.36
	内 メキシコ	7,395,789	0.03
社債券	•	9,985,262,259	40.95
	内 アメリカ	8,689,322,271	35.64
	内 イギリス	414,077,465	1.70
	内 カナダ	169,249,639	0.69
	内 オランダ	153,913,350	0.63
	内 ルクセンブルグ	90,088,743	0.37
	内 フランス	84,169,121	0.35
	内ドイツ	80,702,092	0.33
	内 メキシコ	54,461,239	0.22
	内 アイルランド	53,545,498	0.22
	内 スイス	49,533,282	0.20
	内日本	47,271,117	0.19
	内 韓国	41,605,089	0.17
	内 デンマーク	29,457,472	0.12
	内 オーストラリア	12,920,590	0.05
	内 コロンビア	11,209,990	0.05
	内 ケイマン諸島	3,237,467	0.01
	内 ジャージィー	497,834	0.00
売付債券		19,869,790	0.08
	内 アメリカ	19,869,790	0.08
コール・ローン、そ	の他の資産(負債控除後)	543,566,234	2.23
純資産総額		24,383,665,932	100.00

(注) 当ファンドは、ファミリーファンド方式による運用を行っているため、実質の運用はマザーファンドにおいて行っております。

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

順位	銘柄	国/地域	償還日	利率(%)	種類	数量	簿価 単価 (円)	簿価金額 (円)	評価 単価 (円)	評価金額 (円)	投資 比率 (%)
1	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 2.25% 2027/11/15	アメリカ	2027/11/15	2.250000	国債証券	519,433,200	94.30	489,872,256	99.14	515,007,629	2.11
2	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 3.125% 2028/11/15	アメリカ	2028/11/15	3.125000	国債証券	436,745,650	103.17	450,628,851	106.30	464,282,463	1.90
3	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 2.125% 2024/03/31	アメリカ	2024/3/31	2.125000	国債証券	421,207,050	96.12	404,868,428	99.63	419,678,068	1.72
4	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 2.5% 2024/01/31	アメリカ	2024/1/31	2.500000	国債証券	368,930,760	99.88	368,499,840	101.34	373,889,189	1.53
5	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 2.5% 2026/02/28	アメリカ	2026/2/28	2.500000	国債証券	356,832,850	100.31	357,971,541	101.32	361,571,590	1.48
6	FANNIE MAE POOL 4% 2048/6/1	アメリカ	2048/6/1	4.000000	特殊債券	331,675,588	101.31	336,037,120	103.16	342,189,704	1.40
7	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 2.625% 2025/12/31	アメリカ	2025/12/31	2.625000	国債証券	331,860,100	99.95	331,717,300	102.11	338,885,578	1.39
8	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 2.625% 2021/07/15	アメリカ	2021/7/15	2.625000	国債証券	314,101,700	99.62	312,933,884	100.88	316,887,782	1.30
9	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 3% 2048/08/15	アメリカ	2048/8/15	3.000000	国債証券	304,112,600	94.89	288,594,969	103.74	315,516,822	1.29
10	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 2.75% 2047/08/15	アメリカ	2047/8/15	2.750000	国債証券	313,546,750	93.70	293,815,253	98.80	309,787,324	1.27

								可用用证	1220分田	山音(内国技)	具旧武
11	GINNIE MAE II POOL 3.5% 2047/2/20	アメリカ	2047/2/20	3.500000	特殊債券	300,746,073	100.18	301,302,453	102.41	308,012,097	1.26
12	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 2.5% 2021/01/31	アメリカ	2021/1/31	2.500000	国債証券	303,557,650	99.85	303,131,281	100.42	304,838,663	1.25
13	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 2.75% 2020/11/30	アメリカ	2020/11/30	2.750000	国債証券	292,458,650	99.93	292,254,569	100.74	294,628,693	1.21
14	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 3% 2047/05/15	アメリカ	2047/5/15	3.000000	国債証券	273,035,400	98.49	268,918,026	103.87	283,604,600	1.16
15	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 2.875% 2028/08/15	アメリカ	2028/8/15	2.875000	国債証券	266,376,000	98.03	261,138,437	104.11	277,332,044	1.14
16	FANNIE MAE POOL 3% 2047/1/1	アメリカ	2047/1/1	3.000000	特殊債券	270,609,902	96.57	261,330,687	99.83	270,171,513	1.11
17	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 2% 2021/01/15	アメリカ	2021/1/15	2.000000	国債証券	270,815,600	98.32	266,276,730	99.50	269,483,187	1.11
18	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 3.125% 2041/11/15	アメリカ	2041/11/15	3.125000	国債証券	231,969,100	101.01	234,335,184	106.65	247,408,963	1.01
19	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 1.5% 2020/08/15	アメリカ	2020/8/15	1.500000	国債証券	250,282,450	97.70	244,533,462	98.84	247,389,184	1.01
20	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 1.5% 2022/01/31	アメリカ	2022/1/31	1.500000	国債証券	248,617,600	95.76	238,091,130	98.08	243,849,114	1.00
21	GINNIE MAE II POOL 4% 2044/1/20	アメリカ	2044/1/20	4.000000	特殊債券	227,427,633	103.07	234,416,483	104.04	236,629,354	0.97
22	FANNIE MAE POOL 4% 2048/3/1	アメリカ	2048/3/1	4.000000	特殊債券	219,391,897	99.68	218,698,618	103.24	226,513,357	0.93
23	TRANSCONTINENTAL GAS PIPE LINE CO LLC 7.85% 2026/02/01	アメリカ	2026/2/1	7.850000	社債券	153,943,130	120.24	185,108,766	125.13	192,644,432	0.79
24	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 2.875% 2021/10/15	アメリカ	2021/10/15	2.875000	国債証券	180,358,750	99.78	179,964,517	101.62	183,289,579	0.75
25	GINNIE MAE II POOL 3.5% 2046/4/20	アメリカ	2046/4/20	3.500000	特殊債券	167,018,670	100.30	167,523,067	102.43	171,082,234	0.70
26	GINNIE MAE II POOL 3% 2047/7/20	アメリカ	2047/7/20	3.000000	特殊債券	162,036,463	97.68	158,288,559	100.65	163,105,902	0.67
27	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 3.375% 2048/11/15	アメリカ	2048/11/15	3.375000	国債証券	124,308,800	105.56	131,223,304	111.52	138,637,875	0.57
28	FANNIE MAE POOL 4.5% 2046/3/1	アメリカ	2046/3/1	4.500000	特殊債券	123,321,981	104.67	129,089,749	105.56	130,189,781	0.53
29	FREDDIE MAC GOLD POOL 3.5% 2047/10/1	アメリカ	2047/10/1	3.500000	特殊債券	126,025,838	99.17	124,983,604	101.74	128,226,248	0.53
30	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 1.75% 2022/03/31	アメリカ	2022/3/31	1.750000	国債証券	129,303,350	96.41	124,671,704	98.71	127,636,629	0.52
	-										

⁽注) 投資比率は、純資産総額に対する評価金額の比率です。

種類別投資比率

種類	投資比率(%)
国債証券	32.31
地方債証券	0.20
特殊債券	24.39
社債券	40.95
売付債券	0.08
合計	97.77

⁽注) 投資比率は、純資産総額に対する評価金額の比率です。

投資不動産物件 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

種類	地域	取引所	資産の名称	買建 / 売建	数量	簿価金額 (円)	評価金額 (円)	投資比率 (%)	
----	----	-----	-------	------------	----	-------------	-------------	-------------	--

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

							. 日叫亚为田山百	
		US 2YR NOTE (CBT) JUN 19	買建	59	1,389,960,499	1,396,857,708	5.73	
			US LONG BOND FUTURE JUN 19	買建	27	434,997,265	449,603,147	1.84
	アメリカ	 シカゴ証券取引所	US ULTRA BOND (CBT) FUTURE JUN 19	買建	9	160,540,937	168,191,471	0.69
15 XI-61 DV 6X 51	23701804031 7 7 7 3 73	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	US 10YR ULTRA FUTURE JUN 19	売建	27	388,991,522	398,752,385	1.64
			US 10YR NOTE FUTURE JUN 19	売建	64	870,424,201	884,368,320	3.63
			US 5YR NOTE (CBT) JUN 19	売建	94	1,199,030,506	1,210,805,544	4.97
金利先物取引	アメリカ	シカゴ商品取引所	90DAY EURO\$ FUTR APR 19	売建	4	108,075,899	108,134,782	0.44

⁽注1) 投資比率は、純資産総額に対する評価金額の比率です。

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

⁽注2) 評価金額は、当該取引所の発表する計算日に知りうる直近の日の清算値段又は最終相場で評価しております。

SMBCファンドラップ・欧州債

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
親投資信託受益証券 (キャッシュ・マネジメント・マザーファンド)	日本	86,061,102	0.50%
投資信託受益証券	日本	16,897,886,993	97.47%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	352,317,240	2.03%	
純資産総額		17,336,265,335	100.00%

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

		銘柄名 国· 地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
Ī	1	ドイチェ/FOFs用欧州債F(適格 機関投資家限定)	投資信託受益証 券	13,484,867,124	1.2908	1.2531	-	97.47%
Ĺ		日本	-		17,407,408,443	16,897,886,993	-	
	٠,	キャッシュ・マネジメント・マ ザーファンド	親投資信託受益 証券	84,630,841	1.0170	1.0169	-	0.50%
-		日本	-		86,077,561	86,061,102	-	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
投資信託受益証券	97.47%
親投資信託受益証券	0.50%
合計	97.97%

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件 (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

	純資産総額	(百万円)	1口当りの純資産額(円)		
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)	
第 3 計算期間末 (2009年 9 月25日)	5,808	-	0.9222	-	
第4計算期間末 (2010年9月27日)	3,987	-	0.8358	-	
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	1,709	-	0.7743	-	
第 6 計算期間末 (2012年 9 月25日)	1,314	-	0.8323	-	
第7計算期間末 (2013年9月25日)	800	-	1.0981	-	
第 8 計算期間末 (2014年 9 月25日)	2,914	-	1.2564	-	
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	9,591	-	1.2663	-	
第10計算期間末 (2016年 9 月26日)	11,873	-	1.1077	-	
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	14,341	-	1.2686	-	
2018年3月末日	16,918	-	1.2569	-	
2018年 4 月末日	16,315	-	1.2659	-	
2018年 5 月末日	15,382	-	1.1804	-	
2018年 6 月末日	15,934	-	1.2036	-	
2018年7月末日	16,473	-	1.2265	-	
2018年8月末日	16,823	-	1.2284	-	

第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	17,257	-	1.2494	-
2018年 9 月末日	17,249	1	1.2472	•
2018年10月末日	16,965	-	1.2045	-
2018年11月末日	17,372	-	1.2119	-
2018年12月末日	17,239	1	1.1933	•
2019年 1 月末日	17,252	-	1.1927	-
2019年 2 月末日	17,419	-	1.2081	•
2019年 3 月末日	17,336	-	1.2078	-

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

期間	収益率
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	5.2%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	9.4%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	7.4%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	7.5%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	31.9%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	14.4%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	0.8%
第10期 (2015年9月26日~2016年9月26日)	12.5%
第11期 (2016年9月27日~2017年9月25日)	14.5%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	1.5%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	2.6%

(注) 収益率 = (当計算期末分配付基準価額 - 前計算期末分配落基準価額) ÷前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

4) 設定及び解約の美績		
期間	設定総額(円)	解約総額(円)
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	2,144,968,628	5,102,282,645
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	2,138,500,330	3,666,522,070
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	674,454,922	3,237,678,386
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	655,935,046	1,284,870,172
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	175,159,339	1,024,928,462
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	2,126,137,585	535,695,574
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	6,255,700,992	1,001,189,104
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	6,159,701,744	3,014,546,927
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	5,020,313,353	4,435,021,912
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	5,147,656,502	2,639,517,782
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	1,399,066,228	850,583,374

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

前へ 次へ

(参考)指定投資信託証券の状況

ドイチェ / FOF s 用欧州債F (適格機関投資家限定)

(1)投資状況

(平成31年 3月29日現在)

資産の種類	地域別(国名)	時価合計 (円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	16,954,284,152	100.14
コール・ローン・その他の資産(負債控除後)		24,013,551	0.14
合計(純資産総額)	16,930,270,601	100.00	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

<評価額(全銘柄)>

(平成31年 3月29日現在)

順位	[国/地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	簿価単価	簿価金額 (円)	評価単価	評価金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本		ドイチェ・ヨーロッパ インカ ム オープン マザーファンド	7,581,738,732	2.2604	17,137,762,230	2.2362	16,954,284,152	100.14

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率をいいます。

<種類別投資比率>

(平成31年 3月29日現在)

種類	国内 / 外国	投資比率(%)
親投資信託受益証券	国内	100.14
合計		100.14

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類別の評価金額の比率をいいます。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

(参考)

ドイチェ・ヨーロッパ インカム オープン マザーファンド 投資状況

(平成31年 3月29日現在)

資産の種類	地域別(国名)	時価合計(円)	投資比率(%)
23	(— _ /		

			7. 油山首(7. 1917年11月
国債証券	ドイツ	1,292,698,939	
	イタリア	2,527,130,889	13.45
	フランス	1,327,174,967	7.06
	オランダ	40,563,120	0.22
	スペイン	1,028,171,739	5.47
	ベルギー	628,409,870	3.34
	オーストリア	435,576,978	2.32
	アイルランド	655,707,164	3.49
	ポルトガル	245,653,495	1.31
	スロベニア	622,315,773	3.31
	イギリス	2,092,403,842	11.13
	スウェーデン	154,108,386	0.82
	ノルウェー	51,621,020	0.27
	デンマーク	237,136,224	1.26
	トルコ	155,058,516	0.83
	チェコ	502,430,094	2.67
	ハンガリー	304,975,927	1.62
	ポーランド	109,929,575	0.58
	ブルガリア	504,212,652	2.68
	ルーマニア	210,942,360	1.12
	リトアニア	146,744,136	0.78
	ラトビア	123,962,112	0.66
	カザフスタン	47,561,990	0.25
	小計	13,444,489,768	71.54
地方債証券	ドイツ	151,838,391	0.81
	スペイン	693,236,437	3.69
	小計	845,074,828	4.50
特殊債券	ドイツ	156,155,420	0.83
	フランス	94,991,324	0.51
	オランダ	76,552,085	0.41
	スペイン	170,581,433	0.91
	ルクセンブルグ	154,316,637	0.82
	ポーランド	346,347,799	1.84
	国際機関	490,916,182	2.61
	小計	1,489,860,880	7.93

		<u> </u>	<u> </u>
社債券	ドイツ	61,704,533	0.33
	イタリア	104,849,626	0.56
	フランス	173,887,006	0.93
	オランダ	497,847,981	2.65
	スペイン	710,484,745	3.78
	フィンランド	149,918,024	0.80
	ポルトガル	179,274,225	0.95
	イギリス	339,305,528	1.81
	スイス	63,550,512	0.34
	トルコ	118,132,704	0.63
	ポーランド	314,246,195	1.67
	小計	2,713,201,079	14.44
コール・ローン・その他の資産(負債控除後)		299,829,005	1.59
合計(純資産総額)		18,792,455,560	100.00

(注)投資比率は、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

投資資産 投資有価証券の主要銘柄 <評価額(上位30銘柄)>

(平成31年 3月29日現在)

値	国 / 地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	簿価単価	簿価金額 (円)	評価単価	評価金額	利率	償還期限	投資 比率 (%)
1	ドイツ	国債証券	DBR 2.5% 07/04/44	3,500,000	17,012.38	595,433,421	18,418.68	644,654,052	2.5	2044/7/4	3.43
2	フランス	国債証券	FRTR 4% 10/25/38	3,000,000	18,676.40	560,292,242	19,428.86	582,866,064	4	2038/10/25	3.10
3	フランス		FRTR 4.25% 10/25/23	3,675,000	15,289.35	561,883,683	15,104.14	555,077,351	4.25	2023/10/25	2.95
4	イタリア		BTPS 5% 03/01/22	3,800,000	13,727.38	521,640,651	13,902.14	528,281,381	5	2022/3/1	2.81
5	スペイン		SPGB 1.4% 01/31/20	3,525,000	12,783.96	450,634,601	12,638.23	445,497,653	1.4	2020/1/31	2.37
6	スペイン		MADRID 4.125% 05/21/24	3,000,000	14,765.24	442,957,233	14,804.08	444,122,416	4.125	2024/5/21	2.36
7	スペイン		SPGB 4.2% 01/31/37	2,575,000	16,627.90	428,168,554	17,194.88	442,768,294	4.2	2037/1/31	2.36
8	イタリア	国債証券	BTPS 1.5% 08/01/19	3,475,000	12,543.56	435,888,908	12,525.00	435,243,967	1.5	2019/8/1	2.32

									л шие	I (I'IIII) E	<u> 21011</u> .
9	ベルギー	国債証券	BGB 2.25% 06/22/23	3,125,000	13,911.13	434,722,963	13,849.82	432,807,075	2.25	2023/6/22	2.30
10	イタリア	国債証券	BTPS 5% 08/01/39	2,750,000	14,922.71	410,374,629	15,517.68	426,736,332	5	2039/8/1	2.27
11	チェコ	国債証券	CZECH 3.875% 05/24/22	3,000,000	14,301.65	429,049,722	14,010.50	420,315,264	3.875	2022/5/24	2.24
12	イタリア	国債証券	BTPS 3.75% 08/01/21	3,100,000	13,195.00	409,045,262	13,339.13	413,513,042	3.75	2021/8/1	2.20
13	イギリス	国債証券	UKT 4.25% 12/07/27	1,900,000	18,289.71	347,504,592	18,564.68	352,729,091	4.25	2027/12/7	1.88
14	イタリア	国債証券	BTPS 3.5% 03/01/30	2,500,000	12,852.79	321,319,796	13,407.63	335,190,960	3.5	2030/3/1	1.78
	アイルランド	国債証券	IRISH 5% 10/18/20	2,450,000	13,942.43	341,589,607	13,531.57	331,523,602	5	2020/10/18	1.76
	アイルランド	国債証券	IRISH 4.4% 06/18/19	2,575,000	12,948.52	333,424,482	12,589.65	324,183,562	4.4	2019/6/18	1.73
17	ドイツ		DBR 3.25% 07/04/42	1,550,000	18,928.19	293,386,975	20,215.46	313,339,711	3.25	2042/7/4	1.67
18	イギリス	国債証券	UKT 4.25% 06/07/32	1,500,000	19,359.17	290,387,690	19,832.53	297,488,086	4.25	2032/6/7	1.58
	ブルガリ ア	国債証券	BGARIA 2.95% 09/03/24	2,000,000	14,266.94	285,338,934	14,279.55	285,591,168	2.95	2024/9/3	1.52
20	ドイツ	国債証券	DBR 4% 01/04/37	1,375,000	19,510.41	268,268,235	20,522.50	282,184,452	4	2037/1/4	1.50
21	イギリス		UKT 2.5% 07/22/65	1,360,000	18,719.80	254,589,345	19,716.55	268,145,149	2.5	2065/7/22	1.43
22	ハンガ	国債証券	REPHUN 1.75% 10/10/27	2,000,000	12,731.74	254,634,893	13,244.46	264,889,296	1.75	2027/10/10	1.41
23	スペイン	社債券	SANTAN 2.125% 10/08/19	2,000,000	12,777.02	255,540,570	12,613.56	252,271,368	2.125	2019/10/8	1.34
24	イタリア	国債証券	BTPS 0.7% 05/01/20	2,000,000	12,536.46	250,729,315	12,536.83	250,736,789	0.7	2020/5/1	1.33
25	オースト リア		RAGB 1.95% 06/18/19	2,000,000	12,715.70	254,314,152	12,524.38	250,487,669	1.95	2019/6/18	1.33

								H1 TT 13 1PH HT			
26	スペイン	地方債証券	MADRID 4.3%	1,600,000	15,315.57	245,049,129	15,569.62	249,114,021	4.3	2026/9/15	1.33
			09/15/26								
27	デンマー	国債証券	DGB 1.5%	13,000,000	1,816.70	236,171,286	1,824.12	237,136,224	1.5	2023/11/15	1.26
	ク		11/15/23								
28	イギリス	国債証券	UKT 1.5%	1,575,000	14,760.55	232,478,801	14,718.36	231,814,321	1.5	2021/1/22	1.23
			01/22/21								
29	スロベニ	国債証券	SLOREP 2.25%	1,700,000	13,537.01	230,129,334	13,395.18	227,718,101	2.25	2022/3/25	1.21
	ア		03/25/22								
30	イギリス	国債証券	UKT 1.75%	1,500,000	14,726.34	220,895,152	15,157.65	227,364,885	1.75	2037/9/7	1.21
			09/07/37								

⁽注)投資比率は、マザーファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率をいいます。

<種類別投資比率>

(平成31年 3月29日現在)

	(175011 07320日76日)	
—————————————————————————————————————	国内 / 外国	投資比率(%)
国債証券	外国	71.54
地方債証券	外国	4.50
特殊債券	外国	7.93
社債券	外国	14.44
合計		98.40

⁽注)投資比率は、マザーファンドの純資産総額に対する当該種類別の評価金額の比率をいいます。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

資産の種類	地域	取引所	資産の名称	買建 / 売建	数量	通貨	帳簿価額	帳簿価額	評価額	評価額(円)	投資比率
債券先	ドイツ	ユーレック	EURO BUXL 30	売建	11	ユーロ	2,014,732.5	250,955,079	2,117,280	263,728,396	1.40
物取引		ス・ドイツ									
		金融先物取									
		引所									

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

資産の種類	通貨	買建/	数量	帳簿価額	評価額	投資比率	
貝座の種類	世 貝	売建		(円)	(円)	(%)	

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

				単7 五		<u> </u>
為替予約取引	ユーロ	買建	806,006.83	100,571,300	100,396,209	0.53
	イギリスポンド	買建	570,400.00	83,824,062	82,679,480	0.43
	スイスフラン	買建	3,144,500.00	345,969,310	350,674,640	1.86
	スウェーデンクローナ	買建	9,628,000.00	116,359,882	114,958,320	0.61
	ノルウェークローネ	買建	29,850,000.00	385,978,900	383,274,000	2.03
	チェココルナ	買建	255,000.00	1,245,809	1,229,100	0.00
	ハンガリーフォリント	買建	15,000,000.00	5,918,769	5,830,500	0.03
	ポーランドズロチ	買建	562,500.00	16,425,407	16,301,250	0.08
	ユーロ	売建	7,613,517.03	955,722,139	948,339,675	5.04
	イギリスポンド	売建	485,000.00	70,315,300	70,300,750	0.37
	チェココルナ	売建	6,200,000.00	30,256,000	29,884,000	0.15

SMBCファンドラップ・新興国債

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
親投資信託受益証券 (キャッシュ・マネジメント・マザーファンド)	日本	51,697,526	0.44%
投資信託受益証券	日本	11,575,325,820	97.66%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	-	225,746,347	1.90%
純資産総額	11,852,769,693	100.00%	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

_								
Ī		銘柄名	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
		国• 地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
	1	FOFs用新興国債F(適格機関投資家限定)	投資信託受益証 券	5,924,216,091	1.8791	1.9539	-	97.66%
L		日本	-		11,132,681,539	11,575,325,820	-	
	')	キャッシュ・マネジメント・マ ザーファンド	親投資信託受益 証券	50,838,358	1.0170	1.0169	-	0.44%
L		日本	-		51,707,418	51,697,526	1	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
投資信託受益証券	97.66%
親投資信託受益証券	0.44%
合計	98.10%

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件 (2019年3月末現在)

該当事項はありません。 その他投資資産の主要なもの

(2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

	純資産総額(百万円)		1 口当りの純資	産額 (円)
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第 3 計算期間末 (2009年 9 月25日)	1,618	-	0.8525	-
第 4 計算期間末 (2010年 9 月27日)	1,280	-	0.9258	-
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	321	-	0.8771	-
第 6 計算期間末 (2012年 9 月25日)	372	-	1.0416	-
第7計算期間末 (2013年9月25日)	324	-	1.2710	-
第 8 計算期間末 (2014年 9 月25日)	1,526	-	1.5223	-
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	4,610	-	1.6624	-
第10計算期間末 (2016年 9 月26日)	6,653	-	1.6181	-
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	8,504	-	1.8609	-
2018年3月末日	9,517	-	1.7498	-
2018年 4 月末日	10,389	-	1.7774	-
2018年 5 月末日	10,316	-	1.7447	-
2018年 6 月末日	10,367	-	1.7274	-
2018年 7 月末日	10,868	-	1.7884	-
2018年8月末日	10,863	-	1.7569	-

第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	11,067	-	1.7742	-
2018年 9 月末日	11,153	-	1.7865	•
2018年10月末日	11,091	-	1.7489	-
2018年11月末日	11,191	-	1.7397	-
2018年12月末日	11,230	-	1.7310	•
2019年 1 月末日	11,479	-	1.7733	-
2019年 2 月末日	11,777	-	1.8210	1
2019年 3 月末日	11,852	-	1.8395	-

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

期間	収益率
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	2.7%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	8.6%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	5.3%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	18.8%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	22.0%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	19.8%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	9.2%
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	2.7%
第11期 (2016年9月27日~2017年9月25日)	15.0%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	4.7%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	4.2%

(注) 収益率 = (当計算期末分配付基準価額 - 前計算期末分配落基準価額) ÷前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

設定総額(円)	解約総額(円)
1,403,688,572	208,124,897
687,731,085	1,202,267,104
103,872,701	1,120,882,127
201,989,501	210,968,276
114,003,137	216,117,849
877,336,740	129,738,884
2,216,009,337	445,651,148
1,991,992,112	653,620,687
1,792,277,094	1,333,922,647
2,551,024,081	883,227,354
592,373,500	385,437,030
	1,403,688,572 687,731,085 103,872,701 201,989,501 114,003,137 877,336,740 2,216,009,337 1,991,992,112 1,792,277,094 2,551,024,081

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

<u>前へ</u> 次へ

(参考)指定投資信託証券の状況

FOF s 用新興国債F(適格機関投資家限定)

(1)投資状況

(2019年3月29日現在)

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	11,650,174,200	100.12
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	-	14,123,757	0.12
合計(純資産総額)	-	11,636,050,443	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

参考情報

<新成長国債券マザーファンド>

(2019年3月29日現在)

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
国債証券	バミューダ	38,359,948	0.22
	フィリピン	88,148,258	0.52
	インドネシア	1,213,916,603	7.11
	アルゼンチン	676,818,057	3.97
	メキシコ	124,549,577	0.73
	ブラジル	144,636,618	0.85
	チリ	171,373,666	1.00
	トルコ	660,574,407	3.87
	エクアドル	490,058,720	2.87
	エジプト	288,404,741	1.69
	ガーナ	357,487,442	2.10
	コロンビア	558,363,858	3.27
	ハンガリー	4,721,381	0.03
	ケニア	71,944,206	0.42
	パキスタン	21,808,092	0.13
	南アフリカ	471,424,176	2.76
	スリランカ	671,280,998	3.93
	ウルグアイ	42,856,014	0.25
	ベネズエラ	2,110,197	0.01
	ロシア	366,086,641	2.15
	ドミニカ	372,610,858	2.18
	グアテマラ	320,079,705	1.88
	コスタリカ	130,323,537	0.76
	ザンビア	79,030,080	0.46

		<u> </u>	[価証券届出書(内国投資信
資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
	コートジボアール	72,718,290	0.43
	ルーマニア	301,810,402	1.77
	ナイジェリア	594,149,094	3.48
	パラグアイ	289,406,197	1.70
	エルサルバドル	3,234,920	0.02
	レバノン	36,143,324	0.21
	パナマ	33,407,352	0.20
	カザフスタン	12,817,224	0.08
	パプアニューギニア	29,887,248	0.18
	カタール	320,669,283	1.88
	ウクライナ	680,674,577	3.99
	アラブ首長国連邦	179,488,867	1.05
	セルビア	51,219,754	0.30
	オマーン	97,807,163	0.57
	ウズベキスタン	60,787,941	0.36
	バーレーン	27,218,910	0.16
	ベリーズ	9,689,704	0.06
	クウェート	67,911,895	0.40
	ガボン共和国	116,364,829	0.68
	セネガル共和国	43,776,612	0.26
	アンゴラ	239,727,799	1.40
	アゼルバイジャン	34,970,441	0.20
	フィジー諸島	21,865,030	0.13
	ホンジュラス	118,046,744	0.69
	マケドニア共和国	219,212,633	1.28
	スリナム共和国	73,963,736	0.43
	小計	11,103,937,749	65.08
地方債証券	アルゼンチン	66,963,790	0.39
	ブラジル	32,212,974	0.19
	小計	99,176,764	0.58
特殊債券	メキシコ	390,974,073	2.29
	ブラジル	137,489,805	0.81
	トルコ	182,821,341	1.07

資産の種類	国 / 地域	時価合計 (円)	投資比率(%)
	パキスタン	31,824,995	0.19
	南アフリカ	25,431,971	0.15

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

	ベネズエラ	328,762,092	1.93
	ロシア	87,038,802	0.51
	国際機関	71,123,591	0.42
	アラブ首長国連邦	89,416,319	0.52
	サウジアラビア	99,940,945	0.59
	小計	1,444,823,934	8.47
社債券	日本	41,590,173	0.24
	イタリア	89,860,056	0.53
	香港	162,671,098	0.95
	マレーシア	175,763,935	1.03
	オランダ	91,319,557	0.54
	タイ	33,833,232	0.20
	ルクセンブルク	87,578,062	0.51
	インドネシア	260,119,494	1.52
	アルゼンチン	31,857,504	0.19
	メキシコ	368,194,668	2.16
	ブラジル	117,785,702	0.69
	チリ	94,715,175	0.56
	韓国	120,512,979	0.71
	トルコ	125,887,633	0.74
	インド	563,558,349	3.30
	エクアドル	5,514,421	0.03
	コロンビア	110,215,845	0.65
	イスラエル	5,071,307	0.03
	ペルー	124,920,089	0.73
	南アフリカ	171,103,959	1.00
	チュニジア	45,853,650	0.27
	ロシア	201,460,083	1.18
	中国	263,611,911	1.54
	ドミニカ	65,891,321	0.39
	グアテマラ	95,175,678	0.56

資産の種類	国 / 地域	時価合計(円)	投資比率(%)
	ジャマイカ	64,970,771	0.38
	モーリシャス	22,728,255	0.13
	ルーマニア	41,170,194	0.24
	ウクライナ	61,423,465	0.36
	アラブ首長国連邦	209,759,057	1.23

	小 計	3,854,117,623	22.59
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	-	560,504,416	3.28
合計 (純資産総額)	-	17,062,560,486	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月29日現在)

順位	国 / 地域	種類	種類 銘柄名		帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	親投資信託受益証券	新成長国債券マザーファンド	4,104,052,630	2.6973	11,070,211,314	2.8387	11,650,174,200	100.12

種類別及び業種別投資比率 (2019年3月29日現在)

種類	投資比率(%)		
親投資信託受益証券	100.12		
合計	100.12		

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

参考情報

<新成長国債券マザーファンド>

(2019年3月29日現在)

順位	国 / 地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	ロシア	国債証券	RUSSIAN FEDERATION 4.75%	3,000,000	10,863.14	325,894,387	11,426.69	342,800,939	4.75	2026/5/27	2.01
2	南アフリカ	国債証券	SOUTH AFRICA 5.875%	1,660,000	10,974.13	182,170,662	11,653.95	193,455,570	5.875	2025/9/16	1.13
3	アンゴラ	国債証券	REPUBLIC OF ANGOLA 8.25%	1,690,000	10,762.17	181,880,700	11,390.34	192,496,893	8.25	2028/5/9	1.13
4	インドネシア	国債証券	PERUSAHAAN PENER 4.15%	1,680,000	10,446.93	175,508,487	11,225.25	188,584,219	4.15	2027/3/29	1.11
5	インドネシア	社債券	INDONESIA ASAHAN 5.23%	1,630,000	11,223.86	182,948,979	11,542.96	188,150,248	5.23	2021/11/15	1.10
6	トルコ	特殊債券	HAZINE MUSTESARL 5.004%	1,750,000	10,391.43	181,850,178	10,446.93	182,821,341	5.004	2023/4/6	1.07
7	ベネズエラ	特殊債券	PETROLEOS DE VEN 6%	9,360,000	1,420.67	132,974,899	1,928.45	180,503,037	0	2022/10/28	1.06
8	インドネシア	国債証券	PERUSAHAAN PENER 4.4%	1,550,000	10,571.79	163,862,861	11,402.16	176,733,622	4.4	2028/3/1	1.04
9	チリ	国債証券	REPUBLIC OF CHIL 3.24%	1,516,000	10,355.36	156,987,364	11,304.33	171,373,666	3.24	2028/2/6	1.00

	(2)										,
順位	国 / 地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
10	コロンビア	国債証券	REPUBLIC COLOMBIA 4.5%	1,435,000	10,955.67	157,213,983	11,714.99	168,110,171	4.5	2029/3/15	0.99
11	インド	社債券	ADANI PORTS SPECIAL 3.5%	1,460,000	10,966.11	160,105,240	11,064.32	161,539,186	3.5	2020/7/29	0.95
12	スリランカ	国債証券	REPUBLIC OF SRI 6.85%	1,410,000	9,973.61	140,627,998	11,189.17	157,767,429	6.85	2025/11/3	0.92
13	マケドニア共和国	国債証券	MACEDONIA 5.625%	1,070,000	13,902.57	148,757,580	14,358.21	153,632,933	5.625	2023/7/26	0.90
14	インドネシア	国債証券	INDONESIA REP 3.75%	1,040,000	13,390.20	139,258,080	14,410.28	149,866,955	3.75	2028/6/14	0.88
15	スリランカ	国債証券	REPUB OF SRI LANKA 6.75%	1,330,000	9,614.50	127,872,967	10,890.89	144,848,887	6.75	2028/4/18	0.85
16	ブラジル	国債証券	REPUBLIC OF BRAZIL 4.5%	1,340,000	10,919.75	146,324,665	10,793.77	144,636,618	4.5	2029/5/30	0.85

三井住友DSアセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

							山北月岬岬	万川山	ᅋᄖᄱᅜ	スラ にっし
ドミニカ	国債証券	DOMINICAN REP 6.85%	1,216,000	10,754.93	130,779,961	11,781.58	143,264,116	6.85	2045/1/27	0.84
ウクライナ	国債証券	UKRAINE GOVT 7.75%	1,368,000	9,716.53	132,922,179	10,308.19	141,016,125	7.75	2027/9/1	0.83
アラブ首長国連邦	社債券	ABU DHABI CRUDE 4.6%	1,230,000	10,391.43	127,814,697	11,445.84	140,783,878	4.6	2047/11/2	0.83
ドミニカ	国債証券	DOMINICAN REP 8.625%(SI)	1,065,000	12,486.37	132,979,894	12,974.56	138,179,112	8.625	2027/4/20	0.81
マレーシア	社債券	AXIATA SPV2 BHD 3.466%	1,220,000	10,984.91	134,015,902	11,143.47	135,950,379	3.466	2020/11/19	0.80
ガーナ	国債証券	SINK REP OF GHANA 8.627%	1,270,000	9,856.87	125,182,292	10,668.91	135,495,206	8.627	2049/6/16	0.79
コロンビア	国債証券	REPUBLIC COLOMBIA 4.375%	1,150,000	11,209.99	128,914,885	11,404.22	131,148,559	4.375	2021/7/12	0.77
ルーマニア	国債証券	ROMANIA 5.125%	1,180,000	10,196.65	120,320,486	11,071.25	130,640,780	5.125	2048/6/15	0.77
コロンビア	国債証券	COLOMBIA REP OF 8.125%	970,000	13,207.81	128,115,757	13,462.58	130,587,099	8.125	2024/5/21	0.77
インドネシア	国債証券	INDONESIA REP 4.75%	1,110,000	11,042.67	122,573,665	11,720.48	130,097,422	4.75	2026/1/8	0.76
南アフリカ	社債券	SASOL FINANCING 5.875%	1,100,000	11,115.64	122,272,133	11,731.64	129,048,073	5.875	2024/3/27	0.76
エクアドル	国債証券	REPUBLIC OF ECUA 8.875%	1,170,000	9,711.62	113,626,012	10,949.44	128,108,459	8.875	2027/10/23	0.75
トルコ	国債証券	TURKEY REP OF 5.75%	1,226,000	10,405.31	127,569,131	10,385.83	127,330,322	5.75	2024/3/22	0.75
エクアドル	国債証券	REPUBLIC OF ECUA 9.65%	1,110,000	10,172.23	112,911,792	11,469.87	127,315,591	9.65	2026/12/13	0.75
	ウクライナ アラブ首長国連邦 ドミニカ マレーシア ガーナ コロンピア ルーマニア コロンピア インドネシア 南アフリカ エクアドル	ウクライナ 国債証券 アラブ首長国連邦 社債券 ドミニカ 国債証券 マレーシア 社債券 ガーナ 国債証券 コロンピア 国債証券 ルーマニア 国債証券 コロンピア 国債証券 インドネシア 国債証券 ホアフリカ 社債券 エクアドル 国債証券 トルコ 国債証券	ウクライナ 国債証券 UKRAINE GOVT 7.75% アラブ首長国連邦 社債券 ABU DHABI CRUDE 4.6% ドミニカ 国債証券 DOMINICAN REP 8.625%(SI) マレーシア 社債券 AXIATA SPV2 BHD 3.466% ガーナ 国債証券 SINK REP OF GHANA 8.627% コロンビア 国債証券 REPUBLIC COLOMBIA 4.375% ルーマニア 国債証券 COLOMBIA REP OF 8.125% コロンビア 国債証券 INDONESIA REP 4.75% オンドネシア 国債証券 SASOL FINANCING 5.875% エクアドル 国債証券 REPUBLIC OF ECUA 8.875% トルコ 国債証券 TURKEY REP OF 5.75%	ウクライナ 国債証券 UKRAINE GOVT 7.75% 1,368,000 アラブ首長国連邦 社債券 ABU DHABI CRUDE 4.6% 1,230,000 ドミニカ 国債証券 DOMINICAN REP 8.625%(SI) 1,065,000 マレーシア 社債券 AXIATA SPV2 BHD 3.466% 1,220,000 ガーナ 国債証券 SINK REP OF GHANA 8.627% 1,270,000 コロンピア 国債証券 REPUBLIC COLOMBIA 4.375% 1,150,000 ルーマニア 国債証券 ROMANIA 5.125% 1,180,000 コロンピア 国債証券 COLOMBIA REP OF 8.125% 970,000 インドネシア 国債証券 INDONESIA REP 4.75% 1,110,000 南アフリカ 社債券 SASOL FINANCING 5.875% 1,100,000 エクアドル 国債証券 REPUBLIC OF ECUA 8.875% 1,170,000 トルコ 国債証券 TURKEY REP OF 5.75% 1,226,000	ウクライナ 国債証券 UKRAINE GOVT 7.75% 1,368,000 9,716.53 アラブ首長国連邦 社債券 ABU DHABI CRUDE 4.6% 1,230,000 10,391.43 ドミニカ 国債証券 DOMINICAN REP 8.625%(SI) 1,065,000 12,486.37 マレーシア 社債券 AXIATA SPV2 BHD 3.466% 1,220,000 10,984.91 ガーナ 国債証券 SINK REP OF GHANA 8.627% 1,270,000 9,856.87 コロンビア 国債証券 REPUBLIC COLOMBIA 4.375% 1,150,000 11,209.99 ルーマニア 国債証券 ROMANIA 5.125% 1,180,000 10,196.65 コロンビア 国債証券 COLOMBIA REP OF 8.125% 970,000 13,207.81 インドネシア 国債証券 INDONESIA REP 4.75% 1,110,000 11,042.67 南アフリカ 社債券 SASOL FINANCING 5.875% 1,100,000 11,115.64 エクアドル 国債証券 REPUBLIC OF ECUA 8.875% 1,170,000 9,711.62 トルコ 国債証券 TURKEY REP OF 5.75% 1,226,000 10,405.31	ウクライナ 国債証券 UKRAINE GOVT 7.75% 1,368,000 9,716.53 132,922,179 アラブ首長国連邦 社債券 ABU DHABI CRUDE 4.6% 1,230,000 10,391.43 127,814,697 ドミニカ 国債証券 DOMINICAN REP 8.625%(SI) 1,065,000 12,486.37 132,979,894 マレーシア 社債券 AXIATA SPV2 BHD 3.466% 1,220,000 10,984.91 134,015,902 ガーナ 国債証券 SINK REP OF GHANA 8.627% 1,270,000 9,856.87 125,182,292 コロンピア 国債証券 REPUBLIC COLOMBIA 4.375% 1,150,000 11,209.99 128,914,885 ルーマニア 国債証券 ROMANIA 5.125% 1,180,000 10,196.65 120,320,486 コロンピア 国債証券 COLOMBIA REP OF 8.125% 970,000 13,207.81 128,115,757 インドネシア 国債証券 INDONESIA REP 4.75% 1,110,000 11,042.67 122,573,665 南アフリカ 社債券 SASOL FINANCING 5.875% 1,100,000 11,115.64 122,272,133 エクアドル 国債証券 REPUBLIC OF ECUA 8.875% 1,170,000 9,711.62 113,626,012	ウクライナ 国債証券 UKRAINE GOVT 7.75% 1,368,000 9,716.53 132,922,179 10,308.19 アラブ首長国連邦 社債券 ABU DHABI CRUDE 4.6% 1,230,000 10,391.43 127,814,697 11,445.84 ドミニカ 国債証券 DOMINICAN REP 8.625%(SI) 1,065,000 12,486.37 132,979,894 12,974.56 マレーシア 社債券 AXIATA SPV2 BHD 3.466% 1,220,000 10,984.91 134,015,902 11,143.47 ガーナ 国債証券 SINK REP OF GHANA 8.627% 1,270,000 9,856.87 125,182,292 10,668.91 コロンピア 国債証券 REPUBLIC COLOMBIA 4.375% 1,150,000 11,209.99 128,914,885 11,404.22 ルーマニア 国債証券 COLOMBIA 7.125% 1,180,000 10,196.65 120,320,486 11,071.25 コロンピア 国債証券 COLOMBIA REP OF 8.125% 970,000 13,207.81 128,115,757 13,462.58 インドネシア 国債証券 INDONESIA REP 4.75% 1,110,000 11,042.67 122,573,665 11,720.48 南アフリカ 社債券 SASOL FINANCING 5.875% 1,100,000 11,115.64 122,272,133 11,731.64 エクアドル 国債証券 REPUBLIC OF ECUA 8.875% 1,170,000 9,711.62 113,626,012 10,949.44 トルコ 国債証券 TURKEY REP OF 5.75% 1,226,000 10,405.31 127,569,131 10,385.83	ドミニカ 国債証券 DOMINICAN REP 6.85% 1,216,000 10,754.93 130,779,961 11,781.58 143,264,116 ウクライナ 国債証券 UKRAINE GOVT 7.75% 1,368,000 9,716.53 132,922,179 10,308.19 141,016,125 アラブ首長国連邦 社債券 ABU DHABI CRUDE 4.6% 1,230,000 10,391.43 127,814,697 11,445.84 140,783,878 ドミニカ 国債証券 DOMINICAN REP 8.625%(SI) 1,065,000 12,486.37 132,979,894 12,974.56 138,179,112 マレーシア 社債券 AXIATA SPV2 BHD 3.466% 1,220,000 10,984.91 134,015,902 11,143.47 135,950,379 ガーナ 国債証券 SINK REP 0F GHANA 8.627% 1,270,000 9,856.87 125,182,292 10,668.91 135,495,206 コロンピア 国債証券 REPUBLIC COLOMBIA 4.375% 1,150,000 11,209.99 128,914,885 11,404.22 131,148,559 ルーマニア 国債証券 COLOMBIA 8.525% 1,180,000 10,196.65 120,320,486 11,071.25 130,640,780 コロンピア 国債証券 COLOMBIA REP 0F 8.125% 970,000 13,207.81 128,115,757 13,462.58 130,587,099 インドネシア 国債証券 INDONESIA REP 4.75% 1,110,000 11,042.67 122,573,665 11,720.48 130,097,422 南アフリカ 社債券 SASOL FINANCING 5.875% 1,100,000 11,115.64 122,272,133 11,731.64 129,048,073 エクアドル 国債証券 REPUBLIC OF ECUA 8.875% 1,170,000 9,711.62 113,626,012 10,949.44 128,108,459 トルコ 国債証券 TURKEY REP 0F 5.75% 1,226,000 10,405.31 127,569,131 10,385.83 127,330,322	ドミニカ 国債証券 DOMINICAN REP 6.85% 1,216,000 10,754.93 130,779,961 11,781.58 143,264,116 6.85 ウクライナ 国債証券 UKRAINE GOVT 7.75% 1,368,000 9,716.53 132,922,179 10,308.19 141,016,125 7.75 アラブ首長国連邦 社債券 ABU DHABI CRUDE 4.6% 1,230,000 10,391.43 127,814,697 11,445.84 140,783,878 4.6 ドミニカ 国債証券 DOMINICAN REP 8.625%(SI) 1,065,000 12,486.37 132,979,894 12,974.56 138,179,112 8.625 マレーシア 社債券 AXIATA SPV2 BHD 3.466% 1,220,000 10,984.91 134,015,902 11,143.47 135,950,379 3.466 ガーナ 国債証券 SINK REP OF GHANA 8.627% 1,270,000 9,856.87 125,182,292 10,668.91 135,495,206 8.627 コロンピア 国債証券 REPUBLIC COLOMBIA 4.375% 1,150,000 11,209.99 128,914,885 11,404.22 131,148,559 4.375 ルーマニア 国債証券 ROMANIA 5.125% 1,180,000 10,196.65 120,320,486 11,071.25 130,640,780 5.125 コロンピア 国債証券 COLOMBIA REP OF 8.125% 970,000 13,207.81 128,115,757 13,462.58 130,587,099 8.125 インドネシア 国債証券 INDONESIA REP 4.75% 1,110,000 11,042.67 122,573,665 11,720.48 130,097,422 4.75 南アフリカ 社債券 SASOL FINANCING 5.875% 1,100,000 11,115.64 122,272,133 11,731.64 129,048,073 5.875 エクアドル 国債証券 REPUBLIC OF ECUA 8.875% 1,170,000 9,711.62 113,626,012 10,949.44 128,108,459 8.875 トルコ 国債証券 TURKEY REP OF 5.75% 1,226,000 10,405.31 127,569,131 10,385.83 127,330,322 5.75	プクライナ 国債証券 UKRAINE GOVT 7.75% 1,368,000 9,716.53 132,922,179 10,308.19 141,016,125 7.75 2027/9/1 アラブ首長国連邦 社債券 ABU DHABI CRUDE 4.6% 1,230,000 10,391.43 127,814,697 11,445.84 140,783,878 4.6 2047/11/2 ドミニカ 国債証券 DMINICAN REP 8.625%(SI) 1,065,000 12,486.37 132,979,894 12,974.56 138,179,112 8.625 2027/4/20 マレーシア 社債券 AXIATA SPV2 BHD 3.466% 1,220,000 10,984.91 134,015,902 11,143.47 135,950,379 3.466 2020/11/19 ガーナ 国債証券 SINK REP OF GHANA 8.627% 1,270,000 9,856.87 125,182,292 10,668.91 135,495,206 8.627 2049/6/16 コロンピア 国債証券 REPUBLIC COLOMBIA 4.375% 1,150,000 11,209.99 128,914.885 11,404.22 131,148,559 4.375 2021/7/12 ルーマニア 国債証券 COLOMBIA REP OF 8.125% 970,000 13,207.81 128,115,757 13,462.58 130,587,099 8.125 2024/5/21 インドネシア 国債証券 COLOMBIA REP OF 8.125% 970,000 11,042.67 122,573,665 11,720.48 130,097,422 4.75 2026/1/8 南アフリカ 社債券 SASOL FINANCING 5.875% 1,100,000 11,115.64 122,272,133 11,731.64 129,048,073 5.875 2024/3/27 エクアドル 国債証券 REPUBLIC OF ECUA 8.875% 1,170,000 9,711.62 113,626,012 10,949.44 128,108,459 8.875 20227/10/23 トルコ 国債証券 TURKEY REP OF 5.75% 1,226,000 10,405.31 127,569,131 10,385.83 127,330,322 5.75 2024/3/22

種類別及び業種別投資比率(2019年3月29日現在)

種類	投資比率(%)				
国債証券	65.08				
地方債証券	0.58				
特殊債券	8.47				
社債券	22.59				
合計	96.72				

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資不動産物件

(2019年3月29日現在) 該当事項はありません。

参考情報

< 新成長国債券マザーファンド> (2019年3月29日現在) 該当事項はありません。

> その他投資資産の主要なもの (2019年3月29日現在) 該当事項はありません。

参考情報

< 新成長国債券マザーファンド > 有価証券先物取引等

資産の	地域	取引所	資産の名称	買建	数量	通貨	帳簿価額	帳簿価額	評価額金額	評価額金額	投資 比率
種類		10.31771		売建	~~	í	TRO TELES	(円)	HT IM HX III HX	(円)	(%)

						_			訂正有価証	券届出書 (内国	投資信託
債券先 物取引	ア メ リ カ	シカゴ商品取引 所	CBT 10U 1906	売建	34	米ドル	4,436,928.06	492,454,645	4,524,125	502,132,634	2.94
	ア メ リ カ	シカゴ商品取引 所	CBT 10Y 1906	売建	38	米ドル	4,665,089.87	517,778,325	4,731,000	525,093,690	3.08
	ア メ リ カ	シカゴ商品取引 所	CBT 2Y 1906	買建	34	米ドル	7,218,192.76	801,147,215	7,252,625	804,968,849	4.72
	ア メ リ カ	シカゴ商品取引 所	CBT 20Y 1906	買建	62	米ドル	9,031,117.03	1,002,363,679	9,301,937.5	1,032,422,043	6.05
	ア メ リ カ	シカゴ商品取引 所	CBT 30Y 1906	買建	42	米ドル	6,795,099.28	754,188,068	7,071,750	784,893,532	4.60
	ア メ リ カ	シカゴ商品取引 所	CBT 5Y 1906	買建	130	米ドル	14,951,509.05	1,659,467,990	15,087,109.35	1,674,518,267	9.81
	ドイツ	ユーレックス・ ドイツ金融先物 取引所	BOBL 1906	売建	36	ユーロ	4,750,870.32	591,768,407	4,791,600	596,841,696	3.50
	ドイツ	ユーレックス・ ドイツ金融先物 取引所	BUND10Y 1906	売建	23	ユーロ	3,742,988.26	466,226,617	3,826,970	476,687,383	2.79
	ドイツ	ユーレックス・ ドイツ金融先物 取引所	BUXL 1906	売建	3	ユーロ	546,295.86	68,046,612	577,440	71,925,926	0.42
	ドイツ	ユーレックス・ ドイツ金融先物 取引所	SCHATZ 1906	売建	6	ユーロ	670,371.72	83,501,502	671,760	83,674,426	0.49
その他 先物取 引	アメリカ	シカゴ商業取引所	EURO\$ 90Days	売建	45	米ドル	10,942,907.75	1,214,553,331	10,982,250	1,218,919,927	7.14

- (注1) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価比率をいいます。
- (注2) 評価額は、計算日に知りうる直近の日の、主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しておりま す。2つ以上の取引所に上場されていて、かつ当該取引所相互間で反対売買が可能な先物取引については、取 引量を勘案して評価を行う取引所を決定しております。

<u>前へ</u> 次へ

SMBCファンドラップ・J-REIT

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

-	516 57371年78日 /			
	投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
	親投資信託受益証券 (J-REITマザーファンド)	日本	10,892,815,985	100.06%
	コール・ローン、その他の資産(負債控除後)		6,656,185	0.06%
	純資産総額	10,886,159,800	100.00%	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

		銘柄名 国· 地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
	1	11-VEII-VT — 17 7 6	親投資信託受益 証券	6,979,889,777	1.4049	1.5606	-	100.06%
-		日本	-		9,806,177,340	10,892,815,985	- 1	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
親投資信託受益証券	100.06%
合計	100.06%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件

(2019年3月末現在)

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在)

該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

	純資産総額(百万円)	1口当りの純資産額(円)		
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)	
第 3 計算期間末 (2009年 9 月25日)	504	-	0.5284		
第 4 計算期間末 (2010年 9 月27日)	367	-	0.5296		
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	198	-	0.5515		
第6計算期間末 (2012年9月25日)	187	-	0.6276		
第7計算期間末 (2013年9月25日)	265	-	0.9520		
第8計算期間末 (2014年9月25日)	1,249	-	1.0794		
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	3,419	-	1.1259		
第10計算期間末 (2016年 9 月26日)	5,269	-	1.2714		
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	6,384	-	1.2114		
2018年3月末日	7,842	-	1.2577		
2018年 4 月末日	8,632	-	1.2900		
2018年 5 月末日	8,814	-	1.2979		
2018年 6 月末日	9,144	-	1.3250		
2018年7月末日	9,246	-	1.3269		
2018年 8 月末日	9,404	-	1.3265		
第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	9,496	-	1.3288		
2018年9月末日	9,596	-	1.3453		
2018年10月末日	9,635	-	1.3254		
2018年11月末日	10,205	-	1.3833		
2018年12月末日	10,070	-	1.3568		

2019年 1 月末日	10,542	•	1.4199	-
2019年 2 月末日	10,558	-	1.4245	-
2019年 3 月末日	10,886	-	1.4752	-

⁽注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

以 <u>出来的</u> 能够	
期間	収益率
第 3 期 (2008年 9 月26日~2009年 9 月25日)	12.2%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	0.2%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	4.1%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	13.8%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	51.7%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	13.4%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	4.3%
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	12.9%
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	4.7%
第12期 (2017年9月26日~2018年9月25日)	9.7%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	9.8%

⁽注) 収益率 = (当計算期末分配付基準価額 - 前計算期末分配落基準価額) - 前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

期間	設定総額(円)	解約総額(円)
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	675,138,104	2,294,071,021
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	293,092,056	552,520,687
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	70,517,082	405,736,885
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	115,873,969	176,625,218
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	187,255,398	207,152,340
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	1,021,722,943	143,603,764
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	2,434,878,534	555,253,500
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	2,229,042,823	1,121,177,594
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	2,332,084,681	1,205,899,052
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	2,821,106,605	945,522,826
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	652,122,836	420,300,433

⁽注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

(参考)マザーファンドの運用状況

J-REITマザーファンド

(1) 投資状況

(2019年3月末現在)

(2010年371水兆正)			
投資資産の種類	国・地域名	時価合計 (円)	投資比率
投資証券	日本	10,675,542,600	98.01%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	216,928,987	1.99%	
純資産総額	10,892,471,587	100.00%	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄 (2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

	34 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34 34 3	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
	国•地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
1	日本ビルファンド投資法人	投資証券	1,430	624,666	750,000	-	9.85%
	日本	-		893,273,667	1,072,500,000	-	
1 /	ジャパンリアルエステイト投資 法人	投資証券	1,510	584,881	653,000	-	9.05%
	日本	-		883,170,624	986,030,000	-	
3	オリックス不動産投資法人	投資証券	3,167	174,351	190,100	-	5.53%
	日本	-		552,170,244	602,046,700	-	
4	日本リテールファンド投資法人	投資証券	2,600	210,383	222,700	-	5.32%
	日本	-		546,997,945	579,020,000	-	
5	日本プロロジスリート投資法人	投資証券	2,400	224,433	235,800	-	5.20%
	日本	-		538,641,114	565,920,000	-	
I hi	ジャパン・ホテル・リート投資 法人	投資証券	6,050	80,963	89,300	-	4.96%
	日本	-		489,831,669	540,265,000	-	

<u>訂正有価証券届出書(内国投資信託</u>受益証券)

					訂正有価語	正券届出書(内	国投資信託
7	ケネディクス・オフィス投資法	投資証券	630	674,186	769,000	-	4.45%
	日本	-		424,737,539	484,470,000	-	
8	大和証券オフィス投資法人	投資証券	540	669,266	788,000	-	3.91%
	日本	-		361,404,137	425,520,000	-	
9	日本アコモデーションファンド	投資証券	750	552,346	562,000	-	3.87%
	投資法人 日本	_		414,260,214	421,500,000	_	
10	<u>ロデ</u> プレミア投資法人	投資証券	2,630	120,942	139,600	_	3.37%
	日本	-	,	318,079,994	367,148,000	-	
11	コンフォリア・レジデンシャル 投資法人	投資証券	1,200	268,601	303,500	-	3.34%
	日本	-		322,321,733	364,200,000	-	
12	東急リアル・エステート投資法 人	投資証券	2,020	161,088	179,300	-	3.33%
	日本	-		325,397,988	362,186,000	-	
13	インベスコ・オフィス・ジェイ リート投資法人	投資証券	19,600	16,043	17,580	-	3.16%
	日本	-		314,460,780	344,568,000	-	
14	アクティビア・プロパティーズ 投資法人	投資証券	710	494,701	460,000	-	3.00%
	日本	-		351,237,967	326,600,000	-	
15	グローバル・ワン不動産投資法 人	投資証券	2,400	111,927	133,100	-	2.93%
	日本	-		268,627,113	319,440,000	-	
16	ケネディクス・レジデンシャ ル・ネクスト投資法人	投資証券	1,719	166,769	183,700	-	2.90%
	日本	-		286,676,173	315,780,300	-	
17	三井不動産ロジスティクスパー ク投資法人	投資証券	860	328,395	354,500	-	2.80%
	日本	-		282,420,177	304,870,000	-	
18	野村不動産マスターファンド投 資法人	投資証券	1,750	158,500	163,200	-	2.62%
	日本	-		277,375,000	285,600,000	-	
19	三菱地所物流リート投資法人	投資証券	965	269,600	262,100	-	2.32%
	日本	-		260,164,000	252,926,500	-	
20	ケネディクス商業リート投資法 人	投資証券	860	246,166	270,300	-	2.13%
	日本	-		211,703,256	232,458,000	-	
21	ラサールロジポート投資法人 日本	投資証券	1,800	109,139 196,451,427	109,500 197,100,000	-	1.81%
22	ユナイテッド・アーバン投資法	投資証券	1,000		174,900		1.61%
22	人 日本	以貝瓜分	1,000	·		-	1.01/0
	ロ中 アドバンス・レジデンス投資法	- +1.次=T.光	500	172,400,000	174,900,000	-	4 470/
23	人 D *	投資証券	520	288,500	308,500	-	1.47%
24	日本 積水ハウス・リート投資法人	上 投資証券	1,800	150,020,000 72,000	160,420,000 83.700	-	1.38%
	日本	-	1,000	129,600,000	150,660,000	-	1.00%
25	森トラスト総合リート投資法人 日本	投資証券	800	171,903 137,522,521	172,200 137,760,000	- -	1.26%
26	G L P投資法人	投資証券	1,020	109,989	118,700	-	1.11%
07	日本 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 2 1 2 1 1 2 2 1 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1	- +n 次+T ツ	450	112,188,895	121,074,000	-	4.00%
	大和ハウスリート投資法人 日本	投資証券	450	264,700 119,115,000	245,700 110,565,000		1.02%
28	インヴィンシブル投資法人 日本	投資証券	2,001	46,950 93,946,950	54,200 108,454,200	-	1.00%
29	ロ の フロンティア不動産投資法人	投資証券	140	448,500	464,500	-	0.60%
20	日本	- -	140	62,790,000	65,030,000	-	0.00%
30	日本プライムリアルティ投資法 人	投資証券	140	402,000	456,000	-	0.59%
	日本	-		56,280,000	63,840,000	-	
	(注) 投資比率け ファンドの	姉姿奈松顔に対っ	ナスツ芸会伝の吐				

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

_	- 及具有個冊分 砂堆烧奶及具化牛	
	種類別	投資比率
	投資証券	98.01%
	合計	98.01%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件

EDINET提出書類 三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

<u>前へ</u> 次へ

SMBCファンドラップ・G-REIT

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
親投資信託受益証券 (キャッシュ・マネジメント・マザーファンド)	日本	69,149,926	0.60%
投資信託受益証券	日本	11,371,987,748	98.00%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	162,746,997	1.40%	
純資産総額	11,603,884,671	100.00%	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

	銘柄名	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
	国·地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
1	大和住銀/プリンシパルFOFs用外 国リートF(適格機関投資家限 定)	投資信託受益 証券	10,086,914,803	1.0588	1.1274	-	98.00%
	日本	-		10,680,236,165	11,371,987,748	-	
2	キャッシュ・マネジメント・マ ザーファンド	親投資信託受 益証券	68,000,714	1.0170	1.0169	•	0.60%
	日本	-		69,163,208	69,149,926	-	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
投資信託受益証券	98.00%
親投資信託受益証券	0.60%
合計	98.60%

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件

(2019年3月末現在)

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

10只在07]产19	純資産総額	(百万円)	1口当りの純資	資産額(円)
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第 3 計算期間末 (2009年 9 月25日)	2,127	-	0.4336	-
第 4 計算期間末 (2010年 9 月27日)	866	-	0.5024	-
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	419	-	0.4347	-
第 6 計算期間末 (2012年 9 月25日)	416	-	0.5770	-
第7計算期間末 (2013年9月25日)	394	-	0.7513	-
第 8 計算期間末 (2014年 9 月25日)	1,993	-	0.9176	-
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	3,561	-	1.0417	-
第10計算期間末 (2016年 9 月26日)	5,314	-	1.0058	-
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	7,311	-	1.0785	-
2018年 3 月末日	7,993	-	0.9979	-
2018年 4 月末日	8,983	-	1.0175	-
2018年 5 月末日	9,213	-	1.0324	-
2018年6月末日	9,643	-	1.0647	-
2018年7月末日	9,904	-	1.0790	-
2018年 8 月末日	10,558	-	1.1306	-

第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	10,592	-	1.1241	-
2018年 9 月末日	10,396	-	1.1022	•
2018年10月末日	10,360	-	1.0808	-
2018年11月末日	10,946	-	1.1252	•
2018年12月末日	10,154	1	1.0345	1
2019年 1 月末日	10,978	-	1.1195	-
2019年 2 月末日	11,355	-	1.1603	•
2019年 3 月末日	11,603	=	1.1914	-

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

期間	収益率
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	30.8%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	15.9%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	13.5%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	32.7%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	30.2%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	22.1%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	13.5%
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	3.4%
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	7.2%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	4.2%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	6.1%

(注) 収益率 = (当計算期末分配付基準価額 - 前計算期末分配落基準価額) ÷前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

期間	設定総額(円)	解約総額(円)
	以た総領(コ)	用午前が前で行見(1」)
第 3 期 (2008年 9 月26日 ~ 2009年 9 月25日)	3,886,277,440	3,485,092,519
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	771,593,903	3,952,455,187
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	219,326,574	978,677,754
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	289,152,143	532,707,203
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	277,157,479	474,034,343
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	2,002,729,647	354,509,243
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	3,544,858,731	2,298,678,836
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	2,817,555,866	952,877,270
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	3,069,326,999	1,573,367,873
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	3,888,669,255	1,244,864,008
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	885,307,846	566,623,090

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

前へ次へ

(参考)指定投資信託証券の状況

大和住銀/プリンシパルFOFs用外国リートF(適格機関投資家限定)

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計 (円)	投資比率
親投資信託受益証券 (外国リートマザーファンド)	日本	11,540,141,458	100.15%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	17,423,105	0.15%	
純資産総額	11,522,718,353	100.00%	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

	銘柄名 国· 地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
	1 外国リートマザーファンド	親投資信託受益 証券	13,472,030,654	0.7624	0.8566	-	100.15%
L	日本	<u> </u> -		10,271,209,303	11,540,141,458	-	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

٠.	· 1000000000000000000000000000000000000						
	種類別	投資比率					
	親投資信託受益証券	100.15%					
	合計	100.15%					

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件

(2019年3月末現在)

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(参考)マザーファンドの運用状況

外国リートマザーファンド

(1) 投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
	アメリカ	8,323,686,803	72.13%
	オーストラリア	791,413,086	6.86%
	イギリス	599,169,781	5.19%
投資証券	フランス	401,054,974	3.48%
	香港	399,946,223	3.47%
	カナダ	301,019,472	2.61%
	スペイン	272,338,693	2.36%
	シンガポール	181,825,511	1.58%
	メキシコ	50,287,792	0.44%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	218,883,854	1.90%	
純資産総額	11,539,626,189	100.00%	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

	銘柄名	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
	国•地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
1	SIMON PROPERTY GROUP INC	投資証券	28,837	18,869	20,351	-	5.09%
	アメリカ	-		544,134,188	586,865,431	-	
2	WELLTOWER INC	投資証券	65,808	7,276	8,721	-	4.97%
	アメリカ	-		478,836,862	573,950,671	-	
3	AVALONBAY COMMUNITIES INC	投資証券	20,625	18,972	22,300	-	3.99%

		_		_	訂正有価詞	正券届出書(内国投資信詞
	アメリカ	-		391,303,226	459,939,785	-
4	LINK REIT	投資証券	309,800	1,087	1,290	- 3.47%
	香港	-		336,985,129	399,946,223	-
5	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	投資証券	23,542	13,641	15,897	- 3.24%
	アメリカ	-		321,149,498	374,249,474	-
6	GOODMAN GROUP	投資証券	352,796	762	1,058	- 3.24%
Ů	オーストラリア	-	002,700	269,115,611	373,432,590	
7	STORE CAPITAL CORP	投資証券	94,072	3,090	3,725	- 3.04%
,	アメリカ	1.	94,072	290,742,837	350,506,091	•
			27.000			-
8	EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	投資証券	27,302	10,061	12,777	- 3.02%
	アメリカ	-		274,711,691	348,842,262	-
9	ESSEX PROPERTY TRUST INC	投資証券	10,100	26,137	32,205	- 2.82%
	アメリカ	-		263,989,567	325,280,279	-
10	AGREE REALTY CORP	投資証券	40,807	5,912	7,785	- 2.75%
	アメリカ	-		241,269,619	317,721,200	-
11	REGENCY CENTERS CORP	投資証券	41,607	6,803	7,552	- 2.72%
	アメリカ	-	1,	283,063,933	314,252,241	
12	AMERICOLD REALTY TRUST	投資証券	90,178	2,401	3.410	- 2.67%
12		1	90,176		-, -	
	アメリカ	-	110 0-0	216,580,790	307,572,151	-
13	INVITATION HOMES INC	投資証券	110,079	2,548	2,683	- 2.56%
	アメリカ	-		280,537,683	295,423,217	-
14	DIGITAL REALTY TRUST INC	投資証券	20,896	12,792	13,278	- 2.40%
	アメリカ	-		267,316,413	277,474,715	-
15	REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN	投資証券	65,994	3,351	3,984	- 2.28%
	アメリカ	-		221,180,827	262,955,798	-
16	SEGRO PLC	投資証券	269,070	968	968	- 2.26%
10	イギリス	1.	203,070	260,507,234	260,585,254	
47		+几次=⊤光	04 054	·		2 25%
17	HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	投資証券	81,354	3,017	3,196	- 2.25%
	アメリカ	-		245,516,544	260,049,037	-
18	KILROY REALTY CORP	投資証券	29,976	8,191	8,490	- 2.21%
	アメリカ	-		245,535,274	254,518,272	-
19	BOSTON PROPERTIES INC	投資証券	16,900	13,357	14,828	- 2.17%
	アメリカ	-		225,744,098	250,597,661	-
20	TERRENO REALTY CORP	投資証券	53,368	4,072	4,684	- 2.17%
	アメリカ	-		217,339,219	250,023,097	_
21	EXTRA SPACE STORAGE INC	投資証券	21,859	10,436	11,405	- 2.16%
21	アメリカ	汉具此为	21,009	228,127,812	249,309,160	
		- 	400.040			- 4 00%
22	HOST HOTELS & RESORTS INC	投資証券	109,240	2,345	2,105	- 1.99%
	アメリカ	-		256,191,690	230,002,667	-
23	APARTMENT INVT & MGMT CO -A	投資証券	38,935	4,832	5,606	- 1.89%
	アメリカ	-		188,138,233	218,273,694	-
24	DEXUS	投資証券	214,028	786	1,004	- 1.86%
	オーストラリア	-		168,405,295	214,933,937	-
25	PROLOGIS INC	投資証券	25,900	6,921	8,004	- 1.80%
	アメリカ	-		179,262,612	207,319,108	_
26	AMERICAN TOWER CORP	投資証券	8,639	15,712	21,635	- 1.62%
20		投貝証分	0,039	,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	- 1.02%
	アメリカ	- 		135,743,348	186,907,189	
27	EPR PROPERTIES	投資証券	21,272	7,290	8,598	- 1.59%
	アメリカ	-		155,092,728	182,905,064	-
28	SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	投資証券	107,252	1,816	1,609	- 1.50%
	アメリカ	-	<u> </u>	194,870,458	172,606,542	-
29	CAMDEN PROPERTY TRUST	投資証券	15,200	10,538	11,285	- 1.49%
	アメリカ	-	''	160,181,154	171,539,040	_
30	INMOBILIARIA COLONIAL SOCIMI	投資証券	136,349	1,175	1,144	- 1.35%
50	スペイン	以具础分	130,348	160,318,270	156,079,572	- 1.33%
	ヘハイン	1 -		100,310,270	100,079,072	- I

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

 - 1X32 3 H H M M M M M M M M						
種類別	投資比率					
投資証券	98.10%					
合計	98.10%					

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件 (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

EDINET提出書類 三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(2019年3月末現在) 該当事項はありません。



SMBCファンドラップ・コモディティ

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
親投資信託受益証券 (キャッシュ・マネジメント・マザーファンド)	日本	25,140,558	0.56%
投資信託受益証券	日本	4,342,528,607	97.54%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	84,471,795	1.90%	
純資産総額	4,452,140,960	100.00%	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

_								
		銘柄名	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
L		国・地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
	1	パインブリッジ/F0Fs用コモ ディティF(適格機関投資家限 定)	投資信託受益証 券	10,711,713,389	0.4235	0.4054	-	97.54%
L		日本	-		4,537,046,716	4,342,528,607	-	
ſ		キャッシュ・マネジメント・マ ザーファンド	親投資信託受益 証券	24,722,744	1.0170	1.0169	-	0.56%
L		日本	-		25,145,409	25,140,558	-	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
投資信託受益証券	97.54%
親投資信託受益証券	0.56%
合計	98.10%

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件

(2019年3月末現在)

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

貧産の推移	1			
	純資産総額		1口当りの純貧	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第 3 計算期間末 (2009年 9 月25日)	528	•	0.5763	-
第4計算期間末 (2010年9月27日)	368	ı	0.5786	-
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	197	ı	0.5774	-
第 6 計算期間末 (2012年 9 月25日)	183	-	0.5601	-
第 7 計算期間末 (2013年 9 月25日)	127	•	0.6043	-
第 8 計算期間末 (2014年 9 月25日)	501	ı	0.6063	-
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	1,604	ı	0.5011	,
第10計算期間末 (2016年 9 月26日)	2,559	ı	0.4091	1
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	3,302	-	0.4438	-
2018年 3 月末日	3,792	-	0.4301	-
2018年 4 月末日	4,357	-	0.4501	-
2018年 5 月末日	4,414	-	0.4509	-
2018年 6 月末日	4,396	-	0.4424	-
2018年 7 月末日	4,372	-	0.4341	-
2018年 8 月末日	4,427	-	0.4319	-

第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	4,503	ı	0.4355	1
2018年 9 月末日	4,560	1	0.4405	•
2018年10月末日	4,593	•	0.4369	-
2018年11月末日	4,609	-	0.4318	-
2018年12月末日	4,331	-	0.4023	-
2019年 1 月末日	4,377	-	0.4065	-
2019年 2 月末日	4,454	-	0.4147	-
2019年 3 月末日	4,452	-	0.4160	-

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

期間	収益率
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	36.6%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	0.4%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	0.2%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	3.0%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	7.9%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	0.3%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	17.4%
第10期 (2015年9月26日~2016年9月26日)	18.4%
第11期 (2016年9月27日~2017年9月25日)	8.5%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	1.9%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	3.3%

(注) 収益率 = (当計算期末分配付基準価額 - 前計算期末分配落基準価額) ÷前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

期間	設定総額(円)	解約総額(円)
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	1,198,889,624	1,350,871,147
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	185,644,327	464,563,492
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	72,371,353	367,509,592
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	162,520,466	177,280,816
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	78,929,707	196,136,328
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	729,336,509	112,844,647
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	2,772,394,864	397,210,733
第10期 (2015年9月26日~2016年9月26日)	3,789,624,413	736,012,193
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	3,016,399,788	1,830,200,530
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	4,247,996,753	1,348,814,885
第13期中 (2018年9月26日~2019年3月25日)	953,856,632	591,325,663

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

前へ次へ

(参考)指定投資信託証券の状況

パインブリッジ / FOF s 用コモディティF (適格機関投資家限定)

(1)投資状況

(2019年3月29日現在)

資産の種類	国名	時価合計(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券日本		4,338,465,595	99.92
現金・預金・その他の	D資産(負債控除後)	3,664,253	0.08
合計(純資	資産総額)	4,342,129,848	100.00

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価合計の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

1.組入銘柄(2019年3月29日現在)

国 / 地域	種類	銘柄名	数量	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	信託受	パインブリッジ・ コモディティ マザーファンド	9,478,841,152	0.4726	4,479,700,329	0.4577	4,338,465,595	99.92

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

2.種類別及び業種別投資比率(2019年3月29日現在)

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	99.92

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の評価金額の比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

(ご参考)パインブリッジ・コモディティマザーファンド

(1)投資状況

(2019年3月29日現在)

資産の種類	国名	時価合計(円)	投資比率(%)
社債券 イギリス		4,300,378,805	99.13
現金・預金・その他の	D資産(負債控除後)	37,869,954	0.87
合計 (純資	資産総額)	4,338,248,759	100.00

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価合計の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

1.組入銘柄(2019年3月29日現在)

国 / 地域	種類	銘柄名	数量(額面)	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
イギリス	社債券	UBS	19,500,000	11,099.00	2,164,305,001	11,304.33	2,204,344,643	1.8	2019/7/16	50.81
イギリス	社債券	BARCLAYS	20,400,000	10,070.16	2,054,312,799	10,274.67	2,096,034,162	0.2	2019/4/24	48.32

- (注1)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価額の比率です。
- (注2)外貨建て資産に属する銘柄の帳簿価額および評価額は、対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

2. 種類別投資比率(2019年3月29日現在)

種類	投資比率(%)
社債券	99.13
合計	99.13

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の評価金額の比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

前へ次へ

SMBCファンドラップ・ヘッジファンド

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
親投資信託受益証券 (キャッシュ・マネジメント・マザーファンド)	日本	273,287,721	0.49%
投資信託受益証券	日本	54,430,359,355	97.80%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	953,823,454	1.71%	
純資産総額	55,657,470,530	100.00%	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

		銘柄名 国· 地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
		大和住銀/FOFs用日本株MN(適格機関投資家限定)	投資信託受益証 券	47,880,330,186	1.1547	1.1368	-	97.80%
L		日本	-		55,291,836,994	54,430,359,355	-	
	2	キャッシュ・マネジメント・マ ザーファンド	親投資信託受益 証券	268,745,916	1.0170	1.0169	-	0.49%
		日本	-		273,339,485	273,287,721	-	

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

種類別	投資比率
投資信託受益証券	97.80%
親投資信託受益証券	0.49%
合計	98.29%

⁽注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件 (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

(3)運用実績

純資産の推移

	純資産総額	(百万円)	1口当りの純資産額(円)		
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)	
第 3 計算期間末 (2009年 9 月25日)	2,477	-	0.9366		
第4計算期間末 (2010年9月27日)	1,718	-	0.9438		
第 5 計算期間末 (2011年 9 月26日)	966	-	0.9556		
第 6 計算期間末 (2012年 9 月25日)	789	-	0.9583		
第 7 計算期間末 (2013年 9 月25日)	719	•	1.0016		
第 8 計算期間末 (2014年 9 月25日)	3,084	-	1.0278		
第 9 計算期間末 (2015年 9 月25日)	10,427	-	1.0395		
第10計算期間末 (2016年 9 月26日)	27,708	•	0.9984		
第11計算期間末 (2017年 9 月25日)	41,700		1.0243		
2018年3月末日	50,260	-	1.0306		
2018年 4 月末日	51,553	-	1.0267		
2018年 5 月末日	52,151	-	1.0236		
2018年 6 月末日	53,207	-	1.0303		
2018年7月末日	53,786	-	1.0337		
2018年8月末日	54,564	-	1.0356		

第12計算期間末 (2018年 9 月25日)	54,609		1.0325	
2018年 9 月末日	54,564	•	1.0306	•
2018年10月末日	56,120	-	1.0359	-
2018年11月末日	56,311	=	1.0213	-
2018年12月末日	56,614	1	1.0254	•
2019年 1 月末日	55,977	-	1.0138	-
2019年 2 月末日	55,504	•	1.0093	•
2019年 3 月末日	55,657		1.0144	-

(注)純資産総額は百万円未満切捨てで表記しております。

分配の推移

該当事項はありません。

収益率の推移

期間	収益率
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	4.0%
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	0.8%
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	1.3%
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	0.3%
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	4.5%
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	2.6%
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	1.1%
第10期 (2015年9月26日~2016年9月26日)	4.0%
第11期 (2016年9月27日~2017年9月25日)	2.6%
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	0.8%
第13期中(2018年9月26日~2019年3月25日)	1.8%

(注) 収益率 = (当計算期末分配付基準価額 - 前計算期末分配落基準価額) ÷前計算期末分配落基準価額×100

(4)設定及び解約の実績

· / 版/2/2 · / / / / / / / / / / / / / / / / /		
期間	設定総額(円)	解約総額(円)
第3期(2008年9月26日~2009年9月25日)	1,018,490,585	1,075,953,530
第4期(2009年9月26日~2010年9月27日)	813,439,443	1,638,140,456
第5期(2010年9月28日~2011年9月26日)	251,671,066	1,060,980,235
第6期(2011年9月27日~2012年9月25日)	435,402,073	623,223,508
第7期(2012年9月26日~2013年9月25日)	446,069,780	551,520,164
第8期(2013年9月26日~2014年9月25日)	2,607,950,952	324,960,239
第9期(2014年9月26日~2015年9月25日)	8,310,306,138	1,280,535,123
第10期(2015年9月26日~2016年9月26日)	20,886,799,408	3,163,434,651
第11期(2016年9月27日~2017年9月25日)	21,077,497,557	8,119,522,073
第12期(2017年9月26日~2018年9月25日)	20,258,985,094	8,082,013,714
第13期中 (2018年9月26日~2019年3月25日)	5,520,553,515	3,559,289,366

(注)本邦外における設定及び解約の実績はありません。

<u>前へ</u> 次へ

(参考)指定投資信託証券の状況

大和住銀 / FOF s 用日本株MN (適格機関投資家限定)

(1)投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	時価合計 (円)	投資比率
親投資信託受益証券 (大和住銀ジャパン・スペシャル・マザーファンド)	日本	41,871,329,845	76.82%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)		12,635,683,543	23.18%
純資産総額	54,507,013,388	100.00%	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

その他の資産の投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	買建 / 売建	時価合計(円)	投資比率
株価指数先物	日本	売建	41,774,080,000	76.64%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

(2)投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

		銘柄名 国· 地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
ſ	1		親投資信託受益 証券	12,116,949,255	3.7320	3.4556	-	76.82%
ı		日本	-		45,221,112,551	41,871,329,845	-	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

· 1232131HIE33 - 123003323250 1	
種類別	投資比率
親投資信託受益証券	76.82%
合計	76.82%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

八.投資株式の業種別投資比率

該当事項はありません。

投資不動産物件

(2019年3月末現在)

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

(2019年3月末現在)

(2013+37	ハガエノ	_					
種類	地域	資産名	買建/	数量	簿価(円)	時価(円)	投資
			売建				比率
株価指数先物	日本	TOPIX 先物 3106月	売建	2,624	41,947,651,770	41,774,080,000	76.64%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

(参考)マザーファンドの運用状況

大和住銀ジャパン・スペシャル・マザーファンド

(1) 投資状況

(2019年3月末現在)

(2010 3737代紀正)			
投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
株式	日本	56,283,272,550	96.10%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)		2,284,716,108	3.90%
純資産総額		58,567,988,658	100.00%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

その他の資産の投資状況

(2019年3月末現在)

投資資産の種類	国・地域名	買建 / 売建	時価合計(円)	投資比率
株価指数先物	日本	買建	2,149,200,000	3.67%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

					11 上 1 四 記	正券届出書(内	国投資信託
	銘柄名 国· 地域	種類 業種	株数、口数 又は額面金額	簿価単価(円) 簿価(円)	評価単価(円) 時価(円)	利率(%) 償還期限	投資 比率
<u> </u>	日本電信電話	株式	446,500	4,611.73	4,703.00	具	3.59%
	日本	情報・通信業	440,000	2,059,138,420	2,099,889,500	-	0.00%
2	三菱UFJフィナンシャル・グ	株式	3,409,300	581.21	550.00	-	3.20%
	ループ 日本	銀行業	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1,981,525,946	1,875,115,000		
3	<u>ロデ</u> トヨタ自動車	株式	228,700	6,725.00	6,487.00		2.53%
	日本	輸送用機器		1,538,007,500	1,483,576,900		
4	三菱商事 日本	株式 卸売業	449,400	3,107.67 1,396,588,254	3,074.00 1,381,455,600		2.36%
5	<u>ロ年</u> ソフトバンクグループ	株式	103,000	8,583.84	10,745.00		1.89%
	日本	情報·通信業		884,135,696	1,106,735,000		
6	第一三共 日本	株式 医薬品	205,200	4,040.00	5,100.00	-	1.79%
 7	<u>口卒</u> 任天堂	株式	32,900	829,008,220 33,406.39	1,046,520,000		1.77%
	日本	その他製品	02,000	1,099,070,387	1,038,324,000		1.77%
8	武田薬品工業	株式	214,000	4,440.28	4,521.00		1.65%
<u>_</u>	日本 日立製作所	医薬品 株式	267,100	950,220,485 3,439.78	967,494,000 3,585.00		1.63%
	日本	電気機器	207,100	918,766,722	957,553,500		1.03/0
10	日本たばこ産業	株式	339,600	2,758.33	2,745.00		1.59%
11	日本 本田技研工業	食料品 株式	305,500	936,730,493 3,194.12	932,202,000 2,995.00		1.56%
''	日本	▮休式 ┃輸送用機器	305,500	975,804,367	914,972,500		1.30%
12	東京海上ホールディングス	株式	170,200	5,301.00	5,362.00	-	1.56%
10	日本	保険業	400,000	902,230,200	912,612,400		4.40%
13	三菱地所 日本	株式 不動産業	433,600	1,891.76 820,267,228	2,005.50 869,584,800		1.48%
14	日本ユニシス	株式	293,400	2,627.55	2,932.00		1.47%
<u> </u>	日本	情報・通信業	202 700	770,923,436	860,248,800		
15	三井不動産 日本	株式 不動産業	306,700	2,692.86 825,900,687	2,782.50 853,392,750		1.46%
16	日本電気	株式	224,900	3,551.09	3,745.00		1.44%
<u> </u>	日本	電気機器		798,642,283	842,250,500		
17	キーエンス 日本	株式 ■電気機器	12,200	57,576.82 702,437,254	68,970.00 841,434,000		1.44%
18	富士フイルムホールディングス	株式	164,500	4,826.23	5,034.00		1.41%
	日本	化学		793,915,022	828,093,000	-	
19	日本新薬 日本	株式 医薬品	98,800	6,653.58 657,374,241	8,060.00 796,328,000		1.36%
20	<u>ロ中</u> 日立ハイテクノロジーズ	株式	172,200				1.33%
	日本	卸売業		720,849,406	780,927,000		
21	東日本旅客鉄道	株式 陸運業	68,300	10,190.33	10,680.00	-	1.25%
22	<u>日本</u> 三井物産	株式	404,400	695,999,913 1,789.93	729,444,000 1,718.50	-	1.19%
	日本	卸売業	101,100	723,849,100	694,961,400	-	
23	大和八ウス工業	株式	194,900	3,526.85	3,519.00	-	1.17%
24	日本 豊田自動織機	建設業 株式	113,300	687,383,330 5,679.39	685,853,100 5,550.00	-	1.07%
-	日本	輸送用機器	110,000	643,475,499	628,815,000	-	1.07 %
25	日立物流	株式	188,500	3,085.51	3,285.00	-	1.06%
-	<u>日本</u> 三井住友トラスト・ホールディ	陸運業		581,619,196	619,222,500	-	
26	ングス	株式	154,600	4,247.53	3,976.00	-	1.05%
<u></u>	日本	銀行業		656,669,504	614,689,600	-	
27	日本航空日本	株式 空運業	150,600	3,980.00 599,388,000	3,899.00 587,189,400	-	1.00%
28	<u>ロ中</u> テルモ	株式	170,200	3,141.84	3,380.00		0.98%
	日本	精密機器		534,741,402	575,276,000	-	
29	信越化学工業	株式 化学	60,800	8,857.32	9,280.00	-	0.96%
30	<u>日本</u> 花王	株式	63,800	538,525,564 7,746.60	564,224,000 8,718.00		0.95%
"	日本	化学	35,500	494,233,644	556,208,400	-	0.00%

日本 | 化学 | 494,233 (注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

口.投資有価証券の種類別投資比率

 · 10,5,11	
種類別	投資比率
株式	96.10%
合計	96.10%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

業種別	投資比率
(国内)	-
情報·通信業	12.76%
電気機器	9.98%
医薬品	6.43%
化学	6.19%
輸送用機器	6.10%
卸売業	5.61%
銀行業	5.48%
陸運業	5.16%
小売業	5.08%
建設業	4.10%
不動産業	4.02%
その他製品	3.54%
食料品	3.52%
精密機器	2.94%
保険業	2.61%
サービス業	2.40%
パルプ・紙	2.26%
機械	1.93%
電気・ガス業	1.28%
空運業	1.00%
その他金融業	0.95%
非鉄金属	0.73%
鉱業	0.53%
石油·石炭製品	0.52%
ゴム製品	0.43%
ガラス・土石製品	0.20%
繊維製品	0.19%
水産·農林業	0.12%
金属製品	0.03%
小計	96.10%
合計	96.10%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該業種の時価の比率です。

投資不動産物件

(2019年3月末現在)

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

(2019年3月末現在)

種類	地域	資産名	買建 / 売建	数量	簿価(円)	時価(円)	投資 比率
株価指数先物	日本	TOPIX 先物 3106月	買建	135	2,157,719,944	2,149,200,000	3.67%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の時価の比率です。

(参考)マザーファンドの運用状況

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

(1) 投資状況

(2019年3月末現在)

(2019年3月末現在)			
投資資産の種類	国・地域名	時価合計(円)	投資比率
地方債証券	日本	60,431,160	1.44%
特殊債券	日本	1,639,316,661	39.04%
社債券	日本	1,003,507,900	23.90%
コール・ローン、その他の資産(負債控除後)	1,496,329,905	35.63%	
純資産総額	4,199,585,626	100.00%	

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率です。

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

(2019年3月末現在)

イ.主要銘柄の明細

	銘柄名	種類	株数、口数	簿価単価(円)	評価単価(円)	利率(%)	投資
	国・地域	業種	又は額面金額	簿価(円)	時価(円)	償還期限	比率
1	85 政保道路機構	特殊債券	320,000,000	101.44	100.50	1.4000	7.66%
	日本	-		324,627,200	321,623,360	2019/07/31	

					司止省洲	业劳油出青(內	<u> 国权具旧武</u>
2	2 政保地方公共団	特殊債券	318,000,000	101.15	100.42	1.4000	7.60%
<u> </u>	日本	-		321,681,456	319,358,496	2019/07/12	
3	82 政保道路機構	特殊債券	200,000,000	100.82	100.38	1.5000	4.78%
 	日本 京松 京松	- ++++/= **	400 000 000	201,646,000	200,773,800	2019/06/28	0.00%
4	7 政保原賠・廃炉 日本	特殊債券	120,000,000	100.05	100.01 120,012,960	0.0010 2019/06/21	2.86%
	口平 20 政保西日本道	- ++++/= **	440.000.000	120,064,800 101.44	120,012,960	1.4000	2.63%
5	20 以休四日本道 日本	特殊債券	110,000,000	111,589,500	110,547,250	2019/07/29	2.63%
6	口平	」: 特殊債券	105,000,000	101.18	100,347,230	1.5000	2.51%
0	60 以休追始機構 日本	付外限分	105,000,000	106,239,000	100.27	2019/05/31	2.51%
7	口平 10政保地方公共団	 特殊債券	100,000,000	100,239,000	103,290,113	1.3000	2.41%
'	日本	付外限分	100,000,000	101,338,000	101,336,200	2020/03/13	2.41%
Ω	44 名古屋鉄道	 社債券	100,000,000	100.69	101,330,200	2.0500	2.40%
	日本		100,000,000	100,690,000	100,706,200	2019/08/02	2.40/0
0	295 北陸電力	社債券	100,000,000	100,030,000	100,700,200	1.4340	2.40%
J	日本		100,000,000	100,942,000	100,698,700	2019/09/25	2.40/0
10	2 大日本印刷	社債券	100,000,000	101.65	100.53	1.7050	2.39%
	日本	-	100,000,000	101,653,000	100,537,600	2019/07/30	2.00%
11	2 第一三共	社債券	100,000,000	100.76	100.41	1.7760	2.39%
	日本	-		100,760,000	100,416,600	2019/06/24	
12	164 オリックス	社債券	100,000,000	101.05	100.38	1.1460	2.39%
	日本	-		101,058,000	100,388,900	2019/08/07	
13	110 三菱地所	社債券	100,000,000	100.35	100.26	0.5710	2.39%
	日本	-		100,353,000	100,260,900	2019/09/13	
14	8 政保地方公営機	特殊債券	100,000,000	101.07	100.24	1.5000	2.39%
	日本	-		101,071,000	100,246,200	2019/05/24	
15	9 長谷エコ-ポ	社債券	100,000,000	100.41	100.21	0.4400	2.39%
	日本	-		100,419,000	100,212,400	2019/11/05	
16	69 新日本製鐵	社債券	100,000,000	100.49	100.11	0.5560	2.38%
	日本	-		100,492,600	100,119,800	2019/06/20	
17	304 北海道電力	社債券	100,000,000	101.26	100.11	1.7030	2.38%
	日本	-		101,267,300	100,116,100	2019/04/25	
18	5 政保政策投資CO	特殊債券	100,000,000	101.01	100.06	1.4000	2.38%
	日本	-		101,015,000	100,066,300	2019/04/15	
19	7 政保地方公営機	特殊債券	100,000,000	100.92	100.06	1.4000	2.38%
	日本	-		100,920,000	100,066,300	2019/04/15	
20	10 小松製作所	社債券	100,000,000	100.23	100.05	0.2750	2.38%
	日本	-		100,233,200	100,050,700	2019/06/20	
21	167 神奈川県公債	地方債証券	60,000,000	100.96	100.71	1.5200	1.44%
	日本	<u> - </u>		60,581,400	60,431,160	2019/09/20	
22	56 日本政策金融	特殊債券	60,000,000	100.00	99.99	0.0010	1.43%
	日本	-		60,003,600	59,995,680	2019/09/20	

口.投資有価証券の種類別投資比率

٠.	. 这类片画能为 07往次为这类也一	
	種類別	投資比率
	特殊債券	39.04%
	社債券	23.90%
	地方債証券	1.44%
	合計	64.37%

(注)投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類の時価の比率です。

ハ.投資株式の業種別投資比率 該当事項はありません。

投資不動産物件 (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの (2019年3月末現在) 該当事項はありません。

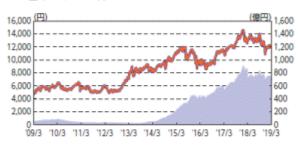
(参考情報)

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券) 2019年3月29日 現在

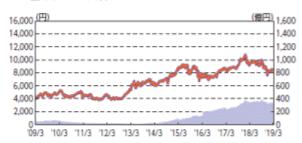
《基準価額・純資産の推移》(2009年3月31日~2019年3月29日)

- 純資産総額:右目盛 基準価額:左目盛
 - 分配金再投資基準価額:左目盛
- *分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しております。





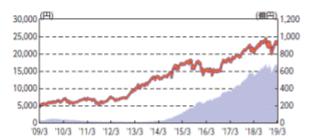
FW日本グロース株



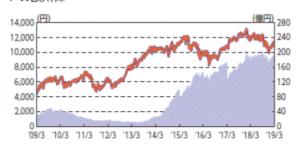
FW日本中小型株



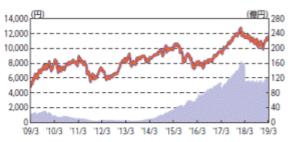
FW米国株



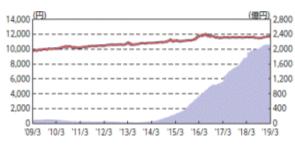
FW欧州株



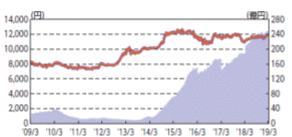
FW新興国株



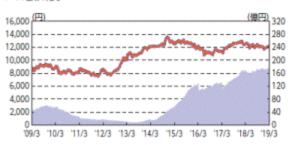
FW日本債



FW米国債







FW新興国債



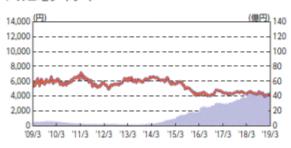
F WJ-REIT



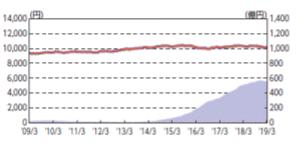
F WG-REIT



FWコモディティ



FWヘッジファンド



《分配の推移》

	FW日本パリュー株	FW日本グロース株	FW日本中小型株	FW米国株	FW欧州株	FW新興国株	FW日本債
2018年 9月	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
2017年 9月	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
2016年 9月	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0F
2015年 9月	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
2014年 9月	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
設定来累計	0円	0円	0円	0円	0円	0円	OF

	FW米国債	FW欧州債	FW新興国債	F WJ-REIT	FWG-REIT	FWコモディティ	FWヘッジファンド
2018年 9月	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
2017年 9月	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
2016年 9月	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
2015年 9月	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
2014年 9月	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円
設定来累計	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円

^{*}分配金は1万口当たり、税引前

《主要な資産の状況》

FW日本パリュー株

投資銘柄	投資比率
国内株式マザーファンド	100.1%

FW日本中小型株

投資銘柄	投資比率
日興アセット/FOFs用日本中小型株F(適格機関投資家限定)	60.0%
SBI/FOFs用日本中小型株F(適格機関投資家限定)	38.1%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.4%

FW欧州株

投資銘柄	投資比率
シュローダー/FOFs用欧州株F(適格機関投資家限定)	97.5%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.5%

FW日本債

投資銘柄	投資比率
三井住友/FOFs用日本債F(適格機関投資家限定)	97.8%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.5%

FW欧州債

投資銘柄	投資比率
ドイチェ/FOFs用欧州債F(適格機関投資家限定)	97.5%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.5%

F WJ-REIT

投資銘柄	投資比率
J-REITマザーファンド	100.1%

FWコモディティ

投資銘柄	投資比率
パインブリッジ/FOFs用コモディティF(適格機関投資家限定)	97.5%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.6%

■参考情報(上位10銘柄)

国内株式マザーファンド

man anima in the second				
	投資路柄	架種*1	投資比率	
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	4.7%	
2	豊田自動織機	輸送用機器	4.5%	
3	日本電信電話	情報·通信業	4.0%	
4	三菱商事	卸売業	3.9%	
5	日本ユニシス	情報·通信業	3.7%	
6	ソフトパンクグループ	情報·通信業	3.7%	
7	オリックス	その他金融業	3.7%	
8	ソニー	電気機器	3.4%	
9	三井不動産	不動産業	3.3%	
10	日本たばこ産業	食料品	2.9%	
THE RESIDENCE OF THE PARTY OF T				

※1 業種は東証33業種分類

*投資比率は全て純資産総額対比

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

	投資銘柄	種別	投資比率
1	85 政保道路機構	特殊債券	7.7%
2	2 政保地方公共団	特殊債券	7.6%
3	82 政保道路機構	特殊債券	4.8%
4	7 政保原賠·廃炉	特殊債券	2.9%
5	20 政保西日本道	特殊債券	2.6%
6	80 政保道路機構	特殊債券	2.5%
7	10政保地方公共团	特殊債券	2.4%
8	44 名古屋鉄道	社債券	2.4%
9	295 北陸電力	社債券	2.4%
10	2 大日本印刷	社債券	2.4%

FW日本グロース株

投資銘柄	投資比率
SMAM/FOFs用日本グロース株F(適格機関投資家限定)	97.7%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.5%

FW米国株

投資銘柄	投資比率
T.Rowe Price Funds SICAV - U.S. Large-Cap Growth Equity Fund	39.1%
T.Rowe Price Funds SICAV - U.S. Large-Cap Value Equity Fund	38.9%
T.Rowe Price Funds SICAV - U.S. Blue Chip Equity Fund	19.7%

FW新興国株

投資銘柄	投資比率
G I M/FOFs用新興国株F (適格機関投資家限定)	55.2%
Amundi Funds Equity Emerging Focus*	42.7%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.4%

※2019年6月1日付で、ファンドの名称を「Amundi Funds Emerging Markets Equity Focus」に変更しております。

FW米国債

投資銘柄	投資比率
ブラックロック/FOFs用米国債F(適格機関投資家限定)	97.6%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.5%

FW新興国債

投資銘柄	投資比率
FOFs用新興国債F(適格機関投資家限定)	97.7%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.4%

F WG-REIT

投資銘柄	投資比率
大和住銀/ブリンシパルFOFs用外国リートF (適格機関投資家限定)	98.0%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.6%

FWヘッジファンド

投資銘柄	投資比率
大和住銀/FOFs用日本株MN (適格機開投資家限定)	97.8%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.5%

J-REITマザーファンド

	投資銘柄	業種 *2	投資比率
1	日本ビルファンド投資法人	オフィス不動館投資団匠	9.8%
2	ジャパンリアルエステイト投資法人	オフィス不動用投資送託	9.1%
3	オリックス不動産投資法人	オフィス不動産投資団形	5.5%
4	日本リテールファンド投資法人	己維持不動原的責任形	5.3%
5	日本プロロジスリート投資法人	工業用不動産投資側託	5.2%
6	ジャパン・ホテル・リート投資法人	キナル・リソート7階級投機E	5.0%
7	ケネディクス・オフィス投資法人	各種不動國份責信託	4.4%
8	大和証券オフィス投資法人	オフィス不動階段責懲犯	3.9%
9	日本アコモデーションファンド投資法人	住宅用不動程於責例托	3.9%
10	プレミア投資法人	各種不動用投資信託	3.4%

※2 業種は世界産業分類基準 (GICS)

《年間収益率の推移》

FW日本パリュー株



FW日本中小型株



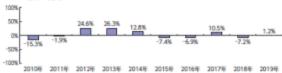
FW欧州株



FW日本債



FW欧州債



F WJ-REIT



FWコモディティ



FW日本グロース株



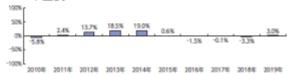
FW米国株



FW新興国株



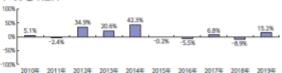
FW米国債



FW新興国債



F WG-REIT



FWヘッジファンド



- *ファンドの収益率は暦年ベースで表示しております。但し、2019年は3月末までの収益率です。
- *ファンドの年間収益率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しております。
- *FW日本パリュー株、FWJ-REITを除くファンドには、ベンチマークはありません。
- ・ファンドの運用実績はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。
- ・ファンドの運用状況は別途、委託会社のホームページで開示している場合があります。

前へ

第2【管理及び運営】

3 資産管理等の概要

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

(5)その他

(以下略)

公告(2019年4月1日現在(予定))

委託会社が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。 (以下略)

<訂正後>

(5)その他

(以下略)

公告

委託会社が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。 (以下略)

EDINET提出書類 三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

第3【ファンドの経理状況】

1 財務諸表

原届出書の「1 財務諸表」の末尾に、下記事項が追加されます。

中間財務諸表

- 1.当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和52年大蔵省令第38号)並びに同規則第38条の3及び第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。 なお、中間財務諸表に記載されている金額は、円単位で表示しております。
- 2. 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当中間計算期間(平成30年9月 26日から平成31年3月25日まで)の中間財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による中間監 査を受けております。

<u>次へ</u>

SMBCファンドラップ・日本バリュー株

(1)中間貸借対照表

(1)中间具值划照衣	
	当中間計算期間末
区分	平成31年3月25日現在
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
親投資信託受益証券	73,746,706,532
未収入金	57,666,391
流動資産合計	73,804,372,923
資産合計	73,804,372,923
負債の部	
流動負債	
未払解約金	112,929,335
未払受託者報酬	12,178,063
未払委託者報酬	284,155,979
その他未払費用	1,178,575
流動負債合計	410,441,952
負債合計	410,441,952
純資産の部	
元本等	
元本	61,749,782,109
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金()	11,644,148,862
(分配準備積立金)	13,178,729,404
元本等合計	73,393,930,971
純資産合計	73,393,930,971
負債純資産合計	73,804,372,923

(2)中間損益及び剰余金計算書

当中間計算期間
自 平成30年9月26日
至 平成31年 3 月25日
金額(円)
11,916,662,438
11,916,662,438
12,178,063
284,155,979
1,178,575
297,512,617
12,214,175,055
12,214,175,055

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

中間純利益又は中間純損失()	12,214,175,055
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又	
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	556,380,245
()	
期首剰余金又は期首欠損金()	23,234,047,344
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,460,140,513
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠	1 460 140 512
損金減少額	1,460,140,513
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,392,244,185
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠	4 202 244 495
損金増加額	1,392,244,185
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	11,644,148,862



(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(EX SZIIIIII III III III III III III III II	共に例 / も左記 /	
項目	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日	
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。	
2 . 収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。	

(中間貸借対照表に関する注記)

(一門負債の)が代に関する注記)	
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1.元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額 2.受益権の総数	59,714,765,557円 5,674,131,441円 3,639,114,889円 61,749,782,109口

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記) 当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在	
1.金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。	

(デリバティブ取引等関係に関する注記) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引 当中間計算期間末(平成31年3月25日現在) 該当事項はありません。

(1口当たり情報)

│		
平成31年 3 月25日現在		
1口当たり純資産額		
	1.1886円	
「1口	= 1円(10,000口=11,886円)」	

前へ 次へ

<参考>

当ファンドは、「国内株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。 以下に記載した情報は監査の対象外であります。

国内株式マザーファンド

(1)貸借対照表

区分	平成31年 3 月25日現在 金額 (円)
	並領(口)
流動資産	
コール・ローン	776,296,081
株式	72,952,934,220
未収入金	296,286,533
未収配当金	82,742,550
流動資産合計	74,108,259,384
資産合計	74,108,259,384
負債の部	11,100,200,001
流動負債	
未払金	305,007,264
未払解約金	57,666,391
その他未払費用	2,860
流動負債合計	362,676,515
負債合計	362,676,515
純資産の部	
元本等	
元本	57,908,682,004
剰余金	
剰余金又は欠損金()	15,836,900,865
元本等合計	73,745,582,869
純資産合計	73,745,582,869
負債純資産合計	74,108,259,384

前へ 次へ

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(里安な云計刀封に係る事項に	に関する注記)		
項目	自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日		
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	株式 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所における最終相場(最終相場のないものについては、それに準ずる価額)、又は金融商品取引業者等の提示する気配相場に基づいて評価しております。		
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。		
2 . 収益及び費用の計上基 準	(1)受取配当金 国内株式についての受取配当金は、原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額 又は予想配当金額を計上しております。 (2)有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。		

(貸借対照表に関する注記)

(負債対無权に関する注記)	
項目	平成31年3月25日現在
1 . 元本状況 開示対象ファンドの計算期間の期首における当該親投資信託の 元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	56,188,724,900円 5,319,410,309円 3,599,453,205円
元本の内訳 SMBCファンドラップ・日本パリュー株 合計	57,908,682,004円 57,908,682,004円
2.受益権の総数	57,908,682,004□

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	平成31年 3 月25日現在	
1 . 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。(2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。	

(デリバティブ取引等関係に関する注記) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引 (平成31年3月25日現在) 該当事項はありません。

(1口当たり情報)

、「ロコにり自我 <i>)</i>		
平成31年 3 月25日現在		
1 口当たり純資産額		
1.2735円		
「1口=1円(10,000口=12,735円)」		

<u>前へ</u> 次へ

SMBCファンドラップ・日本グロース株

(1)中間貸借対照表

(1)中间具值划照衣	
	当中間計算期間末
区分	平成31年 3 月25日現在
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	660,493,546
投資信託受益証券	33,149,231,191
親投資信託受益証券	154,547,465
未収入金	43,337,719
流動資産合計	34,007,609,921
資産合計	34,007,609,921
負債の部	
流動負債	
未払解約金	41,247,519
未払受託者報酬	5,524,389
未払委託者報酬	46,036,838
その他未払費用	599,991
流動負債合計	93,408,737
負債合計	93,408,737
純資産の部	
元本等	
元本	39,850,173,540
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金()	5,935,972,356
(分配準備積立金)	4,455,659,962
元本等合計	33,914,201,184
純資産合計	33,914,201,184
負債純資産合計	34,007,609,921

(2)中間損益及び剰余金計算書

区分	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日
	金額(円)
営業収益	
受取利息	2,638
有価証券売買等損益	5,060,401,372
営業収益合計	5,060,398,734
営業費用	
支払利息	268,588
受託者報酬	5,524,389
委託者報酬	46,036,838

三井住友DSアセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

その他費用	632,399
営業費用合計	52,462,214
営業利益又は営業損失()	5,112,860,948
経常利益又は経常損失()	5,112,860,948
中間純利益又は中間純損失()	5,112,860,948
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又	
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	263,920,064
()	
期首剰余金又は期首欠損金()	731,066,621
剰余金増加額又は欠損金減少額	54,965,214
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	54,965,214
剰余金減少額又は欠損金増加額	410,930,065
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	410,930,065
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	5,935,972,356

<u>前へ</u> 次へ

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

	(里女な云引刀到にぼる事項	に関する注記 /		
1		当中間計算期間		
項目				
ı		至 平成31年 3 月25日		
	1 . 有価証券の評価基準 及び評価方法	投資信託受益証券及び親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。		
		また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。		
	2 . 収益及び費用の計上 基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。		

(中間貸借対照表に関する注記)

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1.元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	38,525,768,755円 3,675,754,009円 2,351,349,224円
2 . 受益権の総数	39,850,173,540□
3.元本の欠損	
	5,935,972,356円

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

正照向田の店舗もに対する事項			
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在		
1.金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。		
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。		

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

当中間計算期間末(平成31年3月25日現在)

該当事項はありません。

(10当たり情報)

(I H H I I I I I I I I I I I I I I I I		
当中間計算期間末		
平成31年 3 月25日現在		
1 口当たり純資産額		
		0.8510円
		「1口=1円(10,000口=8,510円)」

前へ 次へ

<参考>

当ファンドは、「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、中間 貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であ ります。

以下に記載した情報は監査の対象外であります。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

(1)貸借対照表

金額(円) 資産の部 流動資産 コール・ローン 地方債証券 特殊債券 社債券 未収利息 方、481, 前払費用 第資産合計 4,267,929, 4,267,929,	,240 ,776 ,800 ,760 ,203
流動資産1,656,363,コール・ローン1,656,363,地方債証券60,444,特殊債券1,639,755,社債券902,924,未収利息7,481,前払費用959,流動資産合計4,267,929,	,240 ,776 ,800 ,760 ,203
コール・ローン1,656,363,地方債証券60,444,特殊債券1,639,755,社債券902,924,未収利息7,481,前払費用959,流動資産合計4,267,929,	,240 ,776 ,800 ,760 ,203
地方債証券60,444,特殊債券1,639,755,社債券902,924,未収利息7,481,前払費用959,流動資産合計4,267,929,	,240 ,776 ,800 ,760 ,203
特殊債券1,639,755,社債券902,924,未収利息7,481,前払費用959,流動資産合計4,267,929,	,776 ,800 ,760 ,203
社債券902,924,未収利息7,481,前払費用959,流動資産合計4,267,929,	,800 ,760 ,203
未収利息7,481,前払費用959,流動資産合計4,267,929,	,760 ,203
前払費用959,流動資産合計4,267,929,	, 203
流動資産合計 4,267,929,	
	090
タウヘー 1 00m 000	, 550
資産合計 4,267,929,	,090
負債の部	
流動負債	
未払解約金 19,679,	,901
その他未払費用 6,	, 301
流動負債合計 19,686,	,202
負債合計 19,686,	,202
純資産の部	
元本等	
元本 4,177,646,	,602
剰余金	
剰余金又は欠損金() 70,596,	, 286
元本等合計 4,248,242,	,888
純資産合計 4,248,242,	,888
負債純資産合計 4,267,929,	,090

前へ 次へ

(2)注記表 (電票な会計方針に係る事項に関する注記)

(里安な会計力針に係る事項に	- 関9 6注記)		
項目	自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日		
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	地方債証券、特殊債券及び社債券 個別法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として日本証券業協会 が発表する売買参考統計値(平均値)、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額(売気配相場 を除く)又は価格情報会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。		
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。		
2. 収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。		

(貸借対照表に関する注記)

項目	平成31年3月25日現在
1. 元本状况	
開示対象ファンドの計算期間の期首における当該親投資信託の	_
元本額	4,257,695,105円
期中追加設定元本額	2,215,720,612円
期中一部解約元本額	2,295,769,115円
元本の内訳	
S M B C ファンドラップ・G-REIT	68,010,414円
SMBCファンドラップ・ヘッジファンド	268,688,989円
SMBCファンドラップ・欧州株	86,756,077円
SMBCファンドラップ・新興国株	42,409,582円
SMBCファンドラップ・コモディティ	24,727,232円
SMBCファンドラップ・米国債	113,763,087円
SMBCファンドラップ・欧州債	84,673,038円
SMBCファンドラップ・新興国債	50,845,052円
SMBCファンドラップ・日本グロース株	151,979,020円
SMBCファンドラップ・日本中小型株	36,797,094円
SMBCファンドラップ・日本債	988,776,129円
D C 日本国債プラス	949,674,958円
エマージング・ボンド・ファンド・円コース(毎月分配型)	
エマージング・ボンド・ファンド・豪ドルコース(毎月分配室)	55,020,998円
型)	195,093,413円
至り エマージング・ボンド・ファンド・ニュージーランドドルコー	190,090,410□
エマーシング・ホンド・ファンド・ニューシーフンドドルコー ス(毎月分配型)	0.907.520⊞
エマージング・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース(毎	9,897,520円
エマーシング・ホント・ファント・フラシルレアルコース(毎 月分配型)	212 216 277⊞
	313,316,377円
	7 407 050
(毎月分配型) - エフ・ジング・ボンド・ファンド・トリコリテコ・フィケロハー	7,427,258円
エマージング・ボンド・ファンド・トルコリラコース(毎月分	00 404 004
配型)	82,421,094円
エマージング・ボンド・ファンド(マネープールファンド)	254,809,283円
大和住銀 中国株式ファンド(マネー・ポートフォリオ)	190,937,095円
エマージング好配当株オープン マネー・ポートフォリオ	3,177,335円
エマージング・ボンド・ファンド・中国元コース(毎月分配	
型)	1,654,584円
グローバル・ハイイールド債券ファンド(円コース)	798,346円
グローバル・ハイイールド債券ファンド(中国・インド・イン	
ドネシア通貨コース)	700,827円
グローバル・ハイイールド債券ファンド(BRICs通貨コース)	793,819円
グローバル・ハイイールド債券ファンド(世界6地域通貨コー	4 aa4 aaa
ス)	4,881,682円
米国短期社債戦略ファンド2015-12(為替ヘッジあり)	245,556円
米国短期社債戦略ファンド2015-12(為替ヘッジなし)	245,556円
グローバル・ハイイールド債券ファンド(マネープールファン	/ -
ド)	38,100,822円
アジア・ハイ・インカム・ファンド・アジア3通貨コース	24,938,183円
アジア・ハイ・インカム・ファンド・円コース	1,734,057円
アジア・ハイ・インカム・ファンド(マネープールファンド)	993,654円
日本株厳選ファンド・円コース	270,889円
日本株厳選ファンド・ブラジルレアルコース	18,658,181円
日本株厳選ファンド・豪ドルコース	679,887円
日本株厳選ファンド・アジア3通貨コース	9,783円
株式&通貨 資源ダブルフォーカス (毎月分配型)	4,007,475円
日本株225・米ドルコース	49,237円

株式会社(E08957)

信託受益証券)

1,751,754円

1,451,601円

2,567,864円 4,177,646,602円

三井住友DSアセットマネジメント	烞
訂正有価証券届出書(内国投資	資
393,895円	
147,711円	
49,237円	
598,533円	
827,757円	
2,009,463円	
1,057,457円	
12,541,581円	
4,566,053円	
14,309円	
12,837円	
66,417,109円	
196,696円	
196,696円	
196,696円	
416,963円	
3,510,309円	
984円	
98,290円	
98,242円	
98,242円	
98,242円	
149,304円	
215,194円	

エマージング・ボンド・ファンド・メキシコペソコース(毎月 分配型) カナダ高配当株ファンド

エマージング・ボンド・ファンド・カナダドルコース(毎月分

ボンド・アンド・カレンシー トータルリターン・ファンド (毎

ボンド・アンド・カレンシー トータルリターン・ファンド (年

短期米ドル社債オープン < 為替ヘッジなし > (毎月分配型) 短期米ドル社債ファンド2015-06(為替ヘッジあり) 短期米ドル社債ファンド2015-06(為替ヘッジなし)

短期米ドル社債オープン < 為替ヘッジあり > (毎月分配型) 米国短期社債戦略ファンド2015-10 (為替ヘッジあり)

米国短期社債戦略ファンド2015-10 (為替ヘッジなし) 米国短期社債戦略ファンド2017-03 (為替ヘッジあり) 世界リアルアセット・バランス(毎月決算型)

世界リアルアセット・バランス (資産成長型) 合計

日本株225・ブラジルレアルコース 日本株225・豪ドルコース 日本株225・資源3通貨コース

カナダ高配当株ツイン (毎月分配型) 日本株厳選ファンド・米ドルコース 日本株厳選ファンド・メキシコペソコース 日本株厳選ファンド・トルコリラコース

グローバルCBオープン・高金利通貨コース グローバル C B オープン・円コース

グローバルCBオープン(マネープールファンド) オーストラリア高配当株プレミアム (毎月分配型) スマート・ストラテジー・ファンド (毎月決算型) スマート・ストラテジー・ファンド(年2回決算型)

2. 受益権の総数 4,177,646,602

(金融商品に関する注記)

月決算型)

2回決算型)

金融商品の時価等に関する事項

項目	平成31年 3 月25日現在	
1 . 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。	

(デリバティブ取引等関係に関する注記) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引 (平成31年3月25日現在) 該当事項はありません。

/ 1 口坐た12桂却)

(口目だり情報)			
平成31年3月25日現在			
1 口当たり純資産額			
1.0169円			
「1口=1円(10,000口=10,169円)」			

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(参考)

当ファンドは、以下の投資信託受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」はこの投資信託受益証券です。

なお、以下に記載した情報は監査の対象外でありますが、三井住友アセットマネジメント株式会社の委嘱に基づき、有限責任 あずさ監査法人による中間監査を受けております。

三井住友アセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三井住友DSアセットマネジメント株式会社に変更しました。

中間財務諸表

SMAM/FOFs用日本グロース株F(適格機関投資家限定)

(1)中間貸借対照表

(単位:円)

	第9期 (平成30年 7月25日現在)	第10期中間計算期間 (平成31年 1月25日現在)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	44,115,263	15,205,528
親投資信託受益証券	35,680,691,426	32,989,042,485
未収入金	_	14,363,343
流動資産合計	35,724,806,689	33,018,611,356
資産合計	35,724,806,689	33,018,611,356
負債の部		
流動負債		
未払解約金	44,110,974	29,587,823
未払受託者報酬	9,205,032	9,302,192
未払委託者報酬	93,891,238	94,882,315
その他未払費用	486,850	488,391
流動負債合計	147,694,094	134,260,721
負債合計	147,694,094	134,260,721
純資産の部		
元本等		
元本	16,529,304,154	17,864,286,361
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	19,047,808,441	15,020,064,274
元本等合計	35,577,112,595	32,884,350,635
純資産合計	35,577,112,595	32,884,350,635
負債純資産合計	35,724,806,689	33,018,611,356

(2)中間損益及び剰余金計算書

(単位:円)

第9期中間計算期間 自 平成29年 7月26日 至 平成30年 1月25日 第10期中間計算期間 自 平成30年 7月26日 至 平成31年 1月25日

営業収益 5,908,982,884 5,275,908,379 営業収益合計 5,908,982,884 5,275,908,379 営業収益合計 5,908,982,884 5,275,908,379			
営業費用 5,908,982,884 5,275,908,379 営業費用 33,013 11,737 受託者報酬 8,128,527 9,302,192 委託者報酬 82,910,902 94,882,315 その他費用 493,288 499,045 営業費用合計 91,565,730 104,695,289 営業利益又は営業損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 経常利益又はは常満失() 5,817,417,154 5,380,603,668 中間純利益又は中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額() 242,747,130 179,035,758 約に伴う中間純損失金額の分配額() 12,594,330,925 19,047,808,441 剩余金地加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額額 4,366,062,294 2,362,981,520 剩余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・おおおよりによった。 1,222 1,222 1,222 <	営業収益		
営業費用 33,013 11,737 受託者報酬 8,128,527 9,302,192 委託者報酬 82,910,902 94,882,315 その他費用 493,288 499,045 営業費用合計 91,565,730 104,695,289 営業利益又は営業損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 経常利益又は経常損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 中間純利益又は中間純損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 一部解約に伴う中間純損失金額の分配額() 242,747,130 179,035,758 約に伴う中間純損失金額の分配額() 12,594,330,925 19,047,808,441 剩余金域加額又は欠損金() 12,594,330,925 19,047,808,441 剩余金増加額又は欠損金増加額() 4,366,062,294 2,362,981,520 申間・部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 剩余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・部解約に伴う剩余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剩余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剩余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剩余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剩余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777	有価証券売買等損益	5,908,982,884	5,275,908,379
支払利息 33,013 11,737 受託者報酬 8,128,527 9,302,192 委託者報酬 82,910,902 94,882,315 その他費用 493,288 499,045 営業費用合計 91,565,730 104,695,289 営業利益又は営業損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 経常利益又は経常損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 中間純利益又は中間純損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 一部解約に伴う中間純利金金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額又は一部解約に伴う申職組長金額の分配額() 242,747,130 179,035,758 期首剰余金又は期首欠損金() 12,594,330,925 19,047,808,441 剩余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 剩余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777	三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	5,908,982,884	5,275,908,379
受託者報酬 8,128,527 9,302,192 委託者報酬 82,910,902 94,882,315 その他費用 493,288 499,045 営業費用合計 91,565,730 104,695,289 営業利益又は営業損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 経常利益又は経常損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 中間純利益又は中間純損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 中間純利益又は中間純損失金額の分配額又は一部解 242,747,130 179,035,758 約に伴う中間純損失金額の分配額() 12,594,330,925 19,047,808,441 剰余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 中間・部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 財産金減少額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・前にに伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・前にに伴う刺余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・前に伴う刺余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・前に伴う刺余金減少額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・前に伴う刺余金減少額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・前に伴う刺余金減少額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・前に伴う刺余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 1,189,157,779 1,189,157,779 1,189,157,779 1,189,157,779 1,189,157,779 1,189,157,	営業費用		
委託者報酬 その他費用82,910,90294,882,315その他費用493,288499,045営業費用合計91,565,730104,695,289営業利益又は営業損失()5,817,417,1545,380,603,668経常利益又は経常損失()5,817,417,1545,380,603,668中間純利益又は中間純損失()5,817,417,1545,380,603,668一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額()242,747,130179,035,758期首剰余金又は期首欠損金()12,594,330,92519,047,808,441剰余金増加額又は欠損金減少額4,366,062,2942,362,981,520中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額4,366,062,2942,362,981,520剰余金減少額又は欠損金増加額1,610,039,6761,189,157,777中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額1,610,039,6761,189,157,777中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額1,610,039,6761,189,157,777中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額1,610,039,6761,189,157,777中間追加信託に伴う剩余金減少額又は欠損金増加額1,610,039,6761,189,157,777中間追加信託に伴う剩余金減少額又は欠損金増加額分配金	支払利息	33,013	11,737
その他費用 493,288 499,045 営業費用合計 91,565,730 104,695,289 営業利益又は営業損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 経常利益又は経常損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 経常利益又は中間純損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額() 12,594,330,925 19,047,808,441 剰余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 中間・部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 申間・部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間・部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777	受託者報酬	8,128,527	9,302,192
営業費用合計 91,565,730 104,695,289 営業利益又は営業損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 経常利益又は経常損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 中間純利益又は中間純損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 一部解約に伴う中間純損失金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額又は一部解約に伴う中間結損失金額の分配額() 242,747,130 179,035,758 期首剰余金又は期首欠損金() 12,594,330,925 19,047,808,441 剰余金増加額又は欠損金減少額中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額額 4,366,062,294 2,362,981,520 東倉本減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 - - 分配金 - - -	委託者報酬	82,910,902	94,882,315
営業利益又は営業損失()5,817,417,1545,380,603,668経常利益又は経常損失()5,817,417,1545,380,603,668中間純利益又は中間純損失()5,817,417,1545,380,603,668一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額()242,747,130179,035,758約に伴う中間純損失金額の分配額()12,594,330,92519,047,808,441剰余金増加額又は欠損金減少額4,366,062,2942,362,981,520中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額4,366,062,2942,362,981,520剰余金減少額又は欠損金増加額1,610,039,6761,189,157,777中間・部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額1,610,039,6761,189,157,777中間・部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額額1,610,039,6761,189,157,777中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額額分配金	その他費用	493,288	499,045
経常利益又は経常損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 中間純利益又は中間純損失() 5,817,417,154 5,380,603,668 5,817,417,154 5,380,603,668	営業費用合計	91,565,730	104,695,289
中間純利益又は中間純損失() 5,380,603,668 一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解 242,747,130 179,035,758 約に伴う中間純損失金額の分配額() 12,594,330,925 19,047,808,441 剰余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少 4,366,062,294 2,362,981,520 申間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少 4,366,062,294 2,362,981,520 剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 3,610,039,676 1,189,157,777	営業利益又は営業損失()	5,817,417,154	5,380,603,668
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解 242,747,130 179,035,758 期首剰余金又は期首欠損金() 12,594,330,925 19,047,808,441 剰余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 「中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 東間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 「1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	経常利益又は経常損失()	5,817,417,154	5,380,603,668
約に伴う中間純損失金額の分配額() 179,053,756 179,053,756 179,053,756 179,053,756 179,053,756 179,053,756 179,053,756 179,053,756 19,047,808,441 利余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 利余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	中間純利益又は中間純損失()	5,817,417,154	5,380,603,668
 剰余金増加額又は欠損金減少額 中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額 4,366,062,294 2,362,981,520 乗余金減少額又は欠損金増加額 申間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 申間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 申間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 有 力配金 		242,747,130	179,035,758
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少 朝 中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少 類余金減少額又は欠損金増加額 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 額 分配金 ・ 1,366,062,294 4,366,062,294 1,610,039,676 1,189,157,777 1,610,039,676 1,189,157,777 1,610,039,676 1,189,157,777 	期首剰余金又は期首欠損金()	12,594,330,925	19,047,808,441
額 中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少 4,366,062,294 2,362,981,520 額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 5	剰余金増加額又は欠損金減少額	4,366,062,294	2,362,981,520
額 4,306,002,294 2,302,901,520 利余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額 1,610,039,676 1,189,157,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-	-
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 1,610,039,676 1,189,157,777 額 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加		4,366,062,294	2,362,981,520
額 1,010,039,070 1,189,137,777 中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 a a a a a a a a a a a a a a a a a a a	剰余金減少額又は欠損金増加額	1,610,039,676	1,189,157,777
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		1,610,039,676	1,189,157,777
		-	-
ー 中間剰余金又は中間欠損金() 20,925,023,567 15,020,064,274	分配金	-	-
	中間剰余金又は中間欠損金()	20,925,023,567	15,020,064,274

(3)中間注記表

(重要な会計方針の注記)

	第10期中間計算期間	
項目	自 平成30年 7月26日	
	至 平成31年 1月25日	

	<u>,</u>
有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価し
	ております。
	(1)金融商品取引所等に上場されている有価証券
	金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の
	最終相場に基づいて評価しております。
	(2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券
	金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業
	者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)、価格情報会社の
	提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。
	(3)時価が入手できなかった有価証券
	直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した
	場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価
	額により評価しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

	15 D	第9期		第10期中間計	l 算期間
	項目	(平成30年 7月25日]現在)	(平成31年 1月2	25日現在)
1.	当中間計算期間の末		16,529,304,154		17,864,286,361口
	日における受益権の				
	総数				
2 .	1単位当たり純資産の	1口当たり純資産額	2.1524円	1口当たり純資産額	1.8408円
	額	(10,000口当たりの純資産額	21,524円)	(10,000口当たりの純資産額	18,408円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

	11年月岬毗刀油山首(竹首)及門山	
項目	第10期中間計算期間	
境 日 	(平成31年 1月25日現在)	
1.中間貸借対照表計上額、時価及び差	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計	
額	上額と時価との差額はありません。	
2.時価の算定方法	(1) 有価証券(親投資信託受益証券)	
	「重要な会計方針の注記」に記載しております。	
	(2) 派生商品評価勘定(デリバティブ取引)	
	デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載してお	
	ります。	
	(3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等	
	これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該	
	帳簿価額を時価としております。	

(デリバティブ取引に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

75 D	第9期	第10期中間計算期間	
項目	(平成30年 7月25日現在)	(平成31年 1月25日現在)	
期首元本額	13,411,132,240円	16,529,304,154円	
期中追加設定元本額	6,644,511,462円	2,374,336,342円	
期中一部解約元本額	3,526,339,548円	1,039,354,135円	

(参考)

SMAM/FOFs用日本グロース株F(適格機関投資家限定)は、「国内株式リサーチ&集中投資型マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同マザーファンドの受益証券です。

なお、以下に記載した状況は、監査の対象外です。

国内株式リサーチ&集中投資型マザーファンド

貸借対照表

(単位:円)

資産の部流動資産金銭信託 株式 未収入金 未収入金 未収配当金 流動資産合計 資産合計1,462,337,861 35,270,646,420 1,781,099,825 17,956,000 38,532,040,106 38,532,040,106資産合計 負債の部38,532,040,106 38,532,040,106流動負債 未払金 未払金 未払解約金 30,049,578,137 未払解約金 30,049,578,137 - <br< th=""><th>1,165,324,878 32,505,943,710 - 17,369,400 33,688,637,988</th></br<>	1,165,324,878 32,505,943,710 - 17,369,400 33,688,637,988
金銭信託 株式 未収入金 未収配当金 流動資産合計1,462,337,861 35,270,646,420 1,781,099,825 17,956,000 38,532,040,106資産合計 資産の部38,532,040,106流動負債 未払金 未払金 未払解約金2,049,578,137 	32,505,943,710 - 17,369,400
株式 35,270,646,420 未収入金 1,781,099,825 未収配当金 17,956,000 流動資産合計 38,532,040,106 資産合計 38,532,040,106 負債の部 流動負債 未払金 2,049,578,137 未払解約金 -	32,505,943,710 - 17,369,400
未収入金 未収配当金1,781,099,825 17,956,000流動資産合計38,532,040,106資産合計38,532,040,106負債の部38,532,040,106流動負債 未払金 未払金 未払解約金2,049,578,137 -	17,369,400
未収配当金17,956,000流動資産合計38,532,040,106資産合計38,532,040,106負債の部流動負債未払金2,049,578,137未払解約金-	
流動資産合計38,532,040,106資産合計38,532,040,106負債の部流動負債未払金2,049,578,137未払解約金-	
資産合計38,532,040,106負債の部流動負債未払金2,049,578,137未払解約金-	33,688,637,988
負債の部 流動負債 未払金 未払解約金 2,049,578,137	
流動負債 未払金 2,049,578,137 未払解約金 -	33,688,637,988
未払金 2,049,578,137 未払解約金 -	
未払解約金 -	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-
ス A 小 土 4 井 田	14,363,343
その他未払費用	42,439
流動負債合計 2,049,608,154	14,405,782
負債合計 2,049,608,154	14,405,782
純資産の部	
元本等	
元本 13,080,119,897	14,068,117,262
剰余金	
剰余金又は欠損金() 23,402,312,055	19,606,114,944
元本等合計 36,482,431,952	33,674,232,206
	33,674,232,206
負債純資産合計 38,532,040,106	

注記表

(重要な会計方針の注記)

TG - D	自 平成30年 7月26日
項目	至 平成31年 1月25日

1.有価証券の評価基準及び評価方法	株式は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価しております。
	 (1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券
	() <u>—</u>
	金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の
	最終相場に基づいて評価しております。
	(2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券
	金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業
	者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)、価格情報会社の
	提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。
	(3)時価が入手できなかった有価証券
	直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した
	場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価
	額により評価しております。
2.収益及び費用の計上基準	受取配当金の計上基準
	受取配当金は原則として、配当落ち日において、確定配当金額または予想配当金
	額を計上しております。なお、配当金額が未確定の場合は、入金日基準で計上して
	おります。

(貸借対照表に関する注記)

	項目	(平成30年 7月	25日現在)	(平成31年 1月:	25日現在)
1.	当計算期間の末日に		13,080,119,897□		14,068,117,262□
	おける受益権の総数				
2 .	1単位当たり純資産の	1口当たり純資産額	2.7892円	1口当たり純資産額	2.3937円
	額	(10,000口当たりの純資産額	27,892円)	(10,000口当たりの純資産額	23,937円)

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	(平成31年 1月25日現在)
1.貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額
	と時価との差額はありません。

2.時価の算定方法	(1) 有価証券(株式)
	「重要な会計方針の注記」に記載しております。
	(2) 派生商品評価勘定(デリバティブ取引)
	デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載してお
	ります。
	(3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等
	これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該
	帳簿価額を時価としております。

(デリバティブ取引に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

(T took - Do-Dint)	
(平成30年 7月25日現在)	
開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	10,765,209,220円
同期中における追加設定元本額	3,267,520,518円
同期中における一部解約元本額	952,609,841円
平成30年 7月25日現在における元本の内訳	
SMAM・国内株式リサーチ&集中投資型ファンド<適格機関投資家限定>	287,673,523円
SMAM/FOFs用日本グロース株F(適格機関投資家限定)	12,792,446,374円
合計	13,080,119,897円

(平成31年 1月25日現在	Ξ)
開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	13,080,119,897円
同期中における追加設定元本額	1,112,897,606円

EDINET提出書類

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

同期中における一部解約元本額	124,900,241円
平成31年 1月25日現在における元本の内訳	
SMAM・国内株式リサーチ&集中投資型ファンド<適格機関投資家限定>	286,506,164円
SMAM/FOFs用日本グロース株F(適格機関投資家限定)	13,781,611,098円
合計	14,068,117,262円

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

SMBCファンドラップ・日本中小型株

(1)中間貸借対照表

(1)中间负值对流仪		
	当中間計算期間末	
区分	平成31年3月25日現在	
	金額(円)	
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	174,187,638	
投資信託受益証券	9,744,285,107	
親投資信託受益証券	37,418,964	
未収入金	12,406,153	
流動資産合計	9,968,297,862	
資産合計	9,968,297,862	
負債の部		
流動負債		
未払解約金	11,794,548	
未払受託者報酬	1,636,506	
未払委託者報酬	13,637,964	
その他未払費用	321,875	
流動負債合計	27,390,893	
負債合計	27,390,893	
純資産の部		
元本等		
元本	6,789,556,010	
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	3,151,350,959	
(分配準備積立金)	2,306,724,144	
元本等合計	9,940,906,969	
純資産合計	9,940,906,969	
負債純資産合計	9,968,297,862	

(2)中間損益及び剰余金計算書

区分	当中間計算期間	
	自 平成30年 9 月26日	
	至 平成31年 3 月25日	
	金額(円)	
営業収益		
受取利息	812	
有価証券売買等損益	1,775,457,478	
営業収益合計	1,775,456,666	
営業費用		
支払利息	82,021	
受託者報酬	1,636,506	
委託者報酬	13,637,964	

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

その他費用	331,874
営業費用合計	15,688,365
営業利益又は営業損失()	1,791,145,031
経常利益又は経常損失()	1,791,145,031
中間純利益又は中間純損失()	1,791,145,031
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又 は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額 ()	92,416,799
期首剰余金又は期首欠損金()	4,787,224,546
剰余金増加額又は欠損金減少額	357,786,453
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	357,786,453
剰余金減少額又は欠損金増加額	294,931,808
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	294,931,808
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	3,151,350,959

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(里女は云川万町にはの事項に対する江山)		
項目	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日	
	± 1/2017-373201	
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資信託受益証券及び親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。	
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2.収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。	

(中間貸借対昭表に関する注記)

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1 . 元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	6,556,593,567円 641,425,594円 408,463,151円
2 . 受益権の総数	6,789,556,010□

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

世間日間の古町中に対する事項	
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1.金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

当中間計算期間末(平成31年3月25日現在)

該当事項はありません。

(1日当たけ情報)

_	(「口当たり情報)
ſ	当中間計算期間末
	平成31年 3 月25日現在
Ī	1口当たり純資産額
١	1.4641円
ı	「1口=1円(10,000口=14,641円)」

<参考>

当ファンドは、「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計 上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

同マザーファンドの状況は、前記「SMBCファンドラップ・日本グロース株」に記載のとおりであります。

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(参考)

当ファンドは、以下の投資信託受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」はこの投資信託受益証券です。

なお、以下に記載した情報は監査の対象外でありますが、SBIアセットマネジメント株式会社の 委嘱に基づき、太陽有限責任監査法人による中間監査を受けております。

中間財務諸表

SBI/FOFs用日本中小型株F(適格機関投資家限定)

(1)中間貸借対照表

(単位:円)

	第1期 (2018年 7月25日現在)	第2期中間計算期間 (2019年 1月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン 親投資信託受益証券	4,850 4,292,944,085	6,592 3,622,012,960
流動資産合計	4,292,948,935	3,622,019,552
資産合計	4,292,948,935	3,622,019,552
負債の部		
流動負債		
未払解約金	5,559,771	3,480,648
未払受託者報酬	129,382	649,964
未払委託者報酬	2,199,471	11,049,311
その他未払費用	216,000	216,000
流動負債合計	8,104,624	15,395,923
負債合計	8,104,624	15,395,923
純資産の部		
元本等		
元本	4,873,916,789	5,306,923,678
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	589,072,478	1,700,300,049
(分配準備積立金)	17,503,209	16,419,383
元本等合計	4,284,844,311	3,606,623,629
純資産合計	4,284,844,311	3,606,623,629
負債純資産合計	4,292,948,935	3,622,019,552

(2)中間損益及び剰余金計算書

(単位:円)

第2期中間計算期間 自 2018年 7月26日 至 2019年 1月25日

営業収益

有価証券売買等損益	1,012,561,125
営業収益合計	1,012,561,125
営業費用	
支払利息	793
受託者報酬	649,964
委託者報酬	11,049,311
その他費用	216,014
営業費用合計	11,916,082
営業利益又は営業損失()	1,024,477,207
経常利益又は経常損失()	1,024,477,207
中間純利益又は中間純損失()	1,024,477,207
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間 純損失金額の分配額()	33,930,910
期首剰余金又は期首欠損金()	589,072,478
剰余金増加額又は欠損金減少額	41,327,369
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	41,327,369
剰余金減少額又は欠損金増加額	162,008,643
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	162,008,643
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	1,700,300,049

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券
	 移動平均法に基づき、計算期間末日の基準価額で評価しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

	#8.01	第1期	第2期中間計算期間
	期別	2018年 7月25日現在	2019年 1月25日現在
1.	計算期間の末日における受益権の総数	4,873,916,789□	5,306,923,678□
2 .	元本の欠損		
	純資産額が元本総額を下回る場合におけるその差額	589,072,478円	1,700,300,049円
3 .	1口当たり純資産額	0.8791円	0.6796円
	(10,000口当たり純資産額)	(8,791円)	(6,796円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

第2期中間計算期間(自 2018年 7月26日 至 2019年 1月25日) 該当事項はありません

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

75 D	第1期	第2期中間計算期間
項目	2018年 7月25日現在	2019年 1月25日現在
1.中間貸借対照表計上額、時価及びそ	貸借対照表上の金融商品は原則としてす	中間貸借対照表上の金融商品は原則とし
の差額	べて時価で評価しているため、貸借対照	てすべて時価で評価しているため、中間
	表計上額と時価との差額はありません。	貸借対照表計上額と時価との差額はあり
		ません。
2.時価の算定方法	親投資信託受益証券	親投資信託受益証券
	(重要な会計方針に係る事項に関する注	(重要な会計方針に係る事項に関する注
	記)に記載しております。	記)に記載しております。
	上記以外の金融商品	上記以外の金融商品
	これらの商品は短期間で決済されるた	これらの商品は短期間で決済されるた
	め、帳簿価額は時価と近似していること	め、帳簿価額は時価と近似していること
	から、当該帳簿価額を時価としておりま	から、当該帳簿価額を時価としておりま
	इ .	व 。
3.金融商品の時価等に関する事項につ	金融商品の時価には、市場価格に基づく	金融商品の時価には、市場価格に基づく
いての補足説明	価額のほか、市場価格がない場合には合	価額のほか、市場価格がない場合には合
	理的に算定された価額が含まれておりま	理的に算定された価額が含まれておりま
	す。当該価額の算定においては一定の前	す。当該価額の算定においては一定の前
	提条件等を採用しているため、異なる前	提条件等を採用しているため、異なる前
	提条件等によった場合、当該価額が異な	提条件等によった場合、当該価額が異な
	ることもあります。	ることもあります。

(元本の移動)

	第1期	第2期中間計算期間
区分	自 2017年12月21日	自 2018年 7月26日
	至 2018年 7月25日	至 2019年 1月25日
投資信託財産に係る元本の状況		
期首元本額	500,000円	4,873,916,789円
期中追加設定元本額	5,080,278,690円	760,892,910円
期中一部解約元本額	206,861,901円	327,886,021円

<参考情報>

本報告書の開示対象であるファンド(SBI/FOFs用日本中小型株ファンド(適格機関投資家限定))は、「中小型割安成長株・マザーファンド」の受益証券を主要な投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上されている親投資信託受益証券は、すべて同マザーファンドの受益証券であります。同マザーファンドの2019年1月25日現在(以下「計算日」という。)の状況は次に示すとおりでありますが、それらは監査意見の対象外であります。

「中小型割安成長株・マザーファンド」の状況

貸借対照表

(単位:円)

	2019年 1月25日現在
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	1,288,665,756
株式	64,229,556,800
未収入金	282,185,090
未収配当金	253,864,100
流動資産合計	66,054,271,746
資産合計	66,054,271,746
負債の部	
流動負債	
未払金	293,982,475
未払利息	3,530
その他未払費用	15,602
流動負債合計	294,001,607
負債合計	294,001,607
純資産の部	
元本等	
元本	15,327,800,510
剰余金	
剰余金又は欠損金()	50,432,469,629
元本等合計	65,760,270,139

純資産合計65,760,270,139負債純資産合計66,054,271,746

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.有価証券の評価基準及び評価方法	株式
	移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。
	時価評価にあたっては、金融商品取引所における計算日の最終相場によっておりま
	व 。
2. 収益及び費用の計上基準	受取配当金
	株式の配当落ち日において、その金額が確定している場合には当該金額を計上し、
	未だ確定していない場合には予想配当金額を計上し、入金金額との差額については
	入金時に計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

		2019年 1月25日現在
1.	計算期間の末日における受益権の総数	15,327,800,510□
2 .	1口当たり純資産額	4.2903円
	(10,000口当たり純資産額)	(42,903円)

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目		2019年 1月25日現在	
1.貸借対照表計上額、時间	西及びその差	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、	貸借対照表
額		計上額と時価との差額はありません。	
2.時価の算定方法		株式	
		(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。	
		上記以外の金融商品	

これらの商品は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることか ら、当該帳簿価額を時価としております。

いての補足説明

3.金融商品の時価等に関する事項につ 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理 的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条 件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なること もあります。

(元本の移動)

E.A.	自 2018年 7月26日
区分	至 2019年 1月25日
投資信託財産に係る元本の状況	
期首	平成30年 7月26日
期首元本額	16,930,081,501円
期未元本額	15,327,800,510円
期中追加設定元本額	619,092,962円
期中一部解約元本額	2,221,373,953円
元本の内訳	
SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ(愛称:jrevive)	3,262,537,744円
中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ (適格機関投資家専用)	373,151,840円
SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ (年2回決算型)/愛称:jre	9,393,509,197円
v i v e	0,000,000,10713
中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ 分配型(適格機関投資家専用)(愛	590,637,308円
称:jrevive-分配型)	000,001,000[3
SBI中小型割安成長株ファンド ジェイリバイブ <dc年金>愛称:jreviv</dc年金>	863,731,393円
e < D C 年金 >	300,101,000,13
SBI/FOFs用日本中小型株F(適格機関投資家限定)	844,233,028円

(注) は当該親信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

前へ 次へ

SMBCファンドラップ・米国株

(1)中間貸借対照表

日中間計算期間未 平成31年3月25日現在 金額(円) 資産の部 流動資産 預金 1,002,385,404 コール・ローン 987,808,564 投資証券 64,774,561,185 派生商品評価勘定 110,216 流動資産合計 66,764,865,369 資産合計 66,764,865,369 資産合計 66,764,865,369 負債の部 流動負債 121,390 未払解約金 83,437,650 未払緊約者 83,437,650 未払受託者報酬 10,312,062 未払委託者報酬 343,736,751 その他未払費用 749,861 流動負債合計 438,357,714 負債合計 438,357,714 負債合計 438,357,714 純資産の部 元本等 元本 28,611,871,775 剰余金 中間剰余金又は中間欠損金() 37,714,635,880 (分配準備積立金) 15,152,815,043 元本等合計 66,326,507,655 純資産合計 66,326,507,655	(1)中间具值对照衣	
資産の部 流動資産 1,002,385,404 コール・ローン 987,808,564 投資証券 64,774,561,185 派生商品評価勘定 110,216 流動資産合計 66,764,865,369 資産の部 66,764,865,369 遺債の部 121,390 未払解約金 83,437,650 未払受託者報酬 10,312,062 未払委託者報酬 343,736,751 支債合計 438,357,714 負債合計 438,357,714 純資産の部 7本等 元本 28,611,871,775 剩余金 中間剩余金又は中間欠損金() (分配準備積立金) 15,152,815,043 元本等合計 66,326,507,655 純資産合計 66,326,507,655 純資産合計 66,326,507,655		当中間計算期間末
資産の部 流動資産 預金 1,002,385,404 コール・ローン 987,808,564 投資証券 64,774,561,185 派生商品評価勘定 110,216 流動資産合計 66,764,865,369 資産合計 66,764,865,369 負債の部 流動負債 121,390 未払解約金 83,437,650 未払受託者報酬 10,312,062 未払费用 749,861 流動負債合計 438,357,714 負債合計 438,357,714 純資産の部 元本等 元本 28,611,871,775 剰余金 中間剩余金又は中間欠損金() (分配準備積立金) 15,152,815,043 元本等合計 66,326,507,655 純資産合計 66,326,507,655	区分	
演動資産 預金 1,002,385,404 コール・ローン 987,808,564 投資証券 64,774,561,185 派生商品評価勘定 110,216 流動資産合計 66,764,865,369 資産合計 66,764,865,369 負債の部 流動負債 派生商品評価勘定 121,390 未払解約金 83,437,650 未払受託者報酬 10,312,062 未払委託者報酬 343,736,751 その他未払費用 749,861 流動負債合計 438,357,714 負債合計 438,357,714 無資産の部 元本等 元本 28,611,871,775 剰余金 中間剰余金又は中間欠損金() 37,714,635,880 (分配準備積立金) 15,152,815,043 元本等合計 66,326,507,655		金額(円)
預金 1,002,385,404 コール・ローン 987,808,564 投資証券 64,774,561,185 派生商品評価勘定 110,216 流動資産合計 66,764,865,369 資産合計 66,764,865,369 負債の部 121,390 未払解約金 83,437,650 未払受託者報酬 10,312,062 未払委託者報酬 343,736,751 その他未払費用 749,861 流動負債合計 438,357,714 負債合計 438,357,714 純資産の部 7本等 元本 28,611,871,775 剰余金 中間剩余金又は中間欠損金() 37,714,635,880 (分配準備積立金) 15,152,815,043 元本等合計 66,326,507,655 純資産合計 66,326,507,655	資産の部	
コール・ローン 967,808,564 投資証券 64,774,561,185 派生商品評価勘定 110,216 流動資産合計 66,764,865,369 資産合計 66,764,865,369 負債の部 流動負債 121,390 未払解約金 83,437,650 未払受託者報酬 10,312,062 未払委託者報酬 343,736,751 その他未払費用 749,861 流動負債合計 438,357,714 負債合計 438,357,714 無資産の部 元本等 元本 28,611,871,775 剰余金 中間剰余金又は中間欠損金() 37,714,635,880 (分配準備積立金) 15,152,815,043 元本等合計 66,326,507,655	流動資産	
投資証券 64,774,561,185 派生商品評価勘定 110,216 流動資産合計 66,764,865,369 資産合計 66,764,865,369 負債の部 121,390 派生商品評価勘定 121,390 未払解約金 83,437,650 未払受託者報酬 10,312,062 未払委託者報酬 343,736,751 その他未払費用 749,861 流動負債合計 438,357,714 負債合計 438,357,714 純資産の部 28,611,871,775 剩余金 28,611,871,775 剩余金 15,152,815,043 元本等合計 66,326,507,655 純資産合計 66,326,507,655 純資産合計 66,326,507,655	預金	1,002,385,404
派生商品評価勘定 110,216 流動資産合計 66,764,865,369 資産合計 66,764,865,369 負債の部 66,764,865,369 流動負債 121,390 未払解約金 83,437,650 未払受託者報酬 10,312,062 未払委託者報酬 343,736,751 その他未払費用 749,861 流動負債合計 438,357,714 負債合計 438,357,714 純資産の部 28,611,871,775 東余金 28,611,871,775 刺余金 28,611,871,775 刺余金 15,152,815,043 元本等合計 66,326,507,655 純資産合計 66,326,507,655 純資産合計 66,326,507,655	コール・ローン	987,808,564
流動資産合計 66,764,865,369 資産合計 66,764,865,369 負債の部 121,390 派生商品評価勘定 121,390 未払解約金 83,437,650 未払受託者報酬 10,312,062 未払委託者報酬 343,736,751 その他未払費用 749,861 流動負債合計 438,357,714 負債合計 438,357,714 純資産の部 28,611,871,775 東余金 28,611,871,775 刺余金 37,714,635,880 (分配準備積立金) 37,714,635,880 (分配準備積立金) 15,152,815,043 元本等合計 66,326,507,655 純資産合計 66,326,507,655	投資証券	64,774,561,185
資産合計66,764,865,369負債の部	派生商品評価勘定	110,216
負債の部流動負債121,390派生商品評価勘定121,390未払解約金83,437,650未払受託者報酬10,312,062未払委託者報酬343,736,751その他未払費用749,861流動負債合計438,357,714負債合計438,357,714純資産の部28,611,871,775元本28,611,871,775剰余金15,152,815,043中間剰余金又は中間欠損金()37,714,635,880(分配準備積立金)15,152,815,043元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	流動資産合計	66,764,865,369
流動負債121,390派生商品評価勘定121,390未払解約金83,437,650未払受託者報酬10,312,062未払委託者報酬343,736,751その他未払費用749,861流動負債合計438,357,714負債合計438,357,714純資産の部***元本等28,611,871,775剰余金28,611,871,775中間剰余金又は中間欠損金()37,714,635,880(分配準備積立金)15,152,815,043元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	資産合計	66,764,865,369
派生商品評価勘定121,390未払解約金83,437,650未払受託者報酬10,312,062未払委託者報酬343,736,751その他未払費用749,861流動負債合計438,357,714負債合計438,357,714純資産の部	負債の部	
未払解約金83,437,650未払受託者報酬10,312,062未払委託者報酬343,736,751その他未払費用749,861流動負債合計438,357,714負債合計438,357,714純資産の部***元本等28,611,871,775剩余金37,714,635,880(分配準備積立金)37,714,635,880元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	流動負債	
未払受託者報酬10,312,062未払委託者報酬343,736,751その他未払費用749,861流動負債合計438,357,714負債合計438,357,714純資産の部****元本等28,611,871,775剰余金28,611,871,775中間剰余金又は中間欠損金()37,714,635,880(分配準備積立金)15,152,815,043元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	派生商品評価勘定	121,390
未払委託者報酬343,736,751その他未払費用749,861流動負債合計438,357,714負債合計438,357,714純資産の部28,611,871,775元本等28,611,871,775剰余金37,714,635,880(分配準備積立金)15,152,815,043元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	未払解約金	83,437,650
その他未払費用749,861流動負債合計438,357,714負債合計438,357,714純資産の部****元本等28,611,871,775剰余金28,611,871,775中間剰余金又は中間欠損金()37,714,635,880(分配準備積立金)15,152,815,043元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	未払受託者報酬	10,312,062
流動負債合計438,357,714負債合計438,357,714純資産の部-元本等28,611,871,775剰余金37,714,635,880「分配準備積立金)15,152,815,043元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	未払委託者報酬	343,736,751
負債合計438,357,714純資産の部大本等元本28,611,871,775剰余金中間剰余金又は中間欠損金()37,714,635,880(分配準備積立金)15,152,815,043元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	その他未払費用	749,861
純資産の部元本等28,611,871,775剰余金37,714,635,880中間剰余金又は中間欠損金()37,714,635,880(分配準備積立金)15,152,815,043元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	流動負債合計	438,357,714
元本等28,611,871,775剰余金37,714,635,880中間剰余金又は中間欠損金()37,714,635,880(分配準備積立金)15,152,815,043元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	負債合計	438,357,714
元本 28,611,871,775 剰余金 37,714,635,880 (分配準備積立金) 15,152,815,043 元本等合計 66,326,507,655 純資産合計 66,326,507,655	純資産の部	
剰余金37,714,635,880中間剰余金又は中間欠損金()37,714,635,880(分配準備積立金)15,152,815,043元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	元本等	
中間剰余金又は中間欠損金() 37,714,635,880 (分配準備積立金) 15,152,815,043 元本等合計 66,326,507,655 純資産合計 66,326,507,655	元本	28,611,871,775
(分配準備積立金)15,152,815,043元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	剰余金	
元本等合計66,326,507,655純資産合計66,326,507,655	中間剰余金又は中間欠損金()	37,714,635,880
純資産合計 66,326,507,655	(分配準備積立金)	15,152,815,043
	元本等合計	66,326,507,655
負債純資産合計 66,764,865,369	純資産合計	66,326,507,655
	負債純資産合計	66,764,865,369

(2)中間損益及び剰余金計算書

区分	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日 金額(円)
営業収益	
受取利息	1,930,920
有価証券売買等損益	493,502,180
為替差損益	1,894,753,286
営業収益合計	2,386,324,546
営業費用	
支払利息	271,700

受託者報酬	10,312,062
委託者報酬	343,736,751
その他費用	1,071,476
営業費用合計	355,391,989
営業利益又は営業損失()	2,741,716,535
経常利益又は経常損失()	2,741,716,535
中間純利益又は中間純損失()	2,741,716,535
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又	
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	276,203,467
()	
期首剰余金又は期首欠損金()	39,212,417,282
剰余金増加額又は欠損金減少額	3,344,089,048
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠	3,344,089,048
損金減少額	3,344,003,040
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,376,357,382
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠	2,376,357,382
損金増加額	2,310,331,362
分配金	- -
中間剰余金又は中間欠損金()	37,714,635,880

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(里安は云計万軒に係る事項に関する注記)		
項目	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日	
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。	
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2 . デリバティブの評価基 準及び評価方法	個別法に基づき原則として時価で評価しております。	
3. 収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益及び為替予約取引による為替差損益 約定日基準で計上しております。	
4 . その他財務諸表作成の ための基本となる重要 な事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条及び第61条に基づいております。	

(中間貸借対照表に関する注記)

(中国共自対点状に対する注心)		
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在	
1 . 元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	27,660,009,308円 2,637,461,805円 1,685,599,338円	
2. 受益権の総数	28,611,871,775□	

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間 自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日

投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額 176,384,120円

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1.金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	 金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額は ありません。
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引等関係に関する注記に記載しております。 (3)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引 (通貨関連)

	() 世員					
			当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在			
	区分	種類	契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価(円)	評価損益(円)

市場取引 以外の取引	為替予約取引 買建 アメリカ・ドル 売建 アメリカ・ドル	16,017,399 19,742,754		15,901,645 19,638,174	115,754 104,580
	合計	-	-	35,539,819	11,174

(注)時価の算定方法

- A.中間計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨につきましては、以下のように評価しております。
 - 中間計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合には、当該為替予約は当該仲 値で評価しております。
 - 中間計算期間末日において当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合には、以下の方法によっております。
 - ・中間計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日 に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
 - ・中間計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対 顧客先物相場の仲値を用いております。
- B.中間計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨につきましては、中間計算期間末日の対顧客相場の仲値 で評価しております。

(1口当たり情報)

	(「口ヨだり情報)
	当中間計算期間末
	平成31年 3 月25日現在
1	1口当たり純資産額
	2.3181円
	「1口=1円(10,000口=23,181円)」

前へ 次へ

(参考)

T.Rowe Price Funds SICAV(以下、同ファンド)は、ルクセンブルグ大公国の法律に基づき組成されたオープン・エンド型の変動資本会社型投資信託であり、「2010年12月17日の集団投資事業に関する法律のパート」に従って認可されています。

同ファンドの2018年6月30日現在の財務諸表は、ルクセンブルグ大公国において一般に認められる会計 基準に準拠して作成されています。

同ファンドの「貸借対照表」、「損益および純資産変動計算書」、「投資証券口数変動計算書」、「一口当たり純資産額および純資産推移」および「有価証券明細表」等は、2018年6月30日現在の財務諸表の原文を委託会社で抜粋・翻訳したものです。

ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV 貸借対照表

2018年6月30日現在(未監査)

	110 - 711 - 7 11 - 7	USラージキャップ・グ	USラージキャップ・バ	
	USブルーチップ・ エクイティ・ファンド	ロース・エクイティ・	リュー・エクイティ・	
	エクイティ・ファント	ファンド	ファンド	
	USD	USD	USD	
資産				
有価証券(取得原価)	456,291,332	1,220,128,796	861,132,977	
評価(損)益	169,134,994	534,405,675	121,825,931	
有価証券 (時価)	625,426,326	1,754,534,471	982,958,908	
TBA取引(時価)	-	-	-	
現金預金	2,906,732	25,825,257	23,928,224	
有価証券売却に係る未収入金	-	6,911,603	655,268	
未収配当金および未収利息	115,519	831,004	3,098,803	
発行未収金	1,384,137	9,136,662	157,849	
為替予約取引に係る評価益	-	18	-	
オプション(時価)	-	-	-	
先物取引に係る評価益	-	-	-	
スワップ契約(時価)	-	-	-	
委託証拠金	-	-	-	
その他資産	5,852	5,230	6,495	
資産 合計	629,838,566	1,797,244,245	1,010,805,547	
負債				
外国税引当金	-	-	951,933	
有価証券購入に係る未払金	361,042	5,116,275	1,198,914	
償還未払金	1,294,526	1,977,927	1,089,420	
為替予約取引に係る評価損	770	14,861	473	
未払運用報酬	341,227	1,356,575	491,961	
オプション(時価)	-	-	-	
スワップ契約(時価)	-	-	-	
委託証拠金	-	-	-	
先物取引に係る評価損	-	-	-	

当座借越	-	-	-

その他負債	305,966	564,008	382,842
負債 合計	2,303,531	9,029,646	4,115,543
純資産	627,535,035	1,788,214,599	1,006,690,004

ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV 損益および純資産変動計算書 2018年6月30日に終了した期間(未監査)

	USブルーチップ・	USラージキャップ・グ	USラージキャップ・バ
		ロース・エクイティ・	リュー・エクイティ・
	エクイティ・ファンド	ファンド	ファンド
	USD	USD	USD
収益			
受取利息(源泉税控除後)	1,680	23,142	16,052
受取配当金(源泉税控除後)	1,518,260	5,226,908	9,678,411
スワップに係る利息	-	_	-
収益 合計	1,519,940	5,250,050	9,694,463
費用			
運用報酬	1,888,896	8,483,349	3,242,409
預金利息	20,557	62,599	38,836
管理会社報酬	106,098	193,704	135,347
専門家報酬	9,307	11,797	9,227
年次税	130,485	311,443	158,620
スワップに係る利息	_	-	-
支払利息	-	-	-
その他費用	30,438	74,721	96,646
費用 合計	2,185,781	9,137,613	3,681,085
運用会社により免除または			
負担された費用控除前の純(損)益	(665,841)	(3,887,563)	6,013,378
運用会社により免除または			
負担された費用	48,090	31,224	43,611
投資(損)益 合計	(617,751)	(3,856,339)	6,056,989
実現(損)益の内訳:			
スイング・プライシング	74,917	194,803	64,938
有価証券(外国税控除後)	80,393,244	142,126,727	41,322,717
TBA取引	-	-	-
為替予約取引	(3,564)	(177,325)	(4,577)
先物取引	-	-	-
オプション	-	-	-
スワップ	-	-	-
外貨取引	(849)	(434)	4,116

		司止有洲記	L.穷油山青(内国投食后ii
実現(損)益 合計	80,463,748	142,143,771	41,387,194
評価(損)益の変動:			
有価証券(外国税控除後)	(16,302,767)	48,087,598	(64,947,910)
TBA取引	_	-	_
為替予約取引	(770)	(79,614)	(3,181)
先物取引	_	-	_
オプション	_	-	_
スワップ	_	-	_
外貨建のその他の資産および負債	_	3	(506)
評価(損)益の変動 合計	(16,303,537)	48,007,987	(64,951,597)
運用による純資産の純増(減)額	63,542,460	186,295,419	(17,507,414)
分配金:	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u> </u>	
分配による純資産の減少額	_	_	(344,092)
資本取引:			
投資証券発行受領額	236,054,785	544,232,810	169,842,863
投資証券償還支払額	(285,335,611)	(453,688,894)	(177,108,990)
資本取引による純資産の純増(減)額	(49,280,826)	90,543,916	(7,266,127)
純資産の増(減)額 合計	14,261,634	276,839,335	(25,117,633)
期首現在純資産	613,273,401	1,511,375,264	1,031,807,637
換算調整	_	-	_
期末現在純資産	627,535,035	1,788,214,599	1,006,690,004

ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV

投資証券口数変動計算書

2018年6月30日に終了した期間(未監査)

	USブルーチップ・ エクイティ・ファンド	USラージキャップ・ グロース・エクイ ティ・ファンド	USラージキャップ・ バリュー・エクイ ティ・ファンド
(特段の注記のない限り金額は米ドル) クラスJ	USD	USD	USD
期首現在発行済投資証券	2,911,054	5,755,588	8,680,981
発行投資証券口数	295,882	534,697	2,081,475
償還投資証券口数	(231,778)	(455,055)	(693,091)
期末現在発行済投資証券	2,975,158	5,835,230	10,069,365

ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV

一口当たり純資産額(未監査)

	USブルーチップ・ エクイティ・ファンド	USラージキャップ・ グロース・エクイ ティ・ファンド	USラージキャップ・ バリュー・エクイ ティ・ファンド
(特段の注記のない限り金額は米ドル) 以下の時点のクラスJ証券一口当たり純	USD 資産額:	USD	USD
2018年6月30日	35.34*	36.21	21.06
2017年12月31日	31.46	32.20	21.32

EDINET提出書類

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

2016年12月31日 23.28 23.54 18.29

*公式な一口当たり純資産額は、スイング・プライシングによる調整を含む。

添付の注記は、当財務諸表と不可分のものである。

前へ次へ

有価証券明細表

U.S. Blue Chip Equity Fund

2018年6月30日現在(未監査)

銘柄名	通貨	株数または 額面金額	評価額 USD	純資産 比率(%)
公認の証券取引所で上場また	には取引	されている	有価証券	
株式 カナダ				
Canadian Pacific Railway Ltd.	USD	6,776	1,229,641	0.19
Restaurant Brands International, Inc.	USD	10,075	604,500	0.10
			1,834,141	0.29
イギリス				
Aptiv plc	USD	23,115	2,120,801	0.34
			2,120,801	0.34
アメリカ				
Abbott Laboratories	USD	16,848	1,039,185	
Activision Blizzard, Inc.	USD	41,276	3,184,443	0.51
Aetna, Inc.	USD	681	125,985	0.02
Agilent Technologies, Inc.	USD	1,700	105,230	0.02
Alaska Air Group, Inc.	USD	21,810	1,332,373	
Alexion Pharmaceuticals, Inc.	USD	58,553	7,216,072	1.15
Alphabet, Inc. "A" Alphabet, Inc. "C"	USD	9,960	11,351,014	1.81 4.39
Alphabet, Inc. 'C' Amazon.com. Inc.	USD	35,425	27,527,382 60,901,951	9.70
Amazon.com, inc. American Airlines Group, Inc.	USD	142,261	5,464,245	0.87
American International Group, Inc.	USD	30,163	1,609,498	0.26
American Tower Corp., REIT	USD	10,770	1,549,911	0.25
Ameriprise Financial, Inc.	USD	519	73,117	
Anthem, Inc.	USD	32,957	7,865,847	1.25
Apple, Inc.	USD	21,292	3,970,958	0.63
Ball Corp.	USD	7,172	254,032	0.04
Bank of New York Mellon Corp. (The)	USD	15,222	829,447	
Becton Dickinson and Co.	USD	52,310	12.566.954	2.00
Biogen, Inc.	USD	171	49,440	
Booing Co. (The)	USD	65,129	22,076,126	3.52
Booking Holdings, Inc.	USD	13,076	26,518,782	4.23
Broadcom, Inc.	USD	17,522	4,288,159	0.68
Celgene Corp.	USD	1,062	84,057	
Centene Corp.	USD	19,790	2,477,114	
Charles Schwab Corp. (The)	USD	94,832	4,943,592	0.79
Chubb Ltd.	USD	7,603	965,353	0.15
Cigna Corp.	USD	38,530	6,563,971	1.05
Cintas Corp.	USD	7,278	1,359,312	0.22
Citigroup, Inc.	USD	6,330	429,870	
Constellation Brands, Inc. 'A'	USD	2,238	486,317	0.08
Coming, Inc.	USD	6,062	164,947	0.03
CoStar Group, Inc.	USD	3,074	1,292,402	0.21
Costco Wholesale Corp.	USD	1,934	406,082	
CSX Corp.	USD	35,980	2,310,995	
Danaher Corp.	USD	68,366	6,764,816	
Dolta Air Lines, Inc.	USD	53,900	2,686,376	
Dollar General Corp.	USD	46,913	THE RESIDENCE OF STREET	
DowDuPont, Inc.	USD	23,237	1,554,091	0.25
Electronic Arts, Inc.	USD	38,961	5,542,592	
Equinix, Inc., REIT	USD	236	100,562	
Facebook, Inc. 'A'	USD	186,279	36,618,726	
FedEx Corp.	USD	173	39,475	
Fidelity National Information	USD	32,989	3,515,968	AMADA I STATE OF THE PARTY OF T
Services, Inc.				
Fisory, Inc.	USD	78,003	5,794,453	
FleetCor Technologies, Inc.	USD	12,020	2,550,884	
Fortive Corp.	USD	33,708	2,594,842	0.41
Global Payments, Inc.	USD	52,280	5,828,174	0.93

範柄名	通貨	株数または 細面企績	評価額 USD	純資産 比率(%)
Harris Corp.	USD	16,014	2,328,756	0.37
Hilton Worldwide Holdings, Inc.	USD	28,500	2,260,050	0.36
Home Depot, Inc. (The)	USD	20,238	4,008,338	0.64
Honeywell International, Inc.	USD	33,482	4,831,453	0.77
Humana, Inc.	USD	13,540	4,045,346	0.64
IHS Markit Ltd.	USD	1,719	89,543	0.01
Illumina, Inc.	USD	485	135,102	0.02
Intercontinental Exchange, Inc.	USD	81,879	6,059,046	0.97
Intuit, Inc.	USD	46,954	9,660,081	1.54
Intuitive Surgical, Inc.	USD	20,385	9,856,759	1.57
JPMorgan Chase & Co.	USD	50,713	5,355,293	0.85
Lam Research Corp.	USD	294	51,115	0.01
Marriott International, Inc. 'A'	USD	48,206	6,134,696	0.98
Marsh & McLennan Cos., Inc.	USD	18,182	1,483,651	0.24
Mastercard, Inc. 'A'	USD	96,370	19,044,639	3.03
Maxim Integrated Products, Inc.	USD	43,477	2,559,056	0.41
McDonald's Corp.	USD	2,729	426,652	0.07
Merck & Co., Inc.	USD	15,018	915,197	0.15
Microchip Technology, Inc.	USD	32,349	2,932,113	0.47
Microsoft Corp.	USD	320,870	31,920,148	5.09
Monster Beverage Corp.	USD	2,045	116,299	0.02
Morgan Stanley	USD	237,012	11,445,309	1.82
Notflix, Inc.	USD	27,296	10,820,407	1.72
NextEra Energy, Inc.	USD	8,701	1,445,671	0.23
Northern Trust Corp.	USD	4,486	468,563	0.07
Northrop Grumman Corp.	USD	11,885	3,670,920	0.58
Norwegian Cruise Line Holdings Ltd.	USD	21,884	1,047,806	0.17
O'Reilly Automotive, Inc.	USD	530	145,843	0.02
PayPal Holdings, Inc.	USD	107,986	9,006,032	1.44
Philip Morris International, Inc.	USD	1,203	97,780	0.02
Progressive Corp. (The)	USD	35,153	2,094,767	0.33
Raymond James Financial, Inc.	USD	11,379	1,031,393	
Red Hat, Inc.	USD	36,042	4,934,871	0.79
Roper Technologies, Inc.	USD	14,981	4,152,883	0.66
Ross Stores, Inc.	USD	61,617	5,277,496	0.84
Royal Caribbean Cruises Ltd.	USD	30,576	3,204,976	
S&P Global, Inc.	USD	14,905	3,087,422	0.49
salesforce.com, Inc.	USD	101,791	13,894,471	2.21
Sempra Energy	USD	5,630	648,576	
ServiceNow, Inc.	USD	60,957	10,622,367	
Sherwin-Williams Co. (The)	USD	5,728	2,349,626	0.37
Stanley Black & Decker, Inc.	USD	8,723	1,175,860	
State Street Corp.	USD	53,251	5,031,687	
Stryker Corp.	USD	66,446		
Symantec Corp.	USD	10,497	215,188	
TD Ameritrade Holding Corp.	USD	187,570	10,466,406	
Tosla, Inc.	USD	15,920	5,549,234	
Texas Instruments, Inc.	USD	44,138	4,885,635	
Textron, Inc.	USD	8,565	568,459	
Thermo Fisher Scientific, Inc.	USD	33,083	6,796,241	
Ulta Beauty, Inc.	USD	1,688	405,120	
Union Pacific Corp.	USD	2,352	334,572	
United Continental Holdings, Inc.	USD	14,414	1,008,692	
UnitedHealth Group, Inc.	USD	78,183	19,186,890	
Vertex Pharmaceuticals, Inc.	USD	63,609	10,531,106	
Visa, Inc. 'A'	USD	164,400		
VMware, Inc. 'A'	USD	449	66,330	
Willis Towers Watson plc	USD	33,811	5,136,905	
Workday, Inc. 'A'	USD	31,939	3,878,672	0.62

館柄名	通貨	株数または 銀面金額	評価額 USD	純資産 比率(%)
Worldpay, Inc. 'A'	USD	30,317	2,487,813	0.40
Wynn Resorts Ltd.	USD	18,357	3,062,315	0.49
Xilinx, Inc.	USD	3,726	244,165	0.04
Yum! Brands, Inc.	USD	42,431	3,312,588	0.53
Zoetis, Inc.	USD	6,853	586,959	0.09
		6	21,471,384	99.03
株式 計		6	25,426,326	99.66
公認の証券取引所で上場または 取引されている有価証券 計		6	25,426,326	99.66
有価証券 計		6	25,426,326	99.66

為替予約取引

通貨 買い	金額	通貨 売り	金額	満期日	取引相手方	評価 (損) 益 USD	純資産 比率 (%)
EUR	53,700	USD	63,330	13/07/2018	RBS	(761)	-
USD	1,156	EUR	1,000	13/07/2018	J.P. Morgan	(9)	-
為替予約	的取引にかか	る評価	(損) 益	#		(770)	-

現金		2,906,732	0.46
その他資産	(負債)	(798,023)	(0.12)
純資産 計		627,535,035	100.00

国別投資比率

		純資産比率(%
アメリカ		99.03
イギリス		0.34
カナダ		0.29
有価証券 計		99.66
現金及びその他資産	(負債)	0.34
승計		100.00

ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドから提供を受けた情報をもとに作成しております。

- *純資産比率は、USブルーチップ・エクイティ・ファンドの純資産に対する比率
- *添付の注記は、当財務諸表と不可分のものである。

前へ 次へ

有価証券明細表

U.S. Large Cap Growth Equity Fund 2018年6月30日現在 (未監査)

^{銘柄名} 公認の証券取引所で上場また	通貨 は取引	株数または 毎面金額 されている		純資産 比率(9
株式				
カナダ Restaurant Brands International, Inc.	USD	210,437	12,626,220	0.71
Shopify, Inc. 'A'	USD	39,858	5,887,027	0.71
Waste Connections, Inc.	USD	195,850		
11220 0011000012,112.		100,000	33,274,461	1.86
イギリス				
Aptiv plc	USD	121,367	11,135,422	0.62
			11,135,422	0.62
アメリカ				
Activision Blizzard, Inc.	USD	136,900		
Alexion Pharmaceuticals, Inc.	USD	114,892	14,159,290	
Alphabet, Inc. 'A'	USD	73,750		
Alphabet, Inc. 'C'	USD	37,901	42,646,963	
Amazon.com, Inc.	USD		162,675,688	9.10
American Airlines Group, Inc.	USD	323,068	12,409,042	0.69
American Water Works Co., Inc.	USD	85,800	7,323,030	0.41
Anthem, Inc.	USD	89,157	21,279,101	1.19
Apple, Inc.	USD	170,500	31,798,250	
Becton Dickinson and Co.	USD	174,868	42,010,288	2.35
Boeing Co. (The)	USD	254,662	86,320,232	4.83
Booking Holdings, Inc.	USD	42,700	86,597,735	4.84
Broadcom, Inc.	USD	39,800	9,740,254	0.54
Centene Corp.	USD	89,049	11,146,263	0.62
Charles Schwab Corp. (The)	USD	609,085	31,751,601	1.78
Cigna Corp.	USD	235,966	40,199,168	2.25
Crown Castle International Corp., REIT	USD	199,100	21,329,583	1.19
Danaher Corp.	USD	26,326	2,604,958	0.15
Dollar General Corp.	USD	292,600	28,987,882	1.62
Electronic Arts, Inc.	USD	82,256	11,701,739	0.65
Facebook, Inc. 'A'	USD	634,278	124,686,369	6.97
Fidelity National Information Services, Inc.	USD	60,064	6,401,621	0.36
Fortive Corp.	USD	105,350	8,109,843	0.45
Global Payments, Inc.	USD	150,661	16,795,688	0.94
HCA Healthcare, Inc.	USD	218,287	22,269,640	1.25
Hitton Worldwide Holdings, Inc.	USD	257,592	20,427,046	1.14
Humana, Inc.	USD	32,774	9,791,888	0.55
Incyte Corp.	USD	79,736	5,315,999	0.30
Intercontinental Exchange, Inc.	USD	295,750	21,885,500	1.22
Intuit, Inc.	USD	156,503	32,198,145	1.80
Intuitive Surgical, Inc.	USD	80,072	38,717,214	2.17
Kansas City Southern	USD	94,376	10,105,782	0.57
Las Vegas Sands Corp.	USD	151,200	11,565,288	0.65
Maxim Integrated Products, Inc.	USD	296,459	17,449,577	0.98
Merck & Co., Inc.	USD	220,306	13,425,448	0.75
Microsoft Corp.	USD	1,072,608	106,703,044	5.97
Morgan Stanley	USD	341,956	16,513,055	0.92
Netflix, Inc.	USD	62,600	24,815,266	1.39
NIKE, Inc. 'B'	USD	213,800	17,142,484	0.96
PayPal Holdings, Inc.	USD	337,700	28,164,180	1.58
Philip Morris International, Inc.	USD	255,566	20,772,404	
Red Hat, Inc.	USD	164,476		
Ross Stores, Inc.	USD		22,423,170	
salesforce.com, Inc.	USD	260,323		
Sempra Energy	USD	111,334		

銘柄名	通貨	株数または 額面金額	評価額 USD	純資産 比率(%)
ServiceNow, Inc.	USD	70,355	12,260,062	0.69
Spirit AeroSystems Holdings, Inc. 'A'	USD	85,593	7,335,320	0.41
Stryker Corp.	USD	204,750	34,870,972	1.95
TD Ameritrade Holding Corp.	USD	257,007	14,340,991	0.80
Tosla, Inc.	USD	70,443	24,554,317	1.37
UnitedHealth Group, Inc.	USD	211,306	51,856,605	2.90
Vortex Pharmacouticals, Inc.	USD	175,174	29,001,807	1.62
Visa, Inc. 'A'	USD	616,361	82,259,539	4.60
VMware, Inc. 'A'	USD	118,597	17,520,216	0.98
Workday, Inc. 'A'	USD	84,597	10,273,460	0.57
		1,	710,124,588	95.64
株式 計		1,7	754,534,471	98.12
公認の証券取引所で上場または 取引されている有価証券 計		1,	754,534,471	98.12
有価証券 計		1,	754,534,471	98.12

為替予約取引

通貨 買い	金額	通貨 売り	金額	週期日	取引相手方	評価 (損)益 USD	純資産 比率 (%)
BUR	4,543	USD	5,284	31/07/2018	J.P. Morgan	17	-
USD	509	BUR	435	31/07/2018	J.P. Morgan	1	-
為替予約	取引にかか	る評価益	E #f			18	-
BUR	4,585,982	USD	5,365,599	31/07/2018	Otibank	(14,855):	-
USD	131,919	BUR	113,070	31/07/2018	J.P. Morgan	(6)	-
為替予約	取引にかかる	5評価担	計			(14,861)	-
為替予約	取引にかかる	5評価(損) 益	āt		(14,843)	-

現金	25,825,257	1.44
その他資産(負債)	7,854,871	0.44
純資産 計	1,788,214,599	100.00

国別投資比率

	純資産比率(%)
アメリカ	95.64
カナダ	1.86
イギリス	0.62
有価証券 計	98.12
現金及びその他資産(負債)	1.88
合計	100.00

ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドから提供を受けた情報をもとに作成しております。

- *純資産比率は、USラージキャップ・グロース・エクイティ・ファンドの純資産に対する比率
- *添付の注記は、当財務諸表と不可分のものである。

前へ 次へ

有価証券明細表

U.S. Large Cap Value Equity Fund 2018年6月30日現在(未監査)

^{銘柄名} 公認の証券取引所で上場また	通貨 とは取引	株数または 額面金額 されている		純資産 比率(%)
株式				
カナダ				
Canadian Natural Resources Ltd.	USD	210,850	7,523,128	0.75
Canadian Pacific Railway Ltd.	USD	31,191	5,660,231	0.56
Magna International, Inc.	USD	196,717	11,694,825	1.16
TransCanada Corp.	USD	355,258	15,219,253	1.51
スイス			40,097,437	3.98
TE Connectivity Ltd.	USD	78,850	7,031,055	0.70
A7117			7,031,055	0.70
アメリカ	USD	99.774	10.450.100	1.83
Aetna, Inc.		99,774	18,458,190	
American International Group, Inc.	USD	241,541	12,888,628	1.28 0.51
Apache Corp. Applied Materials, Inc.	USD	109,819 121,600	5,154,904 5,649,536	0.56
Bank of New York Mellon Corp. (The)	USD	280,620	15,290,984	
Bacton Dickinson and Co.	USD	32,707	7,857,530	0.78
Becton Dickinson and Co.	USD	36,917	2,290,331	0.23
Preference 6.125%				
Boeing Co. (The)	USD	51,262	17,375,767	1.73
Brighthouse Financial, Inc.	USD	125,669	5,191,386	0.52
Bunge Ltd.	USD	154,028	10,740,372	1.07
Carnival Corp.	USD	119,602	6,905,819	0.69
CF Industries Holdings, Inc.	USD	218,231	9,835,671	0.98
Chevron Corp.	USD	107,400	13,690,278	1.36
Chubb Ltd.	USD	136,599	17,343,975	1.72
Cisco Systems, Inc.	USD	505,034	21,878,073	
Citigroup, Inc.	USD	243,550	16,539,480	1.64
Comcast Corp. 'A'	USD	319,031	10,478,573	1.04
CVS Health Corp.	USD	150,500	9,820,125	0.98
DowDuPont, Inc.	USD	234,100		1.56
Emerson Electric Co.	USD	44,101	3,074,722	0.31
EQT Corp.	USD	101,626	5,811,991	0.58
Evergy, Inc.	USD	202,259	11,229,420	1.12
Exelon Corp.	USD	198,426	8,385,483	0.83
Exxon Mobil Corp.	USD	332,090	27,616,604	2.74
Fifth Third Bancorp	USD	573,148		
Franklin Resources, Inc.	USD	204,900	6,591,633	0.65
General Electric Co.	USD	294,600	4,006,560	0.40
General Motors Co.	USD	57,144 133,203	2,300,617 9,444,093	0.23
Gilead Sciences, Inc.	USD	178,594		
Hess Corp. Hologic, Inc.	USD	254,451	THE RESIDENCE AND ADDRESS.	
Illinois Tool Works, Inc.	USD	45,930		
Intel Corp.	USD	62,700	research control was a	
International Paper Co.	USD	239,616		
Johnson & Johnson	USD	132,528		
Johnson Controls International pic	USD	403,348		
JPMorgan Chase & Co.	USD	361,546		
Kimberly-Clark Corp.	USD	127,237	13,427,321	1.33
Kohl's Corp.	USD	74,844		
Las Vegas Sands Corp.	USD	85,472		
Loews Corp.	USD		10,388,929	
Lowe's Cos., Inc.	USD	12,763		
Marsh & McLennan Cos., Inc.	USD		11,800,502	
Mattel, Inc.	USD	203,178	3.3501.4115	U - 3-3

銘柄名	通貨	株数または 額面金額	評価額 USD	純資産 比率(%)
Medtronic plc	USD	234,768	20,222,916	2.01
Merck & Co., Inc.	USD	307,949	18,766,412	1.86
MetLife, Inc.	USD	295,707	13,101,299	1.30
Microsoft Corp.	USD	349,976	34,815,612	3.46
Morgan Stanley	USD	396,928	19,167,653	1.90
News Corp. 'A'	USD	388,142	6,070,541	0.60
NextEra Energy, Inc.	USD	151,895	8,690,672	0.86
Proference 6.123%				
Nielsen Holdings plc	USD	127,278		0.39
Occidental Petroleum Corp.	USD	157,550	13,333,456	1.32
PepsiCo, Inc.	USD	100,432	MODEL SERVICE	1.08
Perrigo Co. plc	USD	109,607	8,006,791	0.80
Pfizor, Inc.	USD	583,314	Charge appropriate the Control of th	2.11
PG&E Corp.	USD	270,250	11,474,815	1.14
Philip Morris International, Inc.	USD	172,700	14,037,056	1.39
QUALCOMM, Inc.	USD	281,570	15,984,729	1.59
Raytheon Co.	USD	31,721	6,157,363	0.61
Sempra Energy Preference 6%	USD	59,101	6,015,300	0.60
Signature Bank	USD	34,400	4,410,424	0.44
SL Green Realty Corp., REIT	USD	62,300	6,299,776	0.63
Southern Co. (The)	USD	403,227	18,669,410	1.85
Southwest Airlines Co.	USD	246,533	12,585,510	1.25
Stericycle, Inc.	USD	77,239	5,022,852	0.50
Texas Instruments, Inc.	USD	103,080	11,409,925	1.13
Thermo Fisher Scientific, Inc.	USD	19,010	3,905,224	0.39
Twenty-First Century Fox, Inc. 'B'	USD	458,322	22,535,693	2.24
Tyson Foods, Inc. 'A'	USD	323,600	22,202,196	2.21
United Parcel Service, Inc. 'B'	USD	76,227	8,121,225	0.81
United Technologies Corp.	USD	53,943	6,757,979	0.67
US Bancorp	USD	356,829	17,919,952	1.78
Verizon Communications, Inc.	USD	327,290	16,475,779	1.64
Vulcan Materials Co.	USD	43,638	5,607,483	0.56
Walmart, Inc.	USD	162,350	13,936,124	1.38
Wells Fargo & Co.	USD	603,780	34,083,381	3.39
Weyerhaeuser Co., REIT	USD	256,391	9,269,817	0.92
		1000	935,830,416	92.96
株式 計			982,958,908	97.64
公認の証券取引所で上場または 取引されている有価証券 計		,	982,958,908	97.64
有価証券 計		See See See See See	982,958,908	97.64

為替予約取引

通貨 買い	金額	通貨 売り	金額	満期日	取引相手方	評価 (損)益 USD	純資産 比率 (%)
EUR	146,105	USD	170,943	31/07/2018	Citibank	(473)	-
為替予律	的取引にかか	る評価	(損) 益	#		(473)	-

現金	23,928,224	2.38
その他資産(負債)	(197,128)	(0.02)
純資産 計	1,006,690,004	100.00

国別投資比率

		純資産比率(%)
アメリカ		92.96
カナダ		3.98
スイス		0.70
有価証券 計		97.64
現金及びその他資産	(負債)	2.36
合計		100.00

ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドから提供を受けた情報をもとに作成しております。

- *純資産比率は、USラージキャップ・バリュー・エクイティ・ファンドの純資産に対する比率
- *添付の注記は、当財務諸表と不可分のものである。

前へ次へ

三升任及ひろアセットマネンスノト株式云社(EU0997/ 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

財務諸表に関する注記(抜粋) 2018年6月30日現在(未監査)

1. 重要な会計方針

a) 一般的事項

当財務諸表は、ルクセンブルグ大公国において一般に公正妥当と認められる会計基準に従って作成されている。

b) 有価証券の評価

各ファンドの組入資産の価値の決定において、公認された取引所またはその他の規制市場に上場されている有価証券は、公認された取引所または通常主要とされる市場における最新の売買価格または公式な最終価格で評価されている。

未上場の有価証券、上場されているが取引所の最終価格がない有価証券、および最終価格で評価することが適当でない有価証券は、取締役会によりまたは取締役会の監督の下で合理的と認める売買価格に基づき評価される。

購入時点で、1年未満に償還を迎える短期債については、利息分を修正すれば公正価値に近似するため、償却原価で評価される。しかし、償却原価が公正価値を反映していないと見なされる場合は、その有価証券は取締役会によりまたは取締役会の監督の下で合理的と認める公正価格に基づき評価される。

c) 外貨換算

各ファンドの帳簿および記録は、当該ファンドの基準通貨建で行われている。基準通貨以外の通貨建の金額は、次の基準で基準通貨に換算される。

- () 他通貨建の投資評価額ならびにその他の資産および負債は、当該営業日の実勢為替レートを用いて基準通貨に換算される。
- () 外国有価証券の購入および売却、収益ならびに費用支出は、当該取引日の実勢為替レートを用いて 基準通貨に換算される。

外国為替取引にかかる実現損益は以下を表す。

- () 保有外貨の売却に伴う為替差損益
- () 有価証券取引の約定日と決済日間に発生した損益
- () 受取配当金/利息に関して計上時点と実際の受取時点における差額から生じる損益

各ファンドでは、当年度に保有していた有価証券の市場価格の変動により生じる損益から、当該証券にかかる外国為替レートの変動による損益を分離して表示しない。

当社の報告書の表示通貨は米ドルである。米ドル以外を基準通貨とするファンドおよびクラスに関しては、財務諸表上の項目は以下の基準により、米ドルに換算されている。()資産および負債は、財務諸表日付における実勢為替レートで換算される。()損益および純資産変動計算書の残高は、当年度中の平均為替レートで換算される。かかる換算において用いられた為替レートは次のとおりである。

	2018年6月30日	2018年6月30日に終了した
通貨	現在のレート	年度の平均レート
カナダ・ドル	1.3186	N A
スイス・フラン	0.9936	N A
ユーロ	0.8589	0.8262
ノルウェー・クローネ	8.1805	N A
スウェーデン・クローナ	8.9842	N A
日本円	110.7450	N A
イギリス・ポンド	0.7599	N A

d) 有価証券取引および収益について

有価証券取引は約定日基準で計上される。実現損益は、売却有価証券の平均取得原価に基づいて算出される。

受取配当金は、配当落ち日に計上される。受取利息および支払利息は、発生基準で計上される。債券の償還差損益は、定額法を用いて損益として認識される。

現預金は、一定の信用基準を充足する各種金融機関における翌日物から3カ月物の定期預金の残高を含んでいる。当該金融機関が預金の払い戻しを履行できない場合には、各ファンドは当該預金の元本の回復の遅滞、および元利金の減価に見舞われる可能性がある。手数料控除後の収益は受取利息として日次で計上され、当座借越費用は、損益および純資産変動計算書の「その他費用」の項目に含まれている。

e) クラス別会計および設定費の処理

各クラスに発生する費用は、関連するクラスに直接割り当てられる。為替ヘッジ・クラスの通貨エクスポージャーのヘッジのための金融商品から発生する「費用、関連する負債、収益」は各クラスに割り当てられる。すべてのクラスに共通の費用、収益ならびに実現損益および未実現損益は、計上日における各クラスの純資産額の比率に基づき按分される。

新ファンドの設定費用および新受益証券発行費用は、当該ファンド資産に対して、公平に取締役会が決定した金額で各期間において繰り延べ、5年を超えない期間にわたり償却される場合がある。

f) 担保

2018年6月30日現在、下記の通り店頭デリバティブ取引のために、ブローカーや取引相手から現金担保を受け入れ、または差し入れている。

ファンド名	通貨	ブローカー /取引相手	担保の タイプ	受入担保額	差入担保額
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファ ンド	米ドル	Bank of America	現金	140,000	-
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファ ンド	米ドル	Barclays Bank	現金	-	260,000
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファ ンド	米ドル	Deutsche Bank	現金	-	2,210,000
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファ ンド	米ドル	Citibank	現金	-	1,053,000
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファ ンド	米ドル	Goldman Sachs	現金	490,000	-
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファ ンド	米ドル	UBS	現金	-	1,530,000
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファ ンド	米ドル	Morgan Stanley	現金	-	1,600,492
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファ ンド	米ドル	Standard Chartered	現金	-	640,000
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファ ンド	米ドル	RBS	現金	-	2,390,000
USアグリゲート・ボンド・ファンド	米ドル	Citibank	現金	-	2,606,097
USアグリゲート・ボンド・ファンド	米ドル	Credit Suisse	現金	-	1,210,000
USアグリゲート・ボンド・ファンド	米ドル	Standard Chartered	現金	-	320,000

2.投資にかかる取引

a) デリバティブ

各ファンドは、為替予約取引、金融先物、オプションおよびスワップにかかる契約を締結することがある。かかる契約は、オプションの買いの場合を除き、貸借対照表に表示された金額を超える市場リスクを有する。表示された契約額は、これら金融商品に投資している当該ファンドの契約額である。為替予約取引および先物取引は、それぞれ実勢為替予約レートおよび最新の決済価格を用いて日次で評価される。オプション契約およびスワップ契約は、独立したプライシング・サービスを利用して日次で評価される。契約額の変動は、契約の終了または期日まで、未実現損益として日次で計上される。実現損益は、デリバティブ契約の終了により計上される。スワップ契約が義務付ける定期的な支払いまたは受取りは、スワップ契約にかかる受取利息または支払利息として日次で計上される。

かかる契約に関連する市場リスクは、為替レート、金利、信用力、指数、およびかかる商品の原資産となる証券価格の変動の可能性により生じる。その他の市場リスクおよび信用リスクには、当該契約に対して流動性のある市場が存在しない可能性、契約額の変動とヘッジされている通貨、指数、証券の価格変動が直接的に連動しない可能性、または当該契約の取引相手が契約条件に基づく義務を履行できない可能性が含まれている。各ファンドの各クラスにかかる全ての未決済契約が、各ファンドの有価証券明細書に反映されている。

各ファンドは、先物取引の当初証拠金維持、そして将来の追加証拠金に備えて、ブローカーの口座に現金を預けることがある。ブローカーが受け入れた預け金は、貸借対照表の先物証拠金に含まれる。

為替ヘッジ・クラスは、為替ヘッジなしクラスの通貨建ではない当該ヘッジ・クラスの純資産への投資家の為替エクスポージャーの削減を目的とする。2018年6月30日現在、為替予約取引の未実現損益は貸借対照表に反映された。為替予約取引の明細は有価証券明細表に開示された。

b) 中国A株

ファンドは、中国外の投資家には投資が制限されている中国株式(A株)に投資する。ファンドは、上海・香港相互接続、深セン・香港相互接続(株式コネクト)を通じて、あるいは全てのティー・ロウ・プライス商品のために適格外国機関投資家(QFII)として登録済みであるプライス・アソシエイツの完全子会社を通じて、A株市場に投資できる。QFIIを通じて保有するA株に対する投資判断は、各口座固有のものであり、また各口座はA株の所有/取引にて生じる経済的利益を得る。QFIIを通じて保有するA株にかかる投下資本の回金には、一定の制限と中国政府が関わる行政手続きが課される。ゆえに、政府の要件を満たさなかった場合、資産の持ち出し(回金)が著しく遅延する、または資産価値が毀損する可能性がある。QFIIを通じて保有するA株は、中国国内のCNY為替レートで評価される。また、株式コネクトを通じて保有する株式は、オフショアのCNH為替レートで評価される。CNYおよびCNH為替レートは異なる場合がある。つまり、異

なるルートで購入した同一のA株は、同一の評価とは限らない。一般的に、ファンドは、A株への投資に関してキャピタル・ゲイン税を課されない。

c) TBA 購入確約

いくつかのファンドでは、To Be Announced(以下「TBA」)取引を行う場合がある。これは、決められた単価で、モーゲージ担保証券を購入することに合意するもので、その支払いや引渡しは、かかるモーゲージ担保証券の通常の決済期間を超えた将来の日に予定されている。TBA取引では、取引日時点において具体的な引渡し証券が特定されていない。しかし、引き渡される有価証券は、発行体、利率やローン期間などの点で指定条件を充足している必要があり、かつ、業界の「受渡適格」基準に合致するものでなければならない。一般的に各ファンドは、原モーゲージ証券を所有する目的でTBA取引を実行する。各ファンドは決済日までTBA決済のための十分な現金、流動資産を確保している。

d) ポートフォリオ回転率

「CSSF」が定める方法に従って算出された、2018年6月30日に終了した年度におけるポートフォリオの回転率は以下のとおりである。

ファンド名	ポートフォリオ回転率
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファンド	4.65
USアグリゲート・ボンド・ファンド	(67.80)
エマージング・マーケッツ・エクイティ・ファンド	(13.22)
USブルー・チップ・エクイティ・ファンド	8.08
USラージキャップ・グロース・エクイティ・ファンド	19.12
USラージキャップ・バリュー・エクイティ・ファンド	16.71

3.分配金

当社は、実質的に分配可能な純投資収益を表す分配金支払型証券にかかる分配金を公表し支払う意向である。分配金は、当該クラスの基準通貨で公表され、権利落ち日に計上される。当該ファンドの分配金支払型証券にかかる中間配当については、取締役会が決議した頻度および間隔で、帰属する純投資収益および実現キャピタル・ゲインから支払われる場合がある。

2018年6月30日に終了した年度に支払われた分配金は下記のとおりである。

ファンド名	クラス	通貨	一口当たり 分配金	権利落ち日
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファンド	Jd	米ドル	0.047032	2018年 1月22日
	Jd	米ドル	0.051347	2018年 2月21日
	Jd	米ドル	0.024270	2018年 3月20日
	Jd	米ドル	0.068089	2018年 4月20日
	Jd	米ドル	0.044361	2018年 5月17日
	Jd	米ドル	0.057025	2018年 6月21日
USアグリゲート・ボンド・ファンド	Jd	米ドル	0.026370	2018年 1月22日
	Jd	米ドル	0.027437	2018年 2月21日
	Jd	米ドル	0.025239	2018年 3月20日
	Jd	米ドル	0.027120	2018年 4月20日
	Jd	米ドル	0.024856	2018年 5月17日
	Jd	米ドル	0.031420	2018年 6月21日
エマージング・マーケッツ・エクイティ・ファンド	Jd	米ドル	0.033036	2018年 2月21日
	Jd	米ドル	0.035433	2018年 5月17日

4 . カストディーフィー

当社は、カストディーに保管された資産価値に応じて年率0.017%から0.0005%に逓減するカストディフィーを負担する。同フィーは日次で算出して積み上げ、月次で支払われる。

5.会計、受益者サービス

損益および純資産変動計算書における会計、受益者サービスの項目には、名義書換代理人報酬および アドミニフィー等を含む。

当社は、純資産額に応じて年率0.07%から0.01%に逓減するアドミニフィーを負担する。しかし、各ファンドは年間40,000米ドルを下限とするアドミニフィーを負担する。同フィーは日次で算出して積み上げ、月次で支払われる。

6.課税

現行の法規および慣行では、当社はルクセンブルグの法人税が課されていない。また、当社より支払われる分配金は、ルクセンブルグ国内での源泉税の対象となっていない。さらに、当社資産にかかる実現益 / 評価益に対しても、ルクセンブルグの税金は課されていない。

a) 年次税

2018年6月30日に終了した年度において、当社には関係するルクセンブルグ法に基づき年次税(「Taxe d' Abonnement」)が課せられている。クラスAおよびクラスQ受益証券(アドバイザーズクラス)については年率0.05%、クラスI、J、SおよびZ受益証券(インスティテューショナルクラス)については年率0.01%の年次税がそれぞれ課せられた。なお、年次税は、各四半期末における各クラスの純資産額に基づき四半期毎に支払われる。

b) 外国税引当金

各ファンドは、投資先となる一部の国により課される外国所得税の課税対象となっている。外国所得税はファンドごとに収益の減少として計上される。当該国で発行された、または当該国によって発行された有価証券の処分によって実現したキャピタル・ゲインは、当該国のキャピタル・ゲイン税を課される。全ての税は、適用される外国税法に従って算出され、キャピタル・ロスは、許容される範囲で、キャピタル・ゲインを相殺するために使用される。保有期間に応じて税率が変わる場合、その範囲内において、各ファンドについて、適用最低税率を用いた繰延税金負債を計上している。

純キャピタル・ゲインに課される当期の税金費用および繰延税金費用は、それぞれ実現損益、未実現損益の一部としての適格払戻金を控除した額をもとにして計上されている。2018年6月30日に終了した年度においては、損益および純資産変動計算書に表示されている通り、エマージング・マーケッツ・エクイティ・ファンドの実現損益および未実現損益について、インドのキャピタル・ゲインに起因する当期の税金費用あるいは繰延税金費用は控除されていない。2018年6月30日現在、以下のファンドは将来のインドの有価証券の実現損益にかかるキャピタル・ゲイン税と相殺するためにキャピタル・ロスを繰り越している。

エマージング・マーケッツ・エクイティ・ファンド

2.228.497米ドル

キャピタル・ロスは、発生時から8年間繰り越して実現益と相殺することが認められている。

7. 関連当事者との取引

a) 管理会社報酬

ファンドは、ティー・ロウ・プライス(ルクセンブルグ)・マネジメント S.a.r.l. (以下「管理会社」)により管理されている。管理会社は、管理会社報酬を当社から受け取る権利を与えられている。管理会社は運用会社に対して管理会社報酬から支払いを行う。管理会社報酬は月次で支払われ、各ファンドの純資産に応じて以下の料率により日次で算出される。

ファンド名

グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファンド

USアグリゲート・ボンド・ファンド

エマージング・マーケッツ・エクイティ・ファンド

USブルー・チップ・エクイティ・ファンド

USラージキャップ・グロース・エクイティ・ファンド

USラージキャップ・バリュー・エクイティ・ファンド

上記ファンドのクラス」受益証券には管理会社報酬はない。

b) 運用報酬等の権利放棄

・クラスA、Q受益証券

クラスAは全ての投資家が投資可能である。クラスQは、顧客向けに別個のフィー体系を有するディストリビューターと、管理会社の裁量によって選ばれた顧客が投資可能である。どのファンドであれ、運用会社は、適切であると見做せば、全てまたは一部のフィーの権利放棄をすることが可能である。

・クラスI受益証券

クラス」は機関投資家だけが投資可能である。管理会社報酬、管理費用等を課される。

・クラスS受益証券

クラスSの運用会社の供与するサービスの対価となるフィーは、運用会社が負担する。クラスSは運用会社とプロフェッショナル・サービスについて合意がなされた機関投資家だけが投資可能である。運用会社は、適切であると見做せば、同該クラスのパフォーマンスに影響を及ぼす費用の低減のためにその他の費用を払い戻すことが可能である。

費用免除は契約で合意されているものではなく、今後継続する保証はない。2018年6月30日までの年度に関しては、以下の上限経費率が一部のクラスに対して適用された。

2018年6月30日に終了した年度において、以下の上限経費率が一定のクラスに適用された。

ファンド名	クラス	総経費率*	上限経費率^
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファンド	Jd	0.03	0.03
USアグリゲート・ボンド・ファンド	Jd	0.04	0.04

		可止日间配为旧	
エマージング・マーケッツ・エクイティ・ファンド	Jd	0.10	0.10
USブルー・チップ・エクイティ・ファンド	J	0.03	0.03
USラージキャップ・グロース・エクイティ・ファンド	J	0.03	0.03
USラージキャップ・バリュー・エクイティ・ファンド	J	0.02	0.02

^{*} 総経費率は、2018年6月30日に終了した年度に、各クラスが負担した支払報酬および費用から免除された費用を控除した額の当該ク ラスの平均純資産に対する比率を表す。

c) 関係者による保有

運用会社またはその関係会社は、新ファンドの設立のための当初資金を提供する(「直接投資」)目的で、ファンドが十分な純資産を有するまで投資を継続することがある。さらに、運用会社またはその関係会社が管理するその他のファンドまたは口座が、ファンドに投資することがある(「関係会社勘定」)。しかし、いかなる関係会社も、各ファンドまたは当社に対する運営権または支配権を行使する目的で投資することは認められない。2018年6月30日現在、運用会社またはその関係会社により保有されるファンドの保有比率は下表のとおりである。

ファンド名	比率
関係会社による保有比率	
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファンド	2%
USアグリゲート・ボンド・ファンド	8%
USブルー・チップ・エクイティ・ファンド	16%
USラージキャップ・グロース・エクイティ・ファンド	12%
USラージキャップ・バリュー・エクイティ・ファンド	21%

8.取引費用

取引費用は、有価証券取引およびデリバティブ取引に関連したファンドが負担する費用である。取引費用は、取引に関連した手数料および税金から構成される。

2018年6月30日に終了した年度における金額は、以下の通りである。

ファンド名	通貨	取引費用 計
グローバル・ハイ・イールド・ボンド・ファンド	米ドル	16,924
USアグリゲート・ボンド・ファンド	米ドル	6,426
エマージング・マーケッツ・エクイティ・ファンド	米ドル	997,879
USブルー・チップ・エクイティ・ファンド	米ドル	45,482
USラージキャップ・グロース・エクイティ・ファンド	米ドル	141,616
USラージキャップ・バリュー・エクイティ・ファンド	米ドル	88,750

確定利付き商品およびデリバティブ(先物を除く)取引に対して別途課された仲介手数料はない。当該取引費用は、取引価格に含まれている。

前へ次へ

[^] 年次報告書に開示されている上限経費率には、最大の運用報酬と最大の運用管理費を含む。

SMBCファンドラップ・欧州株

(1)中間貸借対照表

(1)中间具值划点农	
	当中間計算期間末
区分	平成31年 3 月25日現在
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	410,808,517
投資信託受益証券	18,710,026,251
親投資信託受益証券	88,222,254
未収入金	15,368,340
流動資産合計	19,224,425,362
資産合計	19,224,425,362
負債の部	
流動負債	
未払解約金	14,606,063
未払受託者報酬	2,997,194
未払委託者報酬	24,976,994
その他未払費用	461,714
流動負債合計	43,041,965
負債合計	43,041,965
純資産の部	
元本等	
元本	16,981,445,338
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金()	2,199,938,059
(分配準備積立金)	1,799,901,261
元本等合計	19,181,383,397
純資産合計	19,181,383,397
負債純資産合計	19,224,425,362

(2)中間損益及び剰余金計算書

区分	当中間計算期間 自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日 金額(円)		
営業収益			
受取利息	1,515		
有価証券売買等損益	1,659,746,121		
営業収益合計	1,659,744,606		
営業費用			
支払利息	156,564		
受託者報酬	2,997,194		
委託者報酬	24,976,994		

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

その他費用	479,628
営業費用合計	28,610,380
営業利益又は営業損失()	1,688,354,986
経常利益又は経常損失()	1,688,354,986
中間純利益又は中間純損失()	1,688,354,986
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又	
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	127,561,771
()	
期首剰余金又は期首欠損金()	3,800,140,882
剰余金増加額又は欠損金減少額	189,674,683
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	189,674,683
剰余金減少額又は欠損金増加額	229,084,291
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	229,084,291
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	2,199,938,059

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(里女は云川刀町にはる事項に因する江山)		
項目	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日	
	± 1/2017-373201	
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資信託受益証券及び親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。	
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2.収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。	

(中間貸借対昭素に関する注記)

<u>(</u> 中间負債刈照衣に関9 6注記 <i>)</i>		
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在	
1.元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	16,387,037,894円 1,608,807,455円 1,014,400,011円	
2. 受益権の総数	16,981,445,338口	

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在	
1 . 金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。	

(デリバティブ取引等関係に関する注記) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

当中間計算期間末(平成31年3月25日現在)

該当事項はありません。

(1日当たけ情報)

(「口ヨだり情報)		
	当中間計算期間末	
	平成31年3月25日現在	
1口当たり純資産額		
		1.1295円
		「1口=1円(10,000口=11,295円)」

<参考>

当ファンドは、「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計 上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

同マザーファンドの状況は、前記「SMBCファンドラップ・日本グロース株」に記載のとおりであります。

<u>前へ</u> 次へ

(参考)

当ファンドは、以下の投資信託受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」はこの投資信託受益証券です。

なお、以下に記載した情報は監査の対象外でありますが、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の委嘱に基づき、PwCあらた有限責任監査法人による中間監査を受けております。

中間財務諸表

シュローダー / FOFs用欧州株F(適格機関投資家限定)

(1)中間貸借対照表

(単位:円)

	第12期 (2018年 7月25日現在)	第13期中間計算期間末 (2019年 1月25日現在)
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	18,974,031,459	17,728,006,721
未収入金	15,777,990	12,322,664
流動資産合計	18,989,809,449	17,740,329,385
資産合計	18,989,809,449	17,740,329,385
負債の部		
流動負債		
未払解約金	15,777,990	12,322,664
未払受託者報酬	3,945,710	4,000,492
未払委託者報酬	62,144,943	63,007,720
その他未払費用	1,656,522	1,312,496
流動負債合計	83,525,165	80,643,372
負債合計	83,525,165	80,643,372
純資産の部		
元本等		
元本	15,547,740,111	16,792,709,074
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	3,358,544,173	866,976,939
(分配準備積立金)	1,682,771,917	1,582,896,276
元本等合計	18,906,284,284	17,659,686,013
純資産合計	18,906,284,284	17,659,686,013
負債純資産合計	18,989,809,449	17,740,329,385

(2)中間損益及び剰余金計算書

(単位:円)

第12期中間計算期間	第13期中間計算期間
(自 2017年 7月26日	(自 2018年 7月26日
至 2018年 1月25日)	至 2019年 1月25日)

営業収益

有価証券売買等損益	1,821,381,011	2,611,186,052
営業収益合計	1,821,381,011	2,611,186,052
営業費用		
受託者報酬	3,554,489	4,000,492
委託者報酬	55,983,060	63,007,720
その他費用	1,709,943	1,312,496
営業費用合計	61,247,492	68,320,708
営業利益又は営業損失()	1,760,133,519	2,679,506,760
経常利益又は経常損失()	1,760,133,519	2,679,506,760
中間純利益又は中間純損失()	1,760,133,519	2,679,506,760
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解 約に伴う中間純損失金額の分配額()	60,429,851	89,550,702
期首剰余金又は期首欠損金()	2,289,056,493	3,358,544,173
剰余金増加額又は欠損金減少額	819,366,638	309,762,833
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少 額	819,366,638	309,762,833
剰余金減少額又は欠損金増加額	299,341,155	211,374,009
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 額	299,341,155	211,374,009
分配金	-	<u> </u>
中間剰余金又は中間欠損金()	4,508,785,644	866,976,939

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券
	移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、親投資信
	託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

		第12期 第13期中間計算期間	
		[2018年 7月25日現在]	[2019年 1月25日現在]
1.	投資信託財産に係る元本の状況		
	期首元本額	12,640,315,427円	15,547,740,111円
	期中追加設定元本額	6,186,318,523円	2,241,370,922円
	期中解約元本額	3,278,893,839円	996,401,959円
2 .	受益権の総数	15,547,740,111□	16,792,709,074□

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

	第12期中間計算期間	第13期中間計算期間
	自 2017年 7月26日	自 2018年 7月26日
	至 2018年 1月25日	至 2019年 1月25日
信託財産の運用の指図に係る	委託者報酬のうち、販売会社へ支払う手数料	同左
権限の全部又は一部を委託す	を除いた額より、運用権限委託契約に定めら	
るために要する費用	れた報酬額を支払っております。	

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

	Г	
	第12期	第13期中間計算期間末
	[2018年 7月25日現在]	[2019年 1月25日現在]
1.計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてす	中間貸借対照表上の金融商品は原則とし
	べて時価で評価しているため、貸借対照	てすべて時価で評価しているため、中間
	表計上額と時価との差額はありません。	貸借対照表計上額と時価との差額はあり
		ません。
2.時価の算定方法	(1)有価証券	(1)有価証券
	「重要な会計方針に係る事項に関する	同左
	注記」に記載しております。	
	(2)デリバティブ取引	(2)デリバティブ取引
	該当事項はありません。	同左
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の
	金融商品	金融商品
	短期間で決済されるため、帳簿価額は	同左
	時価と近似していることから、当該帳簿	
	価額を時価としております。	
3.金融商品の時価等に関する事項の補	金融商品の時価には、市場価格に基づく	同左
足説明	価額のほか、市場価格がない場合には合	
	理的に算定された価額が含まれておりま	
	す。当該価額の算定においては一定の前	
	提条件等を採用しているため、異なる前	
	提条件等によった場合、当該価額が異な	
	ることもあります。	

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

	第12期	第13期中間計算期間末
	[2018年 7月25日現在]	[2019年 1月25日現在]
1口当たり純資産額	1.2160円	1.0516円
(1万口当たり純資産額)	(12,160円)	(10,516円)

当ファンドは「シュローダー・ヨーロピアン・オープン・マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同ファンドの受益証券です。 なお、同ファンドの状況は以下の通りです。

「シュローダー・ヨーロピアン・オープン・マザーファンド」の状況 なお、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

(参考)

シュローダー・ヨーロピアン・オープン・マザーファンド

貸借対照表

(単位:円)

		(,
	(2018年 7月25日現在)	(2019年 1月25日現在)
資産の部		
流動資産		
預金	623,217,388	402,908,313
金銭信託	-	173,383,599
コール・ローン	481,419,854	-
株式	17,787,136,856	17,116,204,700
派生商品評価勘定	64,278	321,071
未収入金	142,455,827	141,606,749
未収配当金	10,913,406	15,134,488
流動資産合計	19,045,207,609	17,849,558,920
資産合計	19,045,207,609	17,849,558,920
負債の部		
流動負債		

派生商品評価勘定	64,926	409,025
未払金	55,514,158	109,205,230
未払解約金	15,777,990	12,322,664
その他未払費用	14,907	5,656
流動負債合計	71,373,392	121,942,575
負債合計	71,373,392	121,942,575
純資産の部		
元本等		
元本	7,965,588,354	8,571,708,114
剰余金		
剰余金又は欠損金()	11,008,245,863	9,155,908,231
元本等合計	18,973,834,217	17,727,616,345
純資産合計	18,973,834,217	17,727,616,345
負債純資産合計	19,045,207,609	17,849,558,920

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

	·
1.有価証券の評価基準及び評価方法	株式
	移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたって
	は、金融商品取引所等における最終相場(最終相場のないものについては、それに
	準ずる価額)、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価し
	ております。
2.デリバティブ等の評価基準及び評価	為替予約取引
方法	為替予約の評価は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相
	場の仲値によって計算しております。
3.収益及び費用の計上基準	受取配当金
	受取配当金は、原則として、株式の配当落ち日において、その金額が確定している
	ものについては当該金額、未だ確定していない場合には入金時に計上しておりま
	ढ .
4.その他財務諸表作成の為の基本とな	外貨建取引等の処理基準
る重要な事項	外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第
	133号)第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用
	しております。但し、同第61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通
	貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純
	資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替
	相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相
	当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為
	替差損益とする計理処理を採用しております。

(貸借対照表に関する注記)

		[2018年 7月25日現在]	[2019年 1月25日現在]
1 .	投資信託財産に係る元本の状況		
	期首元本額	6,523,180,078円	7,965,588,354円
	期中追加設定元本額	3,137,480,575円	1,136,164,071円
	期中解約元本額	1,695,072,299円	530,044,311円
	元本の内訳		
	ファンド名		
	シュローダー / FOFs用欧州株F(適格機関投資家限	7,965,588,354円	8,571,708,114円
	定)		
	計	7,965,588,354円	8,571,708,114円
2 .	受益権の総数	7,965,588,354□	8,571,708,114□

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

	[2018年 7月25日現在]	[2019年 1月25日現在]
1.計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてす	同左
	べて時価で評価しているため、貸借対照	
	表計上額と時価との差額はありません。	
2.時価の算定方法	(1)有価証券	(1)有価証券
	「重要な会計方針に係る事項に関する	同左
	注記」に記載しております。	
	(2)デリバティブ取引	(2)デリバティブ取引
	「デリバティブ取引等に関する注記」	同左
	に記載しております。	
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の
	金融商品	金融商品

			訂正有価証券届出書(内国投資信託	E 受益証
	短期間で決済されるため、帳簿価額は	同左		
	時価と近似していることから、当該帳簿			
	価額を時価としております。			
3.金融商品の時価等に関する事項の補	金融商品の時価には、市場価格に基づく	同左		
足説明	価額のほか、市場価格がない場合には合			
	理的に算定された価額が含まれておりま			
	す。当該価額の算定においては一定の前			
	提条件等を採用しているため、異なる前			
	提条件等によった場合、当該価額が異な			
	ることもあります。			
	また、デリバティブ取引に関する契約額			
	等は、あくまでもデリバティブ取引にお			
	ける名目的な契約額または計算上の想定			
	元本であり、当該金額自体がデリバティ			
	ブ取引のリスクの大きさを示すものでは			
	ありません。			

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

通貨関連

(2018年 7月25日現在)

(単位:円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
	/T里犬貝	光 剂銀守	うち1年超	h4.1m	计训练员
市場取引以外	為替予約取引				
の取引	買建	15,768,415	-	15,832,693	64,278
	ユーロ	15,768,415	-	15,832,693	64,278
	売建	15,768,415	-	15,833,341	64,926
	英ポンド	15,768,415	-	15,833,341	64,926
	合計	31,536,830	1	31,666,034	648

(2019年 1月25日現在)

(単位:円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
	↑ 生犬貝	光 創銀寺	うち1年超	h孔IM	計測摂益
市場取引以外	為替予約取引 為替予約取引				
の取引	 買建 	96,892,329	-	96,555,567	336,762
	ユーロ	51,675,785	-	51,543,418	132,367
	スイスフラン	43,187,679	-	42,991,962	195,717
	ノルウェークロー ネ	2,028,865	-	2,020,187	8,678
	 売建 	96,892,329	-	96,643,521	248,808
	ユーロ	45,216,544	-	44,995,321	221,223
	英ポンド	16,692,562	-	16,764,825	72,263
	スウェーデンク ローナ	20,219,247	-	20,119,399	99,848
	ノルウェークロー ネ	14,763,976	-	14,763,976	0
	合計	193,784,658	-	193,199,088	87,954

(注)時価の算定方法

1.計算期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

計算期間末日において為替予約の受渡日(以下「当該日」という)の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算期間末日において当該日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は以下の方法によって評価しております。

- ・計算期間末日に当該日を超える対顧客先物売買相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のう ち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。
- ・計算期間末日に当該日を超える対顧客先物売買相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値により評価しております。
- 2.計算期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値により評価しております。
- 3.換算において円未満の端数は切り捨てております。

(1口当たり情報に関する注記)

	[2018年 7月25日現在]	[2019年 1月25日現在]
1口当たり純資産額	2.3820円	2.0682円
(1万口当たり純資産額)	(23,820円)	(20,682円)

<u>前へ</u> 次へ

SMBCファンドラップ・新興国株

(1)中間貸借対照表

(一)中间具值对照衣	业中国⇒т≈和田→
Γ/\	当中間計算期間末
区分	平成31年 3 月25日現在
27 寸 o du	金額(円)
資産の部	
流動資産	
預金	4,396,400
コール・ローン	220,634,159
投資信託受益証券	6,741,663,229
投資証券	5,091,764,026
親投資信託受益証券	43,126,303
派生商品評価勘定	10,967
未収入金	9,856,737
流動資産合計	12,111,451,821
資産合計	12,111,451,821
負債の部	
未払解約金	16,976,012
未払受託者報酬	1,814,059
未払委託者報酬	15,117,538
その他未払費用	342,770
	34,250,379
	34,250,379
純資産の部	
元本等	
元本	10,521,506,133
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金()	1,555,695,309
(分配準備積立金)	1,490,635,283
元本等合計	12,077,201,442
純資産合計	12,077,201,442
負債純資産合計	12,111,451,821

(2)中間損益及び剰余金計算書

	当中間計算期間
E //	自 平成30年9月26日
区分	至 平成31年 3 月25日
	金額(円)
営業収益	
受取利息	843
有価証券売買等損益	591,946,849
為替差損益	137,097,296
営業収益合計	454,850,396

<u>訂正有価証券届出書(内国投資信託</u>受益証券)

営業費用	
支払利息	91,188
受託者報酬	1,814,059
委託者報酬	15,117,538
その他費用	364,972
営業費用合計	17,387,757
営業利益又は営業損失()	437,462,639
経常利益又は経常損失()	437,462,639
中間純利益又は中間純損失()	437,462,639
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又	
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	21,145,053
()	
期首剰余金又は期首欠損金()	1,096,869,849
剰余金増加額又は欠損金減少額	68,101,805
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠	68,101,805
損金減少額	08,101,803
剰余金減少額又は欠損金増加額	67,884,037
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠	67,884,037
損金増加額	07,004,037
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	1,555,695,309

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(主女な公司万町にかる事項に	主女な云前刀町にはる事項に関する注記)					
項目	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日					
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。					
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。					
2 . デリバティブの評価基 準及び評価方法	個別法に基づき原則として時価で評価しております。					
3. 収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益及び為替予約取引による為替差損益 約定日基準で計上しております。					
4 . その他財務諸表作成の ための基本となる重要 な事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条及び第61条に基づいております。					

(中間貸借対昭表に関する注記)

_(中间負債対照衣に関する注記)	
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1 . 元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	10,198,015,449円 967,918,672円 644,427,988円
2 . 受益権の総数	10,521,506,133□

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1.金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)デリパティブ取引 デリパティブ取引等関係に関する注記に記載しております。 (3)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。

(デリバティブ取引等関係に関する注記) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引 (通貨関連)

<u>(</u>						
			当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在			
区分種類		契約額等 (円)	うち 1 年超 (円)	時価(円)	評価損益(円)	
市場取引 以外の取引	為替予約取引 売建 アメリカ・ドル	1,511,425	•	1,500,458	10,967	
	合計	-	-	1,500,458	10,967	

(注)時価の算定方法

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

A.中間計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨につきましては、以下のように評価しております。

中間計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合には、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

中間計算期間末日において当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合には、以下の方法によっております。

- ・中間計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日 に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・中間計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対 顧客先物相場の仲値を用いております。
- B.中間計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨につきましては、中間計算期間末日の対顧客相場の仲値 で評価しております。

(1口当たり情報)

(· H I I I I I I I I I I I I I I I I I I		
	当中間計算期間末	
	平成31年 3 月25日現在	
	17501 37120日元日	
┃ 1 口当たり純資産額		
「ロコルツボ気圧成		
		1.1479円
		「1口=1円(10,000口=11,479円)」
		Т Д = ТТЗ (10,000 Д = ТТ,475ГЗ) З

<参考>

当ファンドは、「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

同マザーファンドの状況は、前記「SMBCファンドラップ・日本グロース株」に記載のとおりであります。

前へ 次へ

(参考)

当ファンドは、以下の投資信託受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」はこの投資信託受益証券です。

なお、以下に記載した情報は監査の対象外でありますが、JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社の委嘱に基づき、PwCあらた有限責任監査法人による中間監査を受けております。

中間財務諸表

GIM/FOFs用新興国株F(適格機関投資家限定)

(1)中間貸借対照表

(単位:円)

区分	注記	前計算期間末 (平成30年7月25日現在)	当中間計算期間末 (平成31年1月25日現在)
	番号	金額	金額
資産の部			
流動資産			
親投資信託受益証券		6,319,134,481	6,330,445,467
未収入金		17,520,272	6,430,557
流動資産合計		6,336,654,753	6,336,876,024
資産合計		6,336,654,753	6,336,876,024
負債の部			
流動負債			
未払解約金		17,520,272	6,430,557
未払受託者報酬		3,842,283	3,336,042
未払委託者報酬		26,141,768	22,017,810
その他未払費用		768,394	667,150
流動負債合計		48,272,717	32,451,559
負債合計		48,272,717	32,451,559
純資産の部			
元本等			
元本	1	5,392,121,319	5,728,874,448
剰余金			
中間剰余金又は中間欠損金()		896,260,717	575,550,017
(分配準備積立金)		899,897,634	844,000,481
元本等合計		6,288,382,036	6,304,424,465
純資産合計		6,288,382,036	6,304,424,465
負債純資産合計		6,336,654,753	6,336,876,024

(2)中間損益及び剰余金計算書

(単位:円)

		前中間計算期間		当中間計算期間	
	注記	(自	平成29年7月26日	(自	平成30年7月26日
区分	番号	至	平成30年1月25日)	至	平成31年1月25日)
			金額		金額
営業収益					
有価証券売買等損益			1,388,957,174		331,720,918
営業収益合計			1,388,957,174		331,720,918

営業費用			
受託者報酬		4,031,779	3,336,042
委託者報酬	1	28,625,565	22,017,810
その他費用		806,292	667,150
営業費用合計		33,463,636	26,021,002
営業利益又は営業損失()		1,355,493,538	357,741,920
経常利益又は経常損失()		1,355,493,538	357,741,920
中間純利益又は中間純損失()		1,355,493,538	357,741,920
一部解約に伴う中間純利益金額の分配 額又は一部解約に伴う中間純損失金額 の分配額()		58,351,419	26,404,893
期首剰余金又は期首欠損金()		545,902,896	896,260,717
剰余金増加額又は欠損金減少額		326,466,832	68,978,918
中間追加信託に伴う剰余金増加額又 は欠損金減少額		326,466,832	68,978,918
剰余金減少額又は欠損金増加額		72,317,776	58,352,591
中間一部解約に伴う剰余金減少額又 は欠損金増加額		72,317,776	58,352,591
分配金		-	-
中間剰余金又は中間欠損金()		2,097,194,071	575,550,017

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

٠.		
		当中間財務諸表対象期間
	有価証券の評価基準	親投資信託受益証券
	および評価方法	移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しておりま
		す。

(中間貸借対照表に関する注記)

区分	前計算期間末 (平成30年 7 月25日現在)	当中間計算期間末 (平成31年 1 月25日現在)
1 期首元本額	5,924,413,826円	5,392,121,319円
期中追加設定元本額	2,856,205,153円	696,007,290円
期中一部解約元本額	3,388,497,660円	359,254,161円
受益権の総数	5,392,121,319□	5,728,874,448□
1口当たりの純資産額	1.1662円	1.1005円
(1万口当たりの純資産額)	(11,662円)	(11,005円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

	当中間財務諸表対象期間
1 信託財産の運用の指図に関する権限の全部	純資産総額に年率0.5%を乗じて得た額
または一部を委託するために要する費用と	
して委託者報酬の中から支弁している額	

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

-	
	前計算期間末または当中間計算期間末
1 . 中間貸借対照表計上額、時価およびその差額	中間貸借対照表計上額は前計算期間末または当中間計算期間末の時価で計上しているため、その差額はありません。
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 「重要な会計方針に係る事項に関する注記」に記載しております。 (2)有価証券以外の金融商品 有価証券以外の金融商品は、短期間で決済され、時価は帳簿 価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3.金融商品の時価等に関する事項についての補 足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件によった場合、当該価額が異なることもあります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

該当事項はありません。

(参考)

当ファンドは「GIMエマージング株式マザーファンド(適格機関投資家専用)」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、全て同親投資信託の受益証券であります。

尚、同親投資信託の状況は以下の通りであります。

「GIMエマージング株式マザーファンド(適格機関投資家専用)」の状況 尚、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

(1)貸借対照表

(単位:円)

区分	注記	(平成30年7月25日現在)	(平成31年 1 月25日現在)
<u></u> △刀	番号	金額	金額
資産の部			
流動資産			
預金		195,515,576	167,438,324
金銭信託		233,411,646	1,999,995
株式		7,224,710,538	6,587,699,008
オプション証券等		135,383,213	-
社債券		76,589,701	74,836,740
派生商品評価勘定		-	2,370
未収入金		11,813,403	34,093
未収配当金		35,997,458	6,812,058
差入委託証拠金		17,203,668	23,580,551
流動資産合計		7,930,625,203	6,862,403,139
資産合計		7,930,625,203	6,862,403,139
負債の部			
流動負債			
派生商品評価勘定		5,703,013	-

	14,531,761	23,820,243
	19,090,568	10,403,955
	39,325,342	34,224,198
	39,325,342	34,224,198
1	3,337,212,583	3,047,367,959
	4,554,087,278	3,780,810,982
	7,891,299,861	6,828,178,941
	7,891,299,861	6,828,178,941
	7,930,625,203	6,862,403,139
	1	19,090,568 39,325,342 39,325,342 1 3,337,212,583 4,554,087,278 7,891,299,861 7,891,299,861

(注)「GIMエマージング株式マザーファンド(適格機関投資家専用)」の計算期間は、毎年7月27日から翌年7月26日まで(計算期間終了日が休業日の場合は、その翌営業日まで)であり、当ファンドの計算期間と異なります。

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

. <u>黒</u> :	要な会計方針に係る事	児に) り ○ 注記 <i>)</i>
		当財務諸表対象期間
1	. 有価証券の評価基 準および評価方法	株式、オプション証券等および社債券 移動平均法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。
		(1)金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商 品取引所等における最終相場(外貨建証券の場合は知りうる直近の最 終相場)で評価しております。 当該金融商品取引所等の最終相場がない場合には、当該金融商品取 引所等における直近の日の最終相場で評価しておりますが、直近の日 の最終相場によることが適当でないと認められた場合は、当該金融商 品取引所等における気配相場で評価しております。
		(2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の売買 参考統計値(平均値)、金融機関の提示する価額(ただし、売気配相 場は使用しない)又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入 手した価額で評価しております。
		(3)時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と 認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づい て合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ 両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。
2	. デリバティブ等の 評価基準および評 価方法	(1)デリバティブ取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として知りうる直近の日の主たる取引 所の発表する清算値段又は最終相場によっております。
		(2)為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 為替予約の評価は、原則として、わが国における対顧客先物売買相 場の仲値によって計算しております。
3	. その他財務諸表作 成のための基本と なる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成 12年総理府令第133号)第60条および第61条に従って処理しておりま す。

(貸借対照表に関する注記)

区分	(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)
1 期首元本額	3,809,896,653円	3,337,212,583円
期中追加設定元本額	1,512,969,505円	371,051,947円
期中解約元本額	1,985,653,575円	660,896,571円
元本の内訳(注)		
JPMエマージング株式ファンド	291,687,982円	- 円
GIMエマージング株式ファンドF (適格機関投資家専用)	257,459,835円	222,159,110円
JPMエマージング株式ファンド(毎 月決算型)	115,674,306円	- 円
GIM/FOFs用新興国株F(適格機関 投資家限定)	2,672,390,460円	2,825,208,849円
合 計	3,337,212,583円	3,047,367,959円
受益権の総数	3,337,212,583□	3,047,367,959□
1口当たりの純資産額	2.3646円	2.2407円
(1万口当たりの純資産額)	(23,646円)	(22,407円)

(注) 当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

	各期間末
1 . 貸借対照表計上額、 時価およびその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はあ りません。
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 「重要な会計方針に係る事項に関する注記」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 「デリバティブ取引等に関する注記」に記載しております。 (3)有価証券およびデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券およびデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3.金融商品の時価等に 関する事項について の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件によった場合、当該価額が異なることもあります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

(株式関連)

		(平成30年 7 月25日現在)				(平成31年 1 月25日現在)			
区分	種類	契約額等	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益	契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益
市場	株価指数先物取引								
取引	買建	132,232,748	-	126,529,735	5,703,013	-	-	-	-
合計		132,232,748	-	126,529,735	5,703,013	-	-	-	

(注) 1. 先物取引の時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような 時価が発表されていない場合には、最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

- 2.株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3.契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
- 4. 契約額等および時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(通貨関連)

$\stackrel{\cdot}{\sim}$	221207								
		(平成30年7月25日現在)				(平成31年1月25日現在)			
区分	種類	契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益	契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引	為替予約取引								
以外	売建								
の取 引	アメリカドル	-	-	-	-	26,000,000	-	25,997,630	2,370
合計		-	-	•	-	26,000,000	-	25,997,630	2,370

- (注) 1. 為替予約の時価の算定方法
 - (1)対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日(以下「当該日」という。)の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は当該為替 予約は当該仲値で評価しております。

当該日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・当該日を越える対顧客先物売買相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最 も近い前後二つの対顧客先物売買相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。
- ・当該日を越える対顧客先物売買相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客 先物売買相場の仲値により評価しております。
- (2)対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値により評価しております。
- 2. 換算において円未満の端数は切り捨てております。
- 3.契約額等および時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

<u>前へ</u> 次へ

<参考>

Amundi Funds (以下、「本ファンド」という。)は、ルクセンブルグ大公国の法律に基づき「変動資本を有する会社型 投資信託(Société d'Investissement à Capital Variable)(以下、「SICAV」という。)」として組織されております。 本ファンドは集合投資事業に関する2010年12月17日付の法律(以下、「2010年法」という。)のパート の対象になっております。

本ファンドの2018年6月30日現在の財務諸表は、ルクセンブルグ大公国において集合投資事業に関して適用される会計基準に準拠して作成されています。

Equity Emerging Focus (以下、「サブファンド」という。)の「貸借対照表」、「損益および純資産変動計算書」、および「有価証券明細表」等は、2018年6月30日現在の財務諸表の原文を委託会社で抜粋・翻訳したものです。

2019年6月1日付で、ファンドの名称を「Amundi Funds Emerging Markets Equity Focus」に変更しております。

貸借対照表

3,737,128	2,006,052
-	-
-	_
	_
-	-
2,233,850	668,721
3,773,951	2,214,882
-	-
-	200,956
-	-
-	-
11,522,471	5,641,555
146,997	-
221	928
-	-
-	-
519,620	133,068
740,383	1,466,122
4,508,595	2,450,975
5,312,989	2,474,163
-	-
-	-
-	-
35,237,475	21,326,728
-	-
· · · · · •	-
	74,243,977
	666,911,092
	741,155,069
	769,007,053
2018/06/30 (USD)	2017/06/30 (USD)
	(USD) 1,160,931,307 1,114,465,027 1,056,624,499 57,840,528 35,237,475 5,312,989 4,508,595 740,383 519,620 221 146,997 11,522,471 3,773,951

後述の注記は、本財務諸表の一部である。

損益および純資産変動計算書

	2018/06/30 (USD)	2017/06/30 (USD)
収益	22,490,650	11,885,465
受取配当金	22,268,817	11,437,933

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

期末の純資産	1,149,408,836	763,365,498
期首の純資産	763,365,498	338,498,803
連結純資産の再評価	-	-
純資産の増(減)	386,043,338	424,866,695
賞還	623,076,656	359,305,270
発行	982,762,576	711,064,765
分配金	11,951	-
運用の結果	26,369,369	73,107,200
スワップに係る評価損益の増(減)	-	-
金融先物取引に係る評価損益の増(減)	-	-
外国為替予約取引に係る評価損益の増(減)	386,552	58,375
る具質に示る計画原血の指(減) オプションに係る評価損益の増(減)	-	-
有価証券に係る評価損益及びリバース・レポ取引から生じ る負債に係る評価損益の増(減)	16,403,449	63,756,531
実現(損)益計	42,386,266	9,292,294
為替取引に係る実現(損)益	418,868	398,954
スワップに係る実現(損)益	-	-
金融先物取引に係る実現(損)益	-,577,107	
外国為替予約取引に係る実現(損)益	2,071,434	1,164,992
オプションに係る実現(損)益	-	- , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
(張/血 間) 有価証券売却に係る実現(損)益	42,284,237	7,667,682
(損)益計	1,754,595	60,666
レル取りにはる真用 その他費用	900,553	18,430
レポ取引に係る費用	_	_
級行利念及び刊寺の資用 スワップに係る支払利息	7,075	10,195
銀行利息及び同等の費用	7,073	10,195
発注の送受信に係る費用	771,409	590,807
ッxップニ云チュŦxថffi ブローカー及び取引費用	2,816,025	18,216 2,296,665
年次税 販売会社報酬	341,276 40,065	191,941
管理費用	2,898,846	2,047,536
パフォーマンス費用	409,706	9,634
運用報酬	12,551,102	6,641,375
費用	20,736,055	11,824,799
その他収益	149,766	411,599
金利スワップに係る利息	-	-
リバース・レポ取引に係る収益	1	-
項金利息	72,066	35,933
ᄺᄉᆌᆸ		

後述の注記は、本財務諸表の一部である。

前へ 次へ

有価証券明細表 2018年6月30日現在

66-86. ARAN D	40 fm 44	純資産	14.75	****		纯資産
株数 结柄名	評価額	比率 (%)	使将	鲜 柄名		比率(
	USD				USD	
ング・ポジション	1,114,465,02	7 96.96	91-19-11	GF SECURITIES COLTD	2,756,235	
				HUATAI SECURITIES COLTD - H JIANGSU EXPRESS - H	6,473,006 2,986,586	
8の証券取引所で上場または取引されている有価証券	1,114,465,02	7 96.96		NETEASE SPADR SHS	14,781,195	
株式	1,114,465,02	7 96.96		NEW CHINA LIFE INSURANCE C - H	7,121,416	
アルゼンチン	1,741,99	9 0.15	2,573,500	PING AN INSURANCE GROUP CO-H	23,683,383	3 2
48,700 PAMPA ENERGIA SAADR	1,741,996	9 0.15	1,516,500	SHANGHAI FOSUN PHARMACEUTI-H	8,321,430) (
			1,068,100	ZHUZHOU CRRC TIMES ELECTRIC CO LTD	5,078,122	2 0
オーストリア	3,970,46	7 0.35		キプロス	1,093,793	3 (
95,124 ERSTE GROUP BANK	3,970,463	7 0.35	400.450	MD MEDICAL GROUP INVESTMENTS PLC	1,093,793	3 (
パミューダ	23,070,82	2 2.01	120,400	MD MEDICAL GROUP INVESTMENTS PLU		
	F 200 804	0.40		ギリシャ	13,250,405	5
3,060,000 BRILLIANCE CHINAAUTOMOTIVE 25,300 CREDICORPLTD.	5,522,896 5,695,536		5,926,317	ALPHA BANK AE	13,250,405	5 1
9,048,000 KUNLUN ENERGY CO LTD	7,923,03			香港 (中国)	103,393,738	3 9
950,000 LUK FOOK HOLDINGS INTL LTD	3,929,350		4 000 000		,,	
プラジル	33,210,49	1 2.89		AIA GROUP LTD -H- BELING ENTERPRISES HLDGS -H-	14,061,983 6,563,502	
			1,0000,000	CHINA EVERBRIGHT INTLLTD -H-	4,269,027	
872,700 AMBEV SA	4,078,360			CHNAMOBLE LTD -H	8,928,556	
1,262,800 BANCO DO BRASIL SA	9,403,513		3	CHINA OVERSEAS LAND & INVESTMENT LTD - H	8,408,598	
733,300 BB SEGURIDADE PARTICIPACOES SA 386,900 B3 SA BRASIL BOLSA BALCAO	4,661,965 2,056,473		. 4	CHINA RESOURCES BEER HOLDING COMPANY	5,351,665	
265,208 ITAU UNIBANCO HOLDING SA	2,780,690			LTD SHS - H		
2 918.039 ITAUSA INVESTIMENTOS PREF	6,962,490		4,000	CNOOC LTD - H	15,308,220	
641,300 KLABIN SA UNIT	3,266,990		131	GUANGDONG INVESTMENT LTD -H- HANG LUNG PROPERTIES LTD - H	5,787,337 2,825,410	
イギリス個バージン諸島	15,591,95	8 1.36		SHANGHAI INDUSTRIAL HOLDINGS - H	2,923,410	
			.,	SUN HUNG KAI PROPERTIES - H	5,946,074	
5,762,000 KERRY LOGISTICS NETWORK LTD	8,034,76			SWIRE PACIFICA - H	12,133,288	
260,593 MAIL.RU GROUP ADR	7,557,197	7 0.66	1,942,500	TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD - H	10,832,320) (
ケイマン諸島	202,615,38	9 17.62		ハンガリー	9.926,884	E (
262,800 ALIBABA GROUP HOLDING-SPADR	48,757,28	4 4.24	074 077		-,,	
1,006,000 ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	5,327,84	3 0.46	2/4,0//	OTP BANK	9,926,884	1 (
66,300 BAIDUADS	16,110,900	0 1.40		インド	105,870,415	5 5
2,591,500 CHINA CONCH VENTURE HOLDINGS	9,480,156		166,496	BALKRISHNA INDUSTRIES LTD	2,530,914	. (
2,486,667 CHINA RESOURCES LAND LTD	8,383,500		311,684	BHARTI AIRTEL LTD	1,737,542	2 (
190,300 CTRIP.COM INTERNATIONALADR 209,500 FANHUA INC ADR	9,063,98 5,970,75		300,678	CONTAINER CORPORATION OF INDIA LTD	2,862,398	3 (
48,679 HUTCHISON CHINA MEDITECH LTD ADR	1,467,18		- qui rapar	EQUITAS HOLDING LTD	3,205,326	
179,000 JD.COMADR	6,972,050			ESCORTS LTD	5,363,544	
1,240,000 KINGSOFT CORP LTD	3,761,673		-1	GAIL LTD	5,888,090	
1,224,500 LONGFOR PROPERTIES	3,301,046	6 0.29		GATEWAY DISTRIPARKS LTD HDFC BANK - F	1,498,199	
1,127,600 MGM CHINA HOLDINGS LTD	2,615,826	6 0.23		HOUSING DEVELOPMENT FINANCE CORPLITD	9,026,371	
1,283,000 SHIMAO PROPERTY HOLDINGS LTD	3,368,80	8 0.29		ICICI BANKLTD	13,167,173	
1,409,200 TENCENT HOLDINGS LTD	70,734,400			INFOSYS TECHNOLOGIES	15,312,886	1
5,972,000 XINYI GLASS HOLDINGS	7,299,96	5 0.64		LARSEN & TOUBRO LTD	7,422,955	
中国	133,939,53	2 11.65		MAHINDRA & MAHINDR	8,731,869	
30.524,000 BANK OF CHINA-H-	15,134,683	7 1.32		OBEROI REALTY	2,638,526	
8,368,000 CHINA COMMUNICATION SERVI-H	5,301,03			PHOENIX MILLS DS	2,967,968	
21,053,000 CHINA CONSTRUCTION BANK H	19,455,14			PRESTIGE ESTATES PROJECTS	2,554,823	
3,328,000 CHINA LIFE INSURANCE CO-H	8,589,953	2 0.75	351,968	TATA CONSULTANCY SERVICES	9,653,875	
2,161,000 CHINA LONGYUAN POWER GROUP - H	1,740,82			インドネシア	23,196,002	2
4,140,000 CHINA OILFIELD SERVICES - H	3,910,218	8 0.34	7,000,400	ANEKA KIMIA RAYA	2,188,440) (

株数	鲸洲名	評価額	純資産 比率 (%)	株数	銘柄名		純比
		USE)			USD	D
9,433,400	BANK CENTRALASIA	14,136,938	9 1.24		韓国	130,074,573	2
	BANK MANDIRI	1,979,183		40 777			
	CIPUTRA DEVT	3,587,030		46,777	HYUNDAI HEAVY IND	5,959,923 4,660,608	
4,471,800	PT JASA MARGA TBK	1,304,406	6 0.11		HYUNDAI HEAVY INDUSTRIES HOLDINGS CO LTD		
	アイルランド	13,213,38	2 1.15		ING LIFE INSURANCE KOREALTD	5,302,990	
89,099	NOVATEK OAO-SPONS GDR REG S	13,213,38	2 1.15		KOREA AEROSPACE INDUTRIES LTD	3,317,921	
	マレーシア	23.382.51	8 2.03	107,463	KOREA INVESTMENT HOLDINGS	8,109,141	ŧ
					LOTTE CHEMICAL	3,456,581	ŀ
3,970,800		3,037,42			LOTTE CORP	1,815,348	
1,800,500	GENTING IJM CORP BHD	3,748,509 2,784,884			NAVER CORP	9,392,191	
-,,	MALAYSIA AIRPORTS	2,176,74			NCSOFT NONG SHIM CO	3,646,086 3,670,502	
	PUBLIC BANK BHD	8,836,200			POSCO	4,678,619	
7,293,959		2,798,75			SAMSUNG ELECTRONICS PREF SHS	18,031,698	
	モーリシャス	6,467,23	5 0.56	35,804	SAMSUNG FIRE & MARINE	8,481,162	
				57,172	SAMSUNG SDI	10,977,844	4
178,900	MAKEMYTRIP LTD	6,467,23	5 0.56	22,851	SK HOLDINGS CO LTD	5,310,371	1
	メキシコ	30,707,613	3 2.67		SK HYNIX INC	14,820,294	
3.044.500	ALFAASHS	3.577.98	7 0.31		SK INNOVATION CO LTD	8,610,691	
579,900	ALSEA SAB DE CV	2,017,995	5 0.18	43,325	S1 CORP	3,762,997	7
401,000	ARCA CONTINENTAL	2,494,247	7 022		台灣	70,623,799	9
	FOMENTO ECONOMICO MEXICANO SA DE CV	6,215,533	2 0.54	499,000	ACCTON TECHNOLOGY CORPORATION	1,443,554	4
	FEMSAADR	0.405.50		371,000	CATCHER	4,149,466	5
	GRUPO FIN BANORTE GRUPO INDUSTRIAL MASECA S.A.B.	9,195,508 4,628,648		295,000	ENNOCONN CORPORATION	4,281,532	2.
	INFRAESTRUCTURA ENERGETICA NOVA SAB DE				FORMOS A PLASTICS	11,641,684	4
	CV	2000		6,656,000	TANVAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO LTD	47,264,508	3
	オランダ	8,619,59	0.75	256,000	WIN SEMICONDUCTORS	1,843,055	5
240,100	YANDEX CL A	8,619,590	0.75		21	19,908,676	5
	フィリピン	866,84	4 0.08	1,189,800	KASIKORNBANK -FOREIGN	7,182,610)
	INTEGRATED MICRO-ELECTRONICS INC	900 94			PTT PUBLIC COMPANY LTD	4,116,147	
3,304,319	IN TEGROALED MICKO-ELECTRONICS INC	866,844		1,508,300	SIAM COMMCL BANK - F	5,394,913	3
	ロシア	43,880,08	3.82	6,088,400	THAI BEVERAGE FOREIGN - SGD	3,215,006	5
1,526,696	DETSKY MIR PJSC	2,240,039	9 0.19		アラブ首長国連邦	7,050,948	3
2,785,910	MOSCOW EXCHANGE MICEX-RTS PJSC	4,824,275	5 0.42	06.266	DP WORLD LTD	2,214,118	
	OIL COMPANY LUKOIL ADR 1 SH	11,893,527			FIRST ABU DHABI BANK P J S C	4,836,830	
8,379,026	SBERBANK OF RUSSIA PJSC	24,922,240	0 2.18	1,402,200		-,,	
	シンガポール	14,459,52	0 1.26		アメリカ	9,284,244	
600,500	CITY DEVELOPMENTS LTD	4,813,702	2. 0.42	241,400	YUM CHINA HOLDINGS INC	9,284,244	4
1,129,900	OVERSEA-CHINESE BANKING	9,645,818	8 0.84	有価証券	H	1,114,465,027	7
1	南アフリカ	65,054,10	9 5.66				
612.354	BARCLAYS AFRICA SHS	7,147,886	6 0.62				
	BIDVEST GROUP	2,762,06					
1,150,454	FIRSTRAND	5,362,71	1 0.47				
	IMPERIAL HOLDINGS	3,084,824					
	NASPERS-N-	26,828,674					
	PSG GROUP LTD	2,928,969	9 0.25				
	CANALATA TO			1			
653,066	SANLAM LTD SASOL LTD	3,338,654 9,364,13					



財務諸表に関する注記(抜粋) 2018年6月30日現在

重要な会計方針

財務諸表の表示

本ファンドの財務諸表は、ルクセンブルグにおいて集合投資事業に関して適用される法令に準拠して作成された。本財務諸表は、会計期間/年度中に算出された最新の純資産価額(以下「NAV」という。)に基づいて表示されている。2018年4月付の英文目論見書に従い、NAVは算出時点で入手可能な最新の市場価格および為替レートを用いて算出された。

- MENA: 2018年6月28日

- その他すべてのサブファンド: 2018年6月29日

2018年6月30日現在の年次報告書において、当年度中に合併または清算されたサブファンドは、損益および純資産変動計算書において個別に表示され、連結数値に含まれていた。

クロス・サブファンド・インベストメント - 2018年6月30日現在、SICAVの他のサブファンドに対する、サブファンドの投資金額は686,864,545.61ユーロとなり、これはNAVの合計の2.05%に相当する。それゆえ、当該クロス・インベストメントを除いた期末時点の連結NAVの合計は、32,807,248,690.39ユーロとなる。

有価証券ポートフォリオ・証券取引所または規制市場に上場されている譲渡可能な有価証券は、入手可能な最新の価格で評価されている。これらの価格がふさわしくない場合、または有価証券が上場されていない場合、当該有価証券は取締役会が慎重かつ誠実に見積もった合理的で実現可能な価額で評価される。

外貨建項目の換算 - 本ファンドの財務諸表はユーロ(EUR)で表示されている。それゆえ、外貨建の各サブファンドの純資産は、会計年度末の為替レートでユーロに換算して連結されている。ポートフォリオの外貨建の有価証券に関する取引費用および取得原価は、適切であれば取得日の為替レートで当該サブファンドの会計通貨に換算される。ポートフォリオの外貨建の有価証券、その他の資産および負債の評価額は、会計期末の為替レートで当該サブファンドの会計通貨に換算される。換算で生じた差額は、損益および純資産変動計算書に計上されている。

投資収益 - 受取配当金は、公表日に、本ファンドが適切な情報を入手できる限りにおいて、未収計上される。利息は 日々計上される。

費用の配分 - 各サブファンドは、明確に帰属する費用を負担している。特定のサブファンドに帰属しない費用は、サブファンド間において純資産に比例して配分されている。

レポ取引 - レポ取引(現先取引)は、サブファンドの有価証券ポートフォリオが保有する原資産によって保証されている借入金に相当し、サブファンドは当該原資産の市場リスクに晒されている。リバース・レポ取引(逆現先取引)は、保証付貸付と類似する。この場合、サブファンドには原資産の減価のリスクはない。レポ取引、リバース・レポ取引は、受け入れた、および/または差し入れた流動資産の合計の借入れ、貸付けとみなされる。

先物取引 - 期日前の先物取引は、評価日または決算日の入手可能な最新の価格で評価され、未実現損益は貸借対照表に計上されている。

為替先渡取引 - 期日前の為替先渡取引は、評価日または決算日の為替レートで評価され、未実現損益は貸借対照表に計上されている。キャッシュ・サブファンドの期日前の為替先渡取引は線形化法(期間按分)を用いて評価されている。

オプションの評価 - 証券取引所、または規則的に営業しており、一般に認知され公開されているその他の規制市場に正式に上場されているオプションは、評価日の終値に基づいて評価されているが、こうした価格がない場合は入手可能な最新の価格で評価されている。入手可能な最新の価格が適切でなければ、取締役会が慎重かつ誠実に見積もった実現可能な価額に基づいて評価される。通貨オプションは、市場価格で評価されている。

スワップ・本ファンドは、ボラティリティ・スワップ、相関スワップ、クレジット・デフォルト・スワップ、トータル・リターン・スワップ、インフレーション・スワップ、アセット・スワップ、金利スワップ、または通貨スワップを締結することが認められている。EURキャッシュ・サブファンドおよびUSDキャッシュ・サブファンドの純資産に含まれる金利スワップを除き、金利スワップ、ボラティリティ・スワップ、相関スワップ、バリアンス・スワップ、クレジット・デフォルト・スワップ、トータル・リターン・スワップ、インフレーション・スワップ、通貨スワップは契約で規定された評価要素に基づく市場価格で計上されている。キャッシュ・サブファンドの期日前のスワップは線形化法(期間按分)を用いて評価される。未実現純利益は貸借対照表の「スワップに係る評価益」の項目に含まれ、未実現純損失は貸借対照表の「スワップに係る評価損」の項目に含まれている。

短期金融市場商品 - 短期金融市場商品は、高い流動性、非常に短期の金融商品である。満期一日から一年未満の借入、貸出として、当該商品は参加者に使用される。短期金融市場商品について、増価額(取得原価と償却価額との差分)が保有有価証券に関する「有価証券に係る評価損益の増(減)」に計上される。当該商品が売却または償還された場合、その損益は「有価証券売却に係る実現(損)益」とみなされる。

モーゲージ関連証券 - TBA - TBAはMBS市場における一般的な取引形態であり、証券は将来の決められた日に決められた価格で、(Ginnie Mae、Fannie Mae、Freddie Mac等)モーゲージ・プールの中から購入される。購入時において、購入する証券は不明であるが主要な属性は定められている。購入時において、価格は設定されるものの、元本額は決定していない。TBAは保有有価証券明細において開示される。当該証券の購入は未決済であり、決済時に支払う金額は貸借対照表の「プローカーへの未払金」として開示される。TBAの実現損益、未実現損益の増減は、"証券売却にかかる純実現損益"、"ロングあるいは買戻し条件付きショートの未実現損益の純増減"の項目で損益および純資産変動計算書に開示される。

有価証券売却に係る実現(損)益-損益および純資産変動計算書の「有価証券売却に係る実現(損)益」の数値は、 売却した有価証券の取得原価と売却金額の差分を反映しており、時価および為替の影響が含まれている。

取引コスト・取引コストには、ブローカー手数料および有価証券およびデリバティブ取引について保管銀行が課す手数料が含まれている。取引手数料は、購入および売却された有価証券およびデリバティブの費用から除外されている。 当該費用は全て、「ブローカー及び取引手数料」に計上されている。

差金決済取引・差金決済取引は、各取引に帰属する金融費用を差し引いた、原証券の終値に基づいて評価される。差金決済取引を行う際に、SICAVは、取引金額の一定の割合に相当する現金、および/またはその他資産(以下、「当初証拠金」という。)をブローカーに担保として差し入れることを要求される可能性がある。その後、「変動証拠金」とし

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

て、原証券の価格変動に応じて、適宜、SICAVが差し入れ/受け入れを実施する。当会計期間における、未決済の取引について価値の変動は、原証券の価格変動を反映して、各評価時点の「値洗い」により未実現利益および損失として認識される。取引終了時の実現利益または損失は、取引開始時の価額と取引終了時の価額の差分に相当する。期日前の差金決済取引は、期末の各取引に帰属する未実現利益/(損失)に基づいて貸借対照表に含まれる。期日前の差金決済取引に帰属する分配/配当金も、期末の未実現利益/(損失)の価額に含まれている。差金決済取引では、通常は取引時に合意された金利を適用して日々の金融費用/収益を算出する。ショート・ポジションの差金決済取引については受取利息として、またロング・ポジションの差金決済取引については支払利息として会計処理される。

前へ次へ

SMBCファンドラップ・日本債

(1)中間貸借対照表

	当中間計算期間末
区分	平成31年3月25日現在
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	3,929,532,500
投資信託受益証券	206,798,193,983
親投資信託受益証券	1,005,486,445
未収入金	178,193,862
流動資産合計	211,911,406,790
資産合計	211,911,406,790
負債の部	
流動負債	
未払解約金	270,863,993
未払受託者報酬	33,444,504
未払委託者報酬	222,963,651
その他未払費用	829,152
流動負債合計	528,101,300
負債合計	528,101,300
純資産の部	
元本等	
元本	180,031,429,511
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金()	31,351,875,979
(分配準備積立金)	1,918,966,365
元本等合計	211,383,305,490
純資産合計	211,383,305,490
負債純資産合計	211,911,406,790

(2)中間損益及び剰余金計算書

区分	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日
	金額(円)
営業収益	
受取利息	15,561
有価証券売買等損益	4,784,741,658
営業収益合計	4,784,757,219
営業費用	
支払利息	1,602,323
受託者報酬	33,444,504
委託者報酬	222,963,651

三井住友DSアセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

その他費用	1,027,679
営業費用合計	259,038,157
営業利益又は営業損失()	4,525,719,062
経常利益又は経常損失()	4,525,719,062
中間純利益又は中間純損失()	4,525,719,062
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又 は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額 ()	110,706,930
期首剰余金又は期首欠損金()	25,952,493,956
剰余金増加額又は欠損金減少額	2,559,024,300
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	2,559,024,300
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,574,654,409
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	1,574,654,409
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	31,351,875,979

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(里女は云川万町にはの事項に対する注記)		
項目	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日	
	± 1/2017-373201	
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資信託受益証券及び親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。	
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2.収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。	

(中間貸借対昭表に関する注記)

(中間共自対無状に関する注記)		
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在	
1 . 元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	174,097,611,817円 16,482,796,096円 10,548,978,402円	
2 . 受益権の総数	180,031,429,511□	

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1.金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。

(デリバティブ取引等関係に関する注記) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

当中間計算期間末 (平成31年3月25日現在)

該当事項はありません。

(1日当たけ情報)

_	「口当だり情報)
ı	当中間計算期間末
١	平成31年 3 月25日現在
Ì	1口当たり純資産額
١	1.1741円
	「1口=1円(10,000口=11,741円)」

<参考>

当ファンドは、「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計 上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

同マザーファンドの状況は、前記「SMBCファンドラップ・日本グロース株」に記載のとおりであります。

<u>次へ</u> <u>前へ</u>

(参考)

当ファンドは、以下の投資信託受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に 計上された「投資信託受益証券」はこの投資信託受益証券です。

なお、以下に記載した情報は監査の対象外でありますが、三井住友アセットマネジメント株式会社 の委嘱に基づき、有限責任 あずさ監査法人による中間監査を受けております。

三井住友アセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三井住友DSアセットマネジメント株式会社に変更しました。

中間財務諸表

三井住友 / FOFs用日本債F(適格機関投資家限定)

(1)中間貸借対照表

(単位:円)

	第12期 (平成30年 7月25日現在)	第13期中間計算期間 (平成31年 1月25日現在)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	169,822,706	79,543,706
親投資信託受益証券	192,647,821,364	207,930,781,630
未収入金	<u> </u>	57,332,609
流動資産合計	192,817,644,070	208,067,657,945
資産合計	192,817,644,070	208,067,657,945
負債の部		
流動負債		
未払解約金	169,584,901	136,726,977
未払受託者報酬	19,465,589	21,686,512
未払委託者報酬	175,190,217	195,178,546
その他未払費用	272,993	279,011
流動負債合計	364,513,700	353,871,046
負債合計	364,513,700	353,871,046
純資産の部		
元本等		
元本	159,011,429,772	170,018,149,542
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	33,441,700,598	37,695,637,357
元本等合計	192,453,130,370	207,713,786,899
純資産合計	192,453,130,370	207,713,786,899
負債純資産合計	192,817,644,070	208,067,657,945

(2)中間損益及び剰余金計算書

(単位:円)

第12期中間計算期間 自 平成29年 7月26日 至 平成30年 1月25日 第13期中間計算期間 自 平成30年 7月26日 至 平成31年 1月25日

営業収益		
有価証券売買等損益	232,349,226	2,200,747,817
営業収益合計	232,349,226	2,200,747,817
営業費用		
支払利息	102,965	45,252
受託者報酬	16,270,610	21,686,512
委託者報酬	146,435,416	195,178,546
その他費用	291,450	319,233
営業費用合計	163,100,441	217,229,543
営業利益又は営業損失()	69,248,785	1,983,518,274
	69,248,785	1,983,518,274
ー 中間純利益又は中間純損失 ()	69,248,785	1,983,518,274
	34,181,534	20,015,420
期首剰余金又は期首欠損金()	23,515,436,096	33,441,700,598
剰余金増加額又は欠損金減少額	7,452,738,239	4,288,464,893
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少 額	-	-
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少 額	7,452,738,239	4,288,464,893
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,870,766,248	2,038,061,828
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 額	2,870,766,248	2,038,061,828
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加 額	-	-
分配金	-	<u>-</u>
中間剰余金又は中間欠損金()	28,132,475,338	37,695,637,357

(3)中間注記表

(重要な会計方針の注記)

	第13期中間計算期間
項目	自 平成30年 7月26日
	至 平成31年 1月25日

	<u>,</u>
有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、以下の通り、原則として時価で評価し
	ております。
	(1)金融商品取引所等に上場されている有価証券
	金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の
	最終相場に基づいて評価しております。
	(2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券
	金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業
	者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)、価格情報会社の
	提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。
	(3)時価が入手できなかった有価証券
	直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した
	場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価
	額により評価しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

項目		第12期		第13期中間計算期間	
		(平成30年 7月25日現在)		(平成31年 1月25日現在)	
1.	当中間計算期間の末	19	59,011,429,772□		170,018,149,542□
	日における受益権の				
	総数				
2 .	1単位当たり純資産の	1口当たり純資産額	1.2103円	1口当たり純資産額	1.2217円
	額	(10,000口当たりの純資産額	12,103円)	(10,000口当たりの純資産額	12,217円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	第13期中間計算期間	
供 日 	(平成31年 1月25日現在)	
1.中間貸借対照表計上額、時価及び差	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計	
額	上額と時価との差額はありません。	
2.時価の算定方法	(1) 有価証券(親投資信託受益証券)	
	「重要な会計方針の注記」に記載しております。	
	(2) 派生商品評価勘定(デリバティブ取引)	
	デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載してお	
	ります。	
	(3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等	
	これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該	
	帳簿価額を時価としております。	

(デリバティブ取引に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

	第12期	第13期中間計算期間	
項目	(平成30年 7月25日現在)	(平成31年 1月25日現在)	
期首元本額	114,597,813,749円	159,011,429,772円	
期中追加設定元本額	70,128,152,049円	20,712,384,368円	
期中一部解約元本額	25,714,536,026円	9,705,664,598円	

(参考)

三井住友 / FOFs 用日本債 F (適格機関投資家限定)は、「国内債券マザーファンド(B号)」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同マザーファンドの受益証券です。

なお、以下に記載した状況は、監査の対象外です。

国内債券マザーファンド(B号)

貸借対照表

(単位:円)

	(平成30年 7月25日現在)	(平成31年 1月25日現在)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	831,045,453	2,663,568,464
国債証券	102,723,077,660	96,175,195,680
地方債証券	33,313,697,500	41,519,457,300
特殊債券	40,103,671,243	43,391,044,745
社債券	31,129,063,000	40,074,298,000
未収入金	113,381,000	408,641,200
未収利息	356,216,564	362,000,848
前払費用	44,510,807	38,315,747
流動資産合計	208,614,663,227	224,632,521,984
資産合計	208,614,663,227	224,632,521,984
負債の部		
流動負債		
未払金	200,002,000	1,000,000,000
未払解約金	12,079,195	74,964,071
その他未払費用	19,303	115,060
流動負債合計	212,100,498	1,075,079,131
負債合計	212,100,498	1,075,079,131
純資産の部		
元本等		
元本	149,535,520,901	158,731,558,072
剰余金		
剰余金又は欠損金()	58,867,041,828	64,825,884,781
元本等合計	208,402,562,729	223,557,442,853
純資産合計	208,402,562,729	223,557,442,853
負債純資産合計	208,614,663,227	224,632,521,984

注記表

(重要な会計方針の注記)

D	自 平成30年 7月26日
項 目 	至 平成31年 1月25日

有価証券の評価基準及び評価方法	国債証券、地方債証券、特殊債券、社債券は個別法に基づき、以下の通り、原則と
	して時価で評価しております。
	(1)金融商品取引所等に上場されている有価証券
	金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等の
	最終相場に基づいて評価しております。
	(2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券
	金融商品取引所等に上場されていない有価証券は、原則として金融商品取引業
	者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)、価格情報会社の
	提供する価額または業界団体が公表する売買参考統計値等で評価しております。
	(3)時価が入手できなかった有価証券
	直近の最終相場等によって時価評価することが適当ではないと委託者が判断した
	場合には、委託者としての忠実義務に基づき合理的事由をもって時価と認める評価
	額により評価しております。

(貸借対照表に関する注記)

	項目	(平成30年 7月	25日現在)	(平成31年 1月	25日現在)
1.	当計算期間の末日に		149,535,520,901□		158,731,558,072□
	おける受益権の総数				
2 .	1単位当たり純資産の	1口当たり純資産額	1.3937円	1口当たり純資産額	1.4084円
	客頁	(10,000口当たりの純資産額	13,937円)	(10,000口当たりの純資産額	14,084円)

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	(平成31年 1月25日現在)
1.貸借対照表計上額、時価及び差額	金融商品は、原則として、すべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額
	と時価との差額はありません。

2.時価の算定方法	(1) 有価証券(国債証券、地方債証券、特殊債券、社債券)
	「重要な会計方針の注記」に記載しております。
	(2) 派生商品評価勘定(デリバティブ取引)
	デリバティブ取引については、「デリバティブ取引に関する注記」に記載してお
	ります。
	(3) コール・ローン、未収入金、未払金等の金銭債権および金銭債務等
	これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該
	帳簿価額を時価としております。

(デリバティブ取引に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

(平成30年 7月25日現在)	
開示対象ファンドの	
期首における当該親投資信託の元本額	111,967,152,856円
同期中における追加設定元本額	43,439,912,631円
同期中における一部解約元本額	5,871,544,586円
平成30年 7月25日現在における元本の内訳	
三井住友・年金プラン30	877,087,002円
三井住友・年金プラン 5 0	767,152,877円
三井住友・年金プラン70	240,881,479円
三井住友・DCバランスファンド(安定型)	79,821,398円
三井住友・DCバランスファンド(安定成長型)	140,307,233円
三井住友・DCバランスファンド(成長型)	43,962,192円
三井住友・DC国内債券アクティブ	300,403,009円
三井住友・日本債券年金ファンド	4,065,155,856円
SMAM・年金国内債券アクティブファンド(適格機関投資家専用)	4,352,736,048円
SMAM・バランスファンドVA安定型(適格機関投資家専用)	309,135,482円
SMAM・バランスファンドVA株40型(適格機関投資家専用)	1,165,529円
SMAM・バランスファンドVA株60型(適格機関投資家専用)	376,074円

SMAM・バランスファンドVA株80型(適格機関投資家専用)	159,200円
バランスファンドVA(安定運用型) < 適格機関投資家限定 >	129,566,584円
三井住友/FOFs用日本債F(適格機関投資家限定)	138,227,610,938円
合計	149,535,520,901円

(平成31年 1月25日現在)		
開示対象ファンドの		
期首における当該親投資信託の元本額	149,535,520,901円	
同期中における追加設定元本額	11,833,123,152円	
同期中における一部解約元本額	2,637,085,981円	
平成31年 1月25日現在における元本の内訳		
三井住友・年金プラン30	833,123,985円	
三井住友・年金プラン 5 0	707,101,192円	
三井住友・年金プラン70	218,648,363円	
三井住友・DCバランスファンド(安定型)	73,488,291円	
三井住友・DCバランスファンド(安定成長型)	123,934,776円	
三井住友・DCバランスファンド(成長型)	39,402,615円	
三井住友・DC国内債券アクティブ	299,218,759円	
三井住友・日本債券年金ファンド	4,144,493,939円	
SMAM・年金国内債券アクティブファンド(適格機関投資家専用)	4,285,347,537円	
SMAM・バランスファンドVA安定型(適格機関投資家専用)	265,994,599円	
SMAM・バランスファンドVA株40型(適格機関投資家専用)	1,102,623円	
SMAM・バランスファンドVA株60型(適格機関投資家専用)	343,214円	
SMAM・バランスファンドVA株80型(適格機関投資家専用)	138,423円	
バランスファンドVA(安定運用型)<適格機関投資家限定>	103,049,896円	
三井住友/FOFs用日本債F(適格機関投資家限定)	147,636,169,860円	
合計	158,731,558,072円	

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

SMBCファンドラップ・米国債

(1)中間貸借対照表

(1)中间具值划炽衣		
	当中間計算期間末	
区分	平成31年 3 月25日現在	
	金額(円)	
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	532,846,774	
投資信託受益証券	24,105,348,114	
親投資信託受益証券	115,685,683	
未収入金	19,735,679	
流動資産合計	24,773,616,250	
資産合計	24,773,616,250	
負債の部		
流動負債		
未払解約金	18,735,274	
未払受託者報酬	3,882,006	
未払委託者報酬	32,350,437	
その他未払費用	517,312	
流動負債合計	55,485,029	
負債合計	55,485,029	
純資産の部		
元本等		
元本	20,808,526,049	
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	3,909,605,172	
(分配準備積立金)	301,165,072	
元本等合計	24,718,131,221	
純資産合計	24,718,131,221	
負債純資産合計	24,773,616,250	

(2)中間損益及び剰余金計算書

	当中間計算期間
区分	自 平成30年 9 月26日
	至 平成31年 3 月25日
	金額(円)
営業収益	
受取利息	1,729
有価証券売買等損益	525,549,432
営業収益合計	525,551,161
営業費用	
支払利息	193,198
受託者報酬	3,882,006
委託者報酬	32,350,437

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書 (内国投資信託受益証券)

その他費用	540,228
営業費用合計	36,965,869
営業利益又は営業損失()	488,585,292
経常利益又は経常損失()	488,585,292
中間純利益又は中間純損失()	488,585,292
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又	
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	3,898,271
()	
期首剰余金又は期首欠損金()	3,293,756,294
剰余金増加額又は欠損金減少額	329,969,175
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	329,969,175
剰余金減少額又は欠損金増加額	198,807,318
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	198,807,318
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	3,909,605,172

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

重亜か入計士外に係る車項に関する注記)

(里安な会計力針に係る事項に	に関する注記)		
項目	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日		
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資信託受益証券及び親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。		
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。		
2.収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。		

(中間貸借対昭表に関する注記)

(中国員旧対照衣に関する注記)	
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1.元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	20,023,501,997円 1,993,347,445円 1,208,323,393円
2 . 受益権の総数	20,808,526,049□

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在	
1.金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。	

(デリバティブ取引等関係に関する注記) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

当中間計算期間末(平成31年3月25日現在)

該当事項はありません。

(1日当たけ情報)

(「口ヨだり情報)		
	当中間計算期間末	
	平成31年3月25日現在	
1口当たり純資産額		
		1.1879円
		「1口=1円(10,000口=11,879円)」

<参考>

当ファンドは、「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計 上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

同マザーファンドの状況は、前記「SMBCファンドラップ・日本グロース株」に記載のとおりであります。

<u>次へ</u> <u>前へ</u>

(参考)

当ファンドは、以下の投資信託受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」はこの投資信託受益証券です。

なお、以下に記載した情報は監査の対象外でありますが、ブラックロック・ジャパン株式会社の委嘱に基づき、PwCあらた有限責任監査法人による中間監査を受けております。

中間財務諸表

ブラックロック / FOFs用米国債F(適格機関投資家限定)

(1) 中間貸借対照表

項目	前計算期間末 (2018年 7 月25日現在)	当中間計算期間末 (2019年 1 月25日現在)
· 块 日	金 額(円)	金 額(円)
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	21,983,249,665	23,793,507,559
未収入金	16,493,489	22,330,815
流動資産合計	21,999,743,154	23,815,838,374
資産合計	21,999,743,154	23,815,838,374
負債の部		
流動負債		
未払解約金	16,493,489	22,330,815
未払受託者報酬	3,200,491	3,763,961
未払委託者報酬	40,540,066	47,677,489
その他未払費用	480,600	480,600
流動負債合計	60,714,646	74,252,865
負債合計	60,714,646	74,252,865
純資産の部		
元本等		
元本	17,023,081,399	18,334,540,300
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	4,915,947,109	5,407,045,209
(分配準備積立金)	1,195,391,035	1,128,467,419
元本等合計	21,939,028,508	23,741,585,509
純資産合計	21,939,028,508	23,741,585,509
負債純資産合計	21,999,743,154	23,815,838,374

(2) 中間損益及び剰余金計算書

項目	前中間計算期間 (自 2017年 7 月26日 至 2018年 1 月25日)	当中間計算期間 (自 2018年 7 月26日 至 2019年 1 月25日)
	金額(円)	金 額(円)
営業収益		
有価証券売買等損益	388,298,075	154,294,121
営業収益合計	388,298,075	154,294,121
営業費用		
受託者報酬	2,750,079	3,763,961
委託者報酬	34,834,745	47,677,489
その他費用	480,600	480,600
営業費用合計	38,065,424	51,922,050
営業利益又は営業損失()	426,363,499	102,372,071
経常利益又は経常損失()	426,363,499	102,372,071
中間純利益又は中間純損失()	426,363,499	102,372,071
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額 又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額()	15,628,182	7,850,265
期首剰余金又は期首欠損金()	3,685,662,836	4,915,947,109
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,143,497,308	692,856,368
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は 欠損金減少額	1,143,497,308	692,856,368
剰余金減少額又は欠損金増加額	459,191,003	296,280,074
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は 欠損金増加額	459,191,003	296,280,074
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金()	3,927,977,460	5,407,045,209

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法

親投資信託受益証券は移動平均法に基づき、当該親投資信託受益証券の基準価額で時価評価しております。

2 収益及び費用の計上基準

有価証券売買等損益の計上基準

約定日基準で計上しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

前計算期間末 当中間計算期間末 当中間計算期間末 (2018年7月25日現在) (2019年1月25日現在)
--

1 当該中間計算期間の末日に おける受益権総数	17,023,081,399□	18,334,540,300□
2 1口当たり純資産額	1.2888円	1.2949円

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	前中間計算期間 (自 2017年 7 月26日 至 2018年 1 月25日)	当中間計算期間 (自 2018年7月26日 至 2019年1月25日)
資産運用の権限を再委託する場合 の当該委託費用	15,702,763円	21,491,993円

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

前計算期間末 (2018年 7 月25日現在)	当中間計算期間末 (2019年 1 月25日現在)		
1 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価 で評価しているため、貸借対照表計上額と時価と の差額はありません。	1 中間貸借対照表計上額、時価及び差額 中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価 で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価と の差額はありません。		
2 時価の算定方法 (1) 有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」 に記載しております。 (2) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、時価は 帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額 によっております。	2 時価の算定方法 (1) 有価証券 同左 (2) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 同左		
3 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された 価額が含まれております。当該価額の算定におい ては一定の前提条件等を採用しているため、異な る前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	3 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 同左		
4 金銭債権の計算期間末日後の償還予定額 金銭債権については全て1年以内に償還予定であ ります。	4 金銭債権の中間計算期間末日後の償還予定額 同左		

(その他の注記)

1 期中元本変動額

項目	前計算期間末 (2018年 7 月25日現在)	当中間計算期間末 (2019年 1 月25日現在)
期首元本額	11,961,973,863円	17,023,081,399円
期中追加設定元本額	7,779,319,069円	2,335,536,163円
期中一部解約元本額	2,718,211,533円	1,024,077,262円

- 2 有価証券関係 該当事項はありません。
- 3 デリバティブ取引関係 該当事項はありません。

(参考情報)

当ファンドは、「ブラックロック米国債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同マザーファンドの受益証券であります。同マザーファンドの2019年1月25日現在(以下「計算日」という)の状況は次の通りであります。

なお、以下に記載した状況は監査の対象外であります。

「ブラックロック米国債券マザーファンド」の状況

(1) 貸借対照表

項目	(2019年 1 月25日現在)
切 日	金額(円)
資産の部	
流動資産	
預金	185,436,662
金銭信託	94,334,288
国債証券	7,610,141,963
地方債証券	15,970,661
特殊債券	6,069,444,265
社債券	9,535,742,919
派生商品評価勘定	32,250,572
未収入金	336,328,651
未収利息	147,974,226
前払費用	18,537,624
流動資産合計	24,046,161,831
資産合計	24,046,161,831
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	20,907,397
前受金	717,035
未払金	208,176,802
未払解約金	22,330,815
流動負債合計	252,132,049
負債合計	252,132,049
純資産の部	
元本等	
元本	17,281,745,758
剰余金	
剰余金又は欠損金()	6,512,284,024
元本等合計	23,794,029,782
純資産合計	23,794,029,782
負債純資産合計	24,046,161,831

(注)親投資信託の計算期間は、原則として、毎年7月26日から7月25日までであります。

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法

公社債は個別法に基づき、原則として以下の通り時価評価しております。

(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券

金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として当該取引所等における計算日において知りうる直近の最終相場 で評価しております。

(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券

当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の店頭売買参考統計値(平均値)、金融機関の提示する価額又 は価格情報会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。

(3) 時価が入手できなかった有価証券

適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠 実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認 めた価額で評価しております。

2 デリバティブの評価基準及び評価方法

(1) 債券先物取引及び金利先物取引

個別法に基づき、原則として時価評価しております。時価評価にあたっては、原則として、当該取引所の発表する計算日 に知り得る直近の日の清算値段又は最終相場で評価しております。

(2) 為替予約取引

個別法に基づき、原則としてわが国における計算日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。

3 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準

外貨建資産・負債の円換算については原則として、わが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算して おります。

その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

外貨建資産等の会計処理

外貨建資産等については、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条の規定に基づき、通貨 の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第 61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。

(貸借対照表に関する注記)

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
項目		(2019年 1 月25日現在)
	1 当該計算日における受益権総数	17,281,745,758□
	2 一口当たり純資産額	1.3768円

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

(2019年1月25日現在)

貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との 差額はありません。

2 時価の算定方法

- (1) 有価証券
- 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。
- (2) デリバティブ取引

デリバティブ取引については、「(その他の注記)」の「3 デリバティブ取引関係」に記載しております。

(3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務

これらの科目は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

3 金融商品の時価等に関する事項の補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額 又は計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではあ りません。

4 金銭債権の計算日後の償還予定額

金銭債権については全て1年以内に償還予定であります。

(その他の注記)

1 本報告書における開示対象ファンドの当該中間計算期間における当該親投資信託の元本額の変動及び計算日における元本の内訳

(2019年 1 月25日現在)	
同中間計算期間の期首元本額	16,079,029,890円
 同中間計算期間中の追加設定元本額 	2,187,730,679円
 同中間計算期間中の一部解約元本額 	985,014,811円
同中間計算期間末日の元本額	17,281,745,758円

当該親投資信託受益証券を投資対象とする投資信託の元本額は次の通りです。

ブラックロック / FOFs用米国債F(適格機関投資家限定)

17.281.745.758円

合計 17,281,745,758円

- 有価証券関係
 該当事項はありません。
- 3 デリバティブ取引関係 取引の時価等に関する事項

債券関連

					亚分田山首(77四)
		(2019年 1 月		月25日現在)	
区分	種類	契約額等(F	9)	n+ /# / FR \	÷::/:::H > + / (P)
			うち 1 年超(円)	時価(円)	評価損益(円)
	债券先物取引 売建				
	アメリカドル	1,797,581,152	-	1,815,918,270	18,337,118
市場取引	買建 アメリカドル	2,165,590,747	-	2,195,273,098	29,682,351
	┃ ┃ 金利先物取引 ┃ ・売建				
	アメリカドル	26,697,436	-	26,699,494	2,058
	合計	3,989,869,335	-	4,037,890,862	11,343,175

(注1) 時価の算定方法

債券先物取引及び金利先物取引

- 1 当該取引所の発表する計算日に知り得る直近の日の清算値段または最終相場で評価しております。
- 2 外貨建先物取引の時価は、計算日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算しております。
- (注2) 上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

SMBCファンドラップ・欧州債

(1)中間貸借対照表

(一)中間負借对照表	
	当中間計算期間末
区分	平成31年 3 月25日現在
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	382,475,937
投資信託受益証券	17,026,092,753
親投資信託受益証券	86,104,012
未収入金	13,830,523
流動資産合計	17,508,503,225
資産合計	17,508,503,225
負債の部	
流動負債	
未払解約金	13,141,457
未払受託者報酬	2,767,175
未払委託者報酬	23,060,189
その他未払費用	438,700
流動負債合計	39,407,521
負債合計	39,407,521
純資産の部	
元本等	
元本	14,360,995,068
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金()	3,108,100,636
(分配準備積立金)	543,708,581
元本等合計	17,469,095,704
純資産合計	17,469,095,704
負債純資産合計	17,508,503,225

(2)中間損益及び剰余金計算書

	当中間計算期間
区分	自 平成30年 9 月26日
△ 刀	至 平成31年 3 月25日
	金額(円)
営業収益	
受取利息	1,368
有価証券売買等損益	427,946,134
営業収益合計	427,944,766
営業費用	
支払利息	140,454
受託者報酬	2,767,175
委託者報酬	23,060,189

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

その他費用	455,085
営業費用合計	26,422,903
営業利益又は営業損失()	454,367,669
経常利益又は経常損失()	454,367,669
中間純利益又は中間純損失()	454,367,669
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又	
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	34,519,957
()	
期首剰余金又は期首欠損金()	3,444,716,473
剰余金増加額又は欠損金減少額	293,525,379
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	293,525,379
剰余金減少額又は欠損金増加額	210,293,504
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	210,293,504
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	3,108,100,636

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(主女な云川刀川にぶる事項に	
項目	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日
	至 平成30年 9 月26日
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資信託受益証券及び親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。
2.収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。

(中間貸借対昭表に関する注記)

(中間負債対無状に関する圧配)	
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1 . 元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	13,812,512,214円 1,399,066,228円 850,583,374円
2 . 受益権の総数	14,360,995,068口

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在	
1 . 金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。	

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

当中間計算期間末(平成31年3月25日現在)

該当事項はありません。

(1日当たけ情報)

(「ロヨたり情報)		
	当中間計算期間末	
	平成31年3月25日現在	
1口当たり純資産額		
		1.2164円
		「1口=1円(10,000口=12,164円)」

<参考>

当ファンドは、「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計 上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

同マザーファンドの状況は、前記「SMBCファンドラップ・日本グロース株」に記載のとおりであります。

<u>前へ</u> 次へ

(参考)

当ファンドは、以下の投資信託受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」はこの投資信託受益証券です。

なお、以下に記載した情報は監査の対象外でありますが、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社の委嘱に基づき、PwCあらた有限責任監査法人による中間監査を受けております。

ドイチェ / FOFs用欧州債F (適格機関投資家限定)

(1)中間貸借対照表

	第12期計算期間	第13期中間計算期間
区分	(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	14,957,645	4,637,479
親投資信託受益証券	16,115,671,971	16,812,973,767
流動資産合計	16,130,629,616	16,817,611,246
資産合計	16,130,629,616	16,817,611,246
負債の部		
流動負債		
未払解約金	12,558,477	11,792,457
未払受託者報酬	4,262,826	4,503,986
未払委託者報酬	36,660,226	38,734,222
未払利息	40	12
その他未払費用	648,000	1,011,420
流動負債合計	54,129,569	56,042,097
負債合計	54,129,569	56,042,097
純資産の部		
元本等		
元本	12,597,198,758	13,646,149,016
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	3,479,301,289	3,115,420,133
(分配準備積立金)	780,045,686	735,466,695
元本等合計	16,076,500,047	16,761,569,149
純資産合計	16,076,500,047	16,761,569,149
負債純資産合計	16,130,629,616	16,817,611,246

(2)中間損益及び剰余金計算書

	第12期中間計算期間	第13期中間計算期間
∇∆	(自 平成29年7月26日	(自 平成30年7月26日
区分	至 平成30年1月25日)	至 平成31年1月25日)
	金額(円)	金額(円)
営業収益		
有価証券売買等損益	834,289,328	590,322,033
営業収益合計	834,289,328	590,322,033
営業費用		
支払利息	6,275	3,140
受託者報酬	3,859,463	4,503,986
委託者報酬	33,191,345	38,734,222
その他費用	1,004,400	1,011,420
営業費用合計	38,061,483	44,252,768
営業利益又は営業損失()	796,227,845	634,574,801
経常利益又は経常損失()	796,227,845	634,574,801
中間純利益又は中間純損失()	796,227,845	634,574,801
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又		
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	39,623,812	18,708,354
()		
期首剰余金又は期首欠損金()	2,727,951,384	3,479,301,289
剰余金増加額又は欠損金減少額	928,656,909	465,608,409
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損	928,656,909	465,608,409
金減少額		, ,
剰余金減少額又は欠損金増加額	349,848,456	213,623,118

中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	349,848,456	213,623,118
分配金	•	-
中間剰余金又は中間欠損金()	4,063,363,870	3,115,420,133

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

A CONTRACT OF THE CONTRACT OF	
有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券
	移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

項目	第12期計算期間 (平成30年7月25日現在)	第13期中間計算期間 (平成31年1月25日現在)
1.受益権の総数	12,597,198,758	13,646,149,016
2.1口当たり純資産額	1.2762円	1.2283円
(1万口当たり純資産額)	(12,762円)	(12,283円)

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第12期中間計算期間 (自 平成29年7月26日 至 平成30年1月25日)	第13期中間計算期間 (自 平成30年7月26日 至 平成31年1月25日)
信託財産の運用の指図に係る権限 の全部又は一部を委託するために 要する費用として委託者報酬の中 から支弁している額	純資産総額に対して年率0.2%以内 の額	同左

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	第12期計算期間 (平成30年7月25日現在)	第13期中間計算期間 (平成31年1月25日現在)
1.中間貸借対照表計上額、時価及 びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計 上しているため、その差額はありませ ん。	中間貸借対照表計上額は中間計算期 間末日の時価で計上しているため、そ の差額はありません。
2.時価の算定方法	(1)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間で決済され、 時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(1)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 同左
	(2)売買目的有価証券 (重要な会計方針に係る事項に関す る注記)に記載しております。	(2)売買目的有価証券 同左
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(デリバティブ取引に関する注記) 該当事項はありません。

(その他の注記)

7 4 4 10 4 12 10		
15 D	第12期計算期間 (平成30年7月25日現在)	第13期中間計算期間 (平成31年1月25日現在)
項目 項目	(平成30年7月23日現在)	(平成31年1月23日現任 <i>)</i>
	金額(円)	金額(円)
元本の推移		
期首元本額	10,228,617,309	12,597,198,758
期中追加設定元本額	5,254,351,869	1,825,730,637
期中一部解約元本額	2,885,770,420	776,780,379

(参考情報)

当ファンドは「ドイチェ・ヨーロッパ インカム オープン マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同親投資信託の受益証券です。

なお、当ファンドの中間計算期間末日における同親投資信託の状況は次の通りです。

「ドイチェ・ヨーロッパ インカム オープン マザーファンド」の状況 以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

(1) 貸借対照表

区分	(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)
<u></u>	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
預金	130,268,180	274,838,675
コール・ローン	56,630,797	42,303,441
国債証券	12,755,666,685	13,501,900,860
地方債証券	651,741,640	823,026,657
特殊債券	1,336,781,633	1,451,700,188
社債券	2,975,699,108	2,424,659,169
派生商品評価勘定	13,196,899	35,221,946
未収利息	192,401,220	214,730,090
前払費用	9,121,734	8,710,224
差入委託証拠金	77,016,386	52,595,314
流動資産合計	18,198,524,282	18,829,686,564
資産合計	18,198,524,282	18,829,686,564
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	29,988,190	38,613,848
未払利息	155	115
流動負債合計	29,988,345	38,613,963
負債合計	29,988,345	38,613,963
純資産の部		
元本等		
元本	8,021,629,528	8,597,038,763
剰余金		
剰余金又は欠損金()	10,146,906,409	10,194,033,838
元本等合計	18,168,535,937	18,791,072,601
純資産合計	18,168,535,937	18,791,072,601
負債純資産合計	18,198,524,282	18,829,686,564

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.有価証券の評価基準及び評価方	国債証券、地方債証券、特殊債券及び社債券につきましては個別法に基づ	
法	き、以下の通り原則として時価で評価しております。	
	┃(1)金融商品取引所等に上場されている有価証券	
	金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として、金融商品取引	
	所等における計算期間末日の最終相場(外貨建証券等の場合は計算期間末日に	
	おいて知りうる直近の最終相場)で評価しております。	
	計算期間の末日に当該金融商品取引所等の最終相場がない場合には、当該金	
	融商品取引所等における直近の日の最終相場で評価しておりますが、直近の日	
	の最終相場によることが適当でないと認められた場合は、当該金融商品取引所	
	等における計算期間末日又は直近の日の気配相場で評価しております。	
	(2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券	
	当該有価証券については、日本証券業協会の公社債店頭売買参考統計値、金	
	融機関の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)又は価格提供会社の	
	提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。	
	(3)時価が入手できなかった有価証券	
	適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定でき	
	ない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的	
	事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事	
	由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2.デリバティブの評価基準及び評	│(1)先物取引については、個別法に基づき、原則として、計算日に知りうる直│	
┃ 価方法	近の日の、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場を用いております。	
	│(2)為替予約の評価は、個別法に基づき、原則として、わが国における計算期 │	
	間末日の対顧客先物相場の仲値によって計算しております。ただし、為替予約	
	のうち対顧客先物相場が発表されていない通貨については、対顧客相場の仲値	
	によって計算しております。	
3.その他財務諸表作成のための基	外貨建取引等の処理基準	
本となる重要な事項	「投資信託財産の計算に関する規則」第60条及び第61条に基づいております。	

(貸借対照表に関する注記)

Technolic stellar comment			
	項目	(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)
	1.受益権の総数	8,021,629,528□	8,597,038,763□
ĺ	2.1口当たり純資産額	2.2649円	2.1858円
	(1万口当たり純資産額)	(22,649円)	(21,858円)

(金融商品に関する注記) 金融商品の時価等に関する事項

		, ,
項目	(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)
1.貸借対照表計上額、時価及びそ	貸借対照表計上額は期末の時価で計	同左
の差額	上しているため、その差額はありませ	
	ん。	
2.時価の算定方法	(1)有価証券及びデリバティブ取引以	(1)有価証券及びデリバティブ取引以
	外の金融商品	外の金融商品
	有価証券及びデリバティブ取引以外	同左
	の金融商品は、短期間で決済され、時	
	価は帳簿価額と近似していることか	
	ら、当該金融商品の帳簿価額を時価と	
	しております。	
	(2)売買目的有価証券	(2)売買目的有価証券
	(重要な会計方針に係る事項に関す	同左
	る注記)に記載しております。	
	(3)デリバティブ取引	(3)デリバティブ取引
	(デリバティブ取引に関する注記)に	同左
	記載しております。	

3.金融商品の時価等に関する事項	金融商品の時価には、市場価格に基	同左	
についての補足説明	づく価額のほか、市場価格がない場合		
	には合理的に算定された価額が含まれ		
	ております。当該価額の算定において		
	は一定の前提条件等を採用しているた		
	め、異なる前提条件等によった場合、		
	当該価額が異なることもあります。ま		
	た、デリバティブ取引に関する契約額		
	等はあくまでもデリバティブ取引にお		
	ける名目的な契約額であり、当該金額		
	自体がデリバティブ取引のリスクの大		
	きさを示すものではありません。		

(デリバティブ取引に関する注記) 取引の時価等に関する事項 (通貨関連)

(地具因)	-,	(平成30年7月25日現在)			
区分	種類	契約額等(円)	うた1年却(田)	時価(円)	評価損益(円)
	為替予約取引 買建		うち1年超(円)		
	ユーロ	282,702,630	-	285,037,110	2,334,480
	イギリスポンド	15,549,546	-	15,580,950	31,404
	スイスフラン	330,960,451	-	336,270,000	5,309,549
	スウェーデンクローナ	90,257,189	-	90,990,200	733,011
	ノルウェークローネ	376,787,155	-	379,440,000	2,652,845
	チェココルナ	3,031,341	-	3,036,000	4,659
市場取引以外	ハンガリーフォリント	6,036,016	-	5,988,000	48,016
の取引	ポーランドズロチ	7,973,916	_	8,115,040	141,124
	売建				
	ユーロ	830,595,614	-	841,992,792	11,397,178
	イギリスポンド	207,897,480	-	207,160,800	736,680
	スイスフラン	3,325,800	-	3,362,700	36,900
	スウェーデンクローナ	19,065,000	-	18,930,000	135,000
	ノルウェークローネ	18,550,350	-	18,564,000	13,650
	チェココルナ	33,864,000	-	34,408,000	544,000
	合計	2,226,596,488	-	2,248,875,592	39,008

	(平成31年1月25日現在)				
区分	種類	契約額等(円)	うち1年超(円)	時価(円)	評価損益(円)

	為替予約取引 買建				
	ユーロ	53,408,580	-	51,511,389	1,897,191
	イギリスポンド	29,609,155	-	30,917,000	1,307,845
	スイスフラン	356,171,966	-	344,729,415	11,442,551
	スウェーデンクローナ	108,079,053	-	103,828,920	4,250,133
市場取引	ノルウェークローネ	388,444,274	-	373,431,600	15,012,674
以外の取 引	ハンガリーフォリント	5,994,138	-	5,836,500	157,638
	ポーランドズロチ	13,988,084	-	13,852,680	135,404
	売建				
	ユーロ	902,286,670	-	869,781,668	32,505,002
	イギリスポンド	22,594,580	-	22,720,400	125,820
	チェココルナ	30,814,000	-	29,884,000	930,000
	合計	1,911,390,500	-	1,846,493,572	1,721,436

(注1)時価の算定方法

- 1.対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。
 - 為替予約の受渡日(以下「当該日」という。)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。
 - 当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。
 - ・当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている対顧客先物相場のうち当該日に最 も近い前後2つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
 - ・当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。
- 2.対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客相場の仲値で評価しております。

(注2)デリバティブ取引にヘッジ会計は適用されておりません。

(債券関連)

	· <i>J</i>				
		(平成30年7月25日現在)			
区分	種類	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
			うち1年超(円)	н <u>д</u> IM(I Л)	计侧积型(11)
市場	債券先物取引				
取引	売建	3,623,759,438	-	3,640,589,737	16,830,299
	合計	3,623,759,438	-	3,640,589,737	16,830,299

		(平成31年1月25日現在)			
区分	種類	契約額等(円)		時価(円)	評価損益(円)
			うち1年超(円)	h4.1m(口)	计训练型(几)
市場	債券先物取引				
取引	売建	247,041,567	-	252,154,905	5,113,338
	合計	247,041,567	-	252,154,905	5,113,338

(注1)時価の算定方法

- 1. 先物取引の残高表示は、契約額によっております。
- 2. 先物取引の評価においては、原則として、計算日に知りうる直近の日の、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

(注2)デリバティブ取引にヘッジ会計は適用されておりません。

(その他の注記)

項目	(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)
	金額(円)	金額(円)
1.元本の推移		
期首元本額	6,922,022,093	8,021,629,528
期中追加設定元本額	1,995,266,033	723,092,790
期中一部解約元本額	895,658,598	147,683,555
期末元本額	8,021,629,528	8,597,038,763
2.元本の内訳		
ドイチェ・ヨーロッパ インカム オープン	614,739,658	568,425,357
ドイチェ / FOFs用欧州債F (適格機関投資家限定)	7,115,401,109	7,691,908,577
ドイチェ欧州債券オープン(適格機関投資家専用)	291,488,761	336,704,829

EDINET提出書類 三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

SMBCファンドラップ・新興国債

(1)中間貸借対照表

(1)中间具值划点农	
	当中間計算期間末
区分	平成31年 3 月25日現在
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	243,370,171
投資信託受益証券	11,639,065,277
親投資信託受益証券	51,704,333
未収入金	9,558,779
流動資産合計	11,943,698,560
資産合計	11,943,698,560
負債の部	
流動負債	
未払解約金	9,079,201
未払受託者報酬	1,828,582
未払委託者報酬	15,238,454
その他未払費用	344,347
流動負債合計	26,490,584
負債合計	26,490,584
純資産の部	
元本等	
元本	6,444,813,512
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金()	5,472,394,464
(分配準備積立金)	722,837,549
元本等合計	11,917,207,976
純資産合計	11,917,207,976
負債純資産合計	11,943,698,560

(2)中間損益及び剰余金計算書

	当中間計算期間
区分	自 平成30年 9 月26日
	至 平成31年 3 月25日
	金額(円)
営業収益	
受取利息	893
有価証券売買等損益	505,534,983
営業収益合計	505,535,876
営業費用	
支払利息	92,515
受託者報酬	1,828,582
委託者報酬	15,238,454

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

354,966
17,514,517
488,021,359
488,021,359
488,021,359
423,354
4,829,387,990
453,583,429
453,583,429
,
298,174,960
209 174 060
298,174,960
-
5,472,394,464

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(里女は云計刀町にはる事項に関する注記 <i>)</i>			
項目	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日		
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資信託受益証券及び親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。		
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。		
2 . 収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。		

(中間貸借対昭表に関する注記)

(中間負債対無权に関する注記)	
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1 . 元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	6,237,877,042円 592,373,500円 385,437,030円
2 . 受益権の総数	6,444,813,512□

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

小田 こう 日本 できょう りまた			
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在		
1.金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。		
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。		

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

当中間計算期間末 (平成31年3月25日現在)

該当事項はありません。

(1日当たけ情報)

	(「口当たり情報)
ſ	当中間計算期間末
	平成31年 3 月25日現在
Ī	1 口当たり純資産額
	1.8491円
	「1口=1円(10,000口=18,491円)」

<参考>

当ファンドは、「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計 上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

同マザーファンドの状況は、前記「SMBCファンドラップ・日本グロース株」に記載のとおりであります。

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(参考)

当ファンドは、以下の投資信託受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」はこの投資信託受益証券です。

なお、以下に記載した情報は監査の対象外でありますが、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社の委嘱に基づき、PWCあらた有限責任監査法人による中間監査を受けております。

中間財務諸表

FOFs用新興国債F(適格機関投資家限定)

(1)中間貸借対照表

区分	注記番号	第12期 (平成30年 7 月25日現在)	第13期中間計算期間 (平成31年 1 月25日現在)
	笛写	金額(円)	金額(円)
資産の部			
流動資産			
親投資信託受益証券		10,530,723,877	11,360,476,820
未収入金		7,851,084	10,736,793
流動資産合計		10,538,574,961	11,371,213,613
資産合計		10,538,574,961	11,371,213,613
負債の部			
流動負債			
未払解約金		7,851,084	10,736,793
未払受託者報酬		2,609,916	2,938,200
未払委託者報酬		30,796,914	34,670,726
その他未払費用		430,963	1,154,134
流動負債合計		41,688,877	49,499,853
負債合計		41,688,877	49,499,853
純資産の部			
元本等			
元本		5,581,348,338	5,975,079,352
剰余金			
剰余金又は欠損金()		4,915,537,746	5,346,634,408
(分配準備積立金)		1,091,061,610	1,022,773,865
元本等合計		10,496,886,084	11,321,713,760
純資産合計		10,496,886,084	11,321,713,760
負債純資産合計		10,538,574,961	11,371,213,613

(2)中間損益及び剰余金計算書

区分	注記番号	第12期中間計算期間 自 平成29年 7 月26日 至 平成30年 1 月25日	第13期中間計算期間 自 平成30年 7 月26日 至 平成31年 1 月25日
		金額(円)	金額(円)

		訂正有価証券届出書(内国投資信託
営業収益		
有価証券売買等損益	15,009,823	130,698,115
営業収益合計	15,009,823	130,698,115
営業費用		
受託者報酬	2,294,363	2,938,200
委託者報酬	27,073,433	34,670,726
その他費用	261,194	1,154,134
営業費用合計	29,628,990	38,763,060
営業利益又は営業損失()	14,619,167	91,935,055
経常利益又は経常損失()	14,619,167	91,935,055
中間純利益又は中間純損失()	14,619,167	91,935,055
一部解約に伴う中間純利益金額の分配 額又は一部解約に伴う中間純損失金額 の分配額())	19,566,794	8,728,773
期首剰余金又は期首欠損金()	3,769,030,377	4,915,537,746
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,144,529,202	660,333,620
中間追加信託に伴う剰余金増加額又 は欠損金減少額	1,144,529,202	660,333,620
剰余金減少額又は欠損金増加額	504,697,002	329,900,786
中間一部解約に伴う剰余金減少額又 は欠損金増加額	504,697,002	329,900,786
分配金	-	<u>-</u>
中間剰余金又は中間欠損金()	4,374,676,616	5,346,634,408

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区分	第12期 自 平成29年 7 月26日 至 平成30年 7 月25日	第13期中間計算期間 自 平成30年 7 月26日 至 平成31年 1 月25日
有価証券の評価基準及び評価方 法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受 益証券の基準価額で評価しておりま す。	親投資信託受益証券同左

(中間貸借対照表に関する注記)

区分	第12期 (平成30年7月25日現在)	第13期中間計算期間 (平成31年 1 月25日現在)
1 . 元本の推移		
期首元本額	4,075,674,119円	5,581,348,338円
期中追加設定元本額	2,450,010,775円	768,850,543円
期中一部解約元本額	944,336,556円	375,119,529円
2 . 受益権の総数	5,581,348,338□	5,975,079,352□

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区分	第12期 自 平成29年 7 月26日 至 平成30年 7 月25日	第13期中間計算期間 自 平成30年 7 月26日 至 平成31年 1 月25日
1.中間貸借対照表計上額、時価 及びこれらの差額	金融商品は時価で計上しているため 記載を省略しております。	同左
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券以外の金融商品 有価証券以外の金融商品について は、短期間で決済され、時価は帳簿 価額と近似しているため、当該帳簿 価額を時価としております。	(1)有価証券以外の金融商品 同左
	(2)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に 関する注記)」の「有価証券の評価 基準及び評価方法」に記載しており ます。	(2)有価証券 同左
3.金融商品の時価等に関する事 項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(デリバティブ取引等に関する注記) 該当事項はありません。

(1口当たり情報)

区分	第12期 (平成30年 7 月25日現在)	第13期中間計算期間 (平成31年 1 月25日現在)
1口当たり純資産額	1.8807円	1.8948円

(重要な後発事象に関する注記) 該当事項はありません。

参考情報

本ファンドは、「新成長国債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同親投資信託の受益証券です。

同親投資信託の状況は以下の通りです。

なお、以下に記載した情報は監査対象外であります。

(1)貸借対照表

区分		(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)	
		金額 (円)	金額(円)	
資産の部				

		訂正有価証券届出書(内国投資信
流動資産		
預金	1,419,264,276	669,627,918
コール・ローン	22,936,830	10,060,644
国債証券	9,995,567,580	10,574,234,722
地方債証券	107,813,527	102,026,440
特殊債券	1,123,653,488	1,385,444,490
社債券	3,403,832,543	3,854,588,756
派生商品評価勘定	53,962,528	163,972,609
未収入金	-	76,211,869
未収利息	216,087,210	228,671,806
前払費用	11,202,901	16,140,665
差入委託証拠金	75,020,334	6,592,577
流動資産合計	16,429,341,217	17,087,572,496
資産合計	16,429,341,217	17,087,572,496
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	52,496,368	83,044,413
未払金	67,865,175	239,721,079
未払解約金	13,404,346	34,110,366
未払利息	63	27
流動負債合計	133,765,952	356,875,885
負債合計	133,765,952	356,875,885
純資産の部		
元本等		
元本	6,023,465,431	6,116,836,877
剰余金		
剰余金又は欠損金()	10,272,109,834	10,613,859,734
元本等合計	16,295,575,265	16,730,696,611
純資産合計	16,295,575,265	16,730,696,611
負債純資産合計	16,429,341,217	17,087,572,496

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区分	自 平成29年 7 月26日 至 平成30年 7 月25日	自 平成30年 7 月26日 至 平成31年 1 月25日
1 . 有価証券の評価基準及び評価方法	国債証券、地方債証券、特殊債券、社債 券	国債証券、地方債証券、特殊債券、社債券
	個別法に基づき、法令及び一般社団法 人投資信託協会規則に従い、時価評価し ております。	同左
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	(1) 為替予約取引 為替予約の評価は、原則として、わ が国における対顧客先物売買相場の仲 値によって計算しております。	(1)為替予約取引 同左

3.その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(2) 先物取引

個別法に基づき、法令及び一般社団 法人投資信託協会規則に従い、時価評 価しております。

外貨建取引等の処理基準

外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条に基づき、取引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しております。

但し、同61条に基づき、外国通貨の売却時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用しております。

(2) 先物取引

同左

外貨建取引等の処理基準

同左

(貸借対照表に関する注記)

区分	(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)
1.元本の推移		
期首元本額	5,332,730,498円	6,023,465,431円
期中追加設定元本額	1,821,400,541円	567,067,953円
期中一部解約元本額	1,130,665,608円	473,696,507円
期末元本額	6,023,465,431円	6,116,836,877円
元本の内訳		
GS新成長国債券ファンド	2,130,838,411円	1,963,401,362円
FOFs用新興国債F (適格機関投資家限定)	3,892,627,020円	4,153,435,515円
2 . 受益権の総数	6,023,465,431□	6,116,836,877□

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区分	自 平成29年 7 月26日 至 平成30年 7 月25日	自 平成30年 7 月26日 至 平成31年 1 月25日
1 . 貸借対照表計上額、時価 及びこれらの差額 2 . 時価の算定方法	金融商品は時価で計上しているため記載を省略しております。 (1)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品については、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額を時価としております。	同左 (1)有価証券及びデリバティブ取引以外 の金融商品 同左

(2) 有価証券

「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 なお、市場価格がない場合には、同種商品間の価格比較、同一銘柄の価格推移時系列比較、市場公表指標との整合分析等、定期的な状況確認を踏まえ、外部業者から入手する価格に基づく価額を合理的に算定された価額としております。

(3) デリバティブ取引

「(デリバティブ取引等に関する注記)」の「取引の時価等に関する事項」に記載しております。

3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づ く価額のほか、市場価格がない場合には 合理的に算定された価額が含まれており ます。当該価額の算定においては一定の 前提条件等を採用しているため、異なる 前提条件等によった場合、当該価額が異 なることもあります。

また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額、又は計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

(2)有価証券

同左

(3) デリバティブ取引 同左

同左

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(1) 債券関連

			0年7月25日現在)		(平成31年1月25日現在)				
分	種類	契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益 (円)
Ī	債券先物取 引								
市場取引	買建	4,089,279,802	-	4,080,452,775	8,827,027	3,700,519,083	-	3,799,667,964	99,148,881
	売建	1,944,431,290	-	1,953,758,691	9,327,401	2,129,531,110	-	2,161,468,446	31,937,336
	合計	6,033,711,092	-	6,034,211,466	18,154,428	5,830,050,193	-	5,961,136,410	67,211,545

(2) 通貨関連

)年7月25日現在)			(平成31	年1月25日現在)		
区分	種類	契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益 (円)

								<u> 司止有叫业分油山</u>	
	為替予約取 引								
	買建								
	米ドル	1,936,096,079	-	1,971,345,400	35,249,321	2,080,500,406	-	2,039,612,491	40,887,915
	ユーロ	-	-	-	-	56,904,445	-	57,072,200	167,755
市場取引以外	南アフリ カランド	18,164,513	-	18,920,173	755,660	-	-	-	-
の取引	売建								
	米ドル	42,595,505	-	42,725,567	130,062	169,638,168	-	170,325,155	686,987
	メキシコ ペソ	92,534,373	-	100,431,555	7,897,182	95,607,935	-	98,697,599	3,089,664
	ユーロ	1,609,210,491	-	1,627,489,597	18,279,106	1,810,218,419	-	1,746,316,766	63,901,653
	南アフリ カランド	234,351,215	-	226,493,203	7,858,012	174,674,052	•	176,012,551	1,338,499
	合計	3,932,952,176	-	3,987,405,495	17,556,643	4,387,543,425	-	4,288,036,762	18,066,343

(3) 金利関連

	(*) = 13800								
			(平成30年7	月25日現在)		(平成31年1月25日現在)			
区分	種類	契約額等 (円)	うち 1 年超 (円)	時価 (円)	評価損益(円)	契約額等 (円)	うち 1 年超 (円)	時価 (円)	評価損益(円)
市場	金利先物取引								
取引	売建	2,619,222,229	2,375,993,011	2,617,158,284	2,063,945	3,679,328,433	-	3,683,678,125	4,349,692
	· 合計	2,619,222,229	2,375,993,011	2,617,158,284	2,063,945	3,679,328,433	-	3,683,678,125	4,349,692

(注)時価の算定方法

- ・先物取引
 - 1. 先物取引の残高表示は、契約額によっております。
 - 2.主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。2つ以上の取引所に上場されていて、かつ当該取引所相互間で反対売買が可能な先物取引について、取引量を勘案して評価を行う取引所を決定しております。

・為替予約取引

- 1.対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。
 - (1)予約為替の受渡し日(以下「当該日」という。)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該予約 為替は当該対顧客先物相場の仲値により評価しております。
 - (2) 当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。

当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物 相場の仲値により評価しております。

2. 対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客相場の仲値により評価しております。

ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引 該当事項はありません。

(1口当たり情報)

区分	(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)	
1口当たり純資産額	2.7053円	2.7352円	

EDINET提出書類 三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書 (内国投資信託受益証券)

(重要な後発事象に関する注記) 該当事項はありません。

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

SMBCファンドラップ・J-REIT

(1)中間貸借対照表

(1)中间具值对照衣				
	当中間計算期間末			
区分	平成31年 3 月25日現在			
	金額(円)			
資産の部				
流動資産				
親投資信託受益証券	10,802,082,363			
未収入金	8,151,232			
流動資産合計	10,810,233,595			
資産合計	10,810,233,595			
負債の部				
流動負債				
未払解約金	15,624,133			
未払受託者報酬	1,628,058			
未払委託者報酬	29,305,849			
その他未払費用	429,052			
流動負債合計	46,987,092			
負債合計	46,987,092			
純資産の部				
元本等				
元本	7,378,231,389			
剰余金				
中間剰余金又は中間欠損金()	3,385,015,114			
(分配準備積立金)	705,524,557			
元本等合計	10,763,246,503			
純資産合計	10,763,246,503			
負債純資産合計	10,810,233,595			

(2)中間損益及び剰余金計算書

(-)11-33/2007(33/2017)1	
	当中間計算期間
区分	自 平成30年9月26日
<u>Δ</u> π	至 平成31年 3 月25日
	金額(円)
営業収益	
有価証券売買等損益	989,954,639
営業収益合計	989,954,639
営業費用	
受託者報酬	1,628,058
委託者報酬	29,305,849
その他費用	429,052
営業費用合計	31,362,959
営業利益又は営業損失()	958,591,680
経常利益又は経常損失()	958,591,680

中間純利益又は中間純損失()	958,591,680
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又	
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	20,074,618
()	
期首剰余金又は期首欠損金()	2,349,804,928
剰余金増加額又は欠損金減少額	235,384,591
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠	225 204 504
損金減少額	235,384,591
剰余金減少額又は欠損金増加額	138,691,467
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠	138,691,467
損金増加額	138,691,407
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	3,385,015,114

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(EX GANDAICMOFA		
項目	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日	
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。	
2 . 収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益約定日基準で計上しております。	

(中間貸借対照表に関する注記)

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1.元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額 2.受益権の総数	7,146,408,986円 652,122,836円 420,300,433円 7,378,231,389口

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日)

該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在	
1 . 金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。	

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

当中間計算期間末(平成31年3月25日現在)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

<u>(「口当たり情報)</u>	
当中間計算	期間末
平成31年3月2	25日現在
1 口当たり純資産額	
	1.4588円
	「1口=1円(10,000口=14,588円)」

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

<参考>

当ファンドは、「J-REITマザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。 以下に記載した情報は監査の対象外であります。

J-REITマザーファンド

(1)貸借対照表

区分	平成31年 3 月25日現在 金額 (円)
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	150,748,783
投資証券	10,581,654,500
未収配当金	77,629,667
流動資産合計	10,810,032,950
資産合計	10,810,032,950
負債の部	
流動負債	
未払解約金	8,151,232
その他未払費用	527
流動負債合計	8,151,759
負債合計	8,151,759
純資産の部	
元本等	
元本	7,000,247,789
剰余金	
剰余金又は欠損金()	3,801,633,402
元本等合計	10,801,881,191
純資産合計	10,801,881,191
負債純資産合計	10,810,032,950

前へ 次へ

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(里安な云計刀封に係る事項に	-		
項目	自 平成30年 9 月26日 至 平成31年 3 月25日		
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所における最終相場(最終相場のないものについては、それに準ずる価額)、又は金融商品取引業者等の提示する気配相場に基づいて評価しております。		
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。		
2. 収益及び費用の計上基 準	(1)受取配当金 国内投資証券についての受取配当金は、原則として、投資証券の配当落ち日において、確定 配当金額又は予想配当金額を計上しております。 (2)有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。		

(貸借対照表に関する注記)

(負債が無税に関する注心)	
項目	平成31年3月25日現在
1 . 元本状況 開示対象ファンドの計算期間の期首における当該親投資信託の 元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	6,799,997,592円 617,227,537円 416,977,340円
元本の内訳 SMBCファンドラップ・J-REIT 合計	7,000,247,789円 7,000,247,789円
2 . 受益権の総数	7,000,247,789口

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	平成31年 3 月25日現在
1 . 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。(2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。

(デリバティブ取引等関係に関する注記) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引 (平成31年3月25日現在) 該当事項はありません。

(1口当たり情報)

_(「口当たり目報)		
平成31年 3 月25日現在		
1口当たり純資産額		
1.5431円		
「1口=1円(10,000口=15,431円)」		

<u>前へ</u> 次へ

SMBCファンドラップ・G-REIT

(1)中間貸借対照表

(1)中间具值划点农	
	当中間計算期間末
区分	平成31年 3 月25日現在
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	179,659,790
投資信託受益証券	11,381,603,079
親投資信託受益証券	69,159,789
未収入金	9,202,130
流動資産合計	11,639,624,788
資産合計	11,639,624,788
負債の部	
流動負債	
未払解約金	8,712,676
未払受託者報酬	1,727,118
未払委託者報酬	14,393,049
その他未払費用	333,893
流動負債合計	25,166,736
負債合計	25,166,736
純資産の部	
元本等	
元本	9,741,971,177
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金()	1,872,486,875
(分配準備積立金)	660,253,600
元本等合計	11,614,458,052
純資産合計	11,614,458,052
負債純資産合計	11,639,624,788

(2)中間損益及び剰余金計算書

区分	当中間計算期間
	自 平成30年 9 月26日
	至 平成31年 3 月25日
	金額(円)
営業収益	
受取利息	704
有価証券売買等損益	693,357,838
営業収益合計	693,358,542
営業費用	
支払利息	74,960
受託者報酬	1,727,118
委託者報酬	14,393,049

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

	111. 人工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工
その他費用	343,456
営業費用合計	16,538,583
営業利益又は営業損失()	676,819,959
経常利益又は経常損失()	676,819,959
中間純利益又は中間純損失()	676,819,959
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又	
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	7,661,065
()	
期首剰余金又は期首欠損金()	1,169,476,251
剰余金増加額又は欠損金減少額	87,949,463
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	87,949,463
剰余金減少額又は欠損金増加額	69,419,863
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	69,419,863
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	1,872,486,875

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(主文は云川ノ川にふる事項に関する注心)		
項目	当中間計算期間 自 平成30年9月26日	
	至 平成30年 9 月26日	
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資信託受益証券及び親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。	
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2.収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。	

(中間貸借対昭表に関する注記)

_	(小司莫伯对派权已因为8年的)	
	項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
	1.元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	9,423,286,421円 885,307,846円 566,623,090円
	2 . 受益権の総数	9,741,971,177□

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在	
1.金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。	

(デリバティブ取引等関係に関する注記) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

当中間計算期間末 (平成31年3月25日現在)

該当事項はありません。

(1日当たけ情報)

_	、「口当だり情報」
ı	当中間計算期間末
	平成31年 3 月25日現在
ſ	1口当たり純資産額
١	1.1922円
	「1口=1円(10,000口=11,922円)」

<参考>

当ファンドは、「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計 上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

同マザーファンドの状況は、前記「SMBCファンドラップ・日本グロース株」に記載のとおりであります。

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

<参考>

当ファンドは、以下の投資信託受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」はこの投資信託受益証券です。

なお、以下に記載した情報は監査の対象外でありますが、大和住銀投信投資顧問株式会社の委嘱に基づき、有限責任 あずさ監査法人による中間監査を受けております。

大和住銀投信投資顧問株式会社は、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となりました。

大和住銀/プリンシパルFOFs用外国リートF(適格機関投資家限定)

(1)中間貸借対照表

	当中間計算期間末	
区分	平成31年 1 月25日現在	
	金額(円)	
資産の部		
流動資産		
親投資信託受益証券	10,522,517,903	
流動資産合計	10,522,517,903	
資産合計	10,522,517,903	
負債の部		
流動負債		
未払解約金	8,766,726	
未払受託者報酬	1,106,676	
未払委託者報酬	32,094,959	
その他未払費用	601,976	
流動負債合計	42,570,337	
負債合計	42,570,337	
純資産の部		
元本等		
元本	10,197,820,320	
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	282,127,246	
(分配準備積立金)	245,772,106	
元本等合計	10,479,947,566	
純資産合計	10,479,947,566	
負債純資産合計	10,522,517,903	

(2)中間損益及び剰余金計算書

	当中間計算期間	
区分	自 平成30年7月26日	
	至 平成31年 1 月25日	
	金額(円)	
営業収益		
有価証券売買等損益	117,394,788	
営業収益合計	117,394,788	
営業費用		
受託者報酬	1,106,676	

委託者報酬	32,094,959
その他費用	601,976
営業費用合計	33,803,611
営業利益又は営業損失()	83,591,177
経常利益又は経常損失()	83,591,177
中間純利益又は中間純損失()	83,591,177
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又	
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	5,134,472
()	
期首剰余金又は期首欠損金()	173,749,821
剰余金増加額又は欠損金減少額	41,514,829
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠	41,514,829
損金減少額	41,514,029
剰余金減少額又は欠損金増加額	11,594,109
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠	11 504 100
損金増加額	11,594,109
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	282,127,246
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(主要な公司力」にはも事項に関する注心 /		
項目	当中間計算期間 自 平成30年 7 月26日 至 平成31年 1 月25日	
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。	
2 . 収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益約定日基準で計上しております。	

(中間貸借対照表に関する注記)

項目	当中間計算期間末 平成31年 1 月25日現在
1.元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額 2.受益権の総数	9,436,845,308円 1,346,865,481円 585,890,469円 10,197,820,320口

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間 自 平成30年7月26日 至 平成31年1月25日

親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額 23,067,387円

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	当中間計算期間末 平成31年 1 月25日現在
1.金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額は ありません。
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。(2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。

(デリバティブ取引等関係に関する注記) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引 当中間計算期間末(平成31年1月25日現在) 該当事項はありません。

(1口当たり情報)

(TELLIZOTHER)	当中間計算期間末 平成31年 1 月25日現在	
1口当たり純資産額		
		1.0277円
		「1口=1円(10,000口=10,277円)」

<u>前へ</u> 次へ

<参考>

当ファンドは、「外国リートマザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の 資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。 以下に記載した情報は監査の対象外であります。

外国リートマザーファンド

(1)中間貸借対照表

(1) 个间复旧对热农	当中間計算期間末
区分	平成31年 1 月25日現在
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
預金	25,221,506
金銭信託	57,976,595
コール・ローン	81,630,168
投資証券	10,353,643,511
派生商品評価勘定	164
未収配当金	9,968,041
流動資産合計	10,528,439,985
資産合計	10,528,439,985
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	10,992
未払金	6,558,450
その他未払費用	746
流動負債合計	6,570,188
負債合計	6,570,188
純資産の部	
元本等	
元本	13,669,158,097
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金()	3,147,288,300
元本等合計	10,521,869,797
純資産合計	10,521,869,797
負債純資産合計	10,528,439,985

前へ 次へ

(2)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(里安は会計力軒に係る事項に	KJ y O/エル /
項目	当中間計算期間 自 平成30年 7 月26日 至 平成31年 1 月25日
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所における最終相場(最終相場のないものについ ては、それに準ずる価額)、又は金融商品取引業者等の提示する気配相場に基づいて評価しており ます。
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。
2 . デリバティブの評価基 準及び評価方法	個別法に基づき原則として時価で評価しております。
3.収益及び費用の計上基 準	(1)受取配当金 外国投資証券についての受取配当金は、原則として、投資証券の配当落ち日において、その金 額が確定しているものについては当該金額、未だ確定していない場合には入金日基準で計上し ております。 (2)有価証券売買等損益及び為替予約取引による為替差損益 約定日基準で計上しております。
4 . その他財務諸表作成の ための基本となる重要 な事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条及び第61条に基づいております。

(中間貸借対照表に関する注記)

(中间負債対照表に関する注記)	
項目	当中間計算期間末 平成31年 1 月25日現在
1.元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	12,661,358,874円 1,801,303,050円 793,503,827円
元本の内訳 大和住銀 / プリンシパルFOFs用外国リートF (適格機関投資家限定) 合計	13,669,158,097円 13,669,158,097円
2 . 受益権の総数	13,669,158,097□
3 . 元本の欠損	
	3,147,288,300円

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	当中間計算期間末 平成31年 1 月25日現在	
1.金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引等関係に関する注記に記載しております。(3)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(通貨関連)

		当中間計算期間末 平成31年 1 月25日現在			
区分	種類	契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価(円)	評価損益(円)
市場取引 以外の取引	為替予約取引 売建 アメリカ・ドル	7,500,000		7,510,828	10,828
	合計	-	-	7,510,828	10,828

(注)時価の算定方法

- A.中間計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨につきましては、以下のように評価しております。
 - 中間計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合には、当該為替予約は当該仲値で評価しております。
 - 中間計算期間末日において当該日の対顧客先物相場が発表されていない場合には、以下の方法によっております。
 - ・中間計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日 に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
 - ・中間計算期間末日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対 顧客先物相場の仲値を用いております。
- B.中間計算期間末日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨につきましては、中間計算期間末日の対顧客相場の仲値 で評価しております。

(1口当たり情報)

	当中間計算期間末	
	平成31年 1 月25日現在	
1 口当たり純資産額		
		0.7698円
		「1口=1円(10,000口=7,698円)」

前へ 次へ

SMBCファンドラップ・コモディティ

(1)中間貸借対照表

	1
	当中間計算期間末
区分	平成31年 3 月25日現在
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
コール・ローン	91,328,822
投資信託受益証券	4,399,830,846
親投資信託受益証券	25,145,122
未収入金	7,411,493
流動資産合計	4,523,716,283
資産合計	4,523,716,283
負債の部	
流動負債	
未払解約金	7,048,146
未払受託者報酬	724,673
未払委託者報酬	6,039,294
その他未払費用	145,169
流動負債合計	13,957,282
負債合計	13,957,282
純資産の部	
元本等	
元本	10,703,643,986
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金()	6,193,884,985
(分配準備積立金)	103,414
元本等合計	4,509,759,001
純資産合計	4,509,759,001
負債純資産合計	4,523,716,283

(2)中間損益及び剰余金計算書

	当中間計算期間
区分	自 平成30年 9 月26日
	至 平成31年 3 月25日
	金額(円)
営業収益	
受取利息	336
有価証券売買等損益	146,562,078
営業収益合計	146,561,742
営業費用	
支払利息	35,090
受託者報酬	724,673
委託者報酬	6,039,294

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

その他費用	149,191
営業費用合計	6,948,248
営業利益又は営業損失()	153,509,990
経常利益又は経常損失()	153,509,990
中間純利益又は中間純損失()	153,509,990
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又 は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額 ()	7,302,515
期首剰余金又は期首欠損金()	5,837,953,323
剰余金増加額又は欠損金減少額	333,835,936
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	333,835,936
剰余金減少額又は欠損金増加額	543,560,123
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	543,560,123
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	6,193,884,985

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(主女な云川刀川にぶる事項に	
項目	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日
	至 平成30年 9 月26日
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資信託受益証券及び親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。
2.収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

(中国負債対照表に関する注記)	
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1.元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	10,341,113,017円 953,856,632円 591,325,663円
2 . 受益権の総数	10,703,643,986□
3 . 元本の欠損	
	6,193,884,985円

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日)

該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

世間日間のは国子に対する事項		
項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在	
1 . 金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。	

(デリバティブ取引等関係に関する注記) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引 当中間計算期間末(平成31年3月25日現在)

(1口当たけ情報)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)		
	当中間計算期間末	
	平成31年3月25日現在	
1口当たり純資産額		
		0.4213円
		「1口=1円(10,000口=4,213円)」

<参考>

当ファンドは、「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

同マザーファンドの状況は、前記「SMBCファンドラップ・日本グロース株」に記載のとおりであります。

<u>前へ</u> 次へ

(参考)

当ファンドは、以下の投資信託受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」はこの投資信託受益証券です。

なお、以下に記載した情報は監査の対象外でありますが、パインブリッジ・インベストメンツ株式会社の委嘱に基づき、EY新日本有限責任監査法人による中間監査を受けております。

中間財務諸表

パインブリッジ/FOFs用コモディティF(適格機関投資家限定)

(1)中間貸借対照表

/中间具作对照衣			
	注□	第12期	第13期中間計算期末
区分	注記事項	(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)
	7%	金額(円)	金額(円)
資産の部			
流動資産			
コール・ローン		31,042,579	16,420,825
親投資信託受益証券		4,213,890,956	4,274,794,933
流動資産合計		4,244,933,535	4,291,215,758
資産合計		4,244,933,535	4,291,215,758
負債の部			
流動負債			
未払解約金		14,605,159	3,534,616
未払受託者報酬		1,082,250	1,189,494
未払委託者報酬		6,709,860	7,374,810
未払利息		42	22
流動負債合計		22,397,311	12,098,942
負債合計		22,397,311	12,098,942
純資産の部			
元本等			
 元本		10,064,412,841	10,818,606,563
剰余金			
中間剰余金又は中間欠損金		5 044 076 647	6 520 400 747
()		5,841,876,617	6,539,489,747
(分配準備積立金)		675,467	637,854
元本等合計		4,222,536,224	4,279,116,816
純資産合計		4,222,536,224	4,279,116,816
負債純資産合計		4,244,933,535	4,291,215,758

(2)中間損益及び剰余金計算書

		第12期中間計算期間	第13期中間計算期間
	 注記	自 平成29年7月26日	自 平成30年7月26日
区分	事項	至 平成30年1月25日	至 平成31年1月25日
		金額(円)	金額(円)
営業収益			
有価証券売買等損益		223,481,194	254,096,023
営業収益合計		223,481,194	254,096,023
営業費用			
支払利息		9,952	5,867
受託者報酬		898,514	1,189,494
委託者報酬		5,570,714	7,374,810
営業費用合計		6,479,180	8,570,171
営業利益又は営業損失()		217,002,014	262,666,194
経常利益又は経常損失()		217,002,014	262,666,194
中間純利益又は中間純損失()		217,002,014	262,666,194
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額()		13,352,192	2,302,094
期首剰余金又は期首欠損金()		4,206,479,916	5,841,876,617
剰余金増加額又は欠損金減少額		517,165,588	348,377,996
中間一部解約に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額		517,165,588	348,377,996
剰余金減少額又は欠損金増加額		1,170,172,523	785,627,026
中間追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額		1,170,172,523	785,627,026
中間剰余金又は中間欠損金()		4,655,837,029	6,539,489,747

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	
有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。

(中間貸借対照表に関する注記)

項目	第12期 (平成30年7月25日現在)	第13期中間計算期末 (平成31年1月25日現在)
1.期首元本額	7,202,040,897円	10,064,412,841円
期中追加設定元本額	4,439,394,318円	1,354,590,646円
期中一部解約元本額	1,577,022,374円	600,396,924円
2.受益権の総数	10,064,412,841	10,818,606,563□
3.元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総	中間貸借対照表上の純資産額が元
	額を下回っており、その差額は	本総額を下回っており、その差額
	5,841,876,617円であります。	は6,539,489,747円であります。

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

並配的品の時間寺に関する	子 次	
項目	第12期 (平成30年7月25日現在)	第13期中間計算期末 (平成31年1月25日現在)
1.計上額、時価及び差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計 上しているため、その差額はありま せん。	中間貸借対照表計上額は中間期末の 時価で計上しているため、その差額 はありません。
2.時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関 する注記「有価証券の評価基準 及び評価方法」に記載しており ます。	(1)有価証券 同左
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。	(2)デリバティブ取引 同左
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品については、短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(3) 有価証券及びデリバティブ取引 以外の金融商品 同左

3.金融商品の時価等に関	金融商品の時価には、市場価格に基	同左
する事項についての補	づく価額のほか、市場価格がない場	
足説明	合には合理的に算定された価額が含	
	まれております。当該価額の算定に	
	おいては一定の前提条件等を採用し	
	ているため、異なる前提条件等に	
	よった場合、当該価額が異なること	
	もあります。	
4. 金銭債権及び満期のあ	貸借対照表に計上している金銭債権	中間貸借対照表に計上している金銭
る有価証券の決算日後	は、その全額が1年以内に償還され	債権は、その全額が1年以内に償還
の償還予定額	ます。	されます。

(有価証券に関する注記) 該当事項はありません。

(デリバティブ取引等に関する注記) 該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

項目	第12期 (平成30年7月25日現在)	第13期中間計算期末 (平成31年1月25日現在)
1口当たり純資産額	0.4196円	0.3955円
(1万口当たり純資産額)	(4,196円)	(3,955円)

前へ 次へ

(参考)

当ファンドは「パインブリッジ・コモディティマザーファンド」の受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同マザーファンドの受益証券です。

なお、同マザーファンドの状況は次の通りです。

「パインプリッジ・コモディティマザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は監査の対象外です。

(1)貸借対照表

· / 元			
区分		(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)
		金額(円)	金額(円)
資産の部			
流動資産			
預金		55,400,014	113,756,654
コール・ローン		51,921,881	31,991,313
社債券		5,259,563,750	4,243,536,739
未収利息		2,115,331	2,127,655
前払費用		19,638	7,760
流動資産合計		5,369,020,614	4,391,420,121
資産合計		5,369,020,614	4,391,420,121
負債の部			
流動負債			
未払利息		71	43
流動負債合計		71	43
負債合計		71	43
純資産の部			
元本等			
元本		11,361,679,206	9,840,472,975
剰余金			
剰余金又は欠損金()		5,992,658,663	5,449,052,897
元本等合計		5,369,020,543	4,391,420,078
純資産合計		5,369,020,543	4,391,420,078
負債純資産合計		5,369,020,614	4,391,420,121

⁽注)親投資信託の計算期間は、原則として、毎年2月11日から8月10日まで、および8月11日から翌年2月 10日までであります。

(2)注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	
1.有価証券の評価基準及び評価方法	社債券 個別法に基づき、原則として金融商品取引業者・銀行等 の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない。) または価格情報会社の提供する価額で時価評価しており ます。
2.デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引 為替予約の評価は、原則として、我が国における計算期 間末日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算してお ります。
3.その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する 規則」(平成12年総理府令第133号)第60条に基づき、取 引発生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用し ております。但し、同第61条に基づき、外国通貨の売却 時において、当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外 貨基金勘定及び外貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産 額に対する当該売却外国通貨の割合相当額を当該外国通 貨の売却時の外国為替相場等で円換算し、前日の外貨基 金勘定に対する円換算した外貨基金勘定の割合相当の邦 貨建資産等の外国投資勘定と、円換算した外貨基金勘定 を相殺した差額を為替差損益とする計理処理を採用して おります。

(貸借対照表に関する注記)

項目	(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)	
1.期首元本額	9,455,333,545円	11,361,679,206円	
期中追加設定元本額	2,684,498,552円	685,041,323円	
期中一部解約元本額	778,152,891円	2,206,247,554円	
元本の内訳			
ファンド名			
パインブリッジ・コモディティファンド	1,202,345,831円	- 円	
パインブリッジ・コモディティファンド <1年決算型>	955,101,654円	- 円	

1	•	。] 止有伽証夯油出者(内国投資信
パインブリッジ・イレブンプラス <毎月決算型>	287,831,051円	262,173,774円
パインブリッジ/F0Fs用コモディティF (適格機関投資家限定)	8,916,400,670円	9,578,299,201円
合計	11,361,679,206円	9,840,472,975円
2.受益権の総数	11,361,679,206口	9,840,472,975□
3.元本の欠損	貸借対照表上の純資産額	貸借対照表上の純資産額
	が元本総額を下回ってお	が元本総額を下回ってお
	り、その差額は	り、その差額は
	5,992,658,663円であり	5,449,052,897円であり
	ます。	ます。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	(平成30年7月25日現在)	(平成31年1月25日現在)
1.貸借対照表計上額、時 価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計 上しているため、その差額はありま せん。	同左
2.時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関 する注記「有価証券の評価基準 及び評価方法」に記載しており ます。	(1)有価証券 同左
	(2)デリバティブ取引 該当事項はありません。	(2)デリバティブ取引 同左
	(3)有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品有価証券及びデリバティブ取引以外の金融商品については、短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(3) 有価証券及びデリバティブ取引 以外の金融商品 同左

		11年日興四万萬山自(71年12月16
3.金融商品の時価等に関	金融商品の時価には、市場価格に基	同左
する事項についての補	づく価額のほか、市場価格がない場	
足説明	合には合理的に算定された価額が含	
	まれております。当該価額の算定に	
	おいては一定の前提条件等を採用し	
	ているため、異なる前提条件等に	
	よった場合、当該価額が異なること	
	もあります。	
4.金銭債権及び満期のあ	貸借対照表に計上している金銭債権	同左
る有価証券の決算日後	は、その全額が1年以内に償還され	
の償還予定額	ます。	

(有価証券に関する注記) 該当事項はありません。

(デリバティブ取引等に関する注記) 該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

項目 (平成30年7月25日現在)		(平成31年1月25日現在)
1口当たり純資産額	0.4726円	0.4463円
(1万口当たり純資産額)	(4,726円)	(4,463円)

前へ次へ

SMBCファンドラップ・ヘッジファンド

(1)中間貸借対照表

(1)中间具值划点农		
	当中間計算期間末	
区分	平成31年 3 月25日現在	
	金額(円)	
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,043,240,258	
投資信託受益証券	54,426,959,544	
親投資信託受益証券	273,229,832	
未収入金	49,055,725	
流動資産合計	55,792,485,359	
資産合計	55,792,485,359	
負債の部		
流動負債		
未払解約金	69,948,568	
未払受託者報酬	9,006,685	
未払委託者報酬	84,062,780	
その他未払費用	715,353	
流動負債合計	163,733,386	
負債合計	163,733,386	
純資産の部		
元本等		
元本	54,850,612,121	
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金()	778,139,852	
(分配準備積立金)	471,921,659	
元本等合計	55,628,751,973	
純資産合計	55,628,751,973	
負債純資産合計	55,792,485,359	

(2)中間損益及び剰余金計算書

区分	当中間計算期間
	自 平成30年9月26日
	至 平成31年 3 月25日
	金額(円)
営業収益	
受取利息	4,236
有価証券売買等損益	913,686,484
営業収益合計	913,682,248
営業費用	
支払利息	419,150
受託者報酬	9,006,685
委託者報酬	84,062,780

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

	10人公口(1) 自日日に出国に出口
その他費用	766,827
営業費用合計	94,255,442
営業利益又は営業損失()	1,007,937,690
経常利益又は経常損失()	1,007,937,690
中間純利益又は中間純損失()	1,007,937,690
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又	
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	34,650,170
()	
期首剰余金又は期首欠損金()	1,720,447,388
剰余金増加額又は欠損金減少額	145,927,226
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	145,927,226
剰余金減少額又は欠損金増加額	114,947,242
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	114,947,242
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	778,139,852

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(主女な云川刀川にぶる事項に			
項目	当中間計算期間 自 平成30年 9 月26日		
	至 平成30年 9 月26日		
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	投資信託受益証券及び親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。		
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。		
2.収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。		

(中間貸借対昭表に関する注記)

(中間負債対無权に関する注心)		
項目		当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在
1.元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額		52,889,347,972円 5,520,553,515円 3,559,289,366円
2 . 受益権の総数		54,850,612,121口

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年9月26日 至 平成31年3月25日) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

項目	当中間計算期間末 平成31年 3 月25日現在		
1.金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。		
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。		

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

当中間計算期間末(平成31年3月25日現在)

該当事項はありません。

(1日当たけ情報)

(「ロヨルリ旧報)		
	当中間計算期間末	
	平成31年3月25日現在	
1口当たり純資産額		
		1.0142円
		「1口=1円(10,000口=10,142円)」

<参考>

当ファンドは、「キャッシュ・マネジメント・マザーファンド」受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計 上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

同マザーファンドの状況は、前記「SMBCファンドラップ・日本グロース株」に記載のとおりであります。

<u>前へ</u> 次へ

<参考>

当ファンドは、以下の投資信託受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「投資信託受益証券」はこの投資信託受益証券です。

なお、以下に記載した情報は監査の対象外でありますが、大和住銀投信投資顧問株式会社の委嘱に基づき、有限責任 あずさ監査法人による中間監査を受けております。

大和住銀投信投資顧問株式会社は、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となりました。

大和住銀 / FOF s 用日本株MN (適格機関投資家限定)

(1)中間貸借対照表

(1) 不同負債対無权	以
E A	当中間計算期間末
区分	平成31年 1 月25日現在
\(\frac{1}{2} \)	金額(円)
資産の部	
流動資産	
金銭信託	5,816,889,724
コール・ローン	8,190,092,768
親投資信託受益証券	40,475,708,093
派生商品評価勘定	613,706,768
差入委託証拠金	1,281,060,000
流動資産合計	56,377,457,353
資産合計	56,377,457,353
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	196,769,327
前受金	818,215,000
未払金	2,260,955
未払解約金	43,125,843
未払受託者報酬	11,811,645
未払委託者報酬	88,587,642
その他未払費用	1,163,920
流動負債合計	1,161,934,332
負債合計	1,161,934,332
純資産の部	
元本等	
元本	48,486,097,849
剰余金	
中間剰余金又は中間欠損金()	6,729,425,172
(分配準備積立金)	957,493,893
元本等合計	55,215,523,021
純資産合計	55,215,523,021
負債純資産合計	56,377,457,353
1	

(2)中間損益及び剰余金計算書

訂正有価証券届出書 (内国投資信託受益証券)

	訂正有価証券届出書(内国投資信託
	当中間計算期間
区分	自 平成30年7月26日
E73	至 平成31年 1 月25日
	金額(円)
営業収益	
受取利息	52,280
有価証券売買等損益	4,542,084,458
派生商品取引等損益	3,672,682,655
営業収益合計	869,349,523
営業費用	
支払利息	5,987,836
受託者報酬	11,811,645
委託者報酬	88,587,642
その他費用	1,903,043
営業費用合計	108,290,166
営業利益又は営業損失()	977,639,689
経常利益又は経常損失()	977,639,689
中間純利益又は中間純損失()	977,639,689
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又	
は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額	20,609,219
()	
期首剰余金又は期首欠損金()	7,214,471,974
剰余金増加額又は欠損金減少額	971,352,803
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠	971,352,803
損金減少額	971,332,603
剰余金減少額又は欠損金増加額	499,369,135
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠	499,369,135
損金増加額	499,309,133
分配金	-
中間剰余金又は中間欠損金()	6,729,425,172

<u>前へ</u> 次へ

(3)中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	当中間計算期間 自 平成30年 7 月26日 至 平成31年 1 月25日		
1 . 有価証券の評価基準及	親投資信託受益証券		
び評価方法	移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。		
2 . デリバティブの評価基 準及び評価方法	個別法に基づき原則として時価で評価しております。		
3.収益及び費用の計上基	有価証券売買等損益及び派生商品取引等損益		
準	約定日基準で計上しております。		

(中間貸借対照表に関する注記)

項目	当中間計算期間末 平成31年 1 月25日現在	
1.元本状況 期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額 2.受益権の総数	45,283,630,203円 6,342,340,414円 3,139,872,768円 48,486,097,849口	

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

当中間計算期間(自 平成30年7月26日 至 平成31年1月25日) 該当事項はありません。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

世間 四日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日			
項目	当中間計算期間末 平成31年 1 月25日現在		
1 . 金融商品の時価及び中 間貸借対照表計上額と の差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額は ありません。		
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引等関係に関する注記に記載しております。 (3)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価とし ております。		

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(株式関連)	重)				
		当中間計算期間末 平成31年 1 月25日現在			
区分種類		契約額等 (円)	うち 1 年超 (円)	時価(円)	評価損益(円)
市場取引	株価指数先物取引 売建 TOPIX	40,819,737,441	-	40,402,800,000	416,937,441
	. 合計	-	-	40,402,800,000	416,937,441

(注)時価の算定方法

- 1) 先物取引の残高表示は、契約額によっております。 2) 期末の評価においては、取引所の発表する計算日の清算値段等を用いております。

(10当たり情報)

当中間計算期間末 平成31年1月25日現在	
十成31年1月25日現在	
1口当たり純資産額	
	1.1388円

EDINET提出書類

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券) 「1口=1円(10,000口=11,388円)」

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

<参考>

当ファンドは、「大和住銀ジャパン・スペシャル・マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンドの受益証券であります。

以下に記載した情報は監査の対象外であります。

大和住銀ジャパン・スペシャル・マザーファンド

(1)貸借対照表

EA	平成31年 1 月25日現在
区分	金額(円)
資産の部	
流動資産	
金銭信託	680,893,926
コール・ローン	958,688,351
株式	61,267,502,620
派生商品評価勘定	1,306,749
未収入金	1,517,989,378
未収配当金	71,628,100
前払金	28,810,000
差入委託証拠金	54,450,000
流動資産合計	64,581,269,124
資産合計	64,581,269,124
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	15,752,517
未払金	1,646,189,355
その他未払費用	24,839
流動負債合計	1,661,966,711
負債合計	1,661,966,711
純資産の部	
元本等	
	18,741,549,754
剰余金	
剰余金又は欠損金()	44,177,752,659
元本等合計	62,919,302,413
純資産合計	62,919,302,413
負債純資産合計	64,581,269,124

<u>前へ</u> 次へ

(2)注記表 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(里安な芸計万軒に係る事項に	(1) 9 O注記 <i>)</i>		
項目	自 平成30年 7 月26日 至 平成31年 1 月25日		
1 . 有価証券の評価基準及 び評価方法	株式 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所における最終相場(最終相場のないものについては、それに準ずる価額)、又は金融商品取引業者等の提示する気配相場に基づいて評価しております。		
	また、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。		
2 . デリバティブの評価基 準及び評価方法	個別法に基づき原則として時価で評価しております。		
3.収益及び費用の計上基 準	有価証券売買等損益及び派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。		

(貸借対照表に関する注記)

項目	平成31年 1 月25日現在
1.元本状況 開示対象ファンドの計算期間の期首における当該親投資信託の 元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	12,473,404,988円 6,298,117,778円 29,973,012円
元本の内訳 大和住銀ジャパン・スペシャル ニュートラル・コース(ヘッジあり) 大和住銀ジャパン・スペシャル マーケット・コース(ヘッジなし) フレキシブル日本株ファンド 大和住銀 / FOFs 用日本株MN(適格機関投資家限定) 大和住銀 FOF F用ジャパン・マーケット・ニュートラル(適格機関投資家限定) 合計	237,445,543円 143,392,515円 70,034,262円 12,056,388,685円 6,234,288,749円 18,741,549,754円
2.受益権の総数	18,741,549,754

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項	
項目	平成31年 1 月25日現在
1 . 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2 . 時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引等関係に関する注記に記載しております。(3)金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

(デリバティブ取引等関係に関する注記) ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(株式関連)

			平成31年	¥ 1 月25日現在	
区分	種類	契約額等 1 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益 ² (円)

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

市場取引	株価指数先物取引 買建 TOPIX	1,534,995,000	-	1,550,340,000	15,345,000
	合計	-	-	1,550,340,000	15,345,000

- 1 契約額等は、「大和住銀ジャパン・スペシャル・マザーファンド」の決算に伴う洗い替えを含みます。 2 評価損益は、「大和住銀ジャパン・スペシャル・マザーファンド」の計算期間の期首日から開示対象ファンドの中間計算期間末日までの期間に対応するものです。

(注)時価の算定方法

- 1) 先物取引の残高表示は、契約額によっております。
- 2)期末の評価においては、取引所の発表する計算日の清算値段等を用いております。

(1口当たり情報)

(· Hare s listle)
平成31年 1 月25日現在
1口当たり純資産額
3.3572円
「1口=1円(10,000口=33,572円)」

前へ <u>次へ</u>

2 ファンドの現況

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

純資産額計算書

(2019年3月末現在)

ς	MR	$C \supset$	マン	ドラッ	プ・F	オバ	`II ¬	- 株

資産総額	74,871,369,123 円
負債総額	100,890,079 円
純資産総額(-)	74,770,479,044 円
発行済数量	61,754,298,470 🛘
1単位当り純資産額(/)	1.2108 円

(参考)国内株式マザーファンド

資産総額	76,203,440,854 円
負債総額	1,382,827,701 円
純資産総額(-)	74,820,613,153 円
発行済数量	57,668,122,099
1 単位当り純資産額(/)	1.2974 円

SMBCファンドラップ・日本グロース株

資産総額	33,454,628,148 円
負債総額	40,607,802 円
純資産総額(-)	33,414,020,346 円
発行済数量	39,837,182,661
1 単位当り純資産額(/)	0.8388 円

(参考) SMAM/FOFs用日本グロース株F(適格機関投資家限定)

(2 3) - million in 1734 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7		
資産総額	32,851,759,474	田
負債総額	75,258,106	田
純資産総額(-)	32,776,501,368	田
発行済口数	17,673,613,370	П
1口当たり純資産額(/)	1.8545	円
(1万口当たり純資産額)	(18,545	円)

SMBCファンドラップ・日本中小型株

資産総額	9,982,466,343	田
負債総額	12,195,240	田
純資産総額(-)	9,970,271,103	田
発行済数量	6,787,245,866	П
1 単位当り純資産額(/)	1.4690	円

(参考)日興アセット/FOFs用日本中小型株F(適格機関投資家限定)

(2) 3) AXX (2) 1 1 1 1 2 M (2) (2) (AXX (2) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	N1X 5 1 K/C /	
資産総額	6,007,914,159	团
負債総額	14,078,314	迅
純資産総額(-)	5,993,835,845	迅
発行済口数	7,401,270,659	П
1口当たり純資産額(/)	0.8098	円

(参考)SBI/FOFs用日本中小型株F(適格機関投資家限定)

資産総額	3,843,204,516 円	9
負債総額	8,703,769 円	9
純資産総額(-)	3,834,500,747 円	9
発行済口数	5,259,131,239]
1口当たり純資産額(/)	0.7291 F	9
(1万口当たり純資産額)	(7,291 円)

SMBCファンドラップ・米国株

資産総額	66,556,272,307 円
負債総額	85,428,763 円
純資産総額(-)	66,470,843,544 円
発行済数量	28,603,948,733 🛚
1単位当り純資産額(/)	2.3238 円

SMBCファンドラップ・欧州株

- · · · - · · · · · · · · · · · · · · ·	
資産総額	18,587,097,179 円
負債総額	16,510,379 円
純資産総額(-)	18,570,586,800 円
発行 溶数量	16.973.085.437

	三井住石
1単位当り純資産額(/)	1.0941 F
1単位当り純資産額(/)	1.0941
参考)シュローダー / FOF s 用欧州株 F (適格機関投資	,
資産総額	18,195,959,173 円
負債総額	39,151,301 円
純資産総額(-)	18,156,807,872 円
発行済口数	16,592,572,488 🛚
1口当たり純資産額(/)	1.0943 円
MBCファンドラップ・新興国株	
資産総額	11,835,934,449 F
負債総額	18,696,706 F
純資産総額(-)	11,817,237,743 F
	10,519,907,697
1単位当り純資産額(/)	1.1233 F
参考)GIM/FOFs用新興国株F(適格機関投資家阿	見定)
資産総額	6,607,288,085 F
負債総額	18,997,282 F
純資産総額(-)	6,588,290,803 F
発行済口数	5,679,646,693
1 口当たり純資産額(/)	1.1600 F
MAD C フーンドニップ ロナ体	
MBCファンドラップ・日本債 資産総額	212,127,367,925 F
負債総額 (本次会議会)	220,878,081 F
純資産総額(-)	211,906,489,844 F
発行済数量 	180,109,988,388
1単位当り純資産額(/)	1.1765 F
参考)三井住友/FOFs用日本債F(適格機関投資家阿	
資産総額	207,334,590,421 円
負債総額	214,535,928 円
純資産総額(-)	207,120,054,493 円
発行済口数 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	168,009,989,949
1口当たり純資産額(/)	1.2328 円
(1万口当たり純資産額)	(12,328 円)
MBCファンドラップ・米国債	
資産総額	24,870,388,217
負債総額	23,211,256 F
純資産総額(-)	24,847,176,961 F
発行済数量 	20,798,824,766
1単位当り純資産額(/)	1.1946 F
参考)ブラックロック / FOF s 用米国債 F (適格機関語	
	24,406,779,267 F
負債総額	41,269,722
	24,365,509,545 F
	18,123,697,810
1 単位当たり純資産額(/)	1.3444 F
MBCファンドラップ・欧州債	
資産総額	17,353,016,454
負債総額	16,751,119 F
純資産総額(-)	17,336,265,335 F
発行済数量	14,353,143,351
1単位当り純資産額(/)	1.2078 F
参考)ドイチェ / FOF s 用欧州債 F (適格機関投資家F	限定)
資産総額	16,962,081,648 円
負債総額	31,811,047 円
純資産総額(-)	16,930,270,601 円

10,101,001,121
1.2555 円
(12,555 円)

発行済口数

資産総額	11,863,661,845	円
負債総額	10,892,152	円

13,484,867,124

		<u> </u>	
純資産総額(-)	11,852,769,693	円	
発行済数量	6,443,504,039		
1 単位当り純資産額(/)	1.8395	円	
			•

(参考) FOF s 用新興国債 F (適格機関投資家限定)

資産総額	11,660,726,770 円
負債総額	24,676,327 円
純資産総額(-)	11,636,050,443 円
発行済口数	5,924,216,091
1口当たり純資産額(/)	1.9642 円

SMBCファンドラップ・J-REIT

資産総額	10,899,743,583 円
負債総額	13,583,783 円
純資産総額(-)	10,886,159,800 円
発行済数量	7,379,315,625
1 単位当り純資産額 (/)	1.4752 円

(参考) J-REITマザーファンド

資産総額	10,899,399,723	円
負債総額	6,928,136	円
純資産総額(-)	10,892,471,587	円
発行済数量	6,979,889,777	П
1 単位当り純資産額(/)	1.5606	円

SMBCファンドラップ・G-REIT

資産総額	11,614,045,360 円
負債総額	10,160,689 円
純資産総額(-)	11,603,884,671 円
発行済数量	9,739,351,809
1 単位当り純資産額(/)	1.1914 円

(参考)大和住銀/プリンシパルFOFs用外国リートF(適格機関投資家限定)

資産総額	11,545,757,696	円
負債総額	23,039,343	円
純資産総額(-)	11,522,718,353	円
発行済数量	10,086,914,803	
1 単位当り純資産額(/)	1.1423	円

SMBCファンドラップ・コモディティ

資産総額	4,459,107,055	田
負債総額	6,966,095	田
純資産総額(-)	4,452,140,960	円
発行済数量	10,701,997,800	П
1 単位当り純資産額(/)	0.4160	田

(参考)パインブリッジ / FOF s 用コモディティ F (適格機関投資家限定)

() 3 / / () 2 / / () 3 / () 3 / () 1 / () () () ()	从	
資産総額	4,352,026,510	円
負債総額	9,896,662	円
純資産総額(-)	4,342,129,848	円
発行済数量 (口)	10,711,713,389	П
1口当たり純資産額(/)	0.4054	円
(1万口当たりの純資産額)	(4,054	円)

(注) の資産には、有価証券の評価損益が含まれています。

SMBCファンドラップ・ヘッジファンド

資産総額	55,716,257,146 円
負債総額	58,786,616 円
純資産総額(-)	55,657,470,530 円
発行済数量	54,866,805,227
1単位当り純資産額(/)	1.0144 円

(参考)大和住銀/FOF s 用日本株MN(適格機関投資家限定)

資産総額	54,986,825,178 円
負債総額	479,811,790 円
純資産総額(-)	54,507,013,388 円
発行済数量	47,880,330,186
1単位当り純資産額(/)	1.1384 円

三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(参考) キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

資産総額	4,336,247,787 円
負債総額	136,662,161 円
純資産総額(-)	4,199,585,626 円
発行済数量	4,129,971,003
1単位当り純資産額(/)	1.0169 円

<u>前へ</u>

第三部【委託会社等の情報】 第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

下線部は訂正部分を示します。

< 訂正前 >

(2019年4月1日現在(予定))

(以下略)

<訂正後>

(2019年4月1日現在)

(以下略)

2 事業の内容及び営業の概況

原届出書の内容は下記事項の内容に訂正されます。

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者として投資運用業および投資助言業務を行っています。また、「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業にかかる業務を行っています。

委託会社は、2019年4月1日に大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三井住友DSアセットマネジメント株式会社に変更しました。

2019年3月29日現在における三井住友アセットマネジメント株式会社が運用を行っている投資信託 (親投資信託は除きます)は、以下の通りです。

	本 数(本)	純資産総額(円)
追加型株式投資信託	467	5,759,755,732,324
単位型株式投資信託	92	523,512,840,677
追加型公社債投資信託	1	28,812,487,686
単位型公社債投資信託	115	311,786,512,725
合 計	675	6,623,867,573,412

(ご参考)

2019年3月29日現在における大和住銀投信投資顧問株式会社が運用を行っている投資信託(親投資信託は除きます)は、以下の通りです。

	本 数(本)	純資産総額(円)
追加型株式投資信託	309	2,926,233,606,958
単位型株式投資信託	21	57,872,142,748
追加型公社債投資信託	-	-
単位型公社債投資信託	72	250,140,415,808

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

合 計	402	3,234,246,165,514
-----	-----	-------------------

3 委託会社等の経理状況

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

三井住友アセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三井住友DSアセットマネジメント株式会社に変更する予定です。

(以下略)

<訂正後>

三井住友アセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三井住友DSアセットマネジメント株式会社に変更しました。

(以下略)

5 その他

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

イ 定款の変更、その他の重要事項

(イ)定款の変更

(以下略)

b. 2019年 4 月 1 日付で、取締役の員数の上限を変更する等の定款の変更を行う予定です。

(ロ)その他の重要事項

三井住友アセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三井住友DSアセットマネジメント株式会社に変更する予定です。

(以下略)

<訂正後>

イ 定款の変更、その他の重要事項

(イ)定款の変更

(以下略)

b.2019年4月1日付で、取締役の員数の上限を変更する等の定款の変更を行いました。

(口)その他の重要事項

三井住友アセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三井住友DSアセットマネジメント株式会社に変更しました。

(以下略)

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

(1)受託会社

 名称	資本金の額(百万円)	事業の内容
口彻	<u>2018年 3 月末</u> 現在	事業の内台

(以下略)

<参考:再信託受託会社(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)の概要>

・資本金:51,000百万円(2018年3月末現在)

(以下略)

(2)投資顧問会社

(以下略)

資本金の額

2017年12月末現在:174百万米ドル(約19,707百万円)

(注)米ドルの円貨換算は、2018年10月末現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=113.26円)によります。

(以下略)

(3)販売会社

_),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
	名称	資本金の額(百万円) <u>2018年3月末</u> 現在	事業の内容

(以下略)

<訂正後>

(1)受託会社

名称	資本金の額(百万円) 2018年9月末現在	事業の内容

(以下略)

<参考:再信託受託会社(日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社)の概要>

・資本金:51,000百万円(2018年9月末現在)

(以下略)

(2)投資顧問会社

(以下略)

資本金の額

2018年12月末現在:174百万米ドル(約19,312百万円)

(注)米ドルの円貨換算は、2019年3月末現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=110.99円)によります。

(以下略)

(3)販売会社

名称	資本金の額(百万円) <u>2018年9月末</u> 現在	事業の内容
----	----------------------------------	-------

(以下略)

3 資本関係

下線部は訂正部分を示します。

<訂正前>

(持株比率5%以上を記載しています。)

該当事項はありません。(2019年4月1日現在(予定))

EDINET提出書類 三井住友 D S アセットマネジメント株式会社(E08957) 訂正有価証券届出書 (内国投資信託受益証券)

<訂正後>

(持株比率5%以上を記載しています。) 該当事項はありません。

以上

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 飯田 浩司 印業務執行社員

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・日本バリュー株の平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・日本バリュー株の平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

<u>次へ</u>

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 飯田 浩司 印

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・日本グロース株の平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・日本グロース株の平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

<u>次へ</u>

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 飯田 浩司 印業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・日本中小型株の平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・日本中小型株の平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

前へ <u>次へ</u>

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 飯田 浩司 印

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・米国株の平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・米国株の平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

前へ <u>次へ</u>

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 飯田 浩司 印業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・欧州株の平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・欧州株の平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

<u>前へ</u> 次へ

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 飯田 浩司 印 業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・新興国株の平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・新興国株の平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

前へ <u>次へ</u>

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 飯田 浩司 印業務執行社員

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・日本債の平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・日本債の平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

前へ <u>次へ</u>

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 飯田 浩司 印業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・米国債の平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・米国債の平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 飯田 浩司 印

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・欧州債の平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・欧州債の平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

前へ <u>次へ</u>

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 飯田 浩司 印業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・新興国債の平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・新興国債の平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

訂正有価証券届出書 (内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 飯田 浩司 印

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・J-REITの平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・J-REITの平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

前へ <u>次へ</u>

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 飯田 浩司 印 業務執行社員

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・G-REITの平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・G-REITの平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

<u>前へ</u> 次へ

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 飯田 浩司 印業務執行社員

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・コモディティの平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・コモディティの平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

<u>前へ</u> <u>次へ</u>

平成31年4月26日

三井住友DSアセットマネジメント株式会社 取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員 公認会計士 飯田 浩司 印

指定有限責任社員 公認会計士 佐藤 栄裕 印業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているSMBCファンドラップ・ヘッジファンドの平成30年9月26日から平成31年3月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、SMBCファンドラップ・ヘッジファンドの平成31年3月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間(平成30年9月26日から平成31年3月25日まで)の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

利害関係

三井住友DSアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

訂正有価証券届出書(内国投資信託受益証券)

(注 2) XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。

前へ